

とらぶる

1
Vol.

舞い降りた少女



JUMP COMICS

漫画 矢吹健太郎 脚本 長谷見沙貴

To LOVEる
-とらぶる-

1

舞い降りた少女

トラブル1
舞い降りた少女

トラブル2
愛の大脱出

トラブル3
銀河からの使者

トラブル4
放課後のメモリー

トラブル5
接近

トラブル6
狙われた少女

トラブル7
宇宙からの侵入者









トラブル1
舞い降りた少女
まいおりたしょうじょ

TO LOVEる
—とらぶる—



はあ…

いつみても
かわいいな
さいれんじはるな
西連寺春菜ちゃん

あの優しい
まなざし…

サラサラの
黒髪…

おしとやかな
仕種…
サイコーだぜ…

ゆうき
結城リト





誰^{だれ}がストーカーだ
クルア——!!

よォーッ！
今日^{こんにち}も昼間^{ひるま}から
ストーカーかア!?

お違^{ちが}うっての？



いつも通り^{どおり}
あこがれの
春菜^{はるな}ちゃんを
見てたんだろ？



ああ

決心^{けっしん}したんだ
オレ



タイミング？

う……うっせーな
今日^{きょう}はただ
見てたわけじゃ
ねーよ
タイミングを
伺^{うかが}ってたんだ

今日 春菜ちゃんに
告白する!!

ドーン

高校に入って
春菜ちゃんと
同じクラスになれた

1-A

中二の時から
スゲーうれしかった

日でもこんな事で
満足してちゃ
ダメなんだ

オレの気持ちを
伝えなきゃ
何も前進しない!!

伝えてやる

やつぱり
放課後かな...

今日こそ
春菜ちゃんに...

オレのこの

熱い想いを!!!



ハハハハ



キャハハハ



来たッ!!



よし...
言うぜ!

ドキ

ドキ

言うぜ!!

ドキ

ドキ

西連寺 オレ...
初めて見た時から



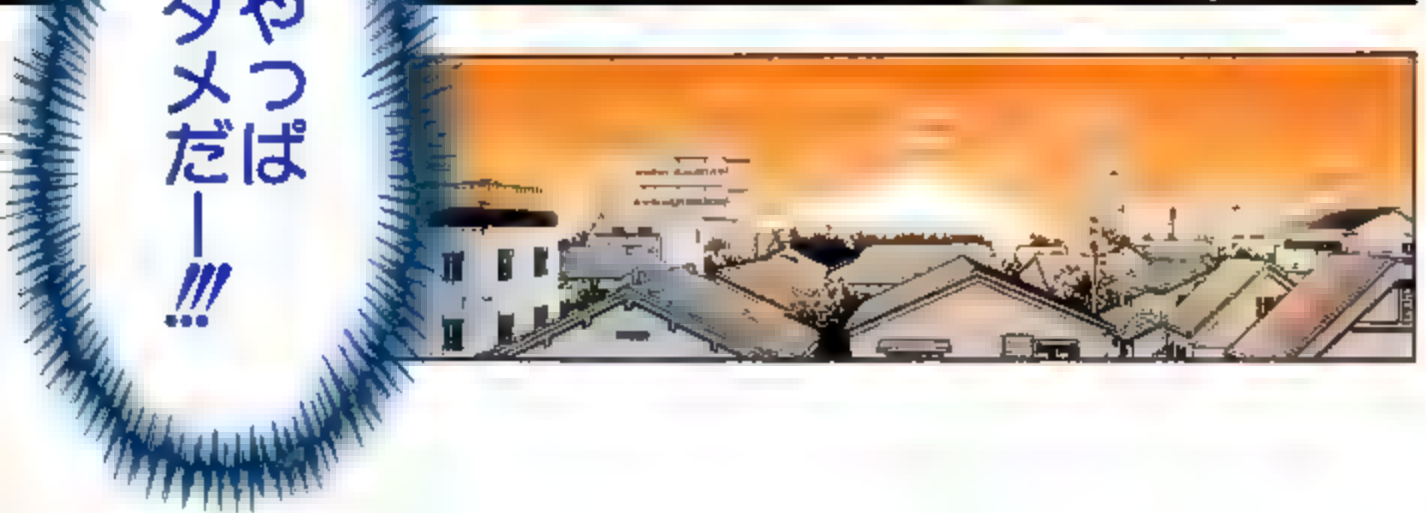
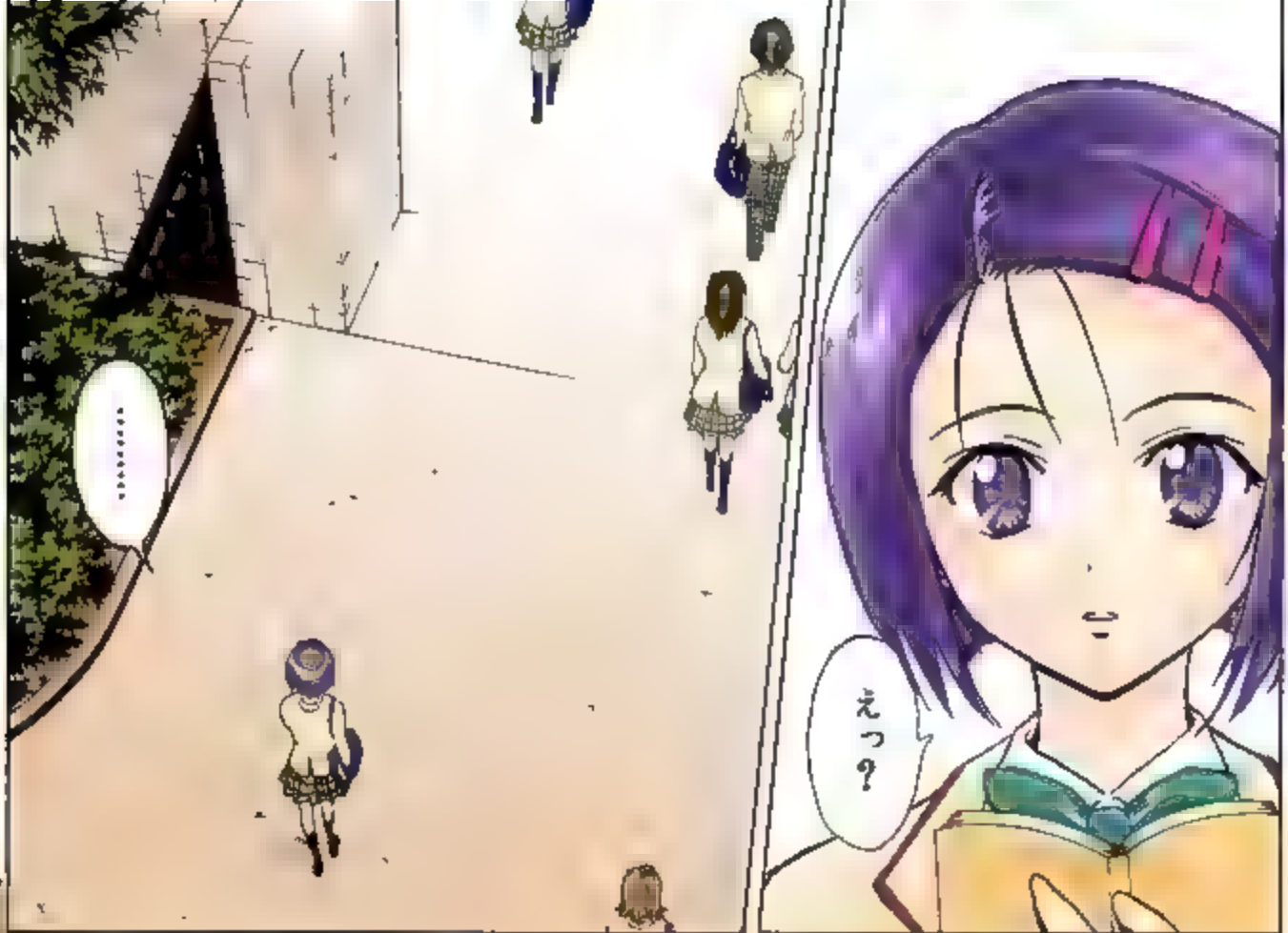
ずっと君の
ことが...

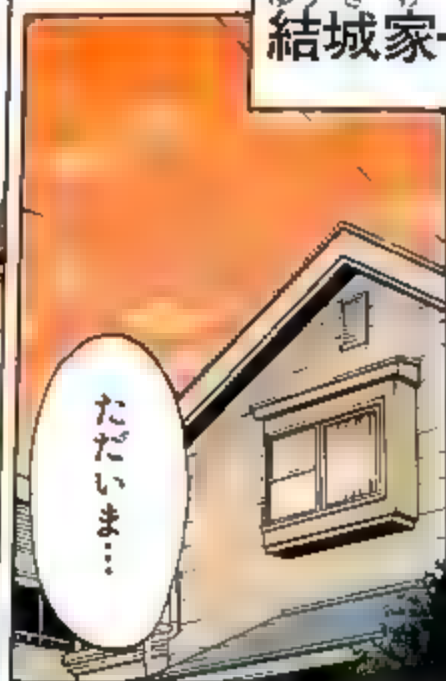
す...

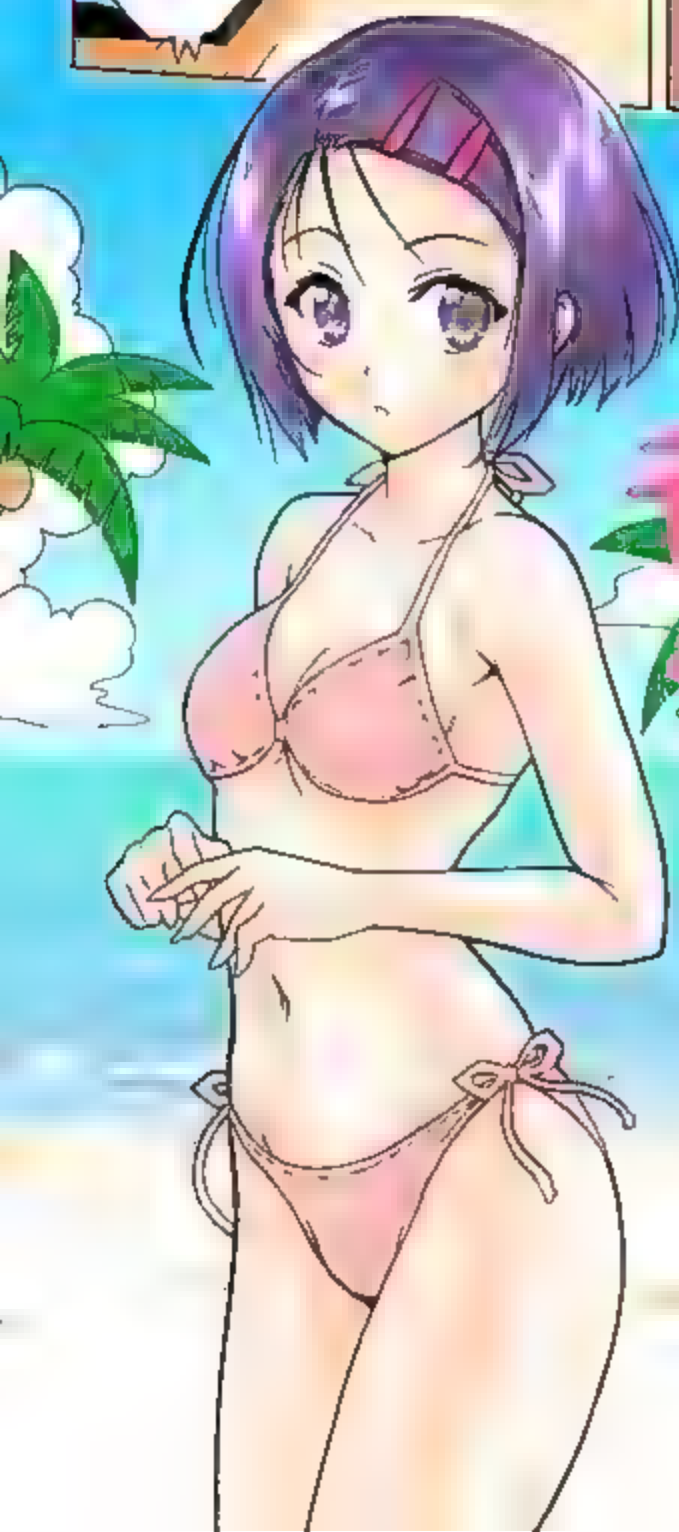
す...!!

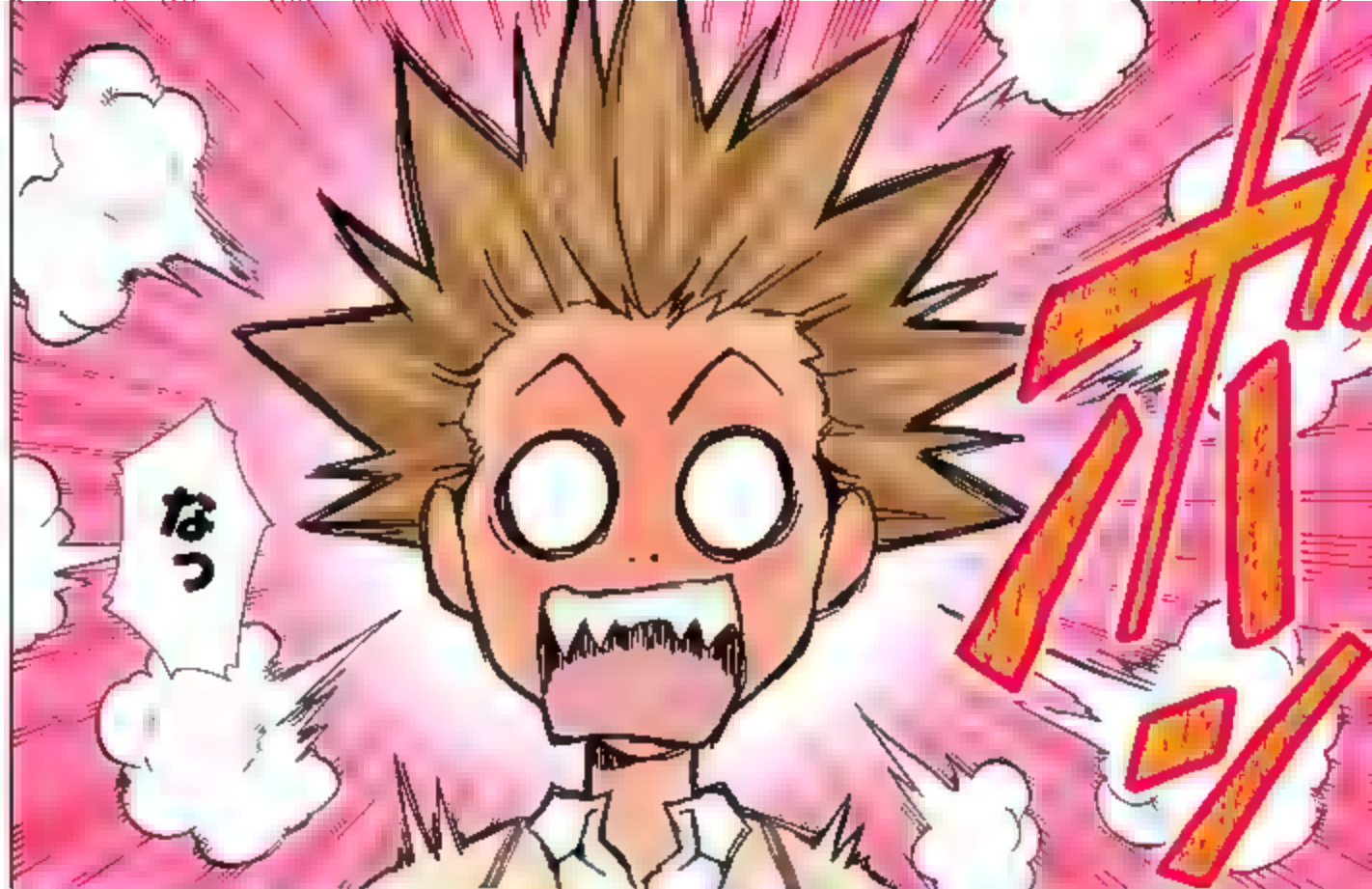
す...すす...











なっ



ちよっ…バ!!
何言ってんだっ!!!

ギヤハハハッ
やっぱ変わって
ねーじゃんか

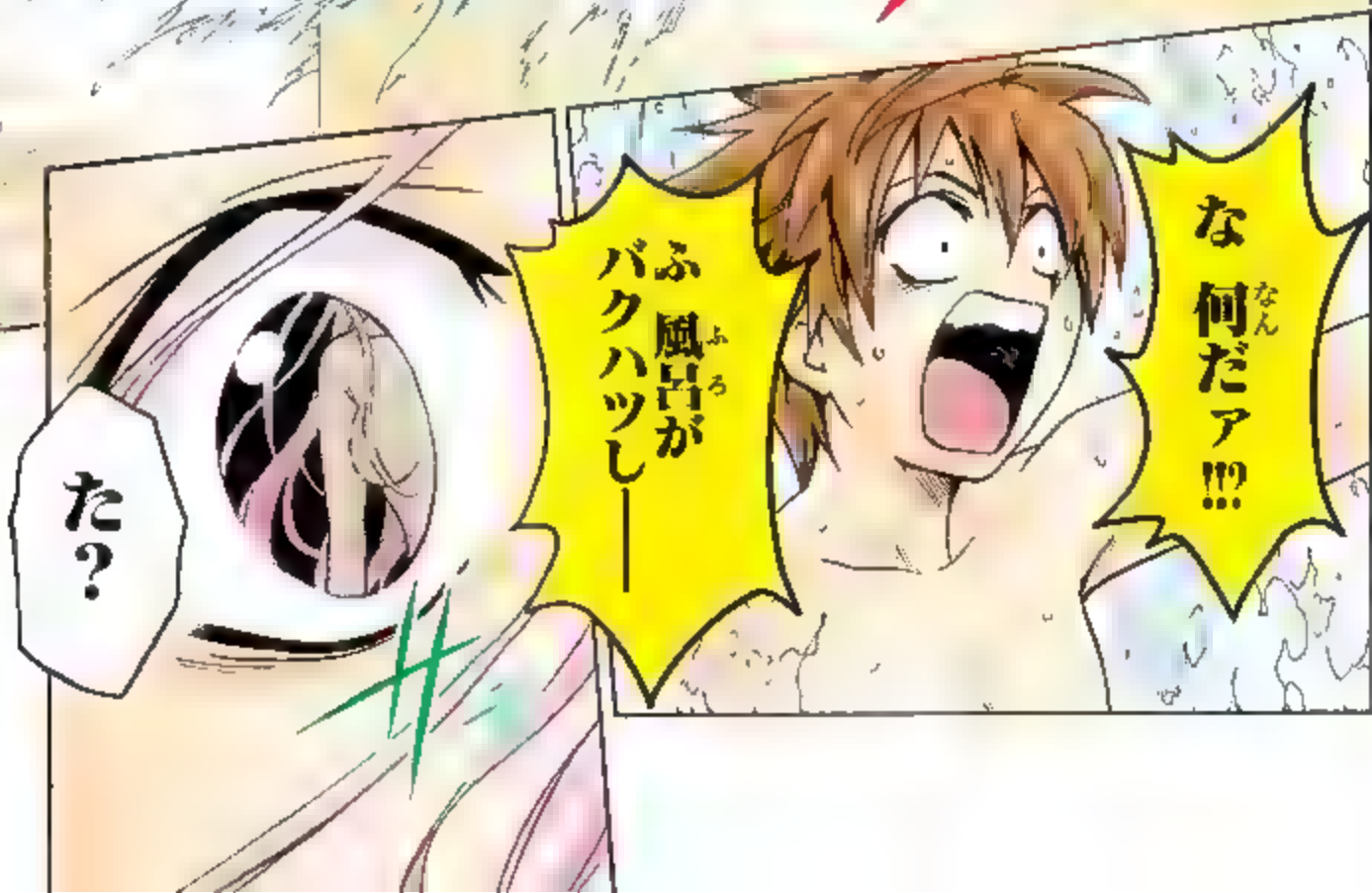
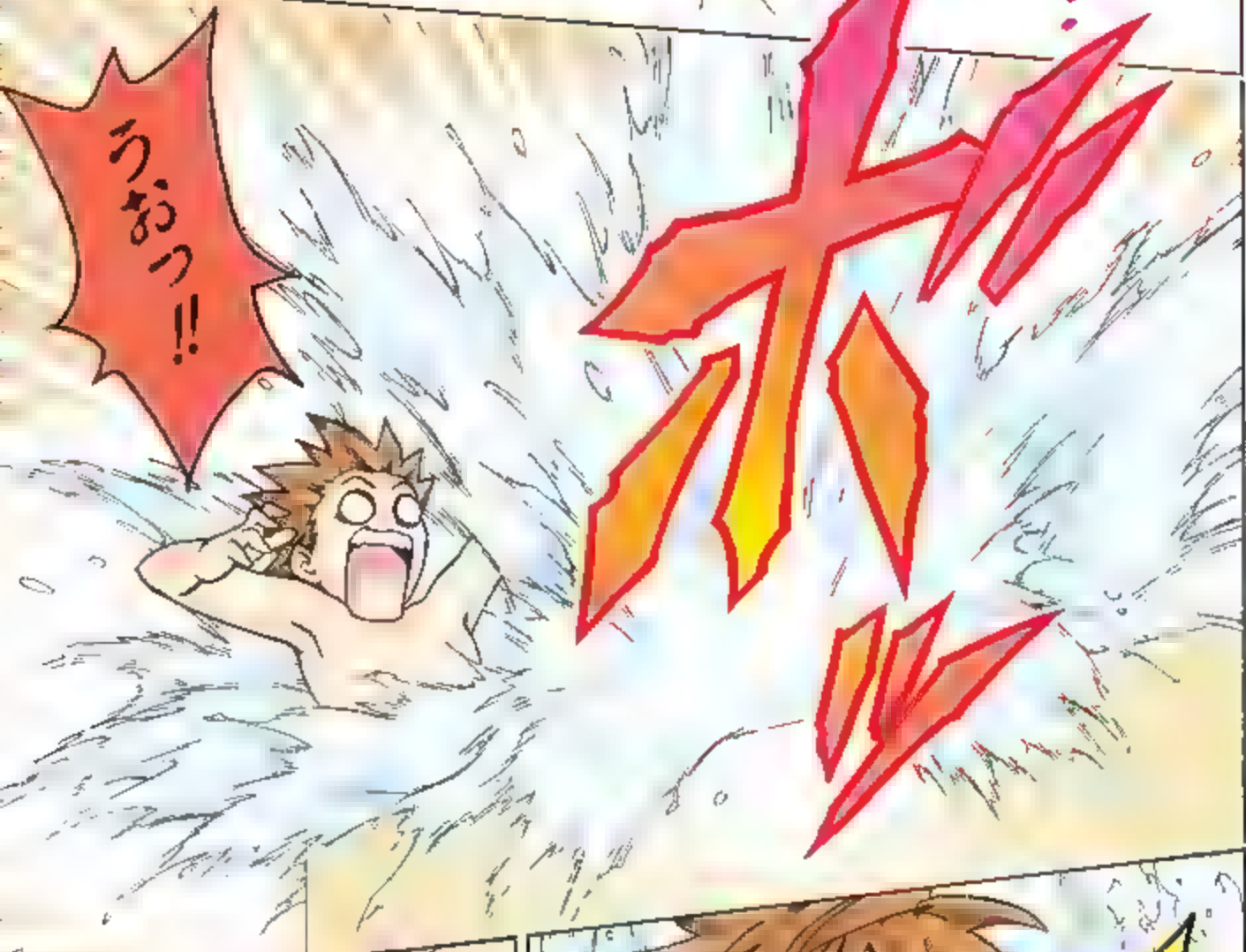
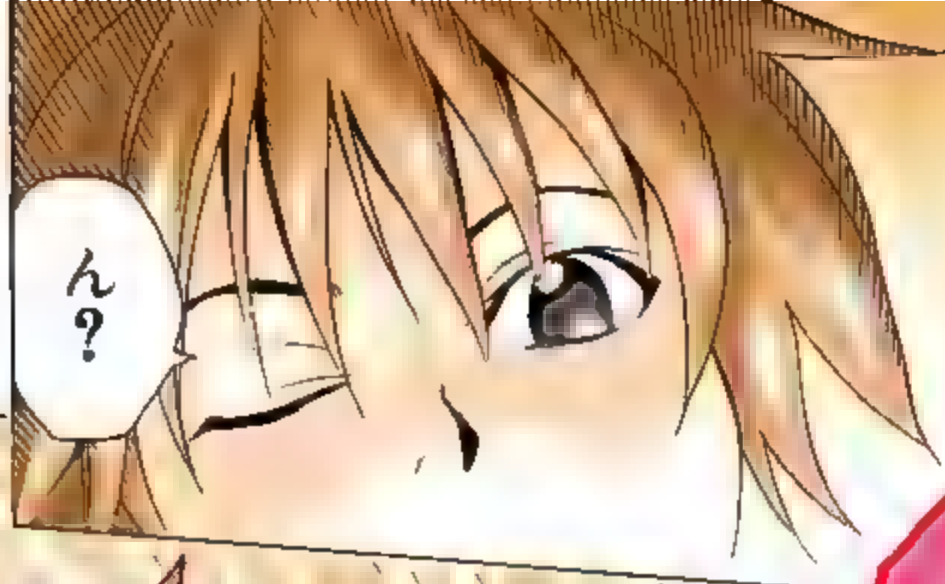
リトはもう少し
女に対して
免疫つけるべき
だね

告白なんてのは
それからだぜ



カポーン

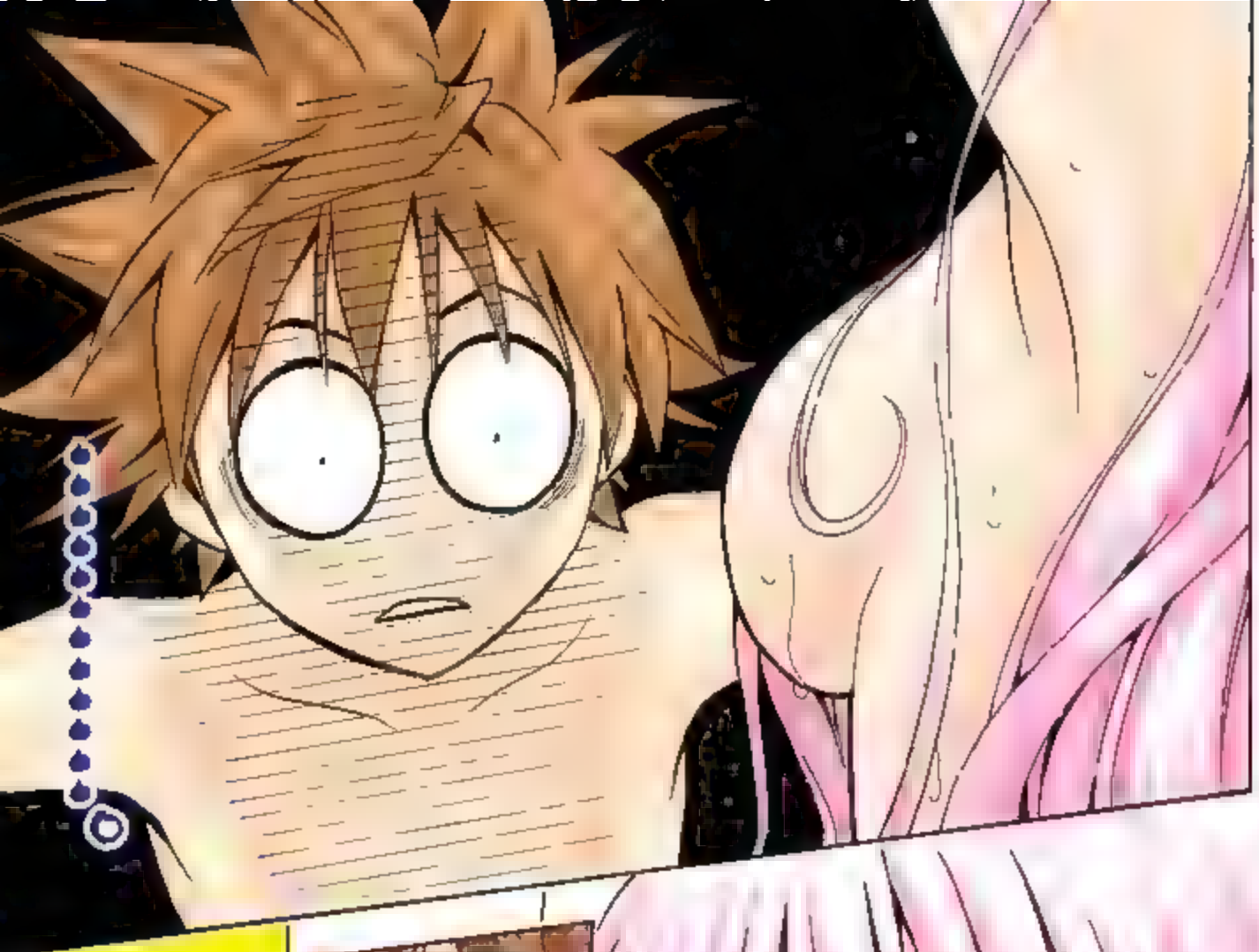


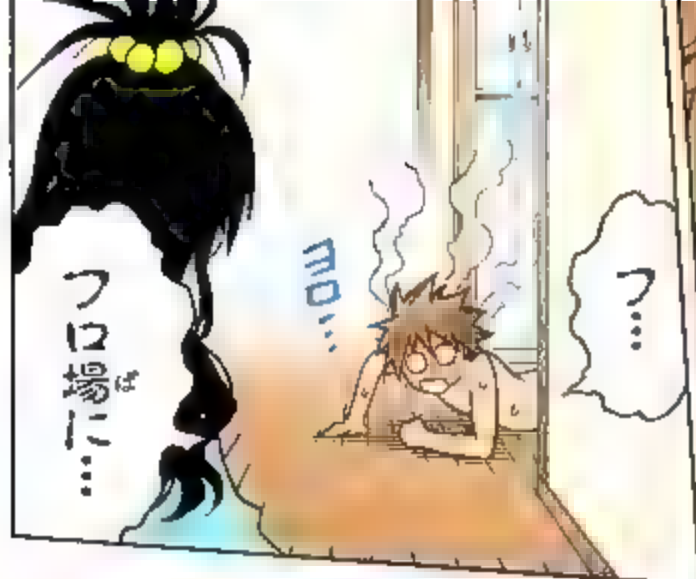


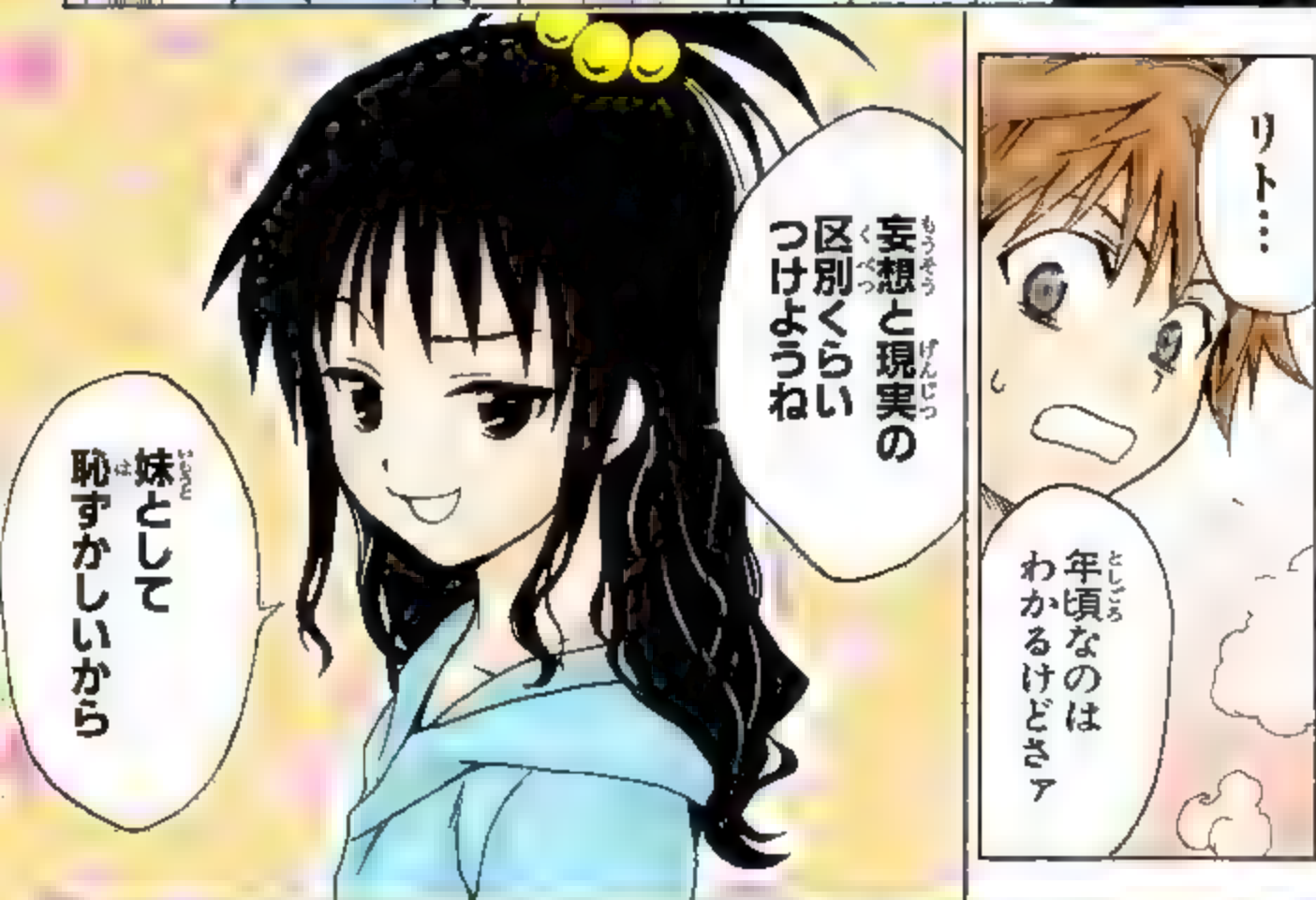
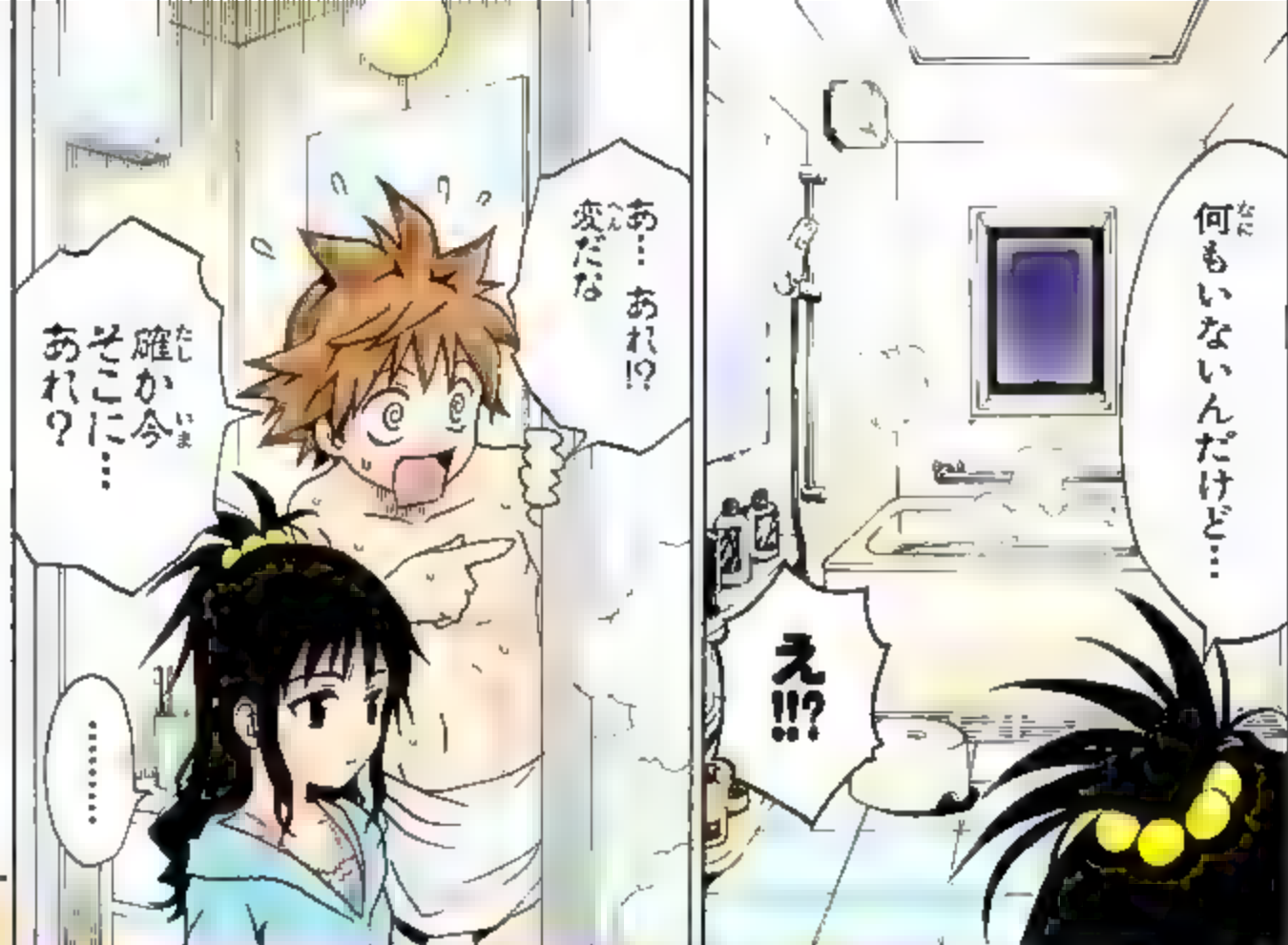


んーっ

脱出成功っ！







うーん…

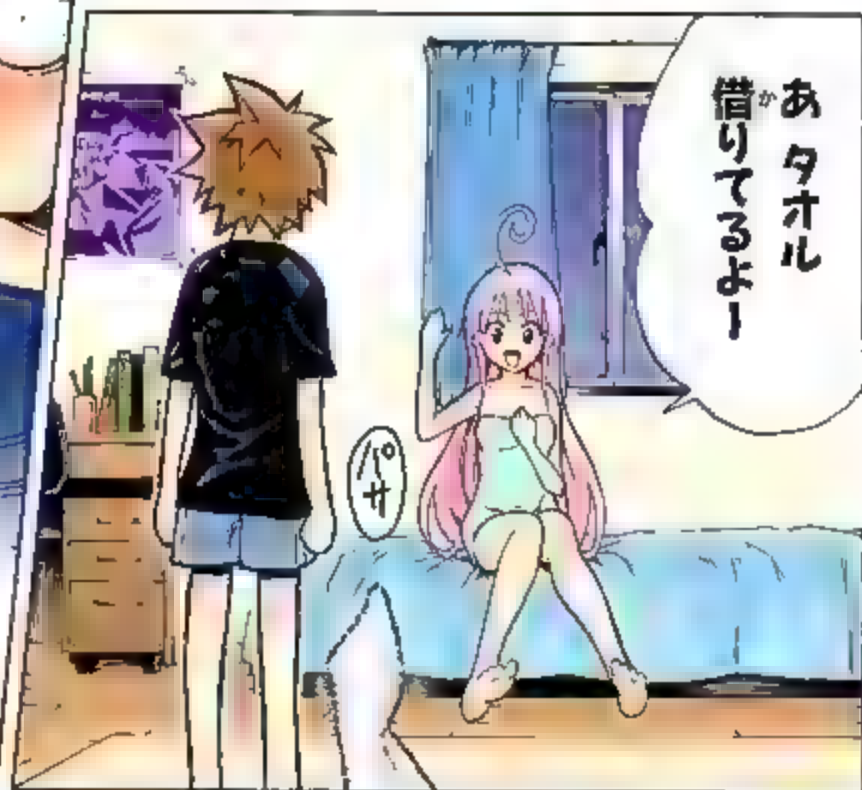
つかしいな
確かに見たと
思ったのに

あれがマジで
妄想だったと
したら…

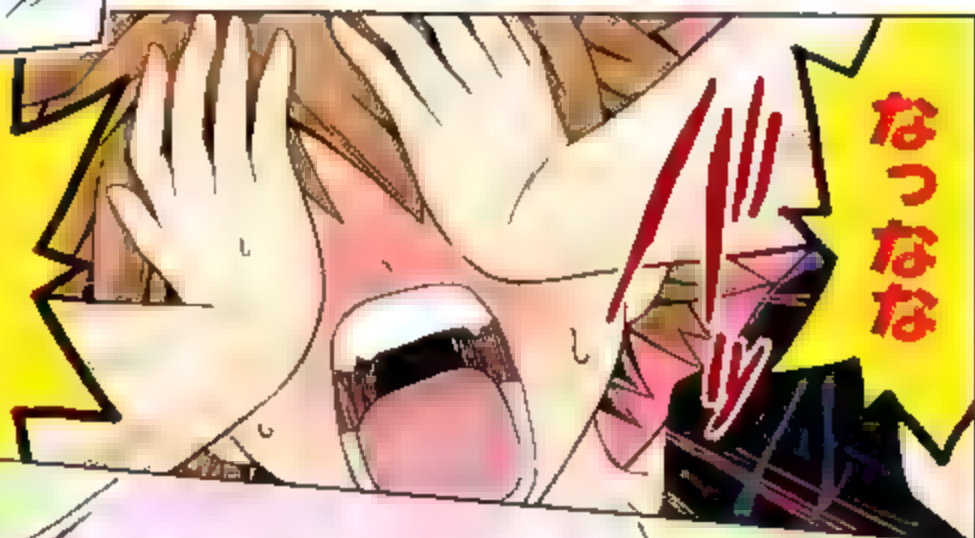
ヤバくねーか？
オレ……

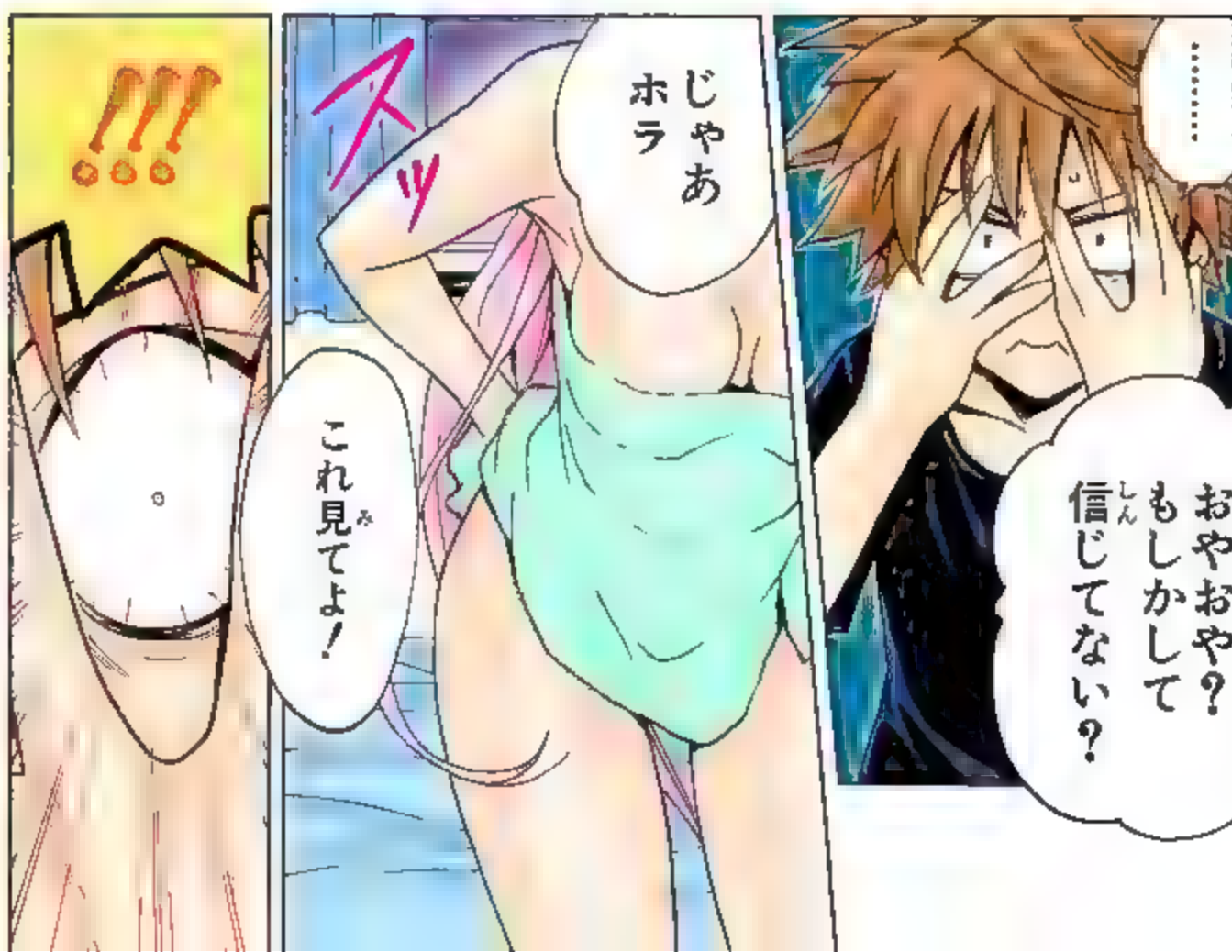
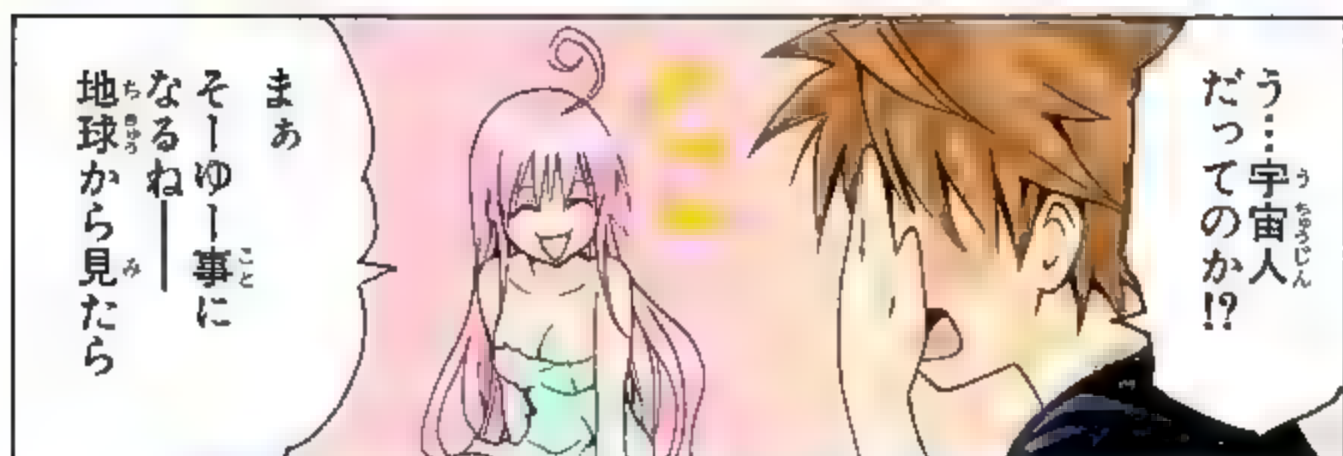
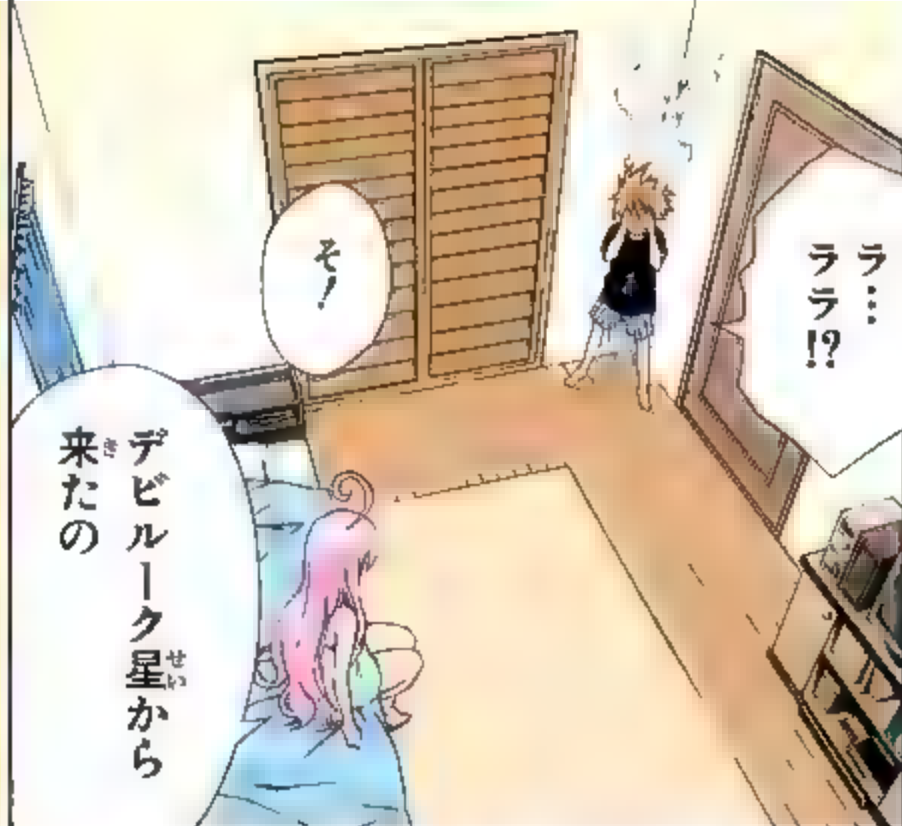
でもそれ以外
考えられね…

ふー！



何だ
お前エ!!!







あ別にシッポ
生えてるからって
満月見て変身したりは
しないからね

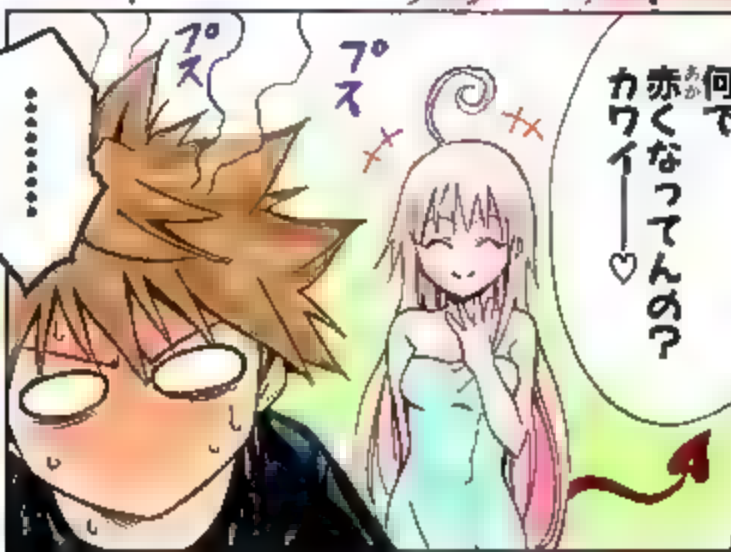
わわかった!

わかったから
隠せ!! 早く!!

なんで
赤くなってるの?
カワイー♡

フス

フス

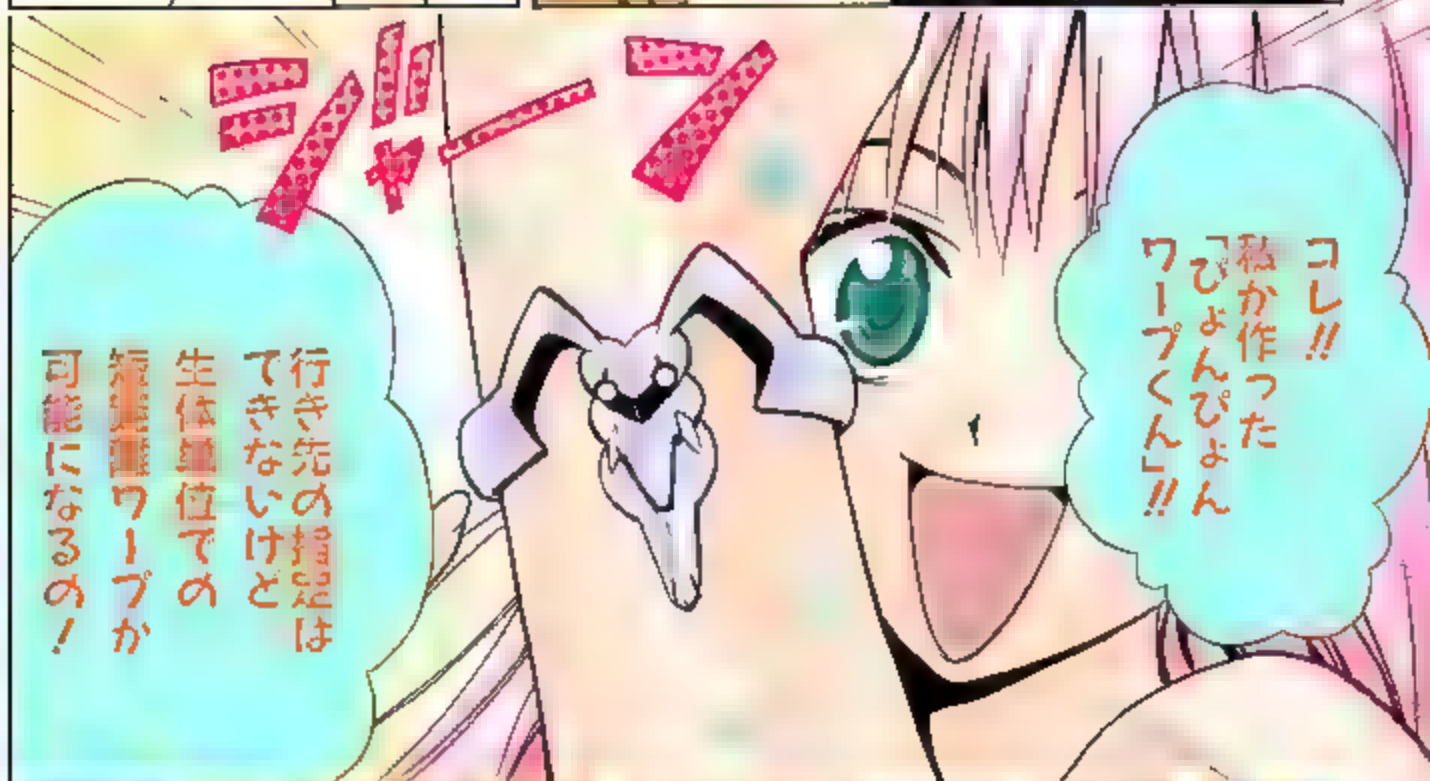




ほんとに宇宙人なら
なんでフロからいきなり
現れるんだよ

ああ
それはね

コレを
使ったの!



コレ!!
私が作った
「びよんびよん
ワープくん」!!

行き先の指定は
できないけど
生体単位での
短距離ワープが
可能になるの!



宇宙船から...?
何でそんな...



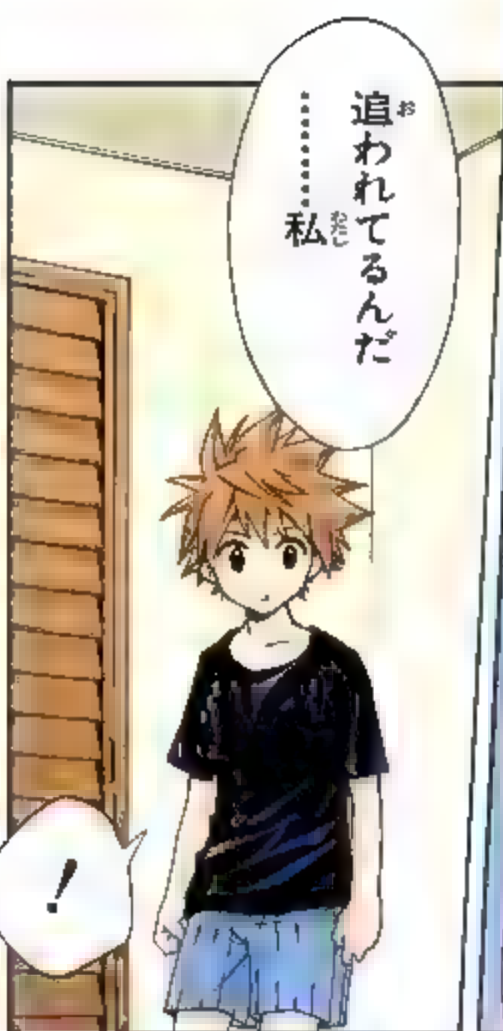
ワープ!?

そ!

宇宙船のバスルームで
これを使ったら
たまたまここのおフロに
ワープしたってワケ

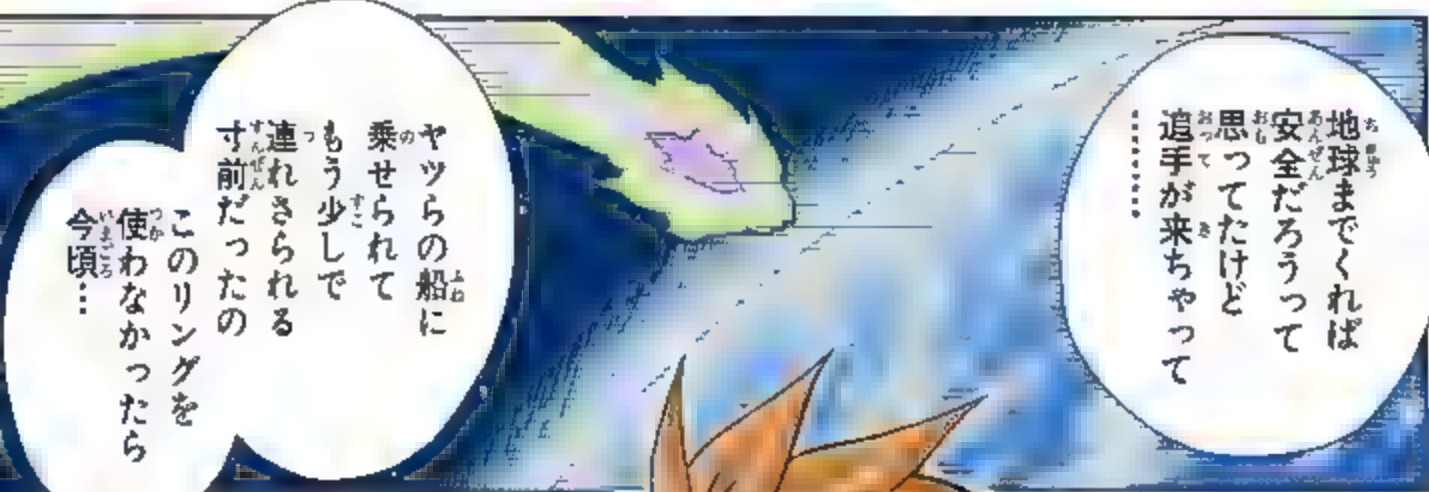


.....



追^おわれてるんだ
..... 私^{わたし}

!



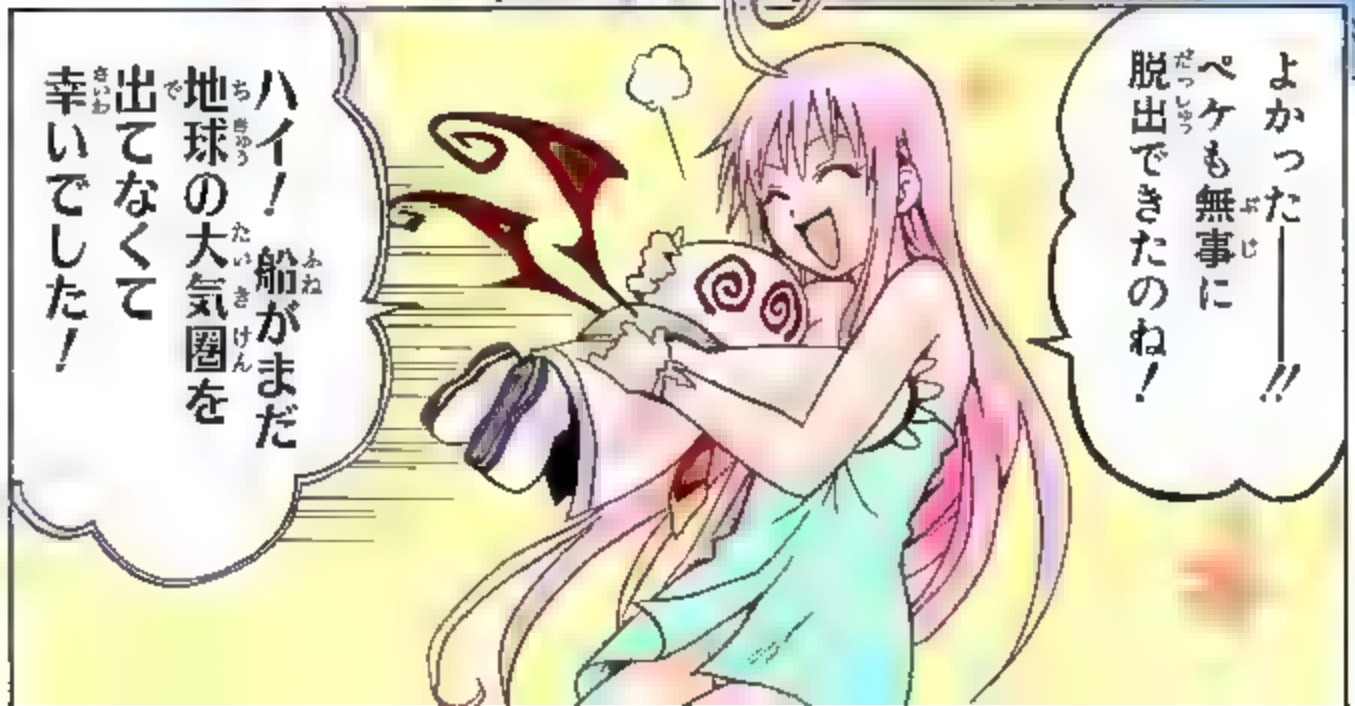
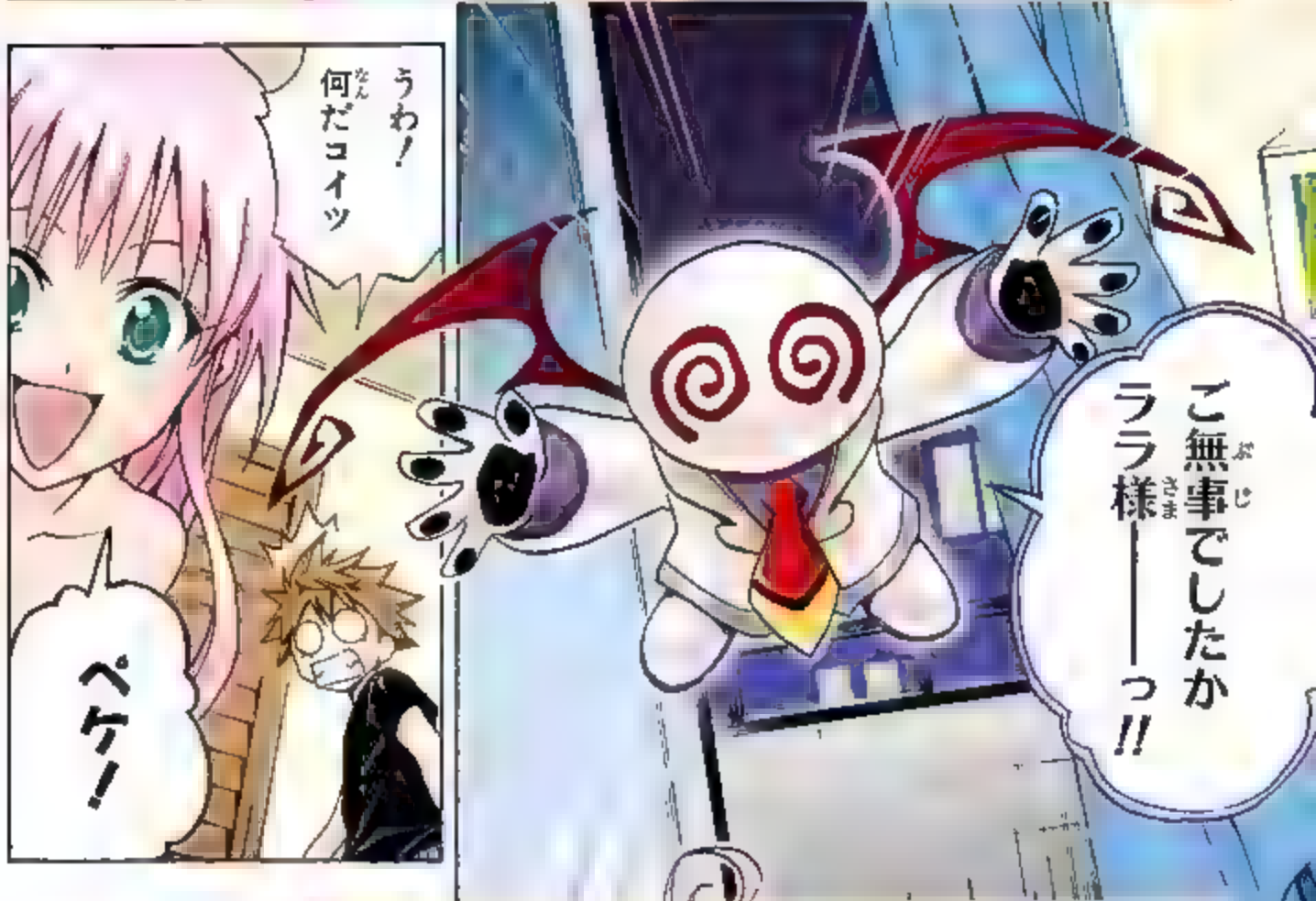
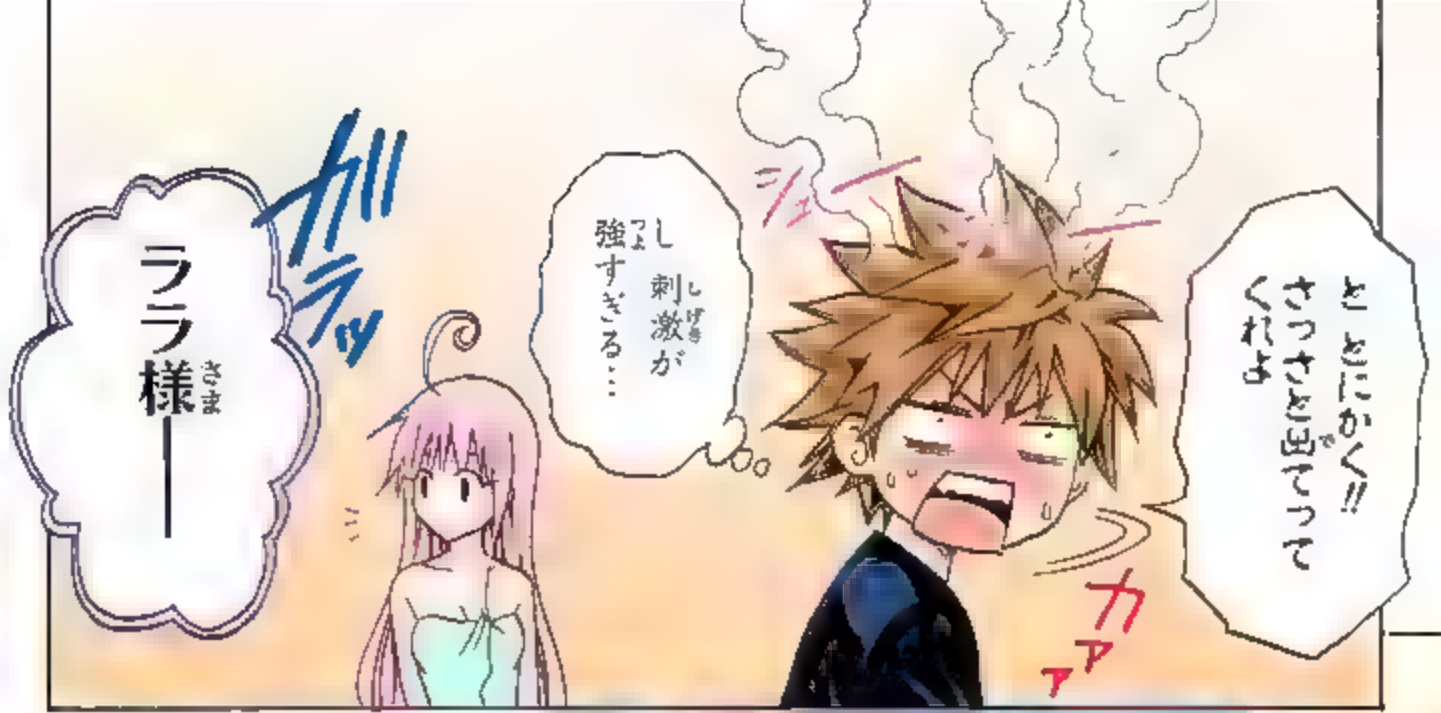
地球^{ちきゅう}までくれば
安全^{あんぜん}だろうって
思^{おも}ってたけど
追^{おっ}手が来^きちゃって
.....

ヤツ^{やつ}らの船^{ふね}に
乗^のせられて
もう少^{すこ}しで
連^つれさられる
寸^{すん}前^{ぜん}だったの
このリ^リン^ングを
使^{つか}わなかつたら
今^{いま}頃^{ころ}...

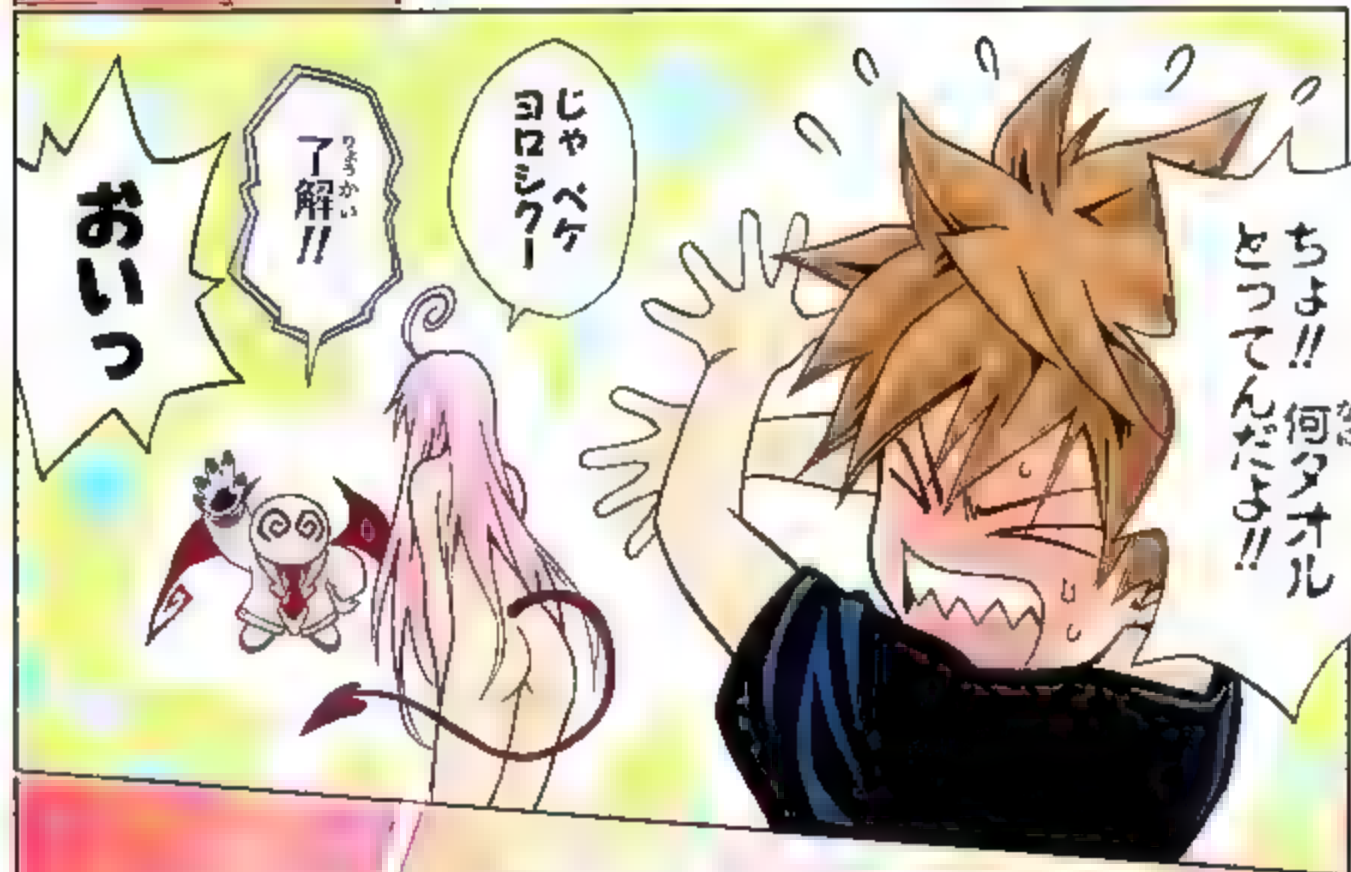
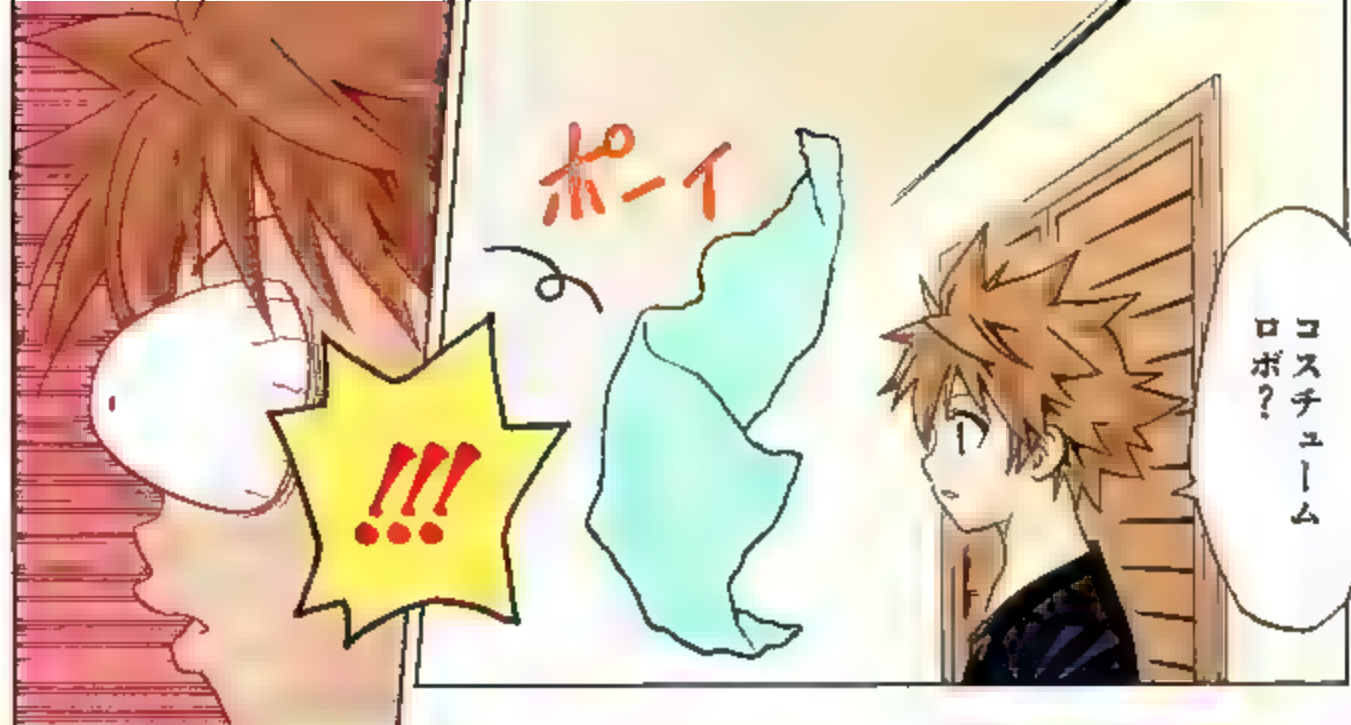


追^{おっ}手^て.....?

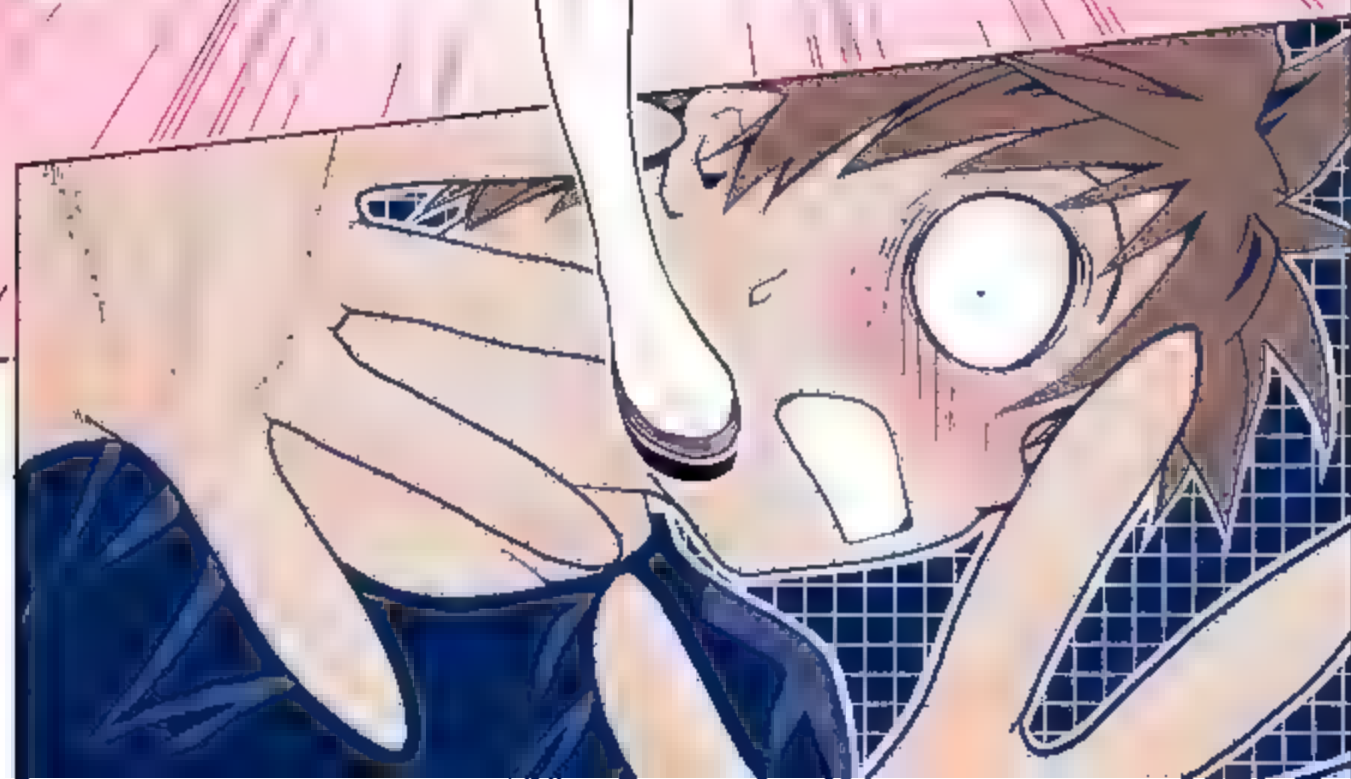


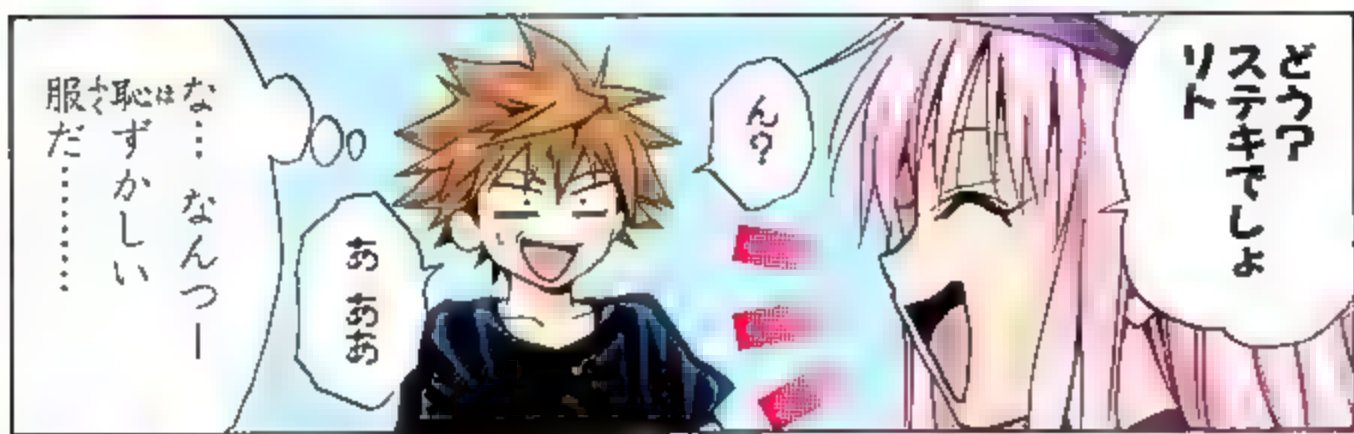


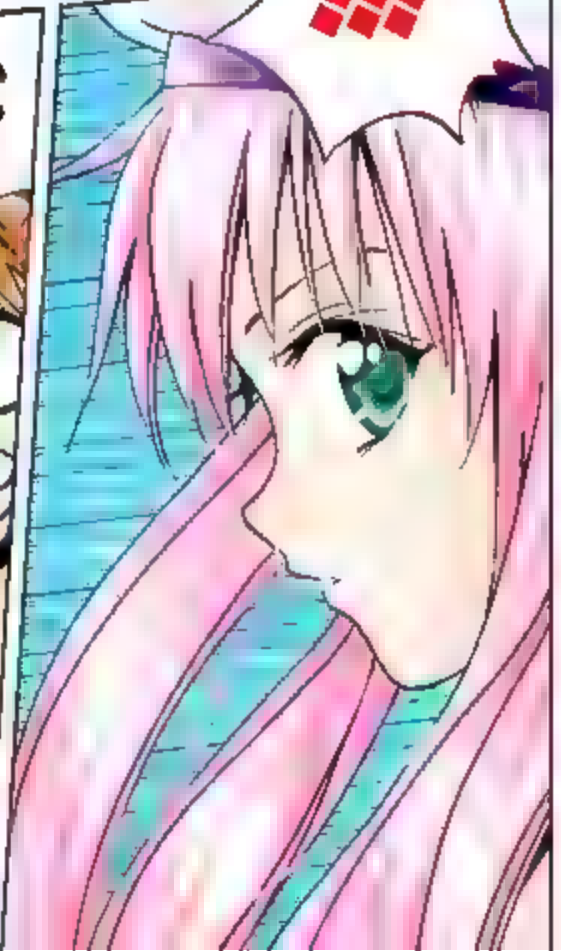
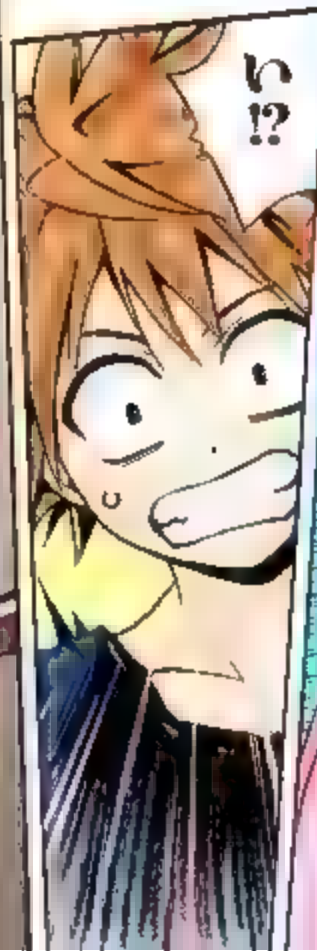




じゃーん!!









…全く
困ったお方だ



地球を出るまでは
手足を縛ってでも
あなたの自由を
封じておくべき
だった…



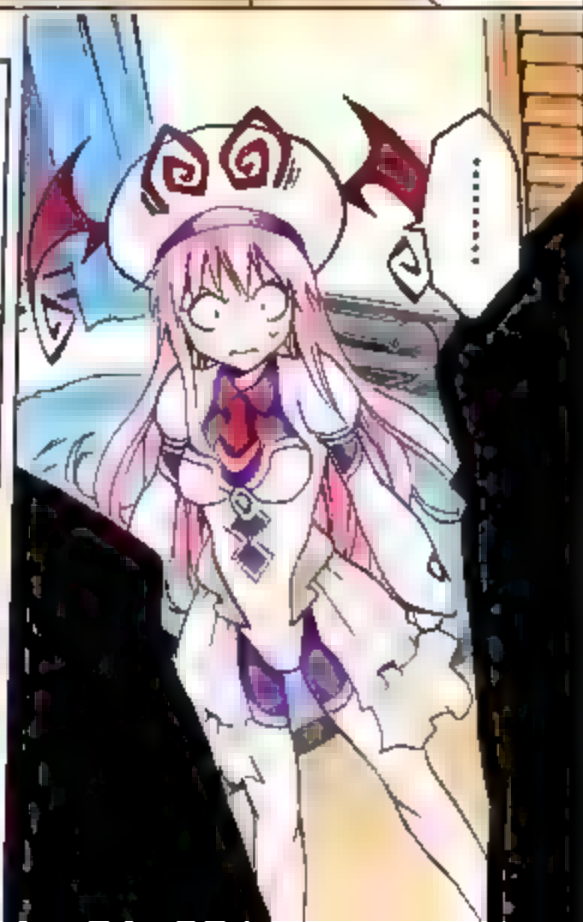
私言ったよね
くれぐれも尾行には
気をつけてって

…ハイ



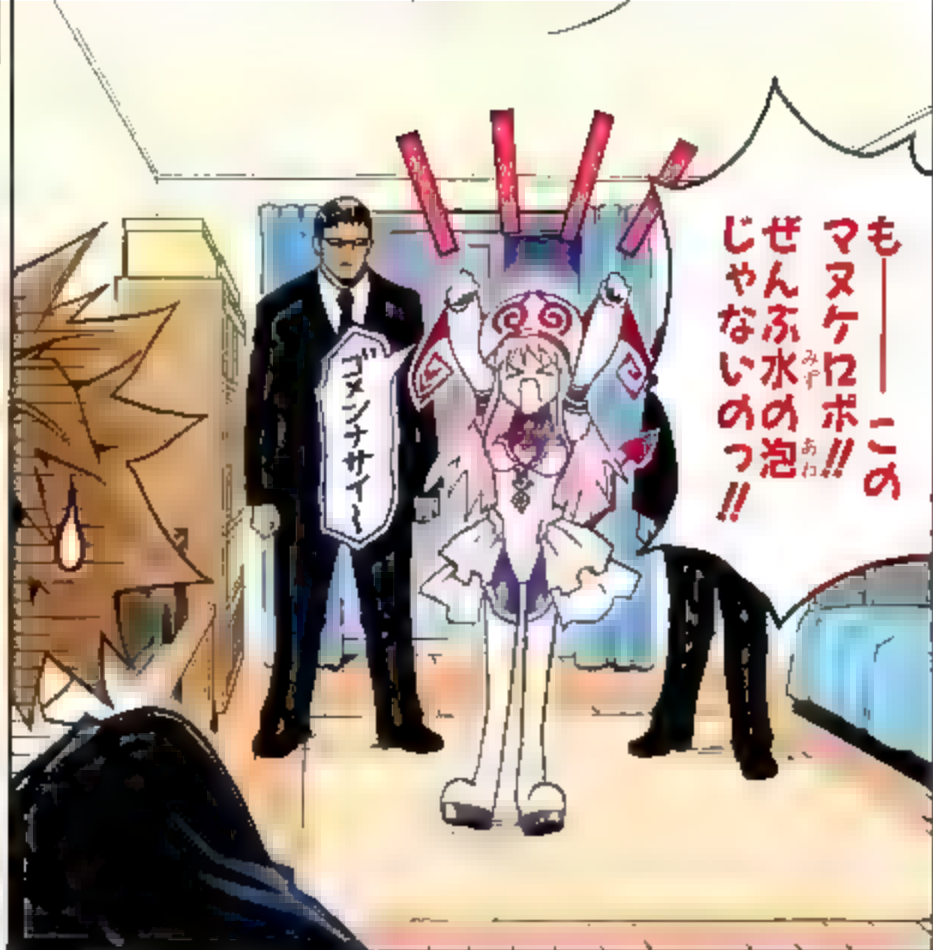
ペケ…

はっ
ハイ!





あ…あれが
あいつの言ってた
追手^{おっつけ}ってやつか



ラ…ララ様^{さま}
もう一度^{いまだ}リングを
使^{つか}っては?

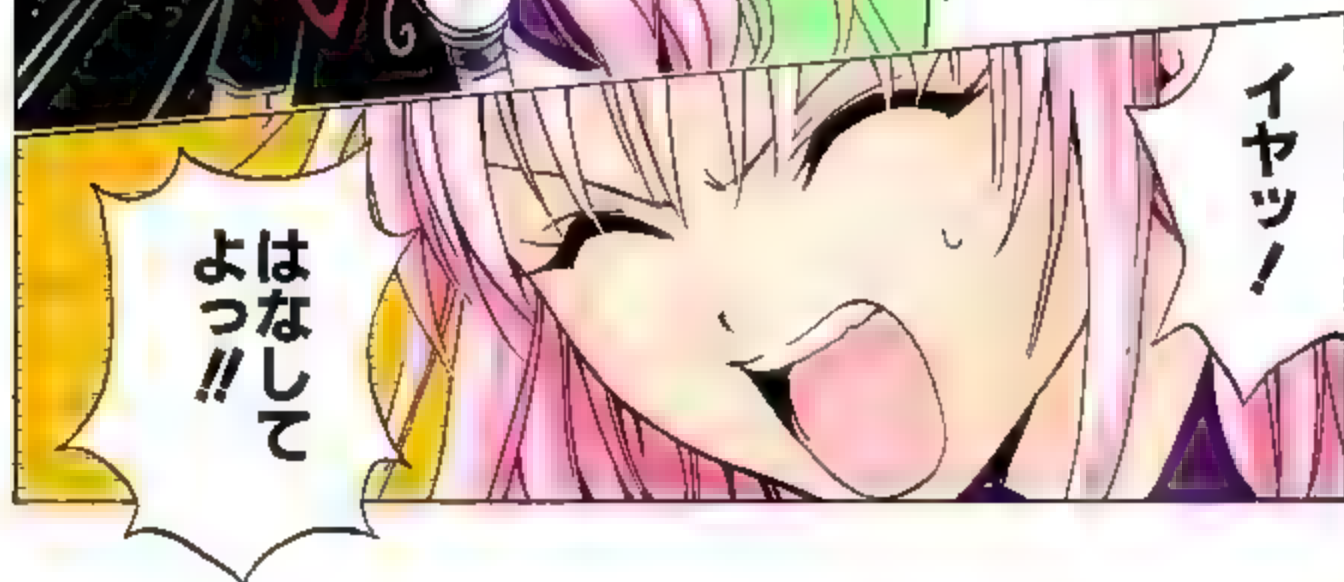
ムリよ…

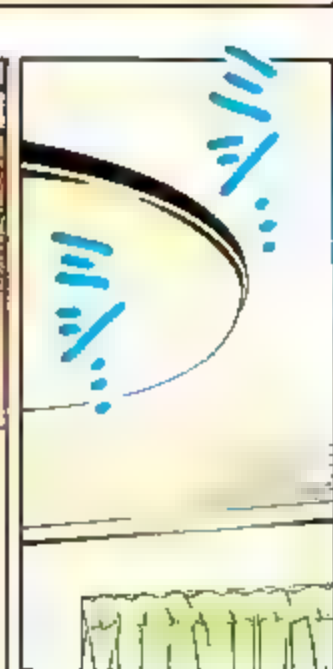
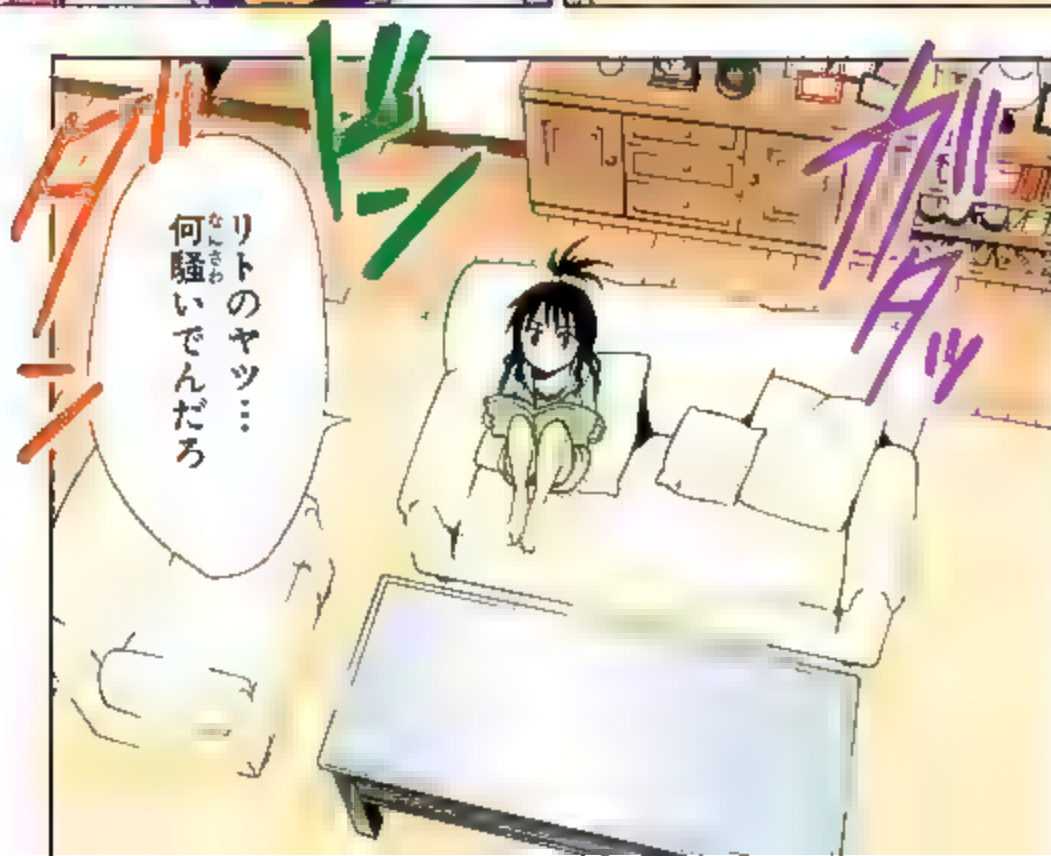
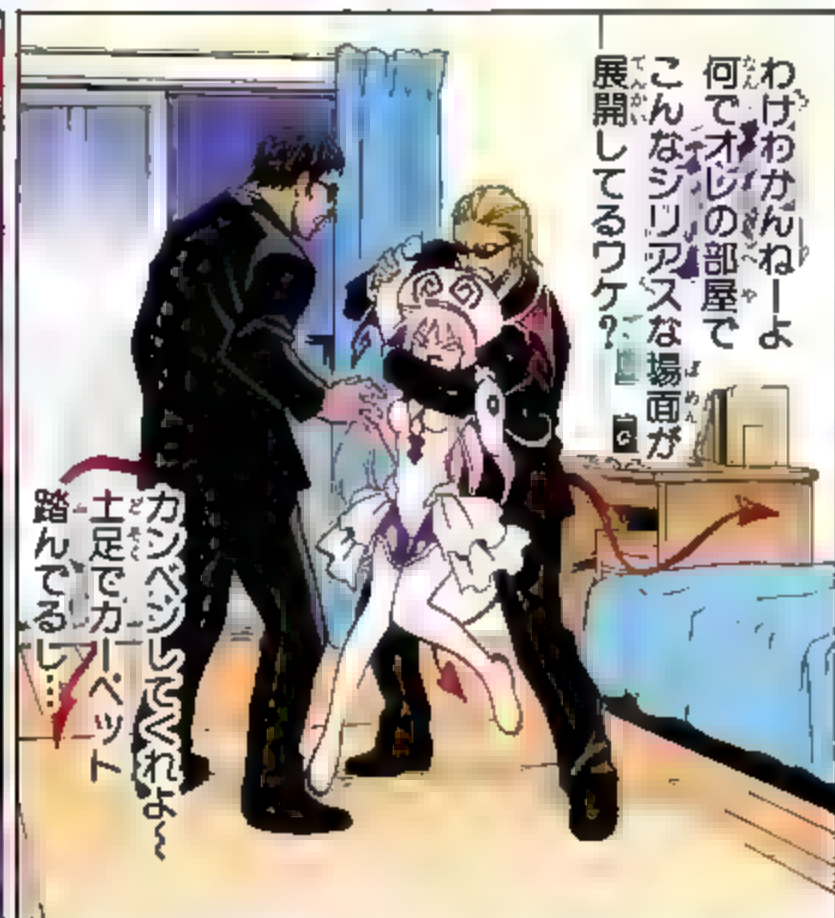


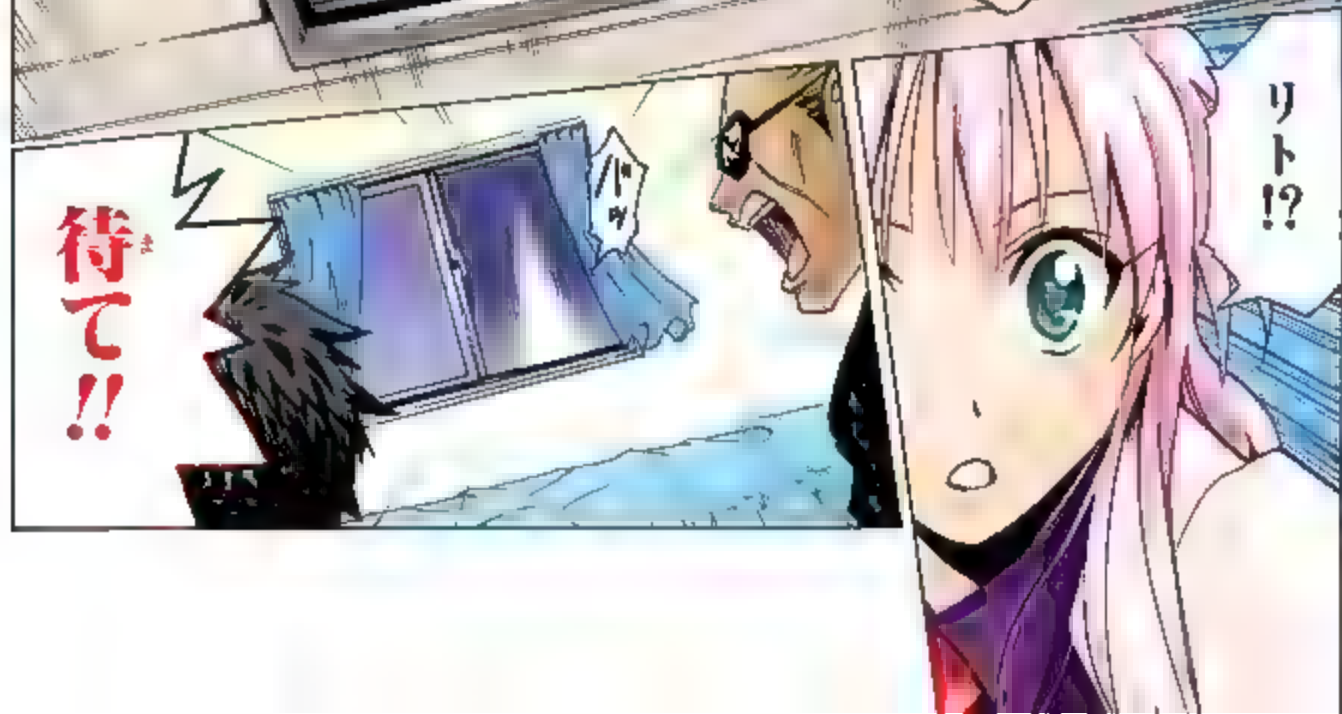
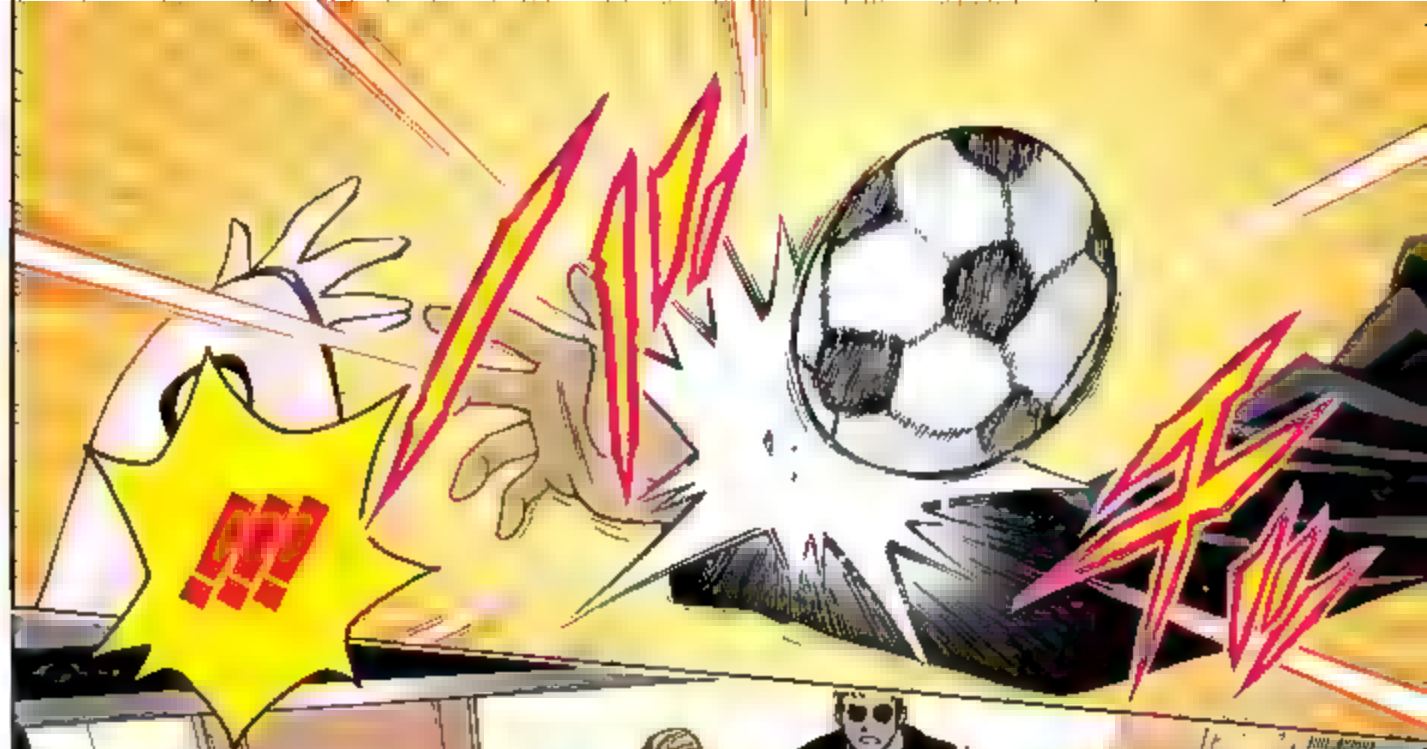
さあ

シリ…

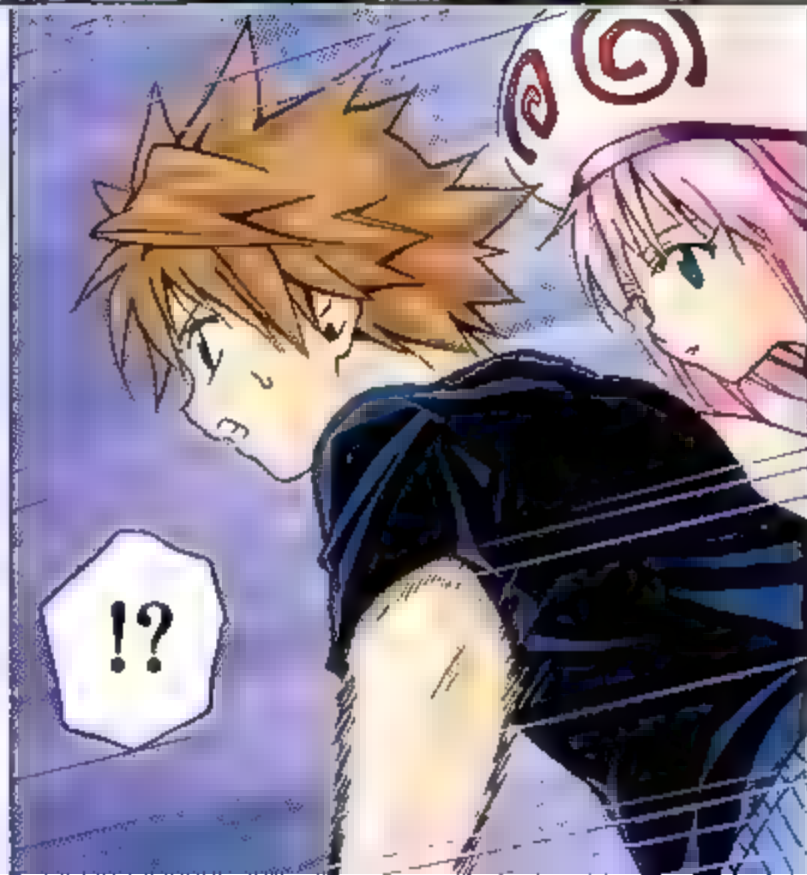
シリ…



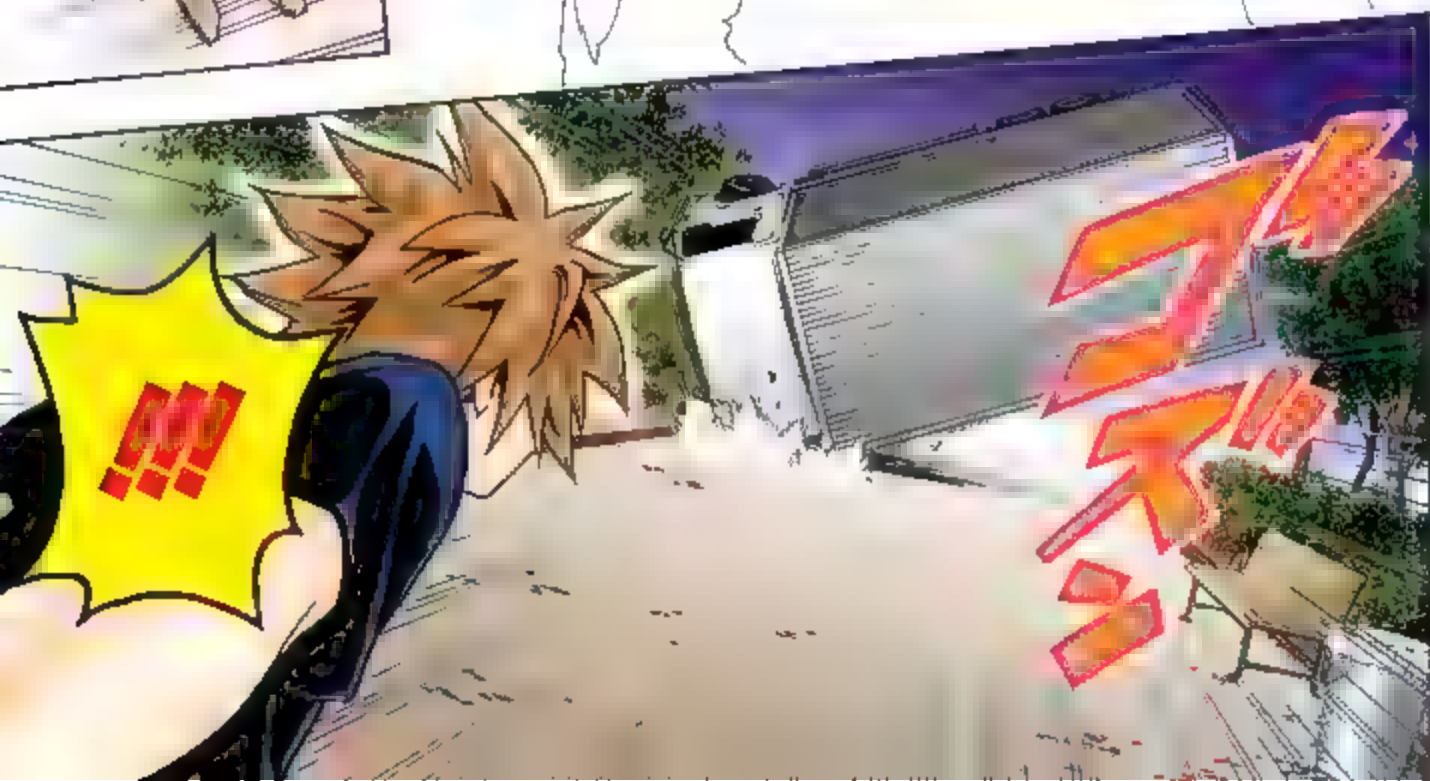
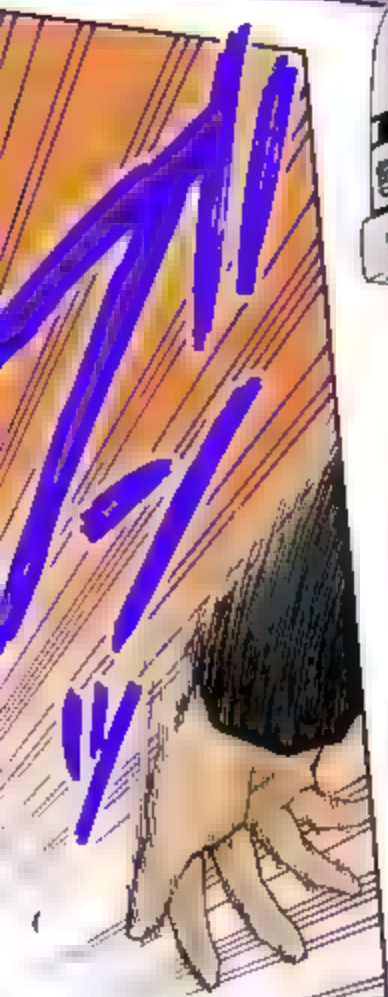
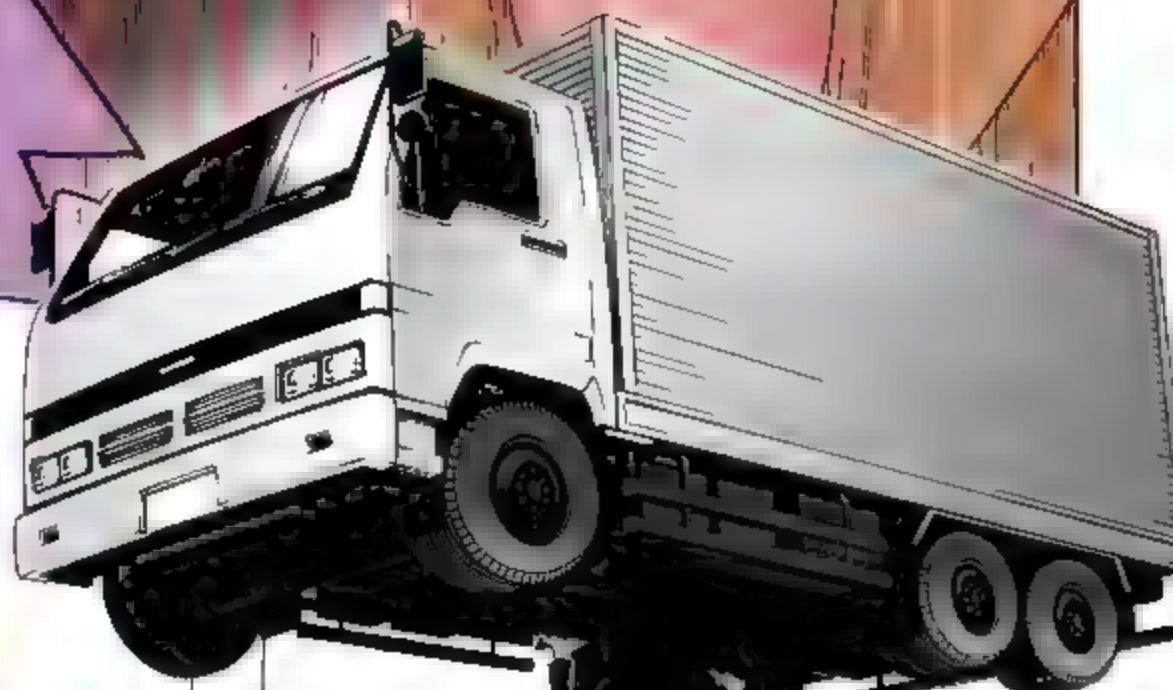








ぬ
う
ん
!!!



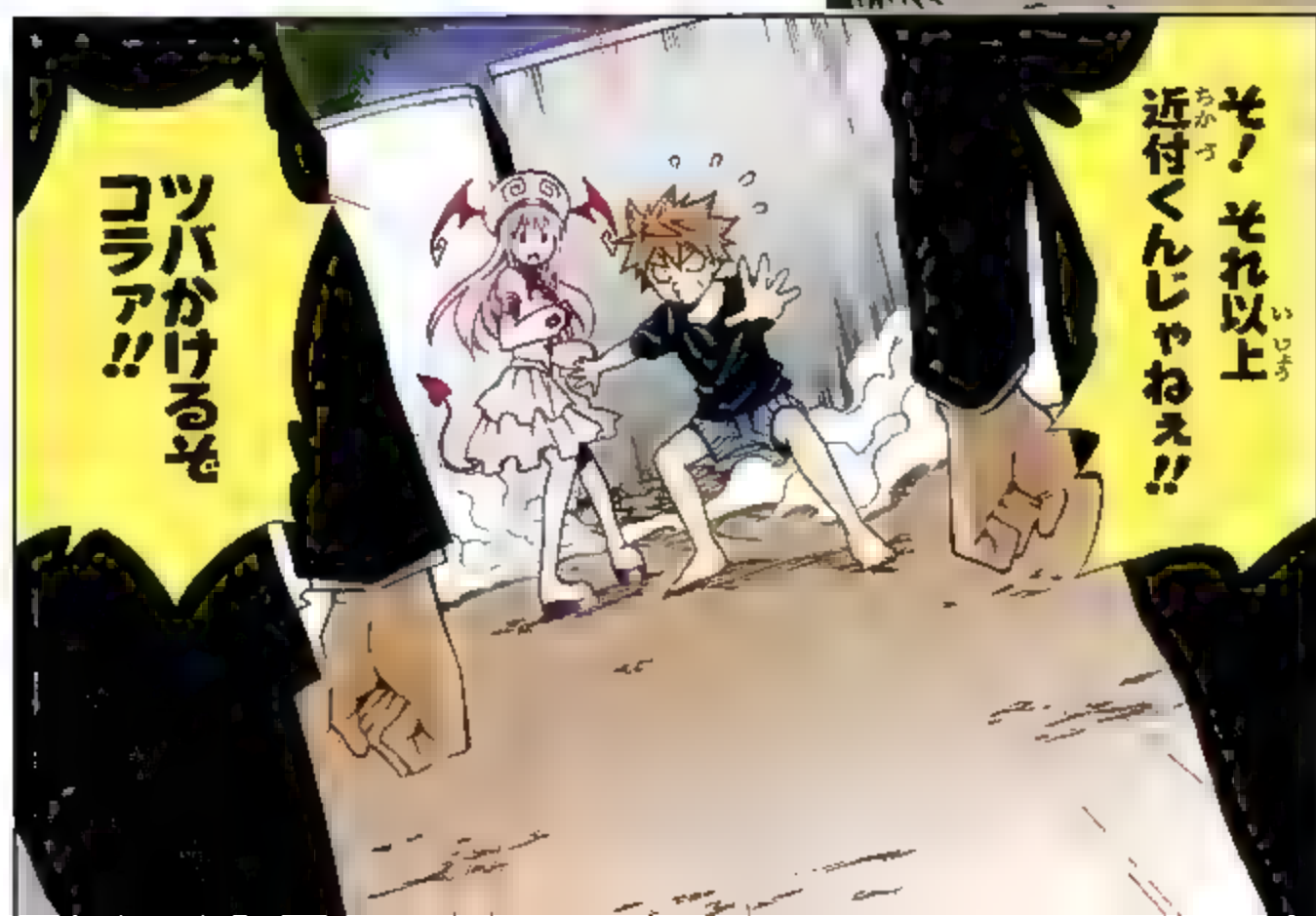


何^{なん}つー怪^{かい}力^{りき}...!!

地球^{ちきゅうじん}人...!!



くそ!
逃^にげ道^{みち}を
ふさがれた!!



そ! それ以上^{いじょう}
近^{ちか}付^つくんじゃねえ!!

ツバかけるぞ
コラア!!



ララ様…

……

!! 家出など

いい加減に
おやめ
ください



……家出…

そうそう
イヤなこった!!

やーよ!!



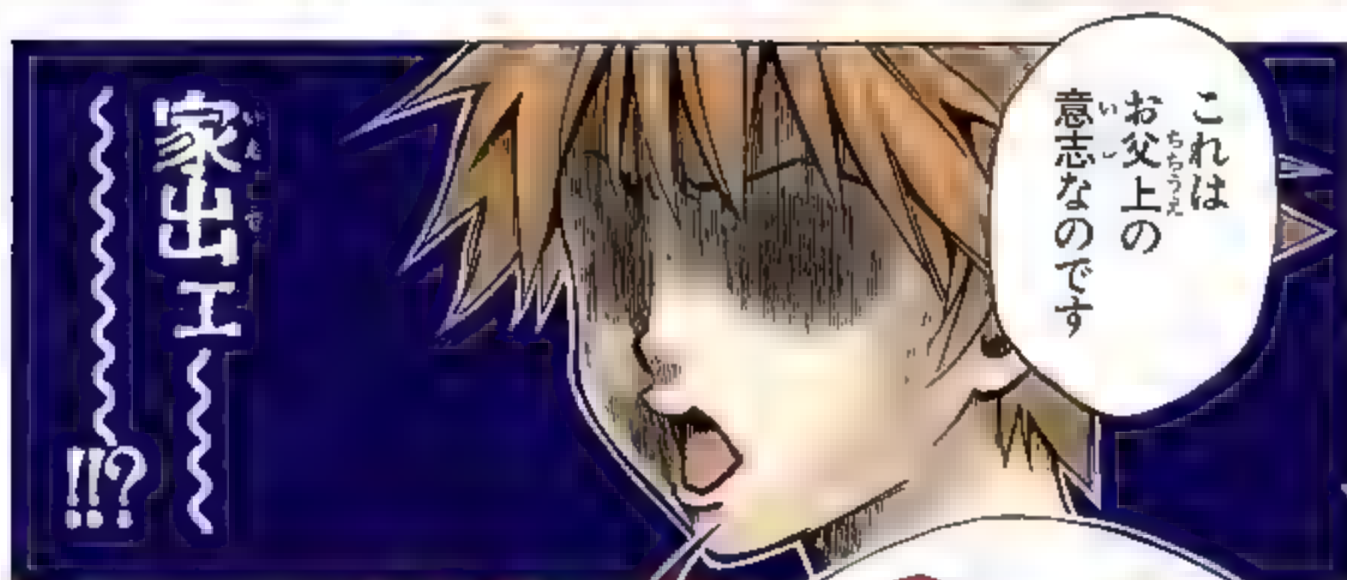
しかし
ララ様

.....!!?



私も
もう
コリゴリなの!

後継者がどうか
しらないけど
毎日毎日
お見合いばかり!!



これは
お父上の
意志なのです

家出エ

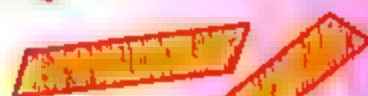
!!!



パパなんて
関係ないもん!!



でん
そう
電送!!



うおっ

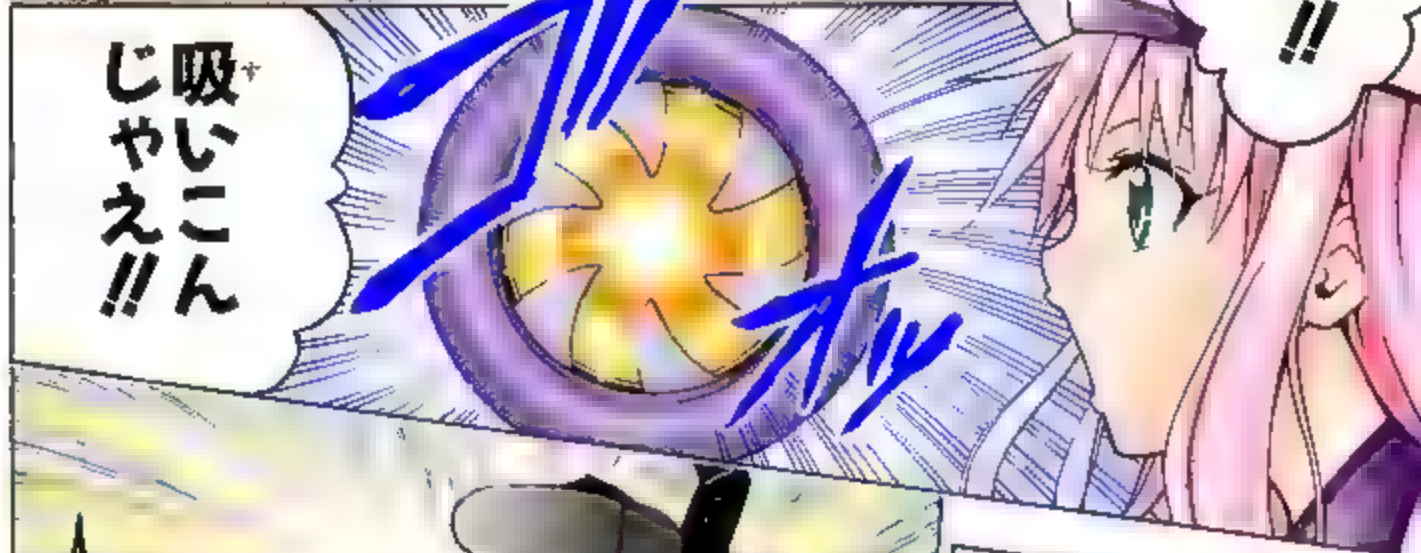
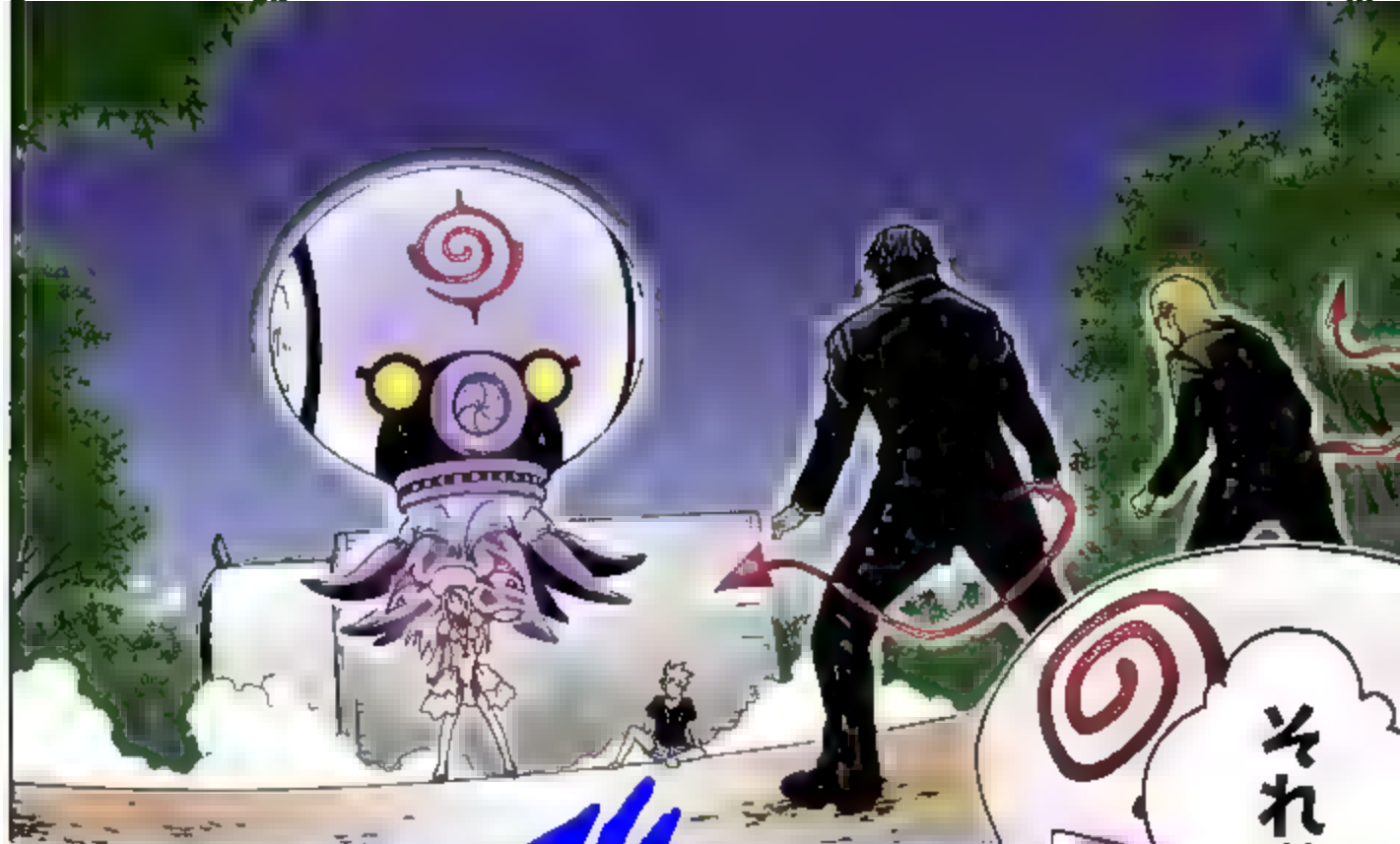


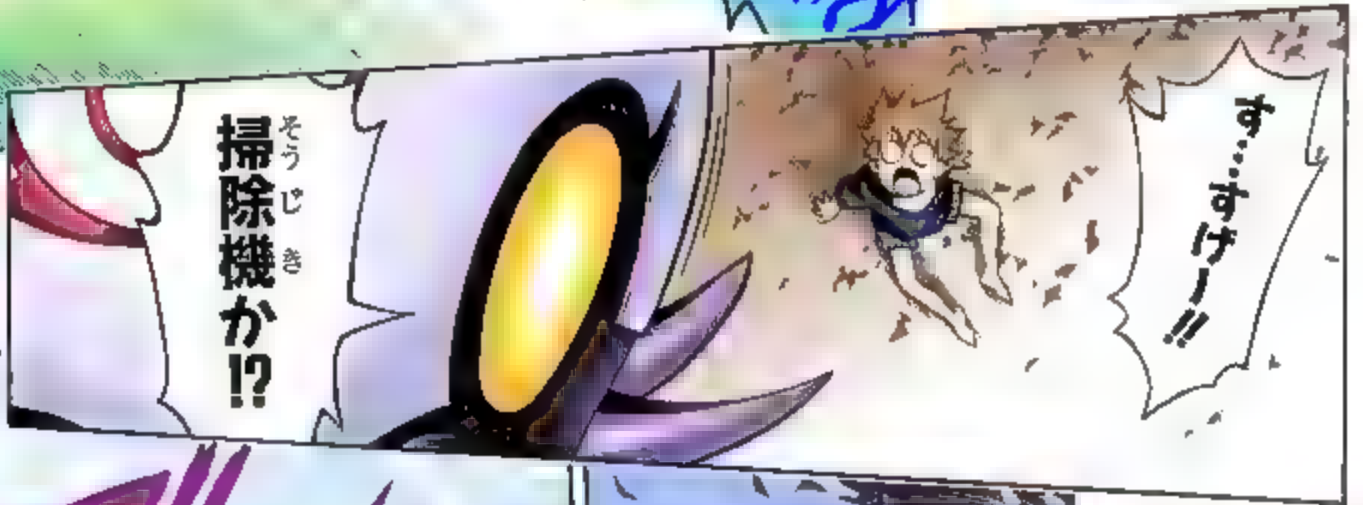
!!

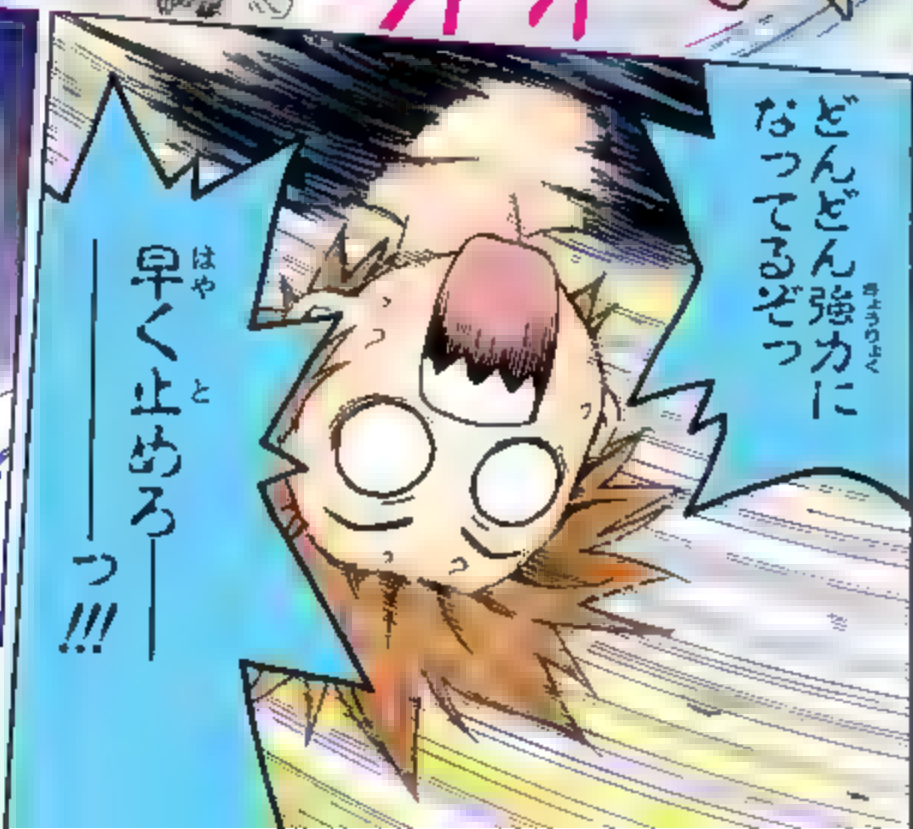
まずい!!

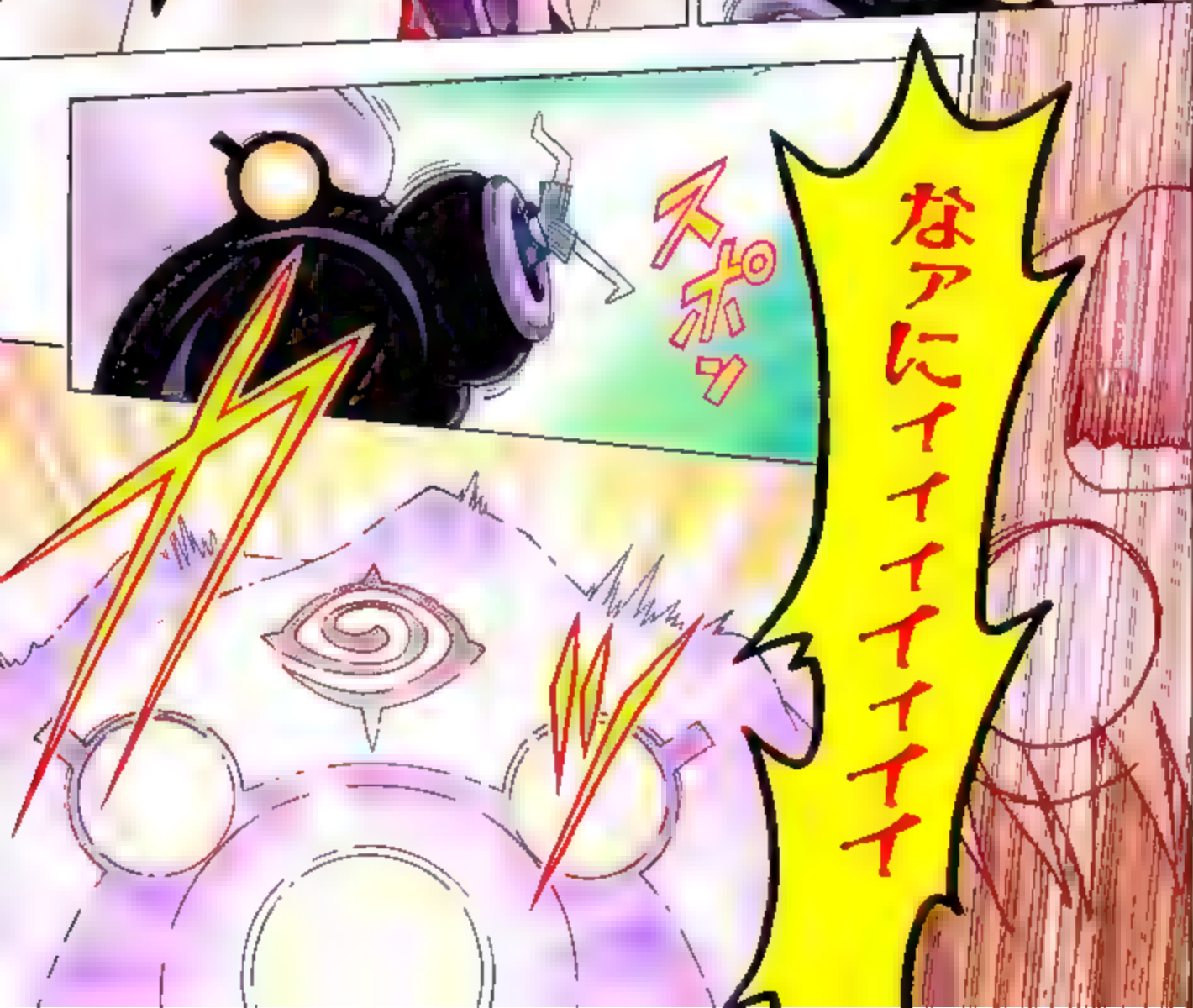
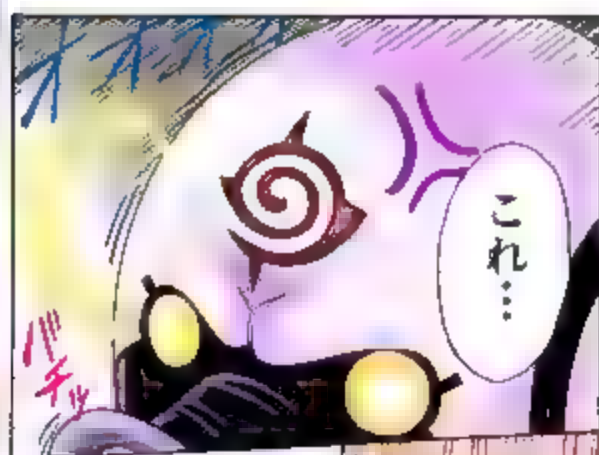
ララ様の
はつめいひん
発明品だ!!

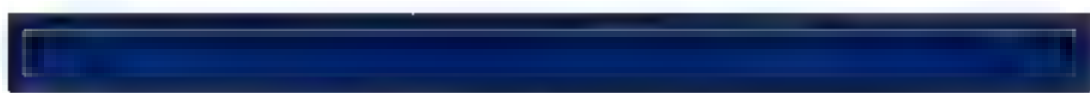
ズー
ズー
バキ
ュー
ム
く
ん
!!

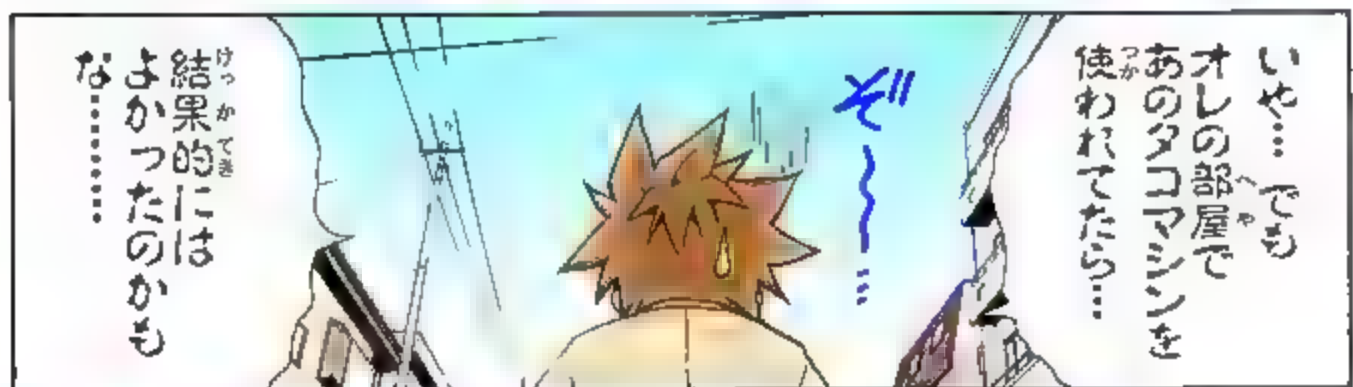


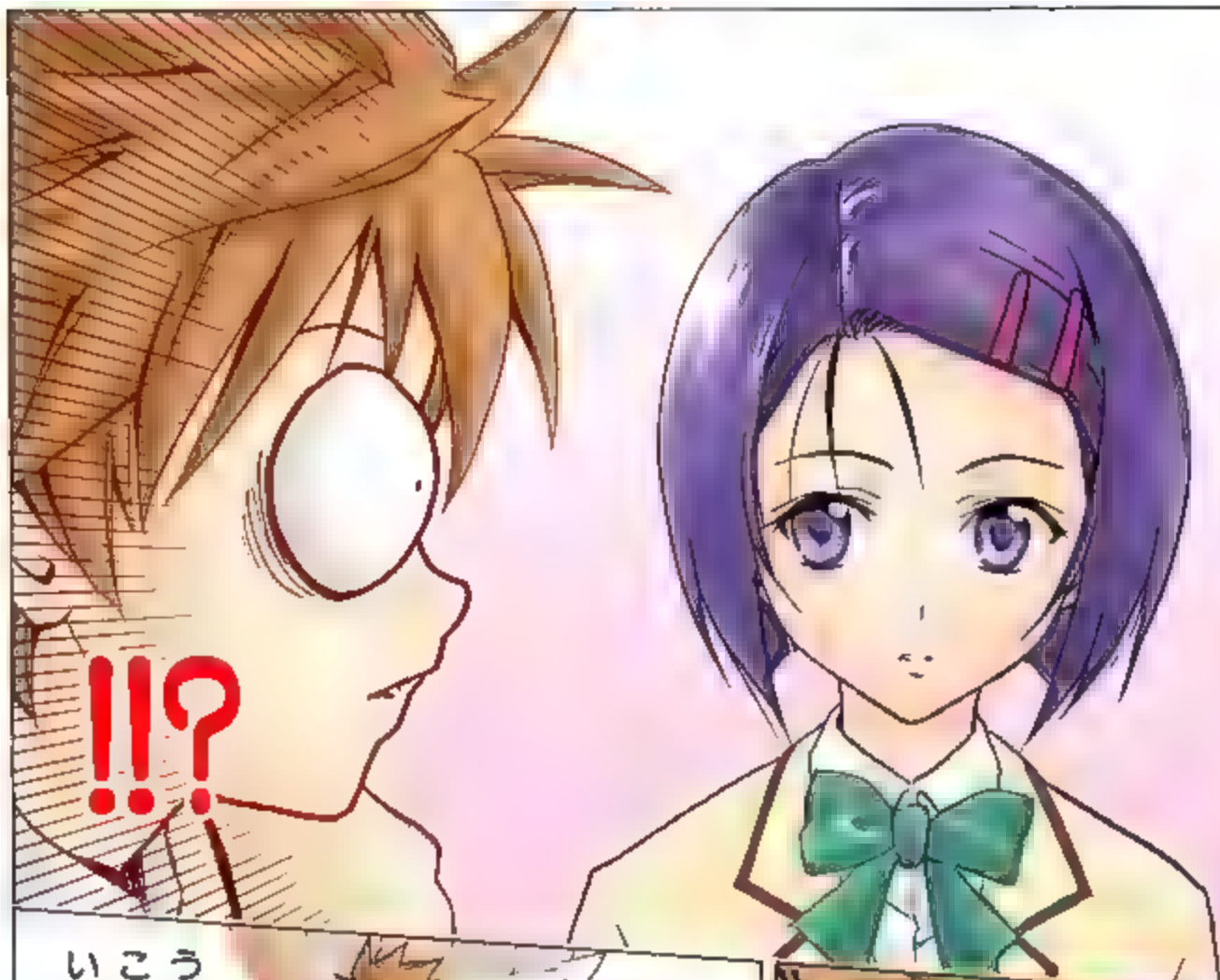












!!!?



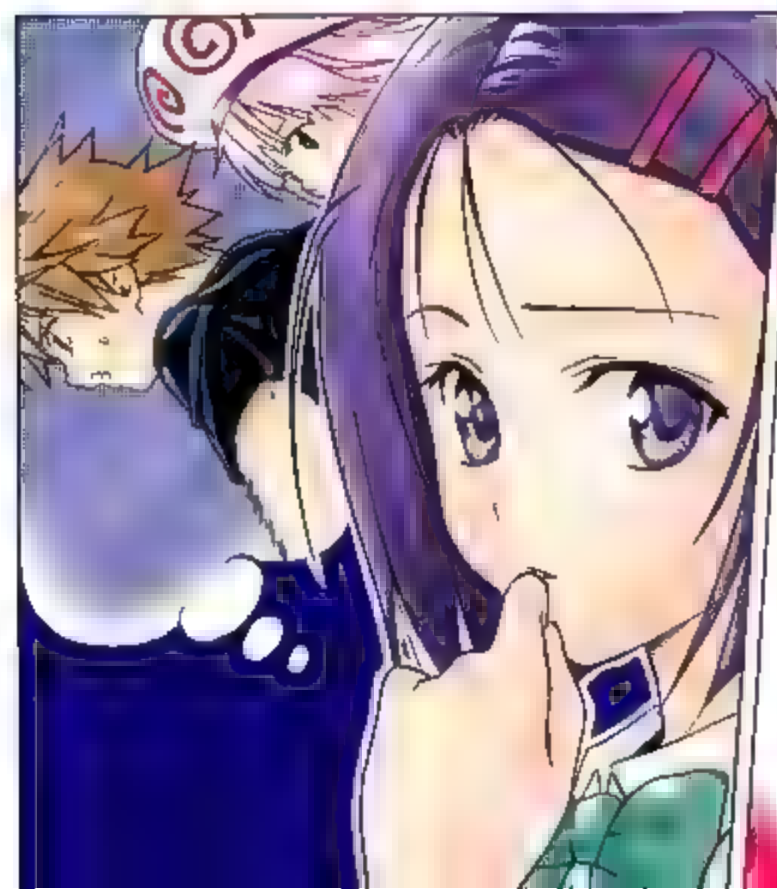
う…うれしい…
こ…こんなの
いつ以来だよオイ!!

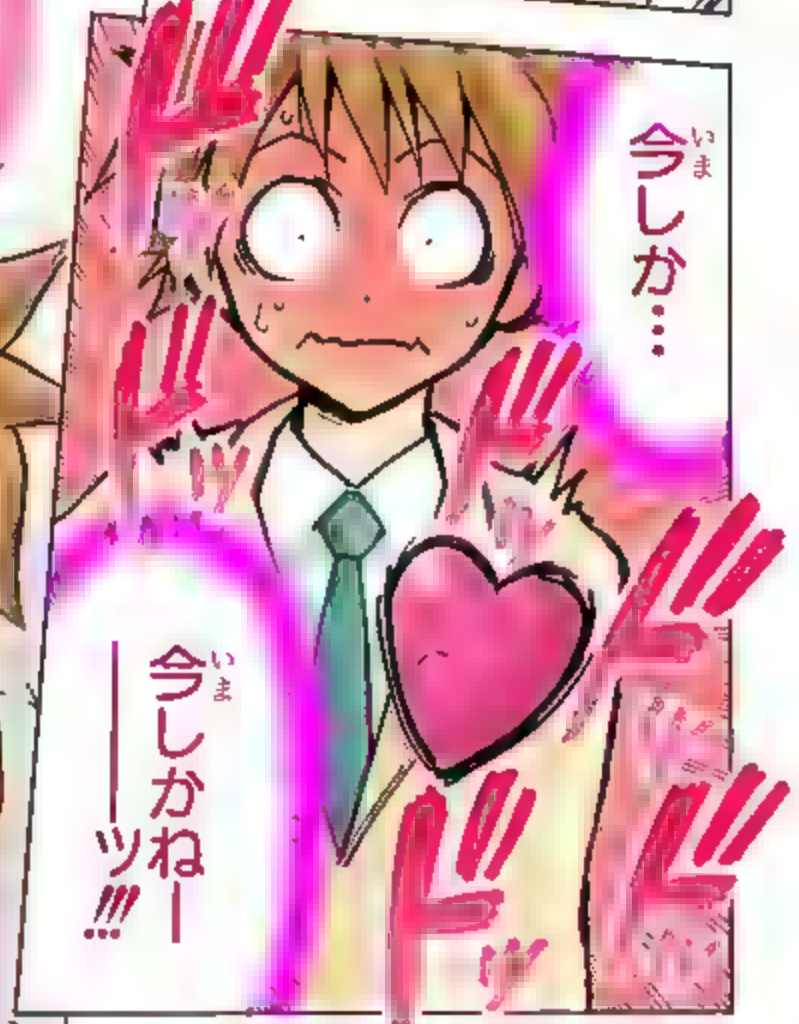
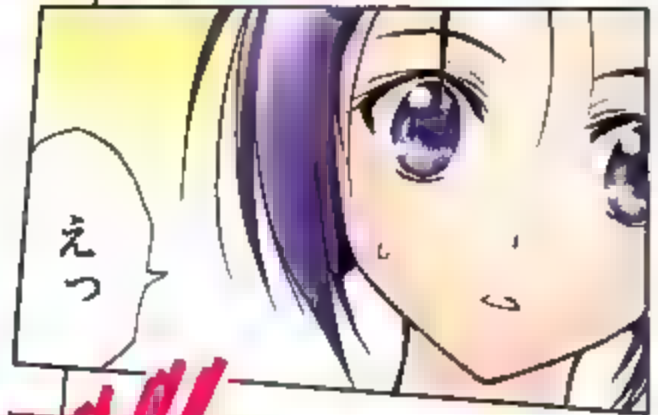
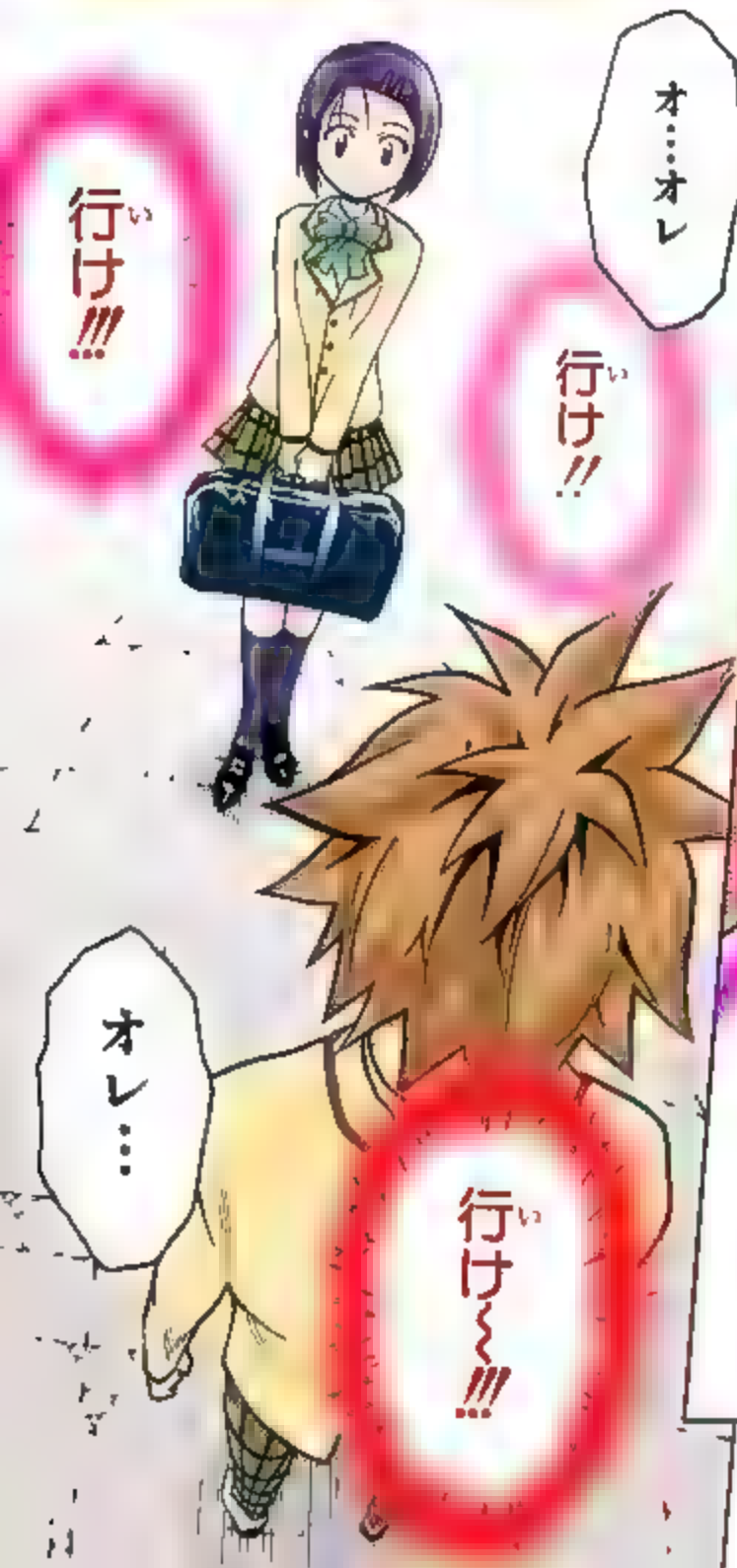
オ…
オハヨ…

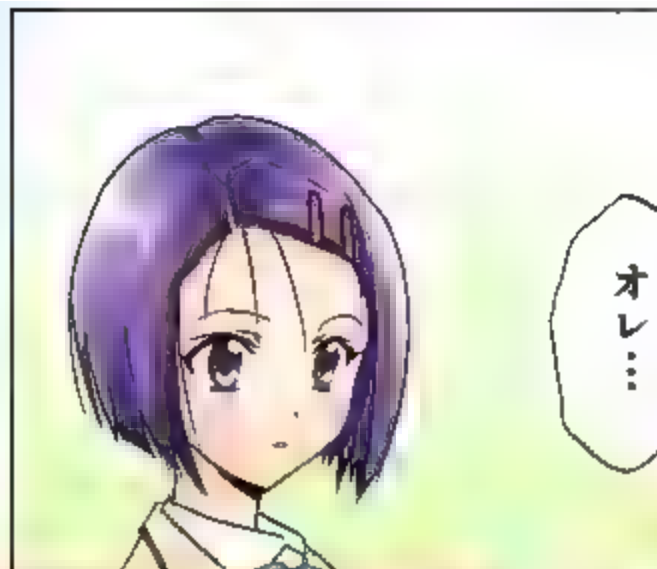


は…
はるな
春菜ちゃん!!?

うおおおお!!
はるな
春菜ちゃんに
声かけられたアア!!







オレ…



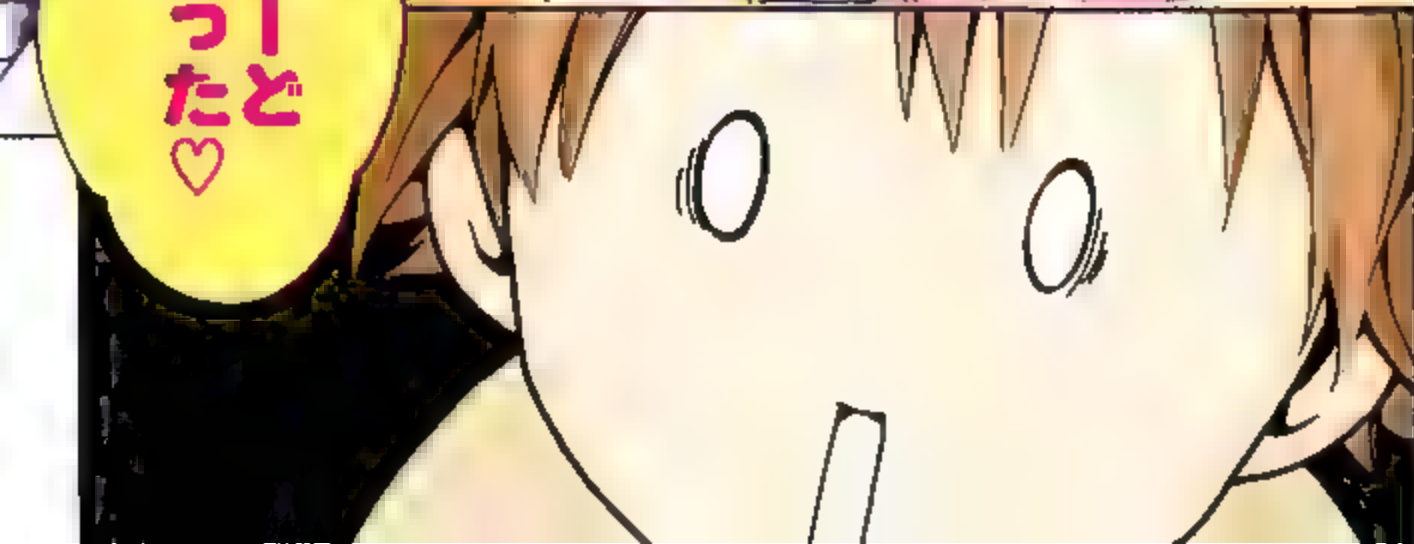
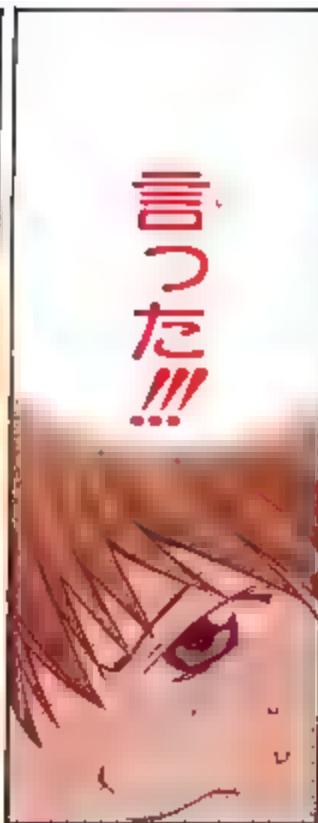
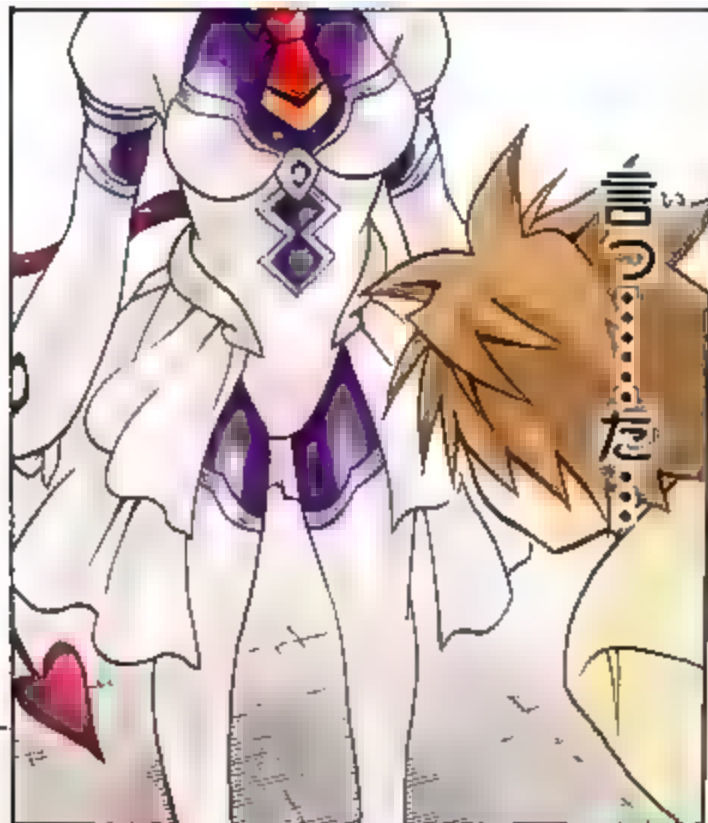
はじめて見た時から
キミの事が…!!

好きでした!!!



だから
その…

付き合っ
てください!!

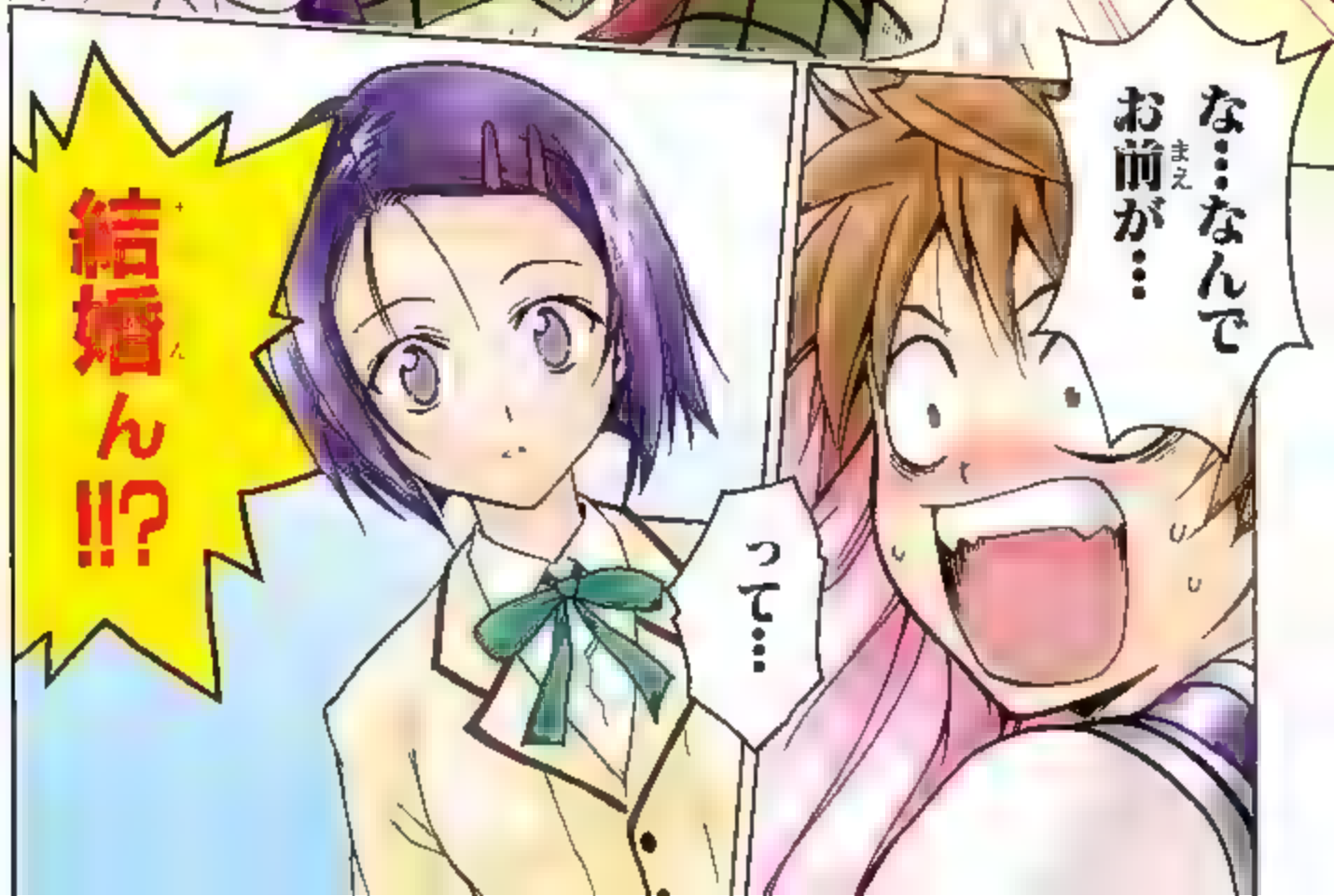




じゃ結婚
しよ♡
リトっ!!

はあ!!!

がば!



な...なんで
まえ
お前が...

結婚ん!!!

って...



何^{なん}でエ
!!!?



仕方^{しかた}ない

つぎ
次^{つぎ}は私^{わたし}が地球^{ちきゅう}へ
降^おりよう



…そうか

やはりあの方^{かた}は
お前^{まへ}達の手^てには
負^かえないか…

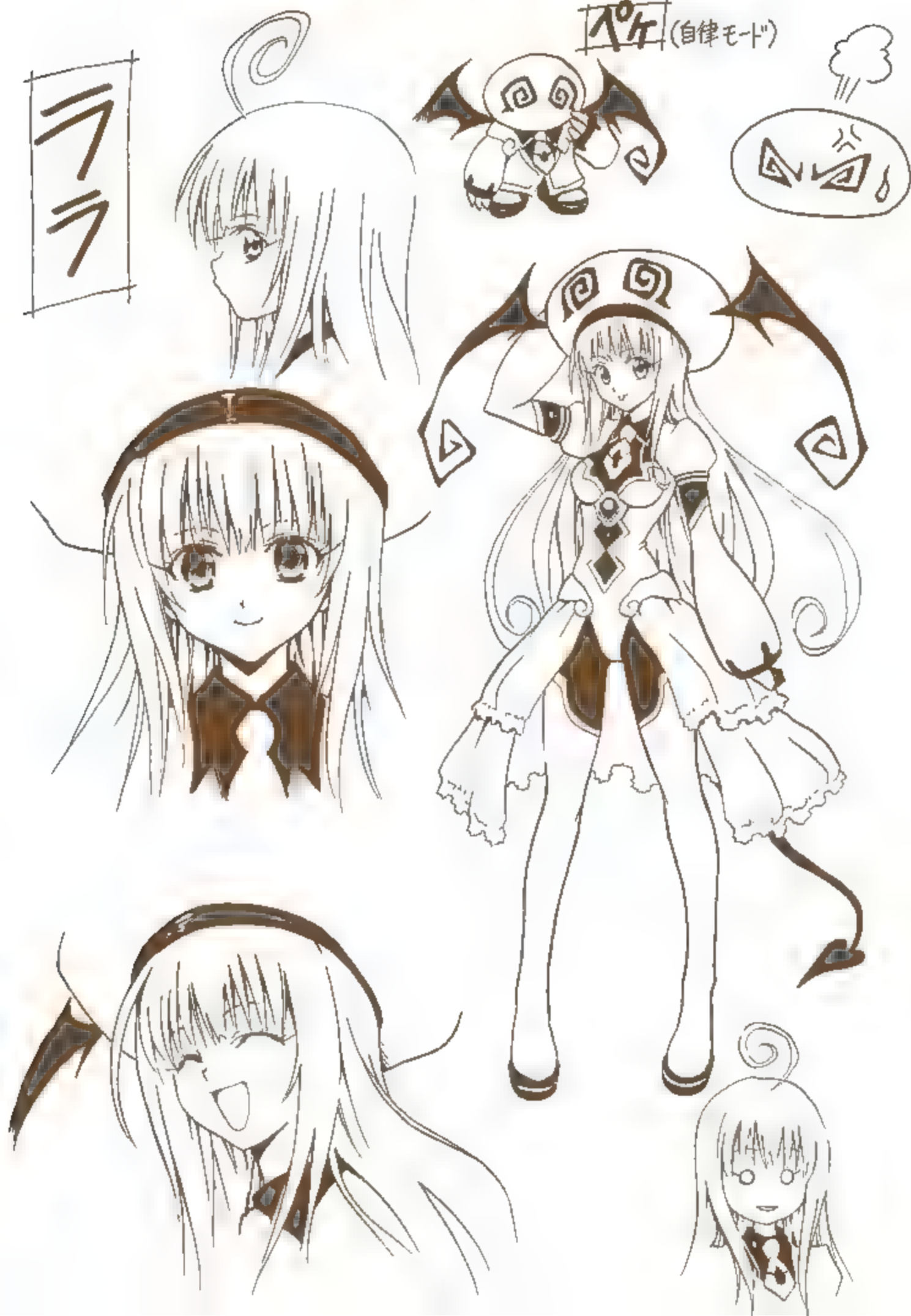


まったく

こま
困^{こま}った
プリンセス
姫^き君^{きみ}だ…

しよ き せつ てい が
● ララ初期設定画 ●
れん ざい かい し まえ が
連載開始前に描いたイラストです。

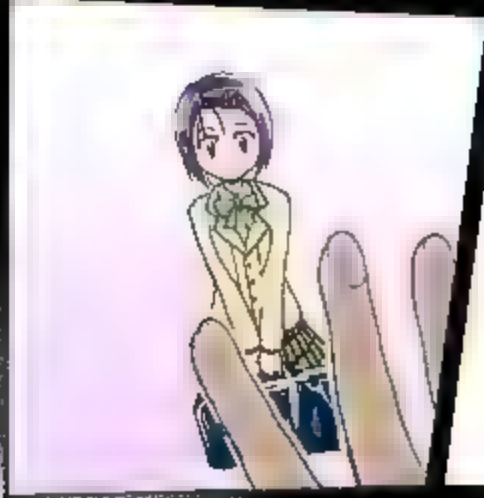
バケ (自律モード)





お…お前!
おまえ

結^{ハル}婚^{コン}しよ♡
リト!



こいつは…

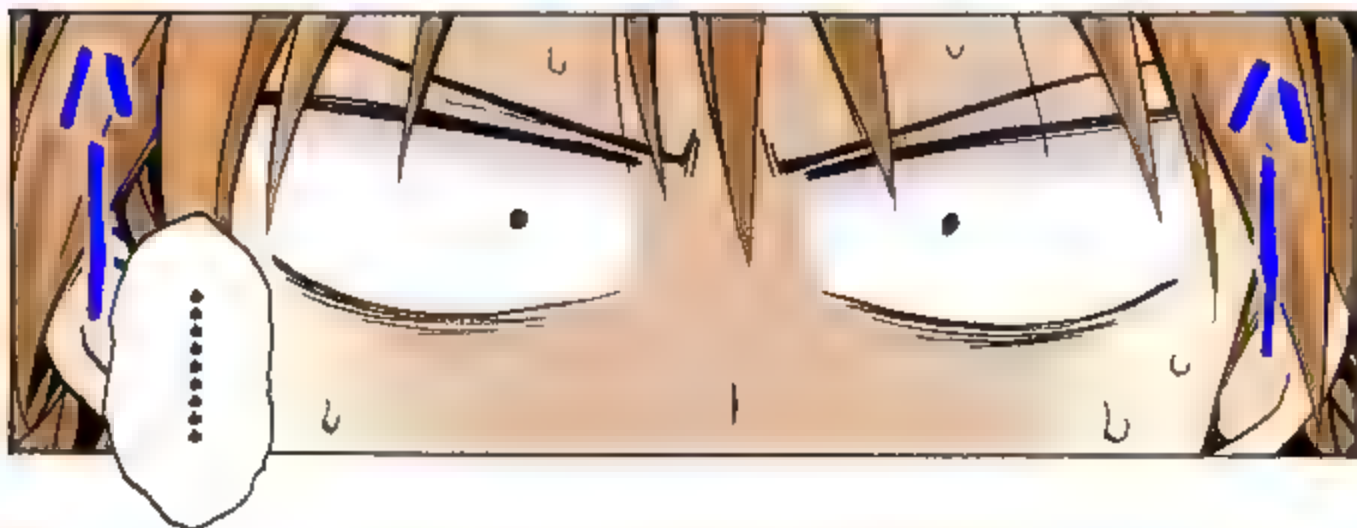
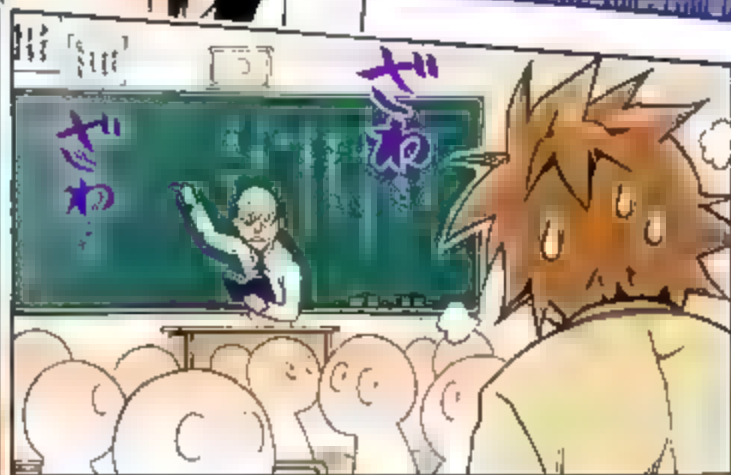


ち…違^{ちが}うんだ
春^{はる}菜^なちゃん!!



お幸^{しあわ}せに!!

トラブル2
愛の太狼出
新しい恋の始まり



トラブル2
愛の大脱出



誤解だ!!

ゼツタイ
誤解されてる!!

何とか春菜ちゃんに
話しかけて本当のよう
に言わねーと!!!

春菜ー
更衣室行こ!

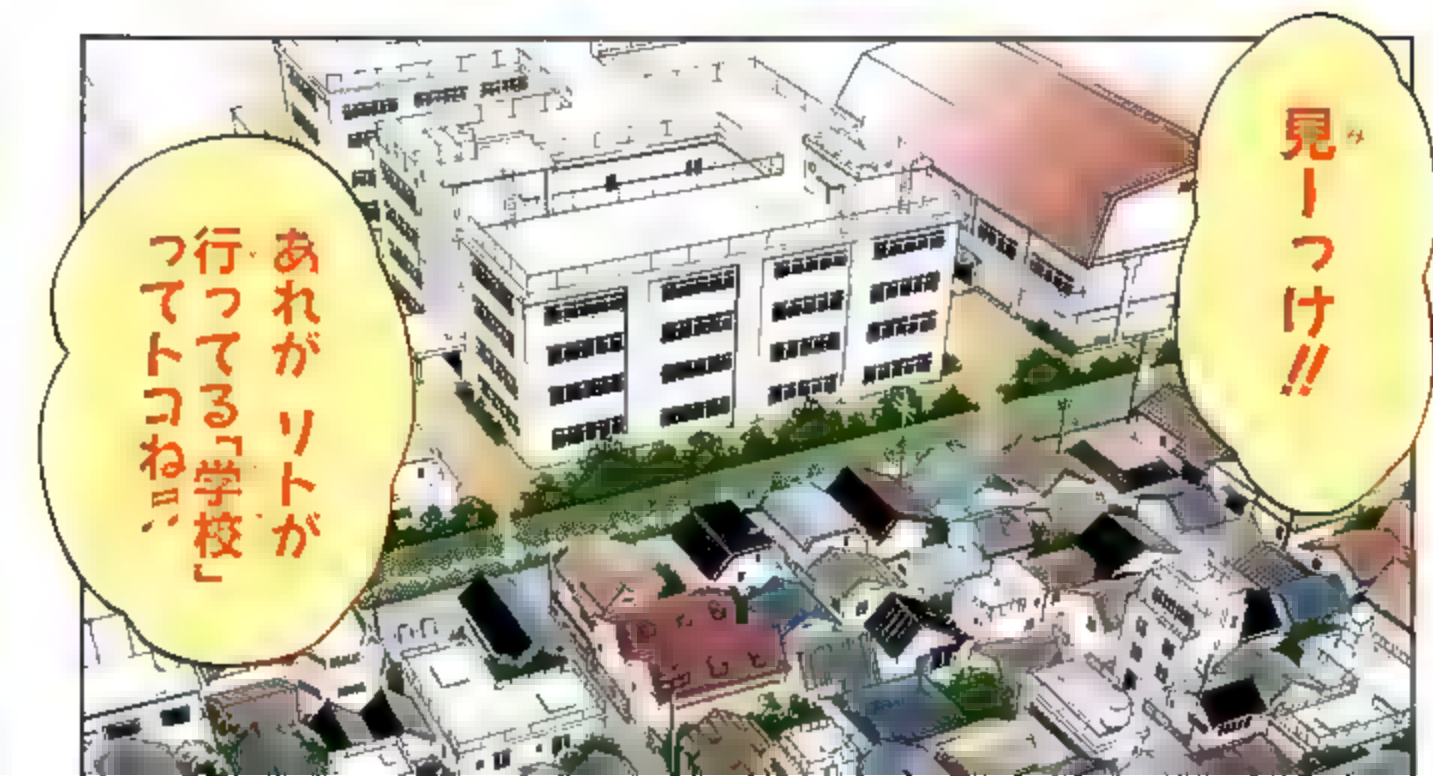
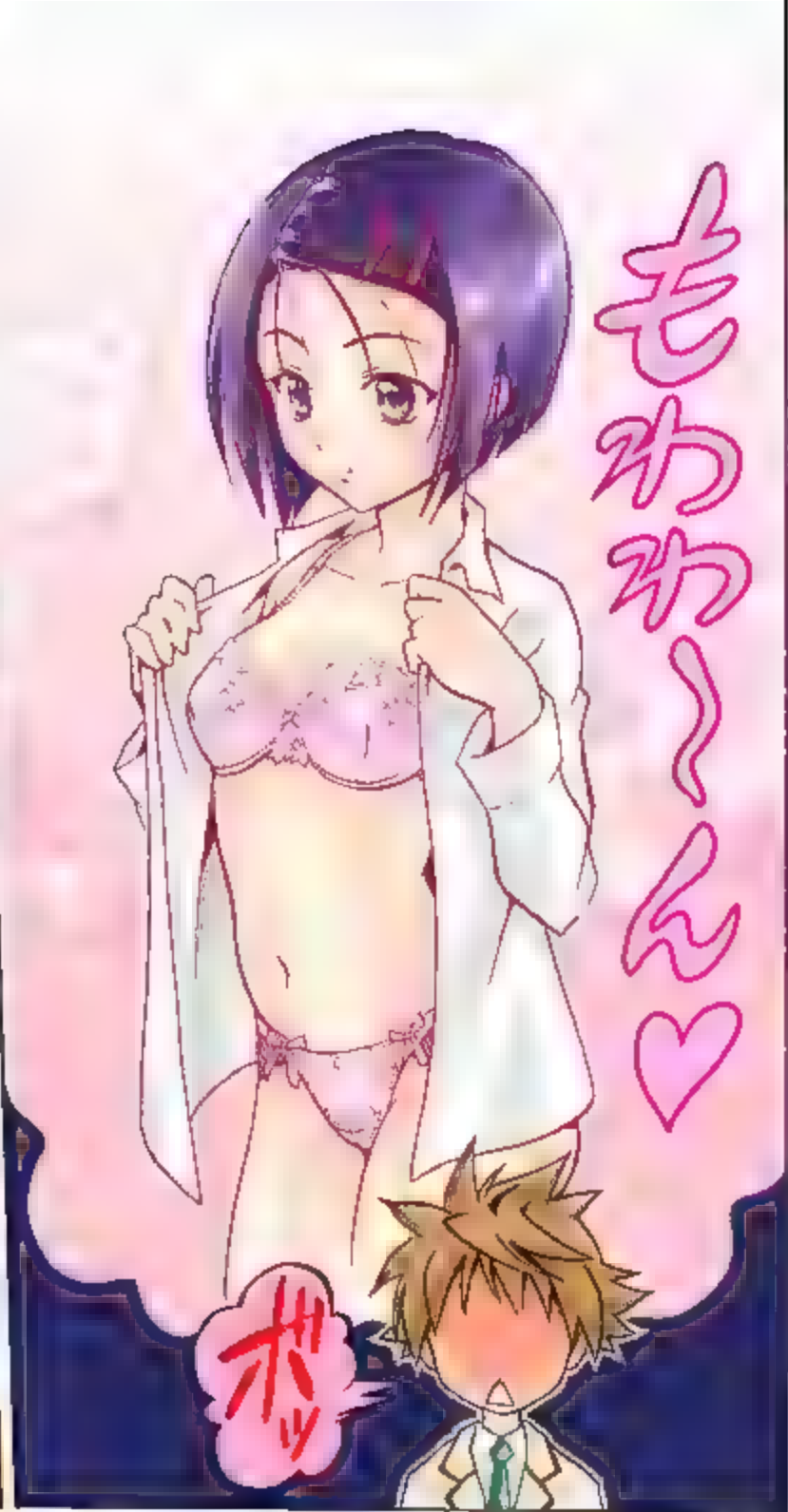
ドキ
ドキ

!!

あつ!
女子は4時間目
体育だっけ

くそ〜
タイミング
悪いぜっ!!

ん…?
更衣室!?





ララ様…

なあに？
ベケ

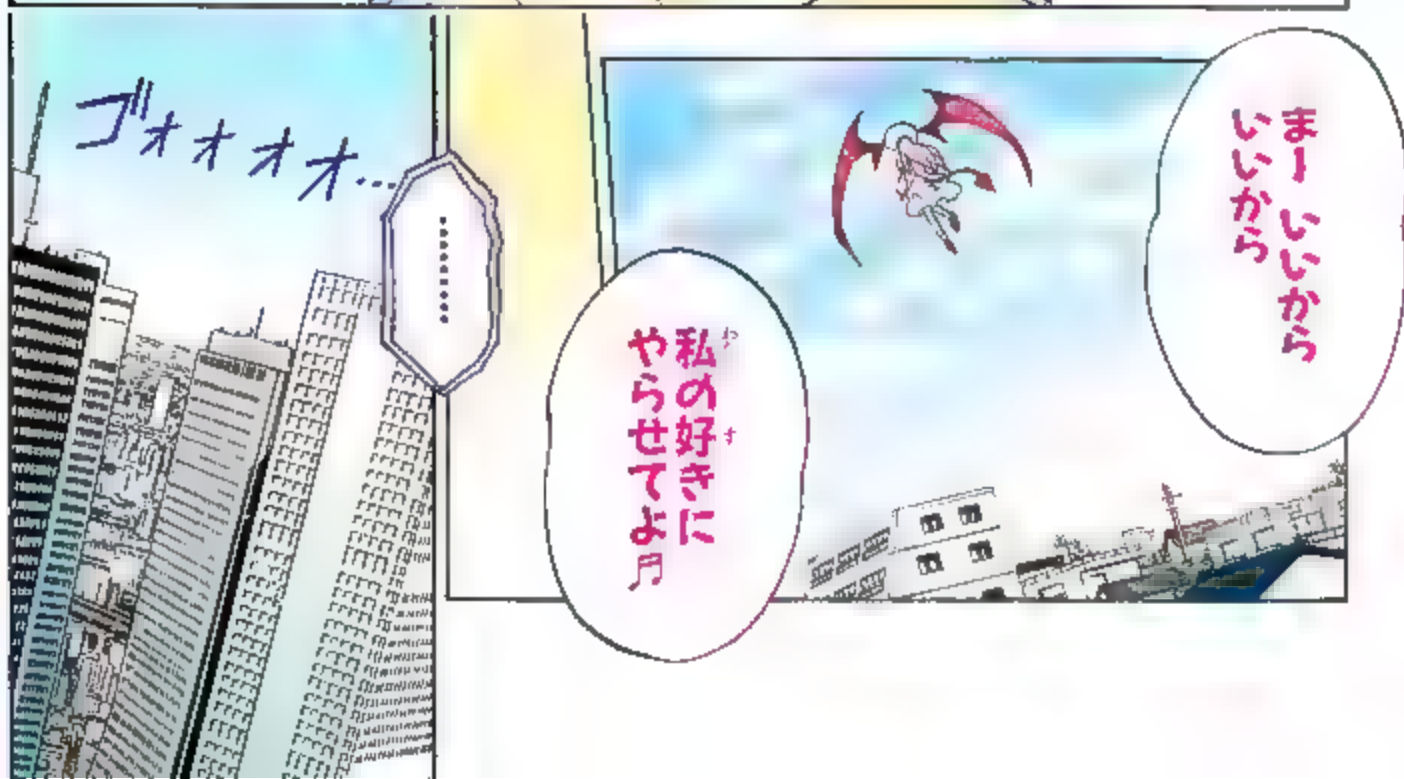
本気で
あのさえない
地球人と結婚なさる
おつもりで

そーだよ
何で？



ララ様は
銀河を束ねる
デビルーク星の
第一王女です

そのララ様と
結婚すると
いう事は
あのリトとかいう
地球人を――



まーいいから
いいから

私の好きに
やらせてよ月

ゴォォォ...

地球か…

ウワサ通りどお
未発達の惑星
のようだな…

せいおうしつしんえいたい
デビルーク星王室親衛隊
たいちよう
隊長 ザスティン

部下達の
報告によれば
ララ様は今
この星に…

多少強引な手を
使ってでも
戻っていただく
しかあるまい

ワイ

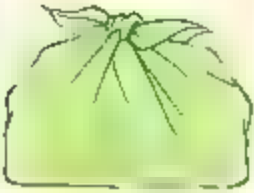
ひるやす
昼休み一

つかしーな...
弁当がねエ

...あれ?

春菜ちゃんが
戻ってくる前に
腹ごしらえしとこう
と思ったのに

家で出る時
入れ忘れたか?



いや...
確かにちゃんと
バッグに...

まさか
あの時

がば!

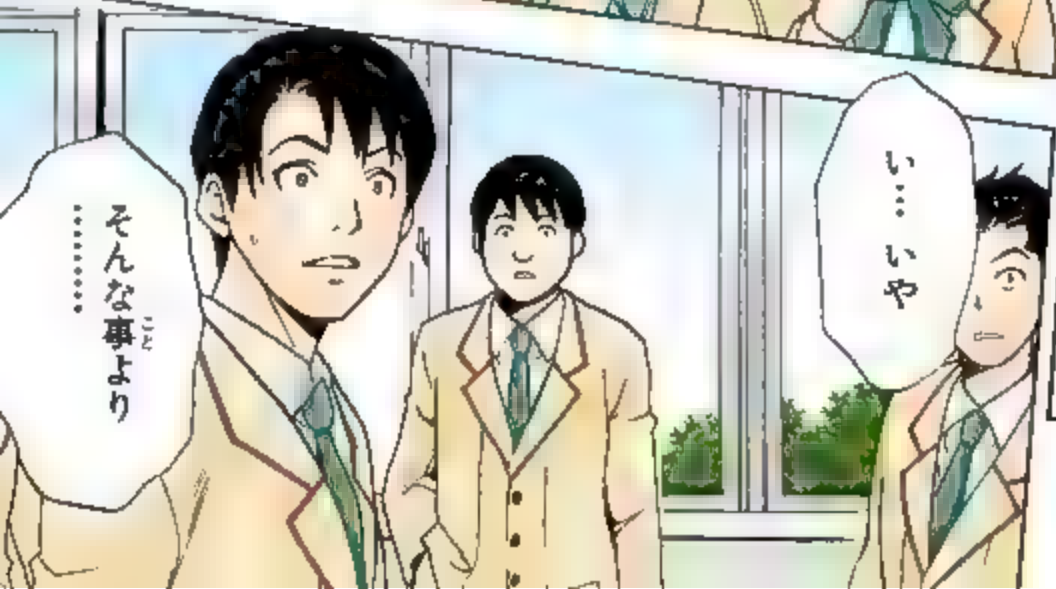
あっ!!

ガク...



そーだ...
それ以外
考えられねー

あの後あいつを
ふりほどいて
逃げる時に
バッグから...







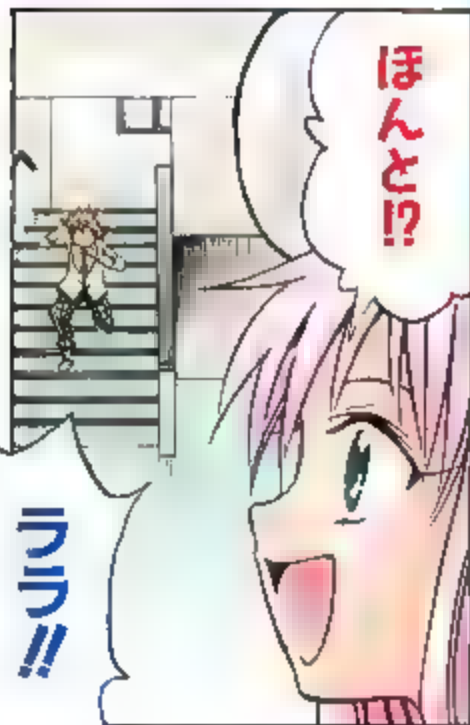
まあそれも
△りもない事

ララ様は
宇宙一の美しさと呼ばれる
デビル・クワ王妃の血を
継ぐお方なのですから…



フフ…

地球人どもめ
次々とララ様の
美しさにあてられて
いるようですね



ほんと!?

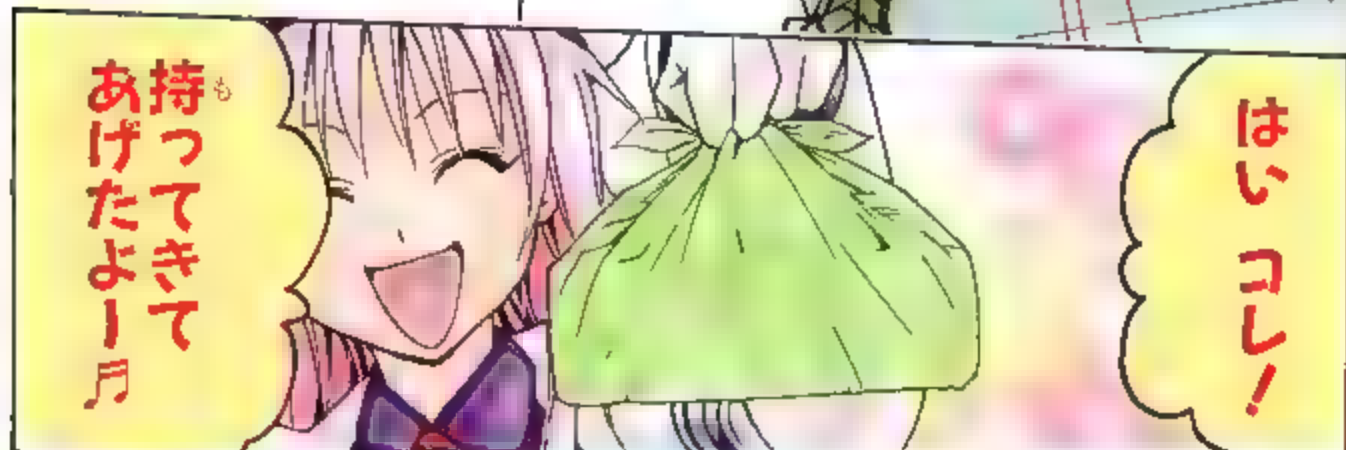
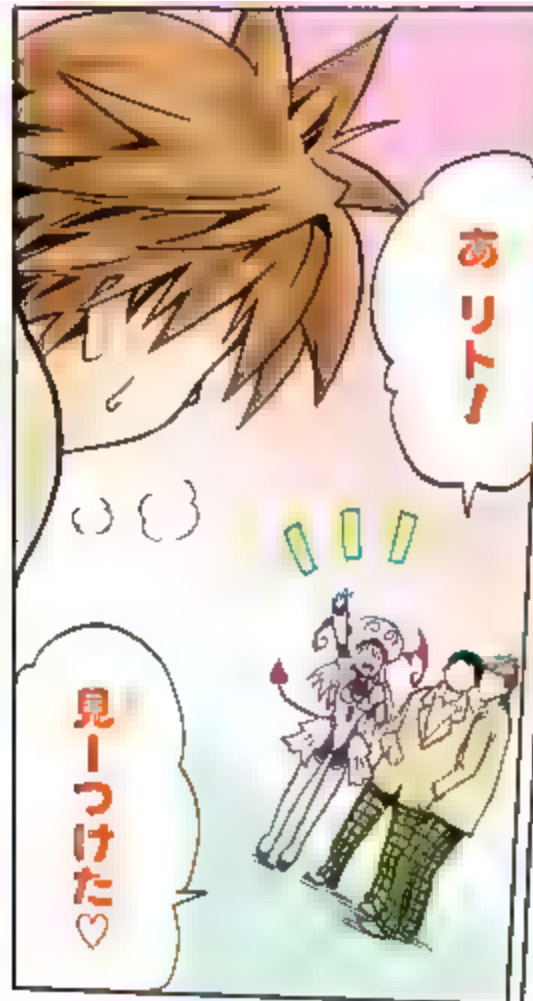
ララ!!



キミ
かわいいね

えんげき
演劇部?

オレらが
そのリトつての
探すの
手伝ってやるよ





私^{わたし}?
?

私^{わたし}は
リトの
お嫁^{よめ}さん
です♡

は
し

!!!

!!!?



はちな
春菜ちゃん
というものが
ありながら……

リト……
お前……



ちが
ちが
違う！
違うって！！

お前
まへ
ふざけるのも
いい加減にしろよ！！



なに——っ!!!?

とん



あれは
ウソだったの？

リト……
私の好きだった
言ったクセに

そいつを捕まえるー
っ!!!

リト!
てめー!
許せねー!!

よくも オレより
先にそんな
カワイイ娘と!!!

?

なん
何であの人達
怒ってるの?

お前のせいだアア
アア

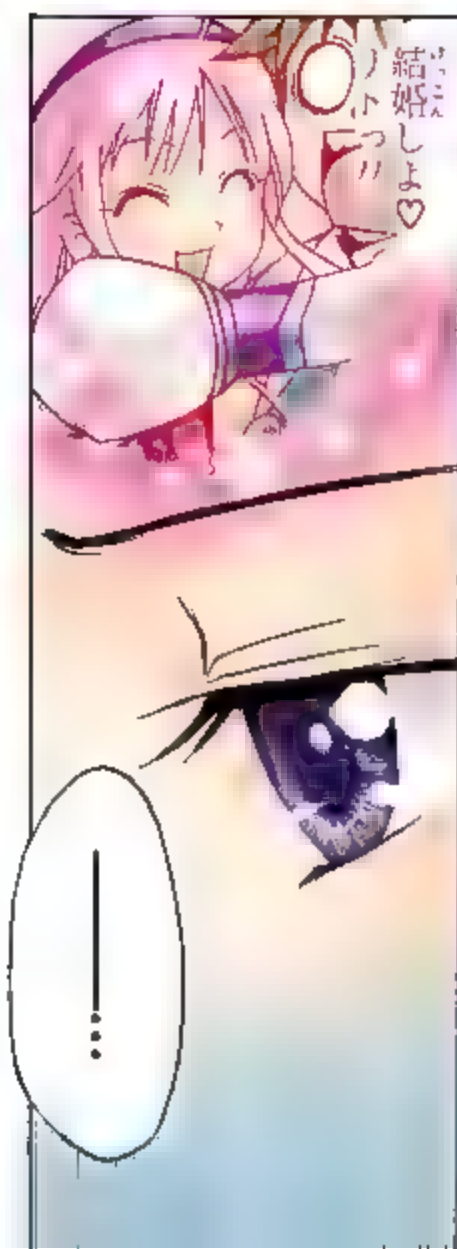
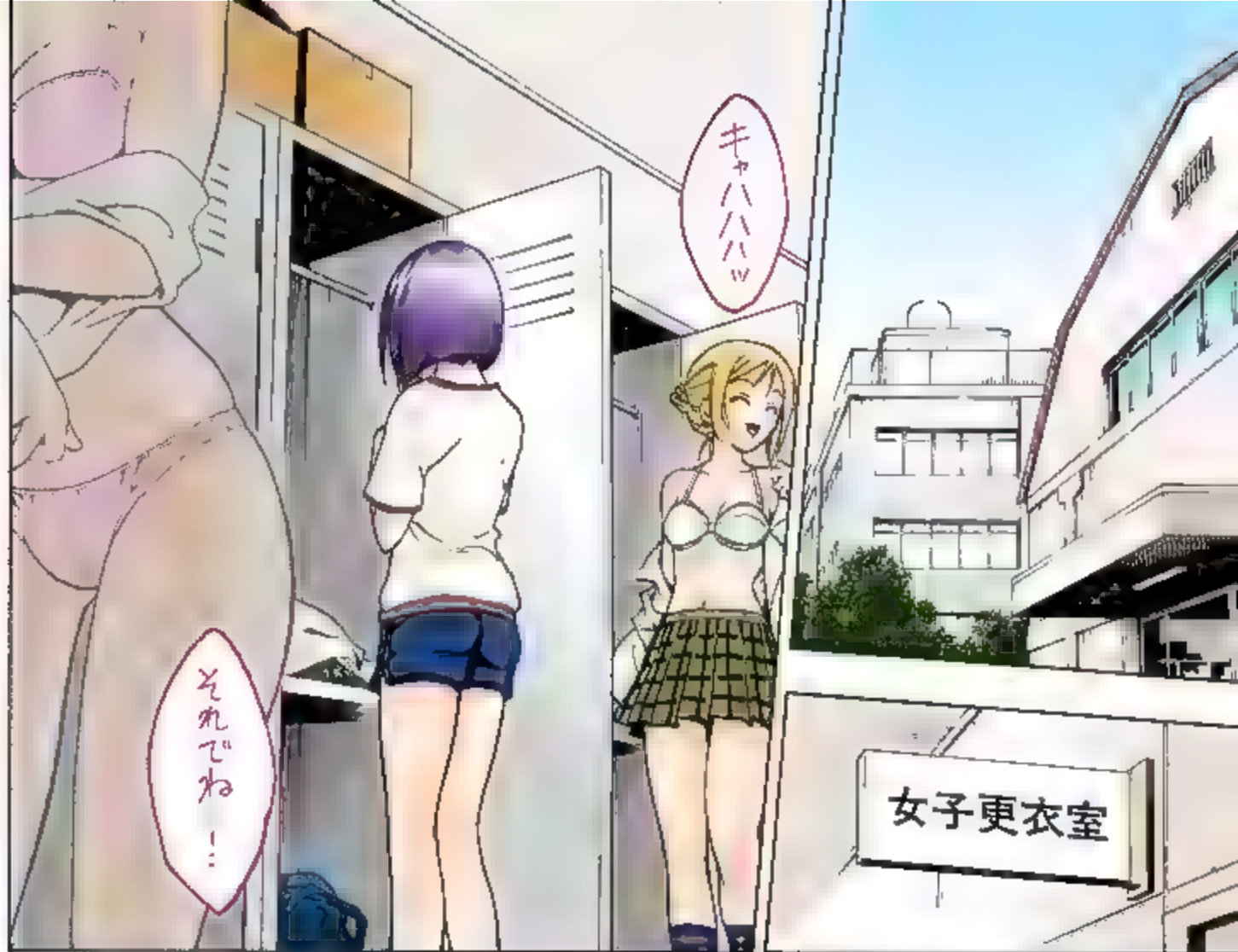
はるな
春菜ちゃん!!!

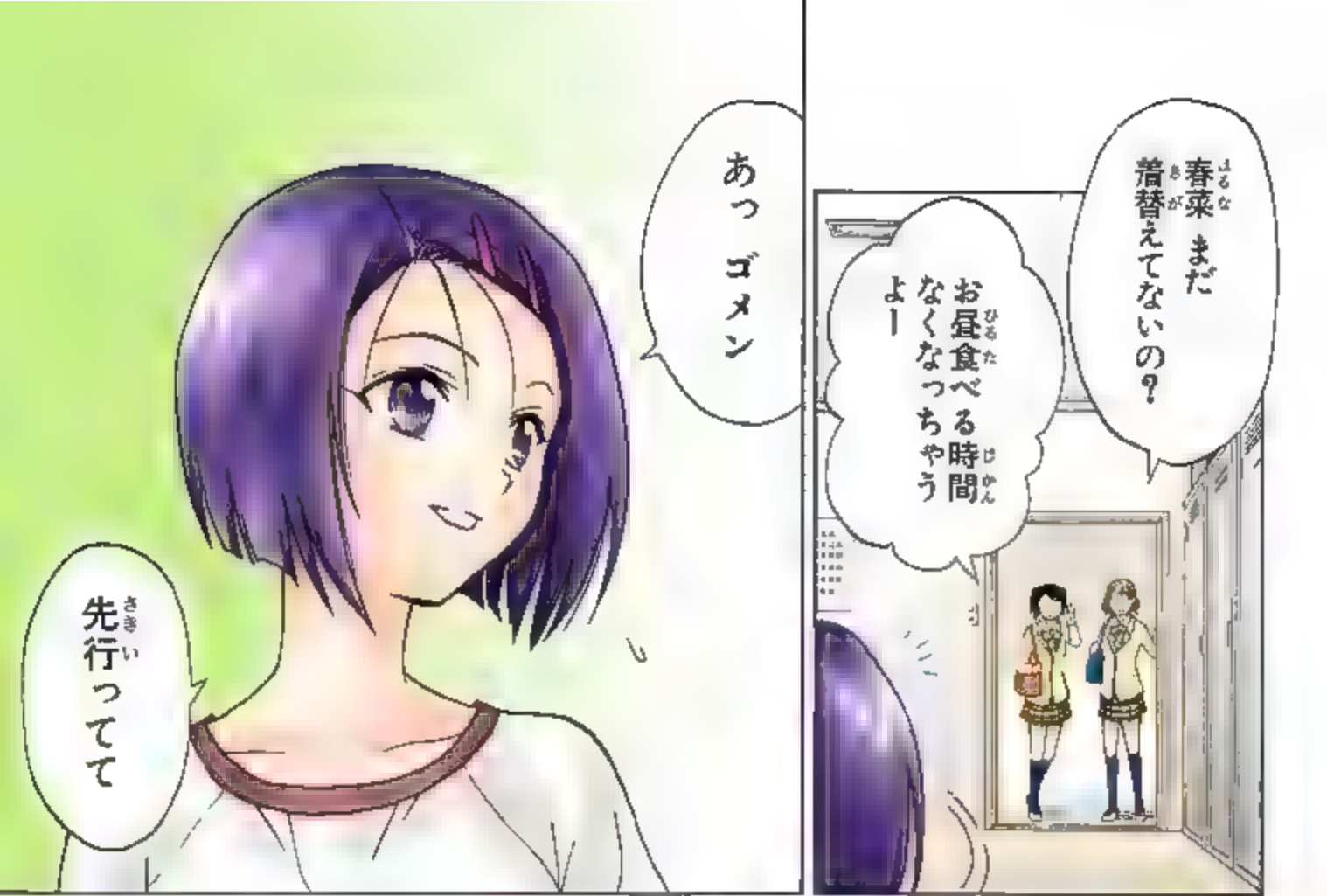
ちつくしよ
こんな事やつてる
場合じゃねーのに

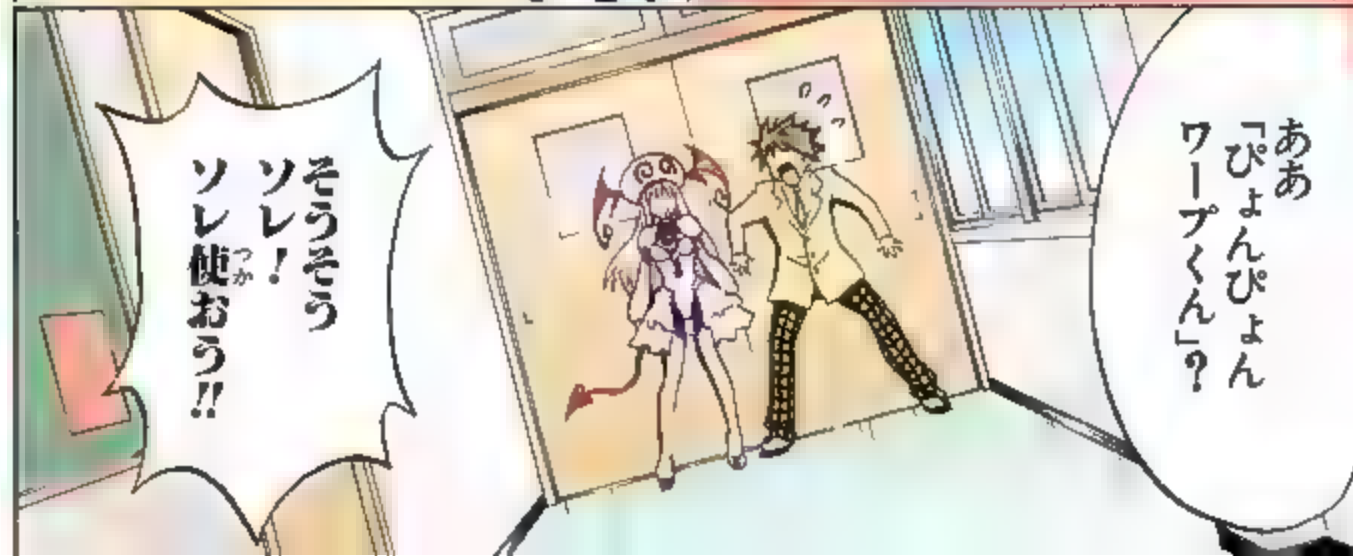
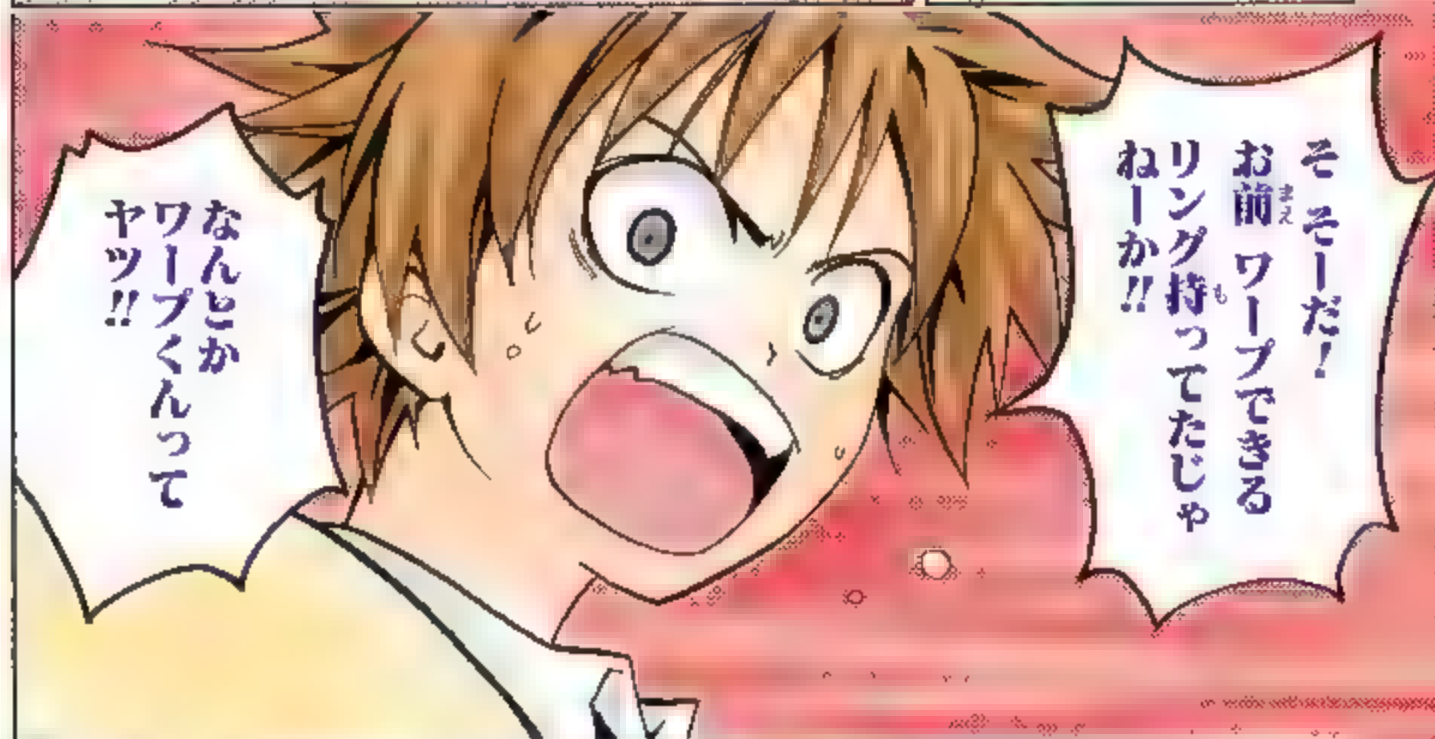
ドドドドド

まてーっ

コラー







別にいいけど

私^{わたし}リトと
結婚^{けっこん}するから
今日^{きょう}からリトの^{いえ}家^{うち}に
住^すんでもいいんだよね?

!!?

な何^{なに}言^いってんだ
ダメだんな事^{こと}!!

えくじやあ
使^{つか}わな一い

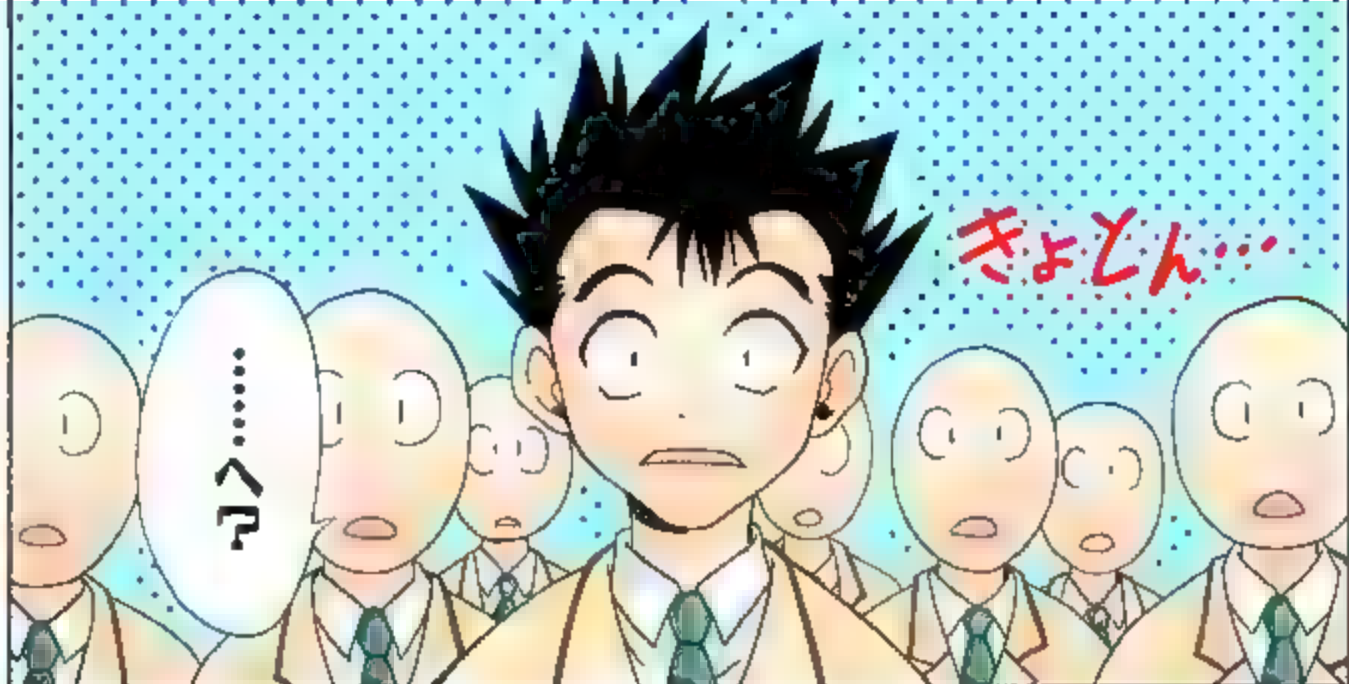
わわかった!!
わかったから

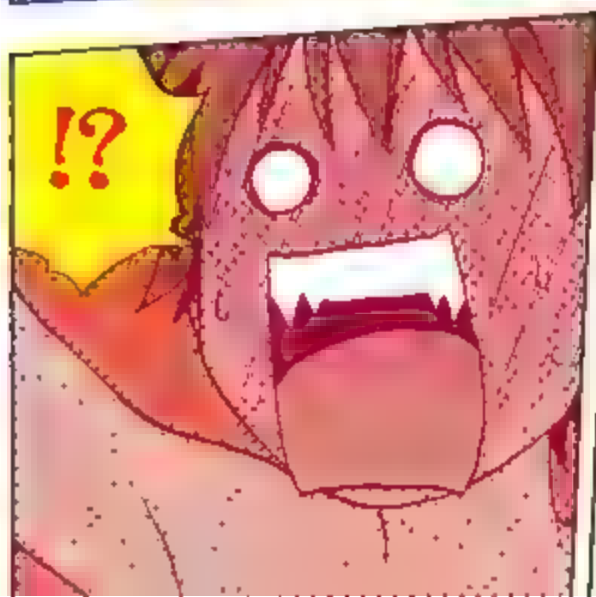
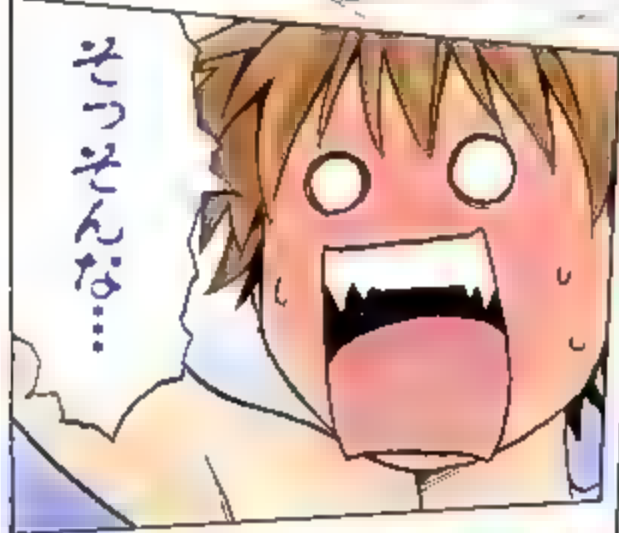
とりあえず
何^{なん}とか
し^してくれ!!!

パカッ

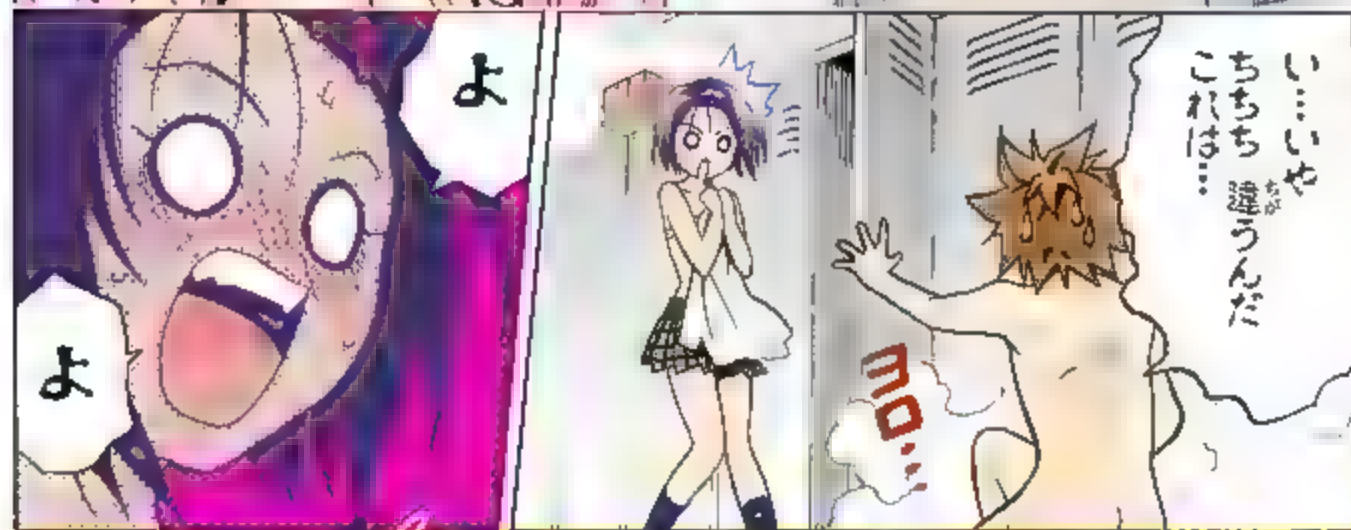
約^{やく}束^{ちた}だよ♡





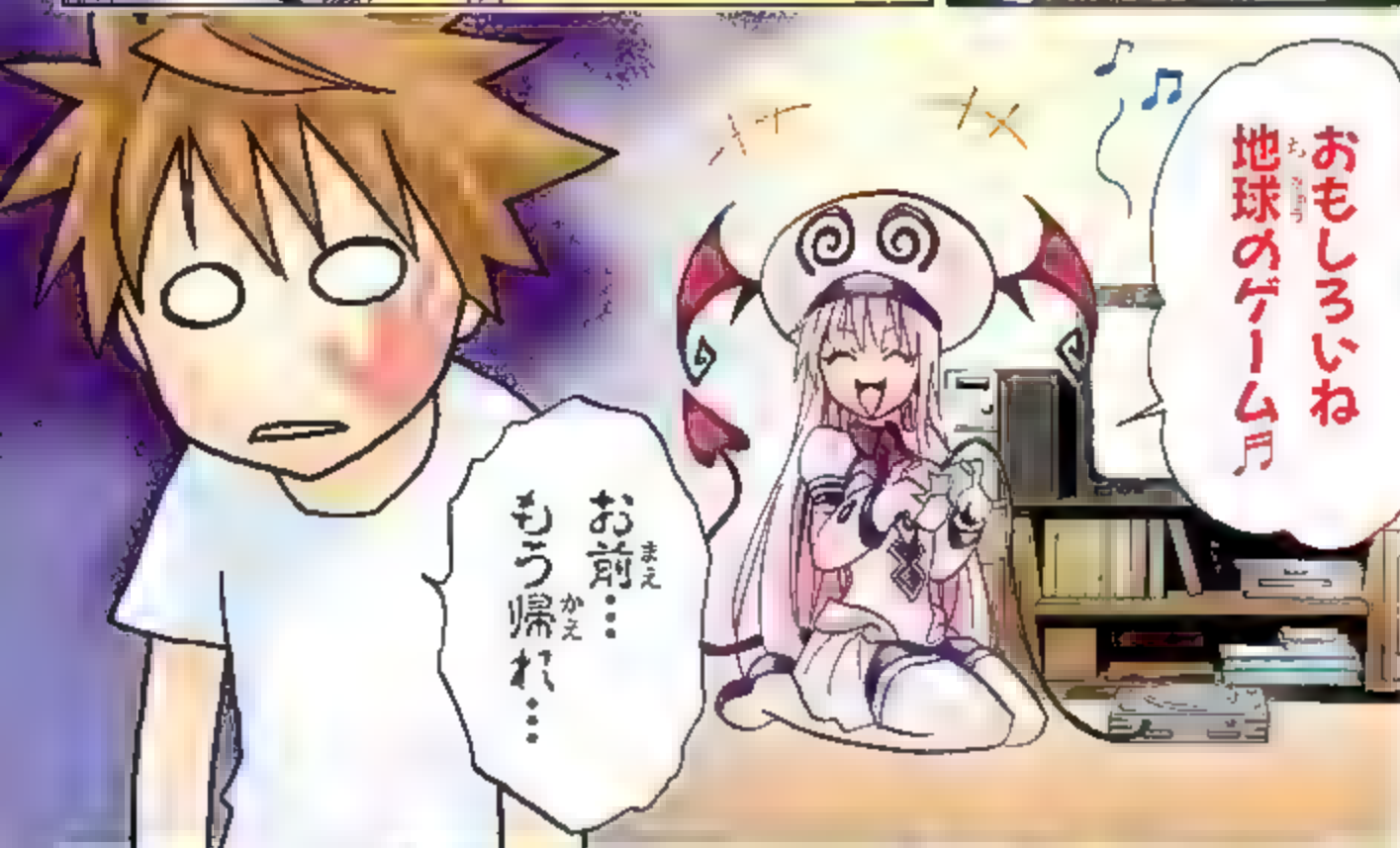
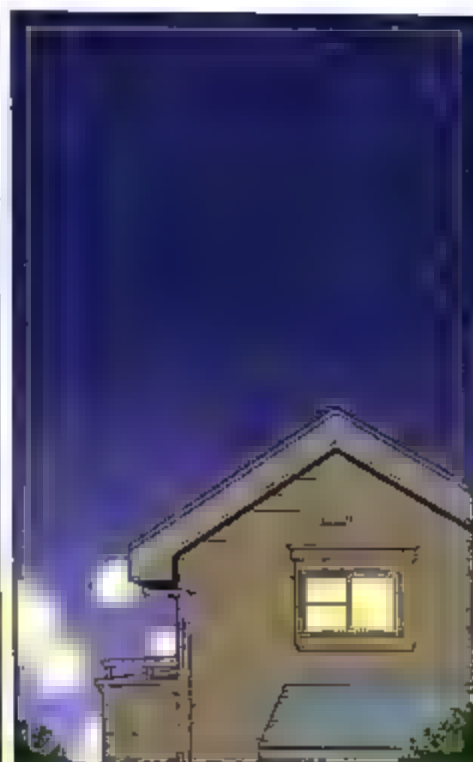








げんき
元気だしなよ
リト——っ



おもしろいね
地球のゲーム月

まえ
お前…
かえ
もう帰れ…



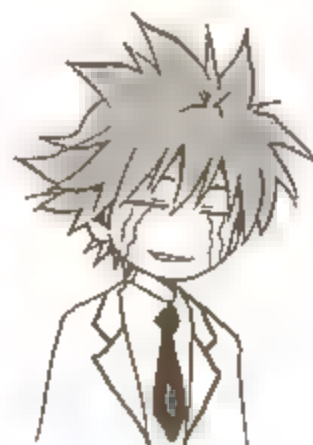
その頃
ザステインは…

いやだから
私はデビルーク星
の…

はいはい
続きは著で
きこうね！

結城リト

ゆうぎ





トラブル3
銀阿からの使者
どれかからのししゃ

どうしたの？
リト

いきなり
「外で話がある!!」
なんて改まっちゃって

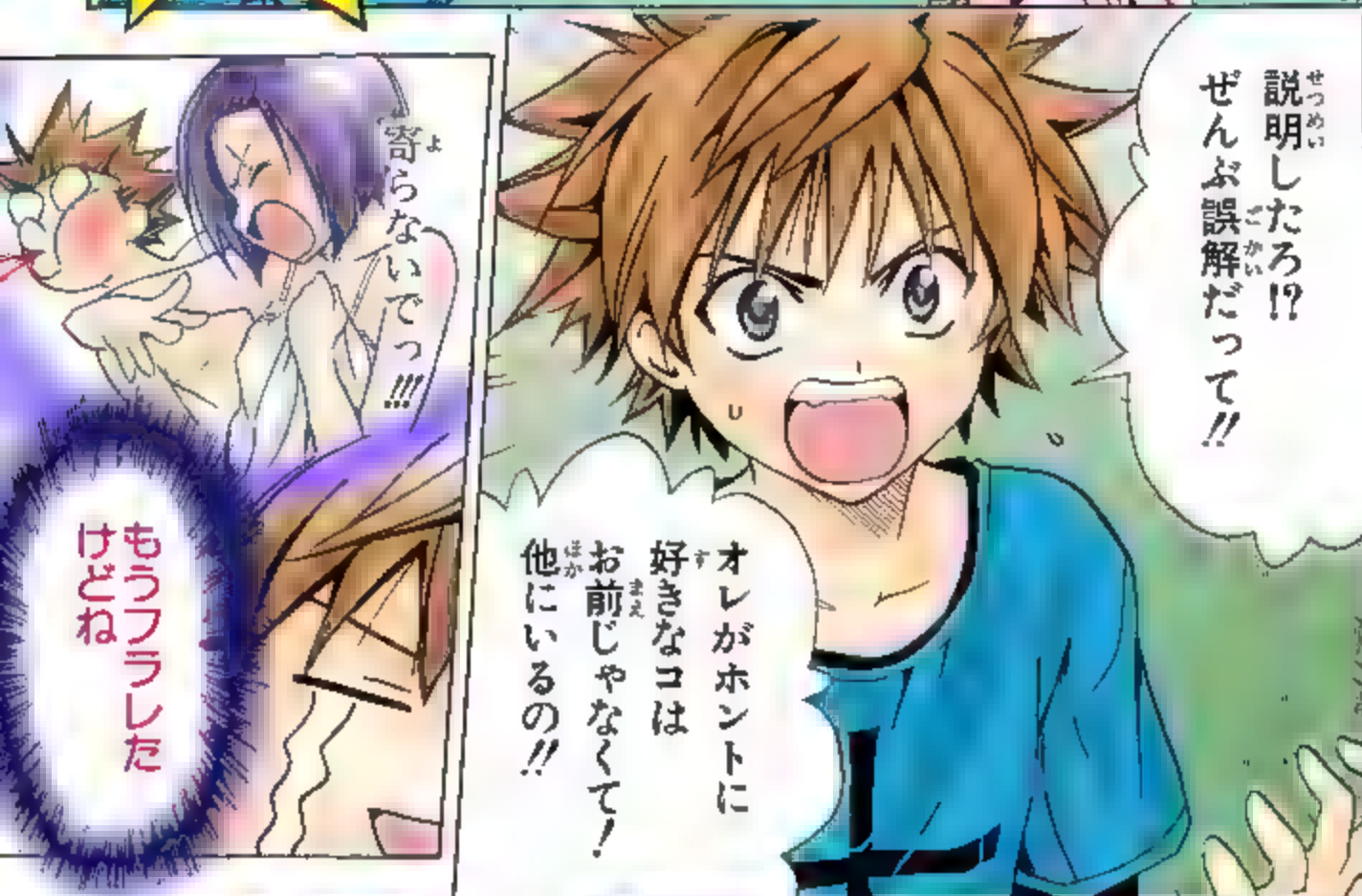
早く帰って
ゲームの続き
やろーよ

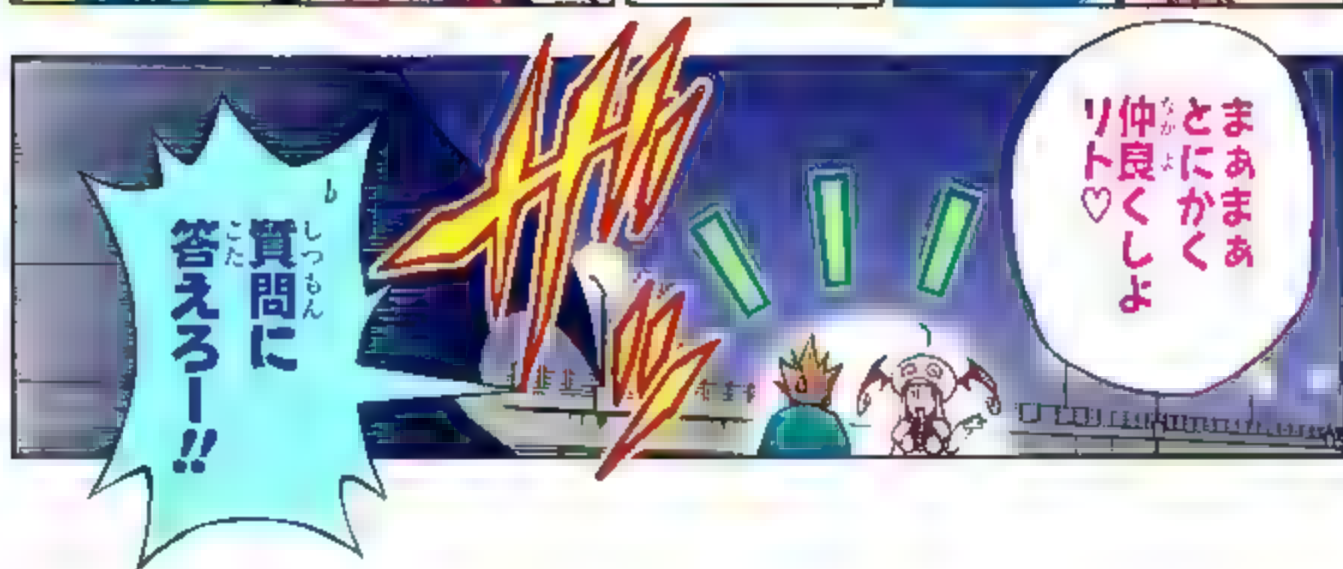
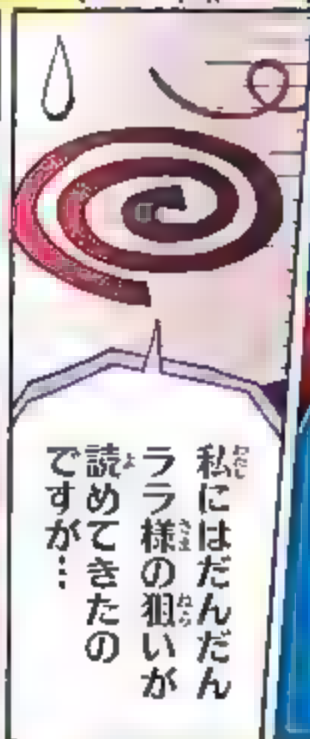
本気でオレんちで
暮らす気なワケ？
お前！

え？

だってリト
OKしてくれた
じゃん

や… オレは別に
OKしたわけじゃ…





ララ様っ

ザステイン!!

うわ! また
変なの来た!!

これだから
はってんとびさくせい
発展途上惑星は...

しかし!!

フフ... 全く
苦労しましたよ
警官に捕まるわ
犬に追いかけるわ
道に迷うわ...



それ
も
こ
こ
ま
で
!!

さ
ア
私
じ
兵
に
デ
ビ
ル
ク
星
へ
帰
り
ま
し
よ
う
ラ
ラ
様
!!

ガ
ジ
ガ
ジ

そ
つ
か
ラ
ラ
っ
て
お
見
合
い
ば
か
り
さ
せ
ら
れ
る
の
が
イ
ヤ
で
星
か
ら
逃
げ
て
き
た
お
姫
様
な
ん
だ
っ
け

ベ
ー
っ
た
だ
!
私
帰
ら
な
い
も
ん
ね

帰
れ
な
い
理
由
が
で
き
た
ん
だ
か
ら
!!

…
帰
れ
な
い
理
由
と
は
?



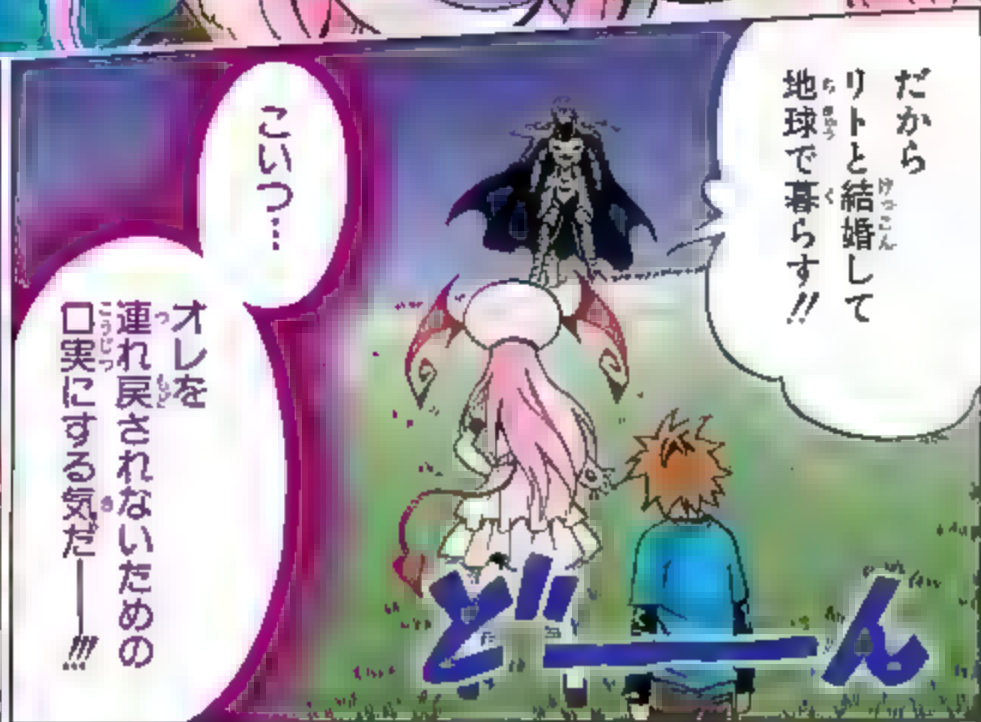
ん
…
?
っ
て
事
は
…
ラ
ラ
の
狙
い
っ
て
…



私！ここに
いる
リトの事
好きになったの！！

コレか

!!!

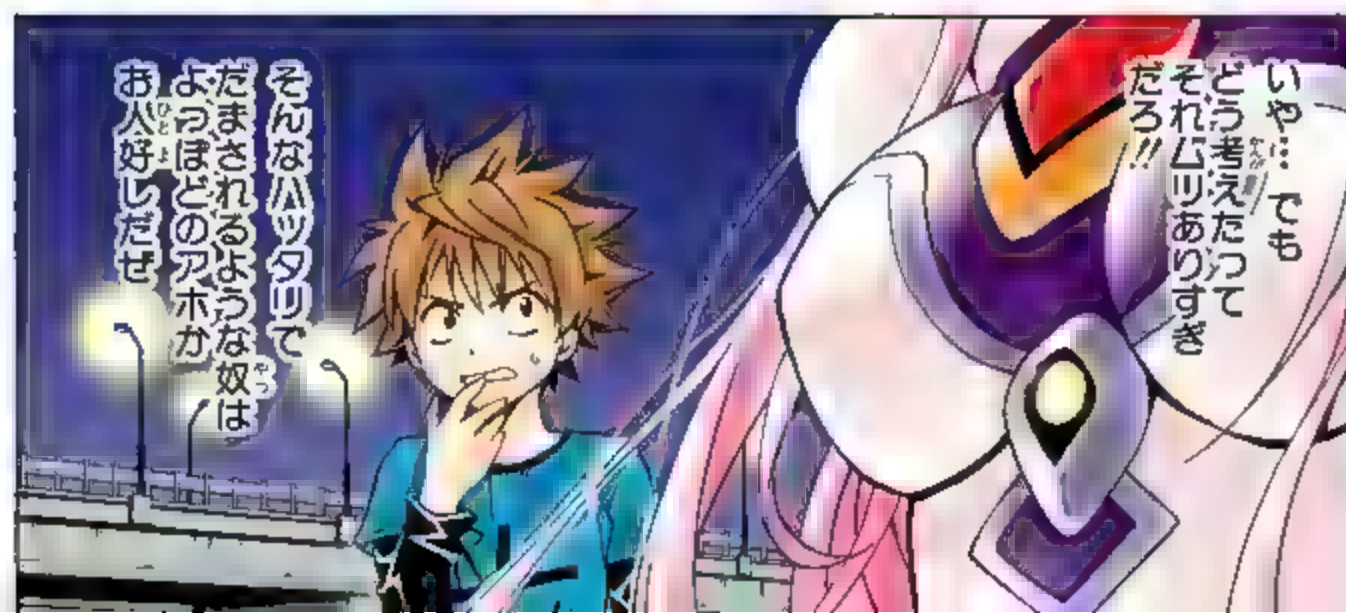


だから
リトと結婚して
地球で暮らす！！

こいつ...

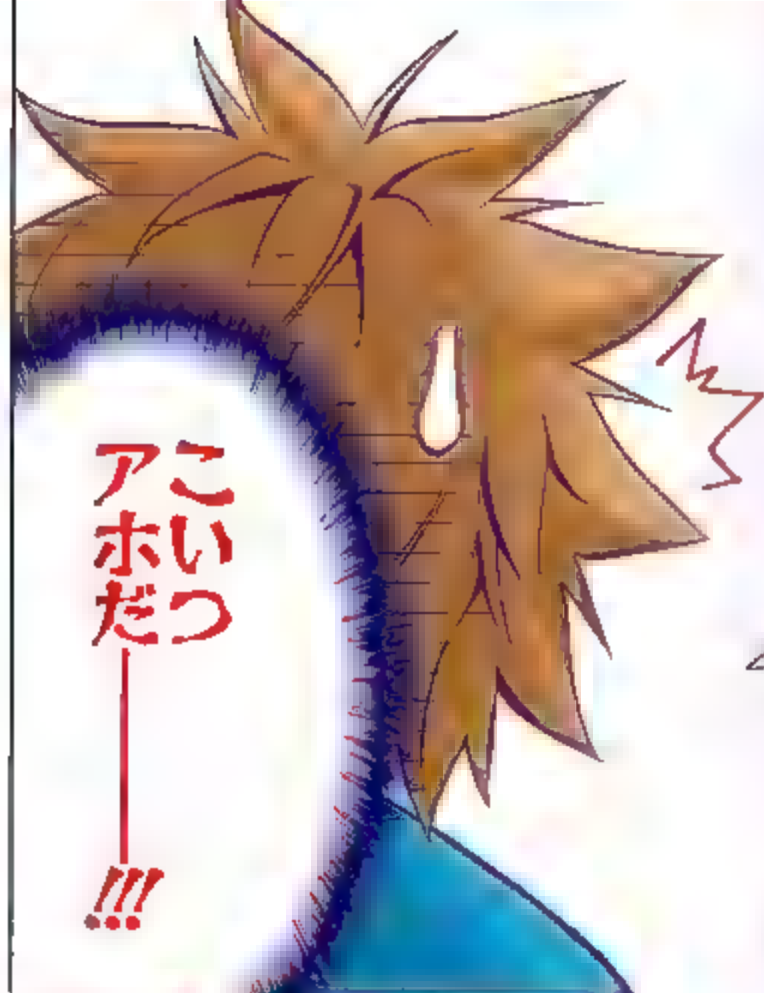
オレを
連れ戻されな
いための
口実にする気だ
ー!!!

どーん



いや...でも
どう考えたって
それくらいありすぎ
だろ！！

そんなハツタリで
だまされるような奴は
よっぽどのアホか
お人好しだぜ



アホだつ

!!!



ふーむ

なるほど
そういう事ですか

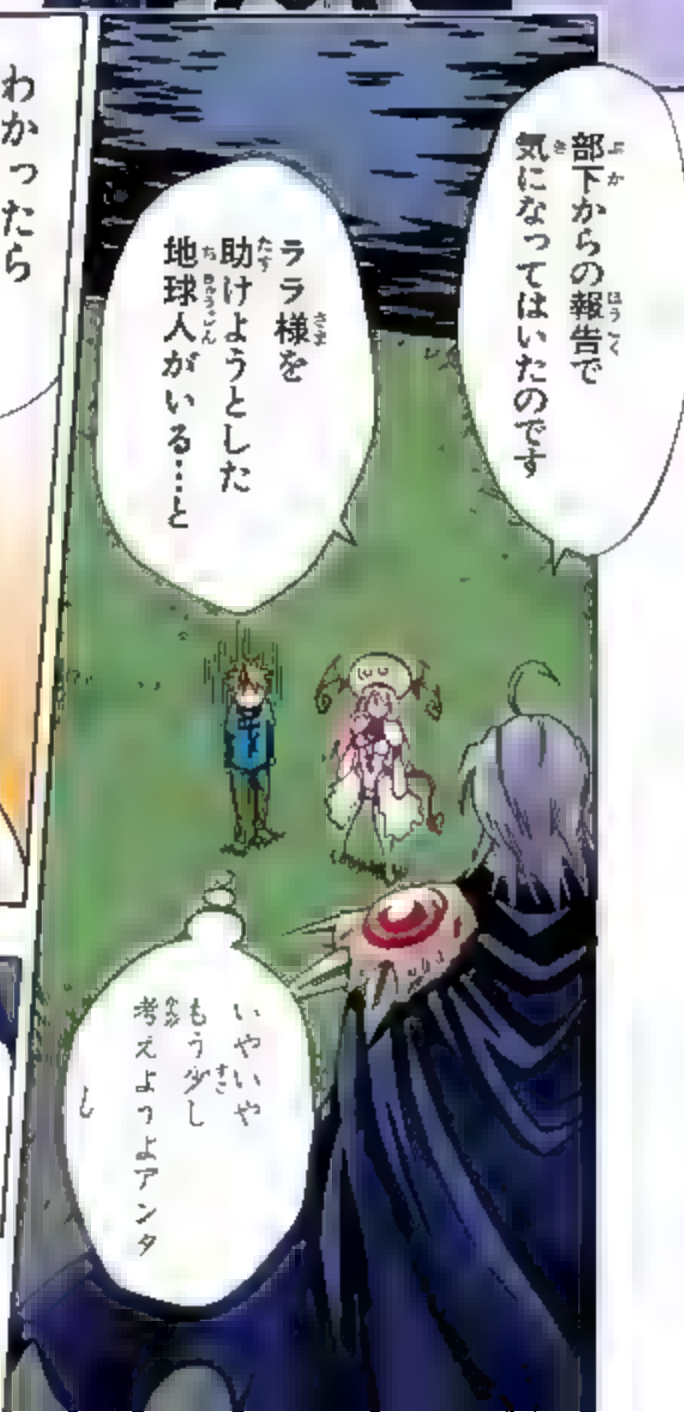


わかつたら
帰ってパパに
伝えて!

私はもう帰らないし
お見合する気も
ないって!!



.....



部下からの報告で
気になってはいたのです

ララ様を
助けようとした
地球人がいる...と

いやいや
もう少し
考えようよアンタ
し

いいえ

そうはいきません

このザステイン
デビルーク王^{おう}の命^{めい}により
ララ様^{さま}を連れ戻しに
来た身^み...

得^え体^{たい}の知^しれぬ地球人^{ちきゅうじん}と
ララ様^{さま}の結^け婚^{こん}を
簡^{かん}単^{たん}に認^{みと}めて帰^{かえ}つては
王^{おう}にあわ^あせる顔^{かお}がない

じゃあ
どーすれば
いいの？

ヒョオオオ...

おさがりください

ララ様^{さま}

!!?

おわ—っ!!!

わたし
私が見極め
ましよう

その者がララ様
に
ふさわしいか否か



シヤ...シヤに
なんねーつ!!!

リア
とやら

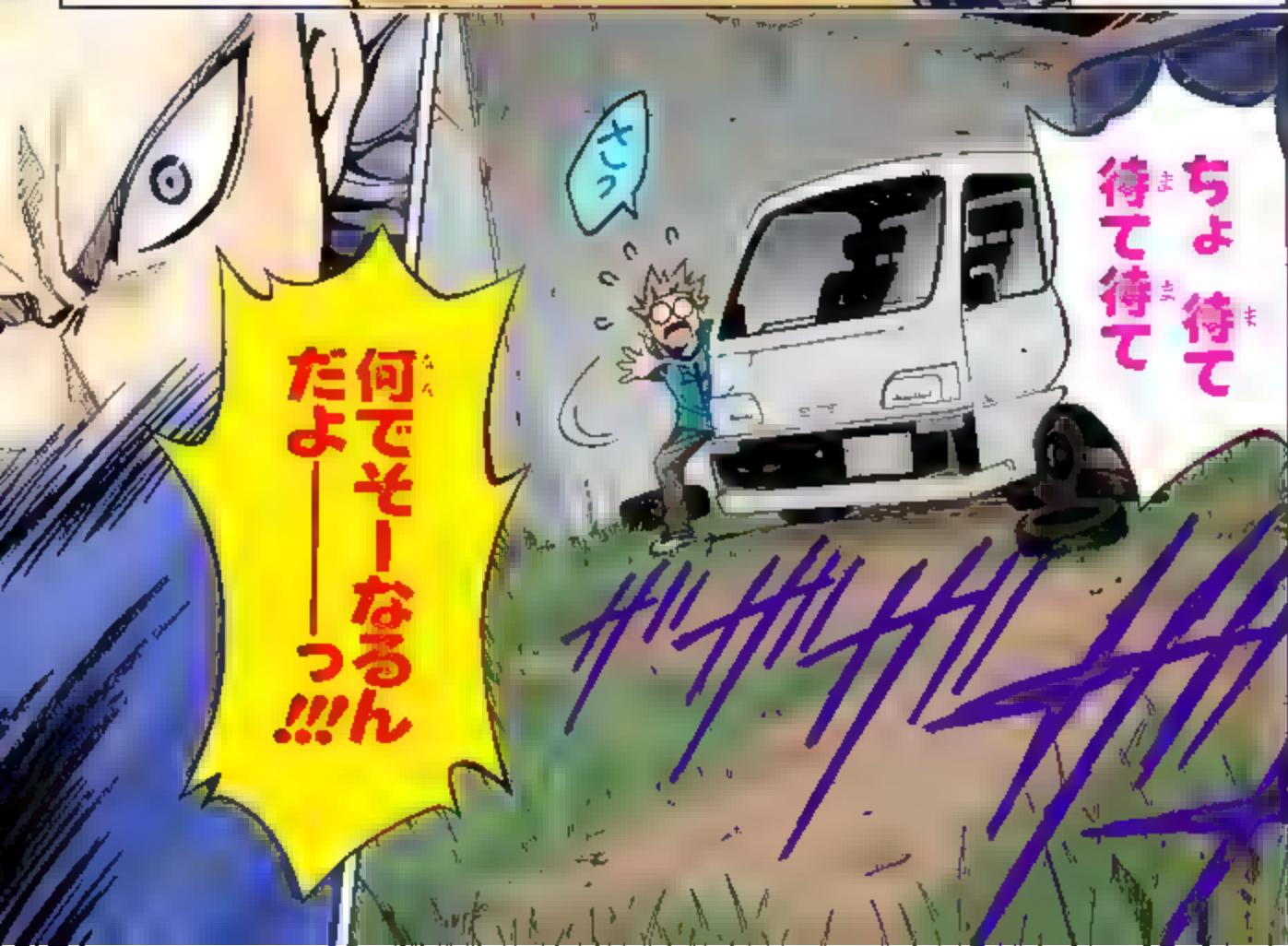


.....



じっせん
実戦で貴様の
じつりき
実力を見せて
もらおう!!

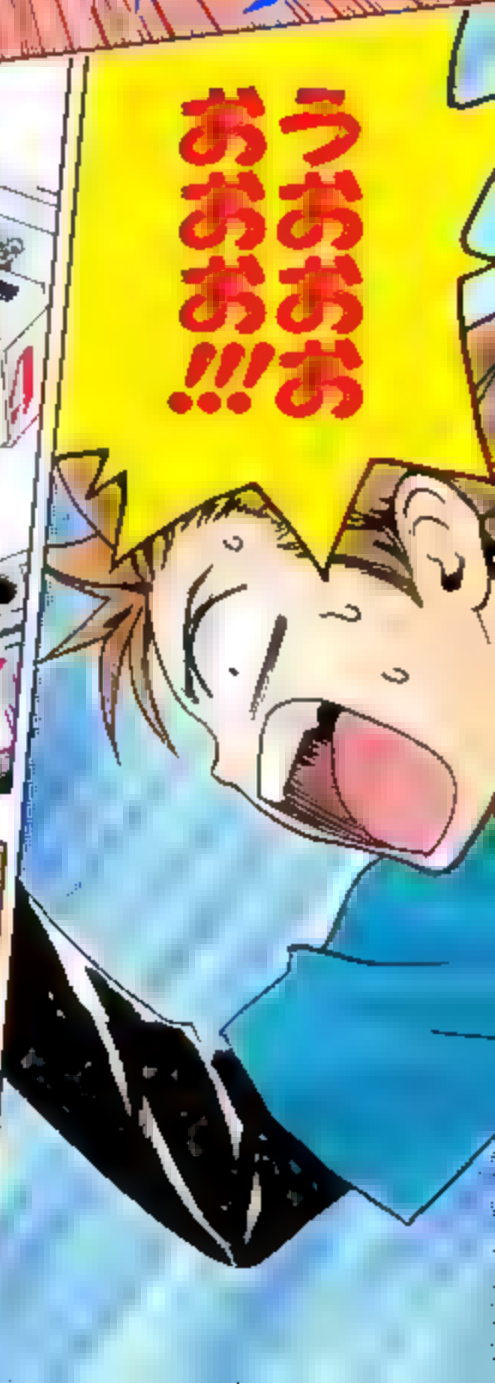
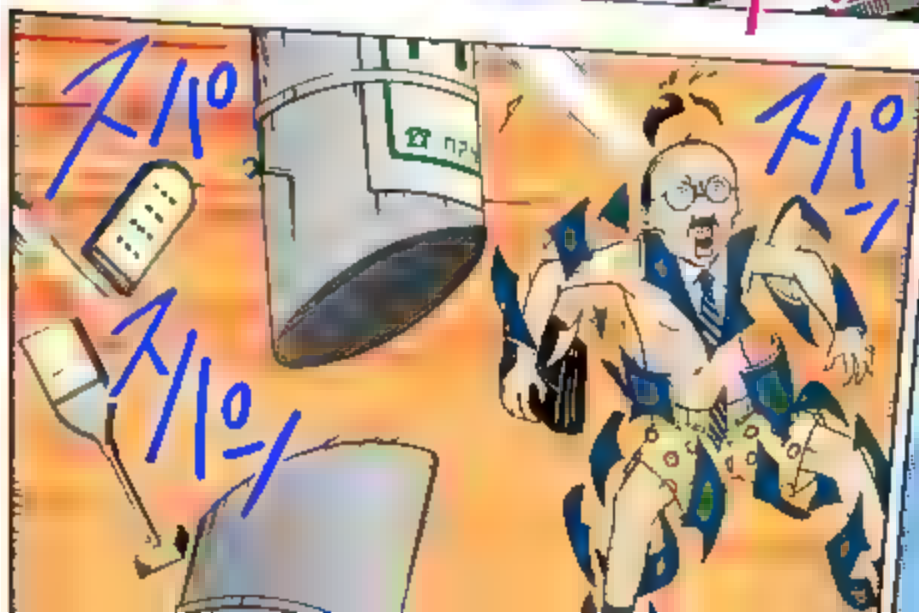
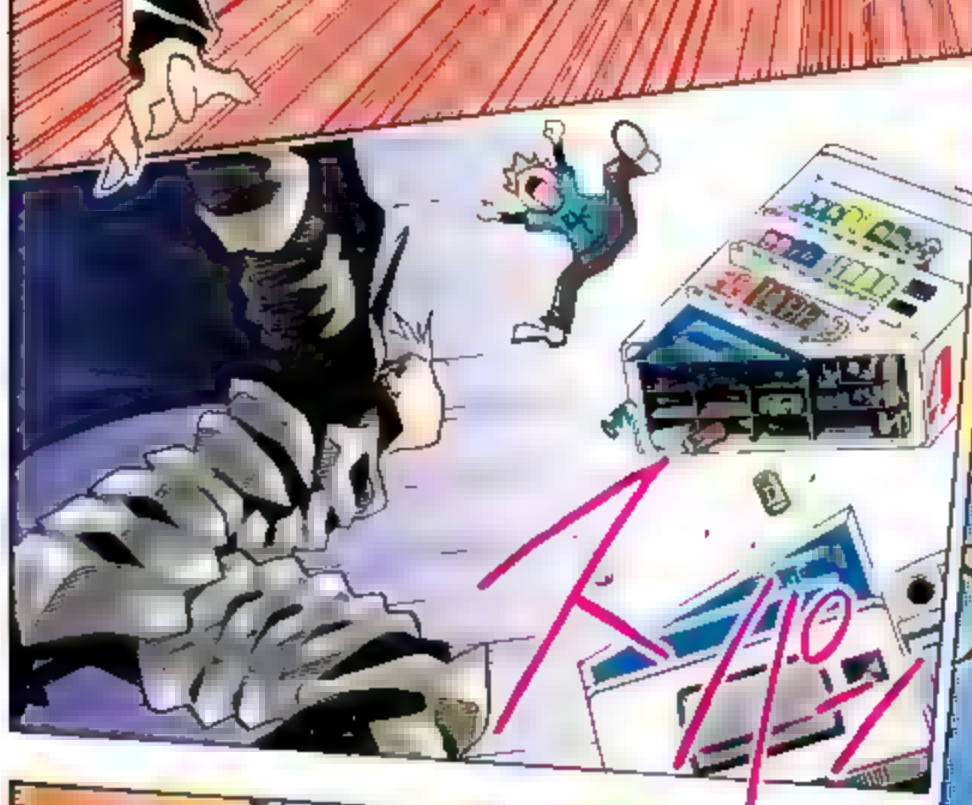
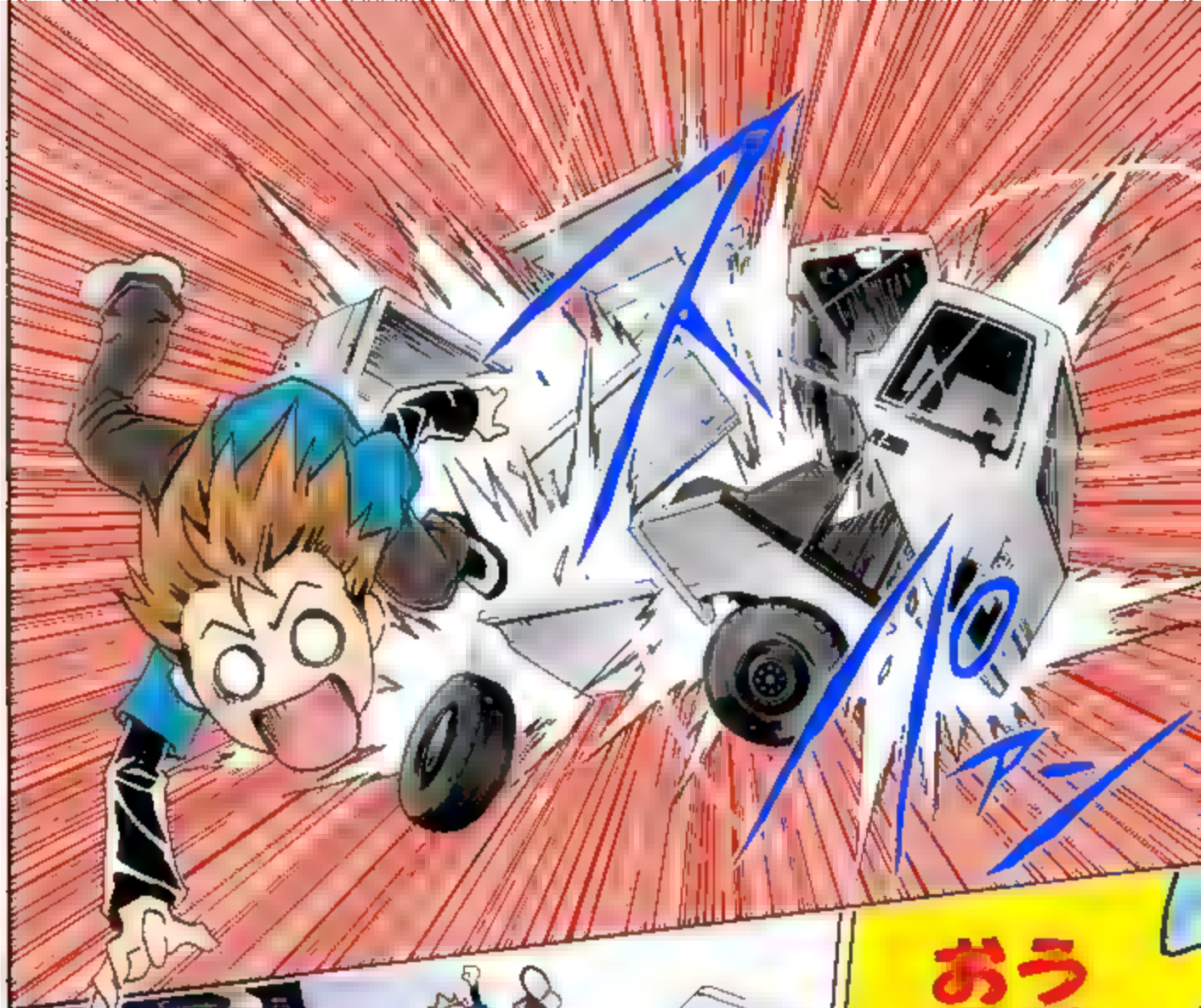
いざ
勝負ッ!!!

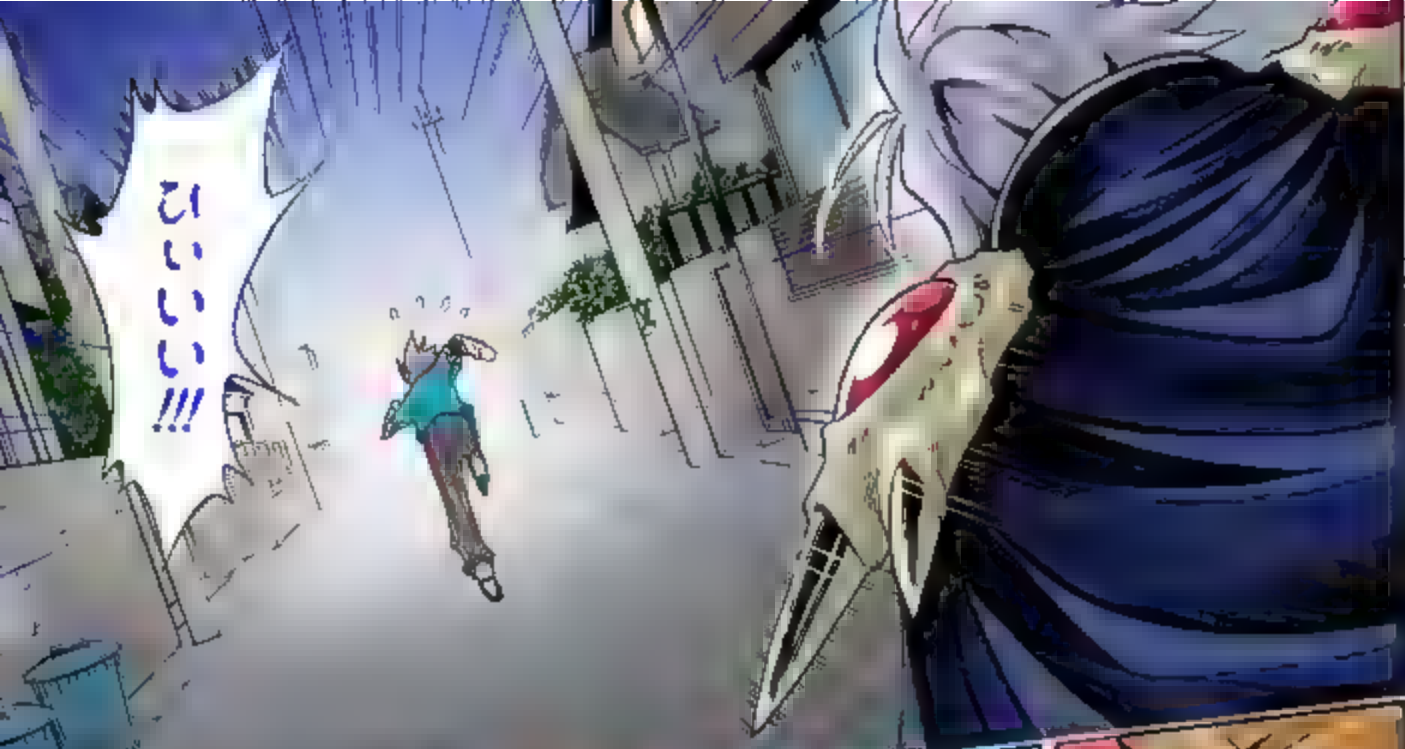


ちよ待て
待て待て

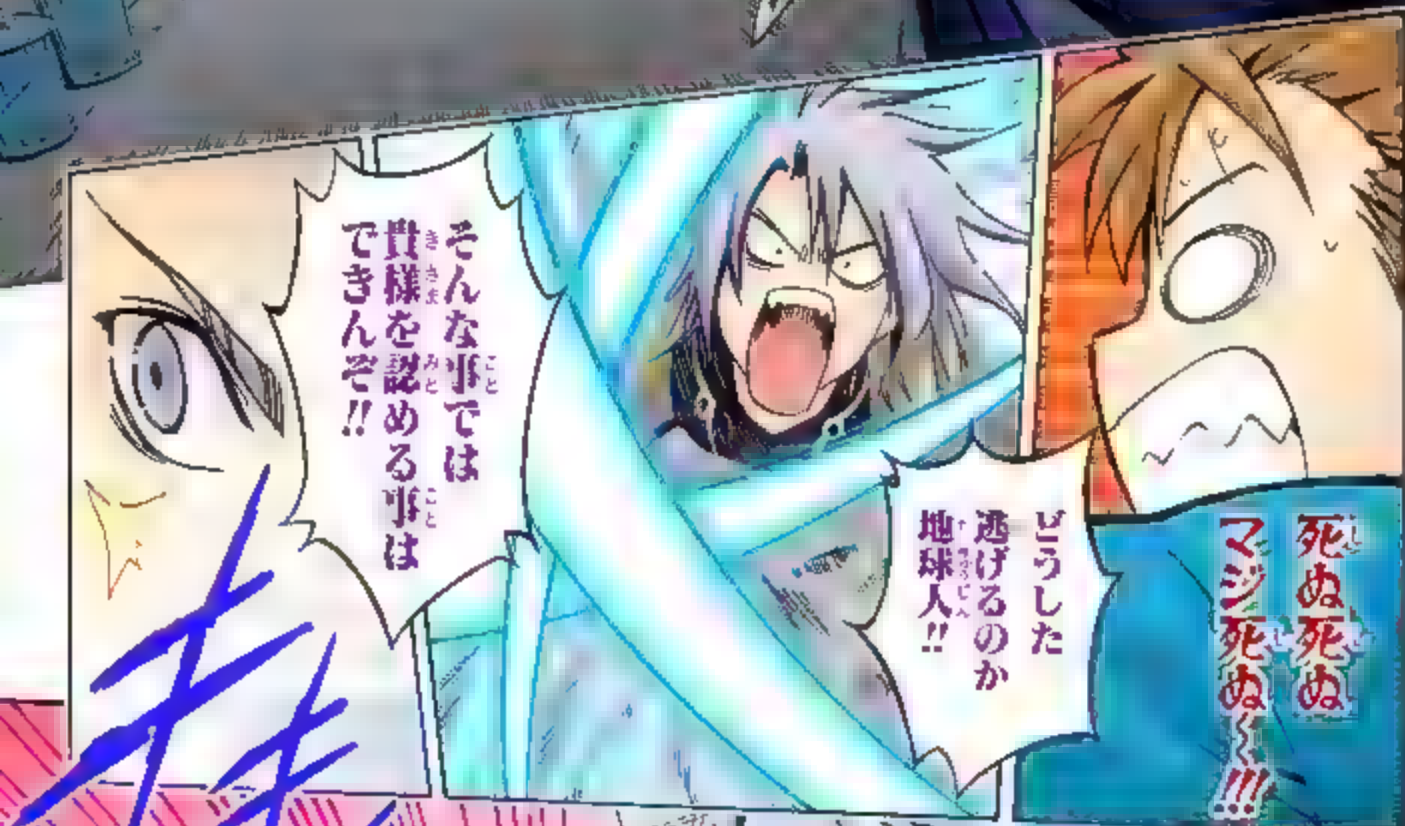
何でもそーなるん
だよー!!!

オッ





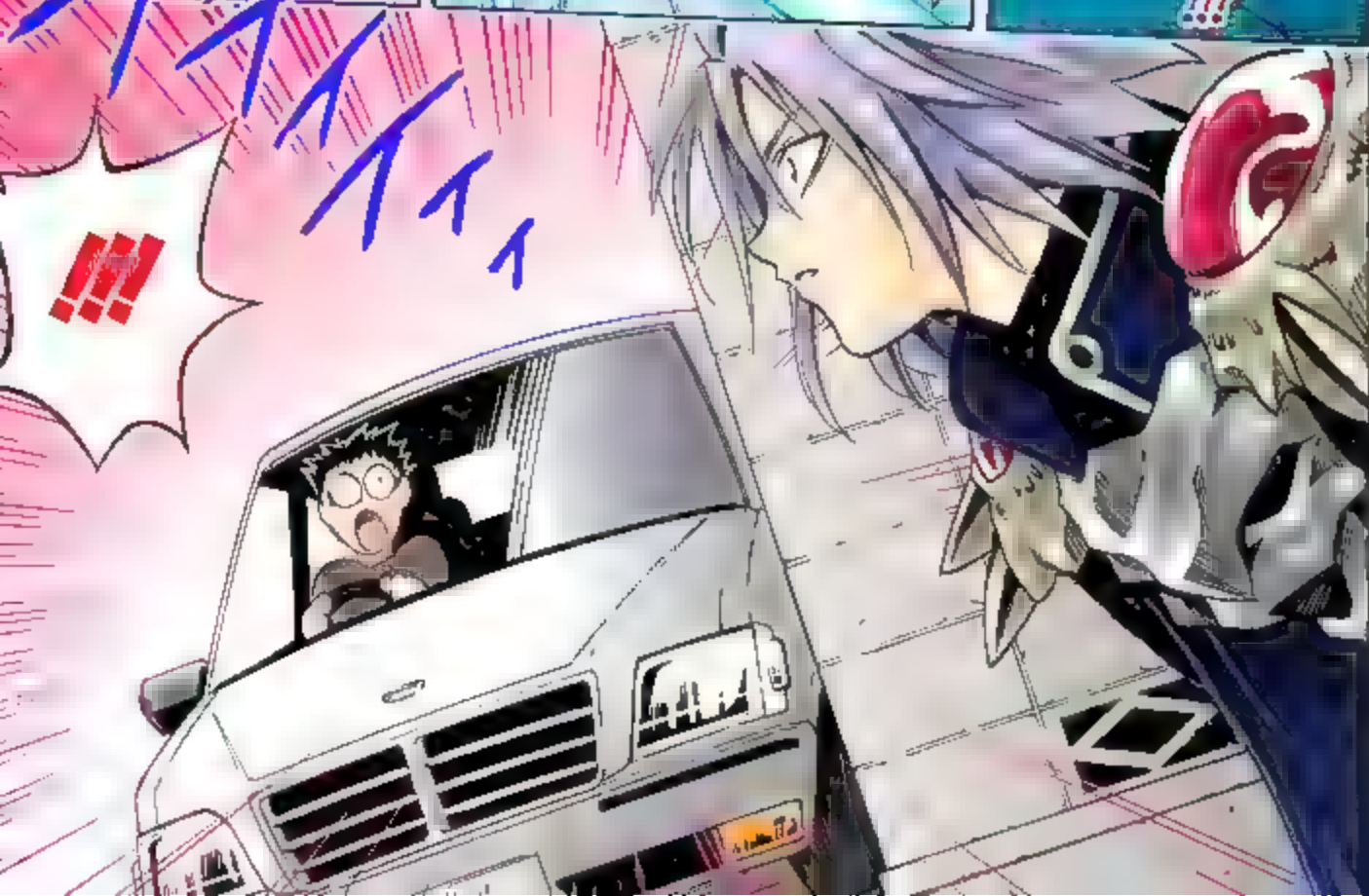
こいこいこい!!!



そんな事では
貴様を認める事は
できません!!

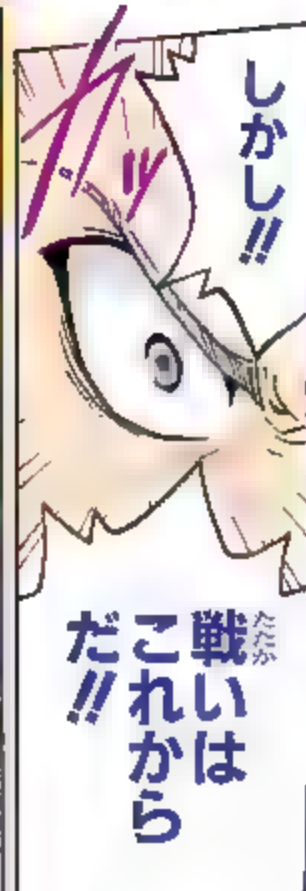
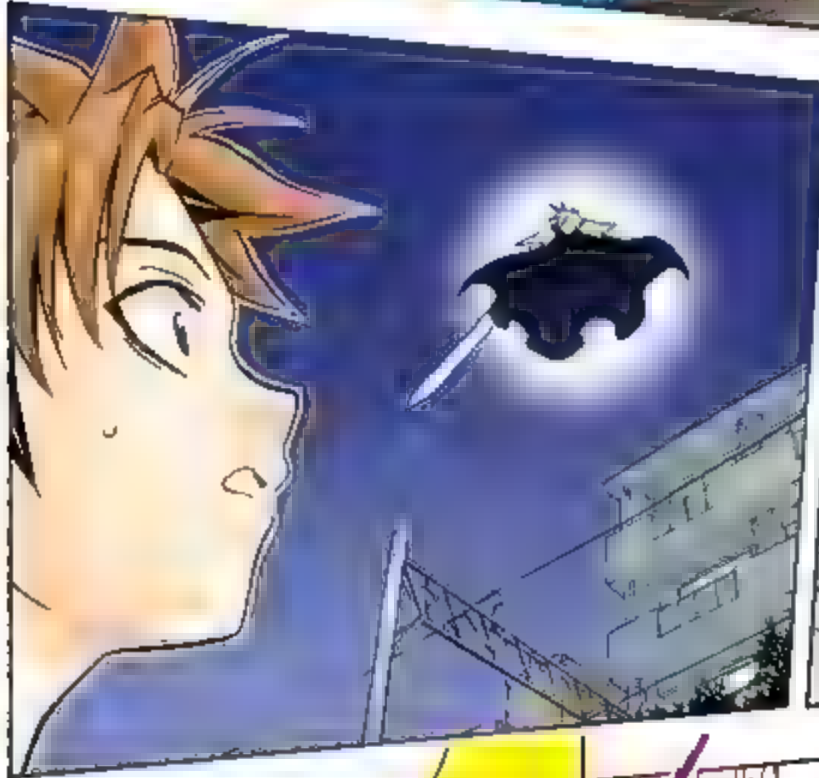
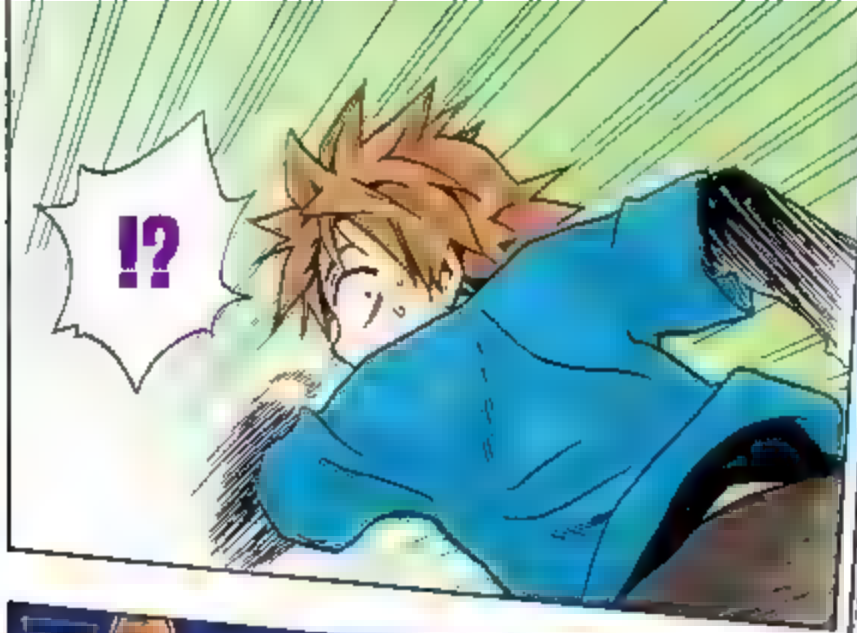
どうした
逃げるのか
地球人!!

死ぬ死ぬ
マジ死ぬ!!!



!!!

イイイイ



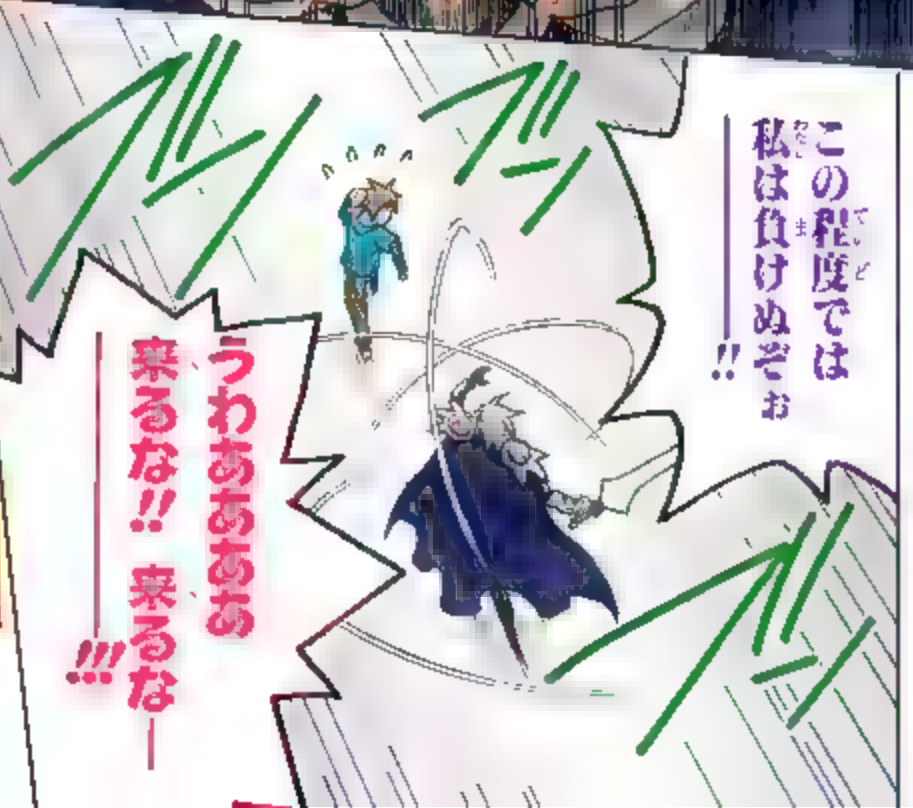
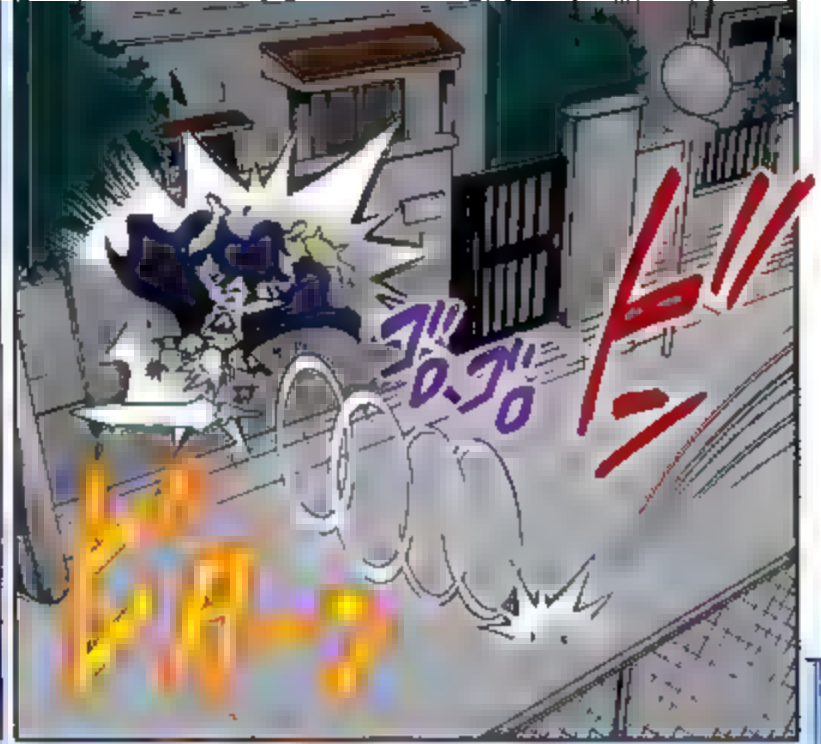
あぶ
危ないだろ？

フツ調子に
乗るなよ

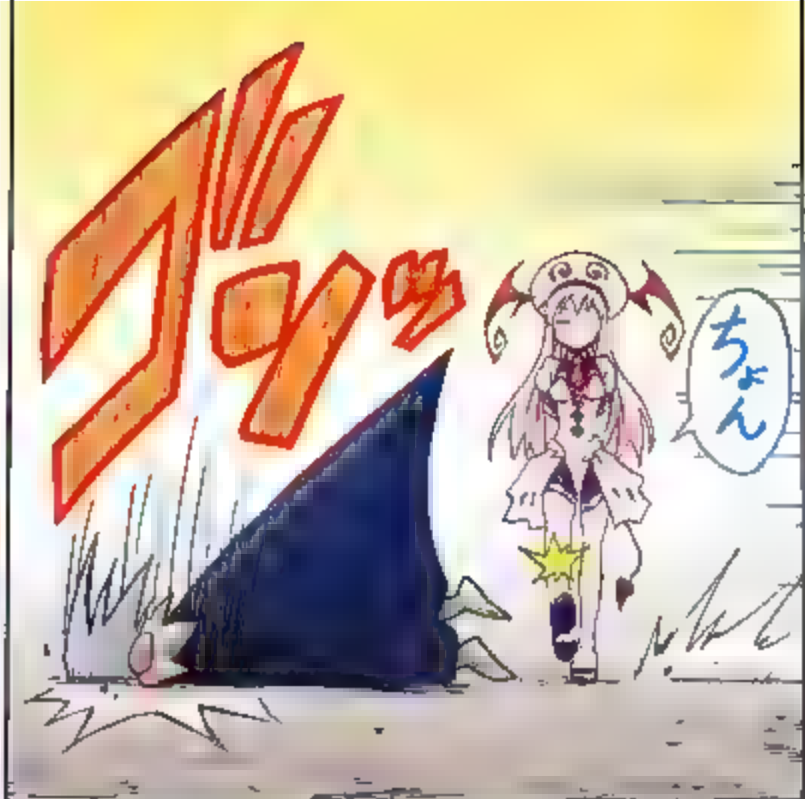
二度も
おなじ手段が

電車きたー!!!





うわぁぁぁぁぁ
来るな!! 来るな—
!!!



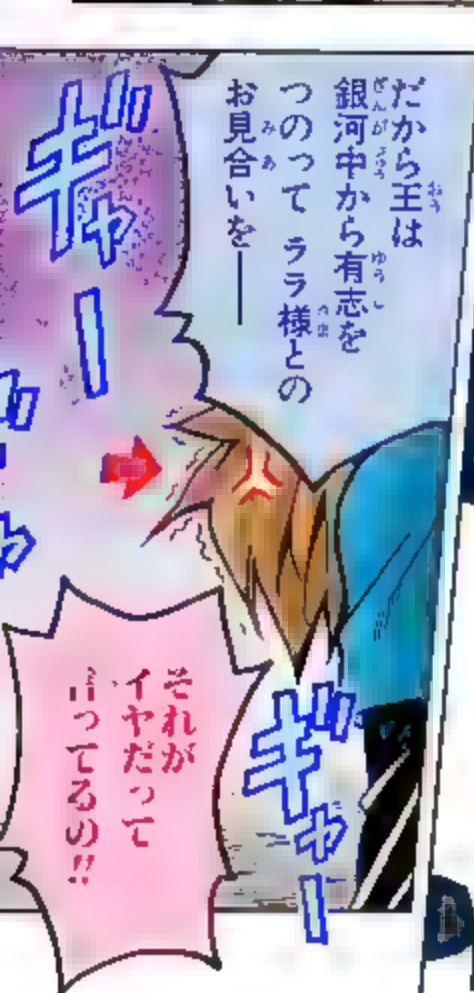
何をなさる
ララ様!!

ヒキヨーだよ



デビルーク No.1の
剣士つていわれてる
ザステインにリトが
勝てるわけないじゃん

しかし
ララ様!!



だから王は
銀河中から有志を
つってララ様との
お見合いを——

No. 1

軟弱な者に
つとまるものでは
ありません!!

ララ様と結婚するという事は
デビルーク王家の後継者として
デビルーク王が治める
数多の星々の頂点に立つ事!!



どーせパパは
私より後継者の方が
大切なんだよ!!

いーえ
そんな事は
ありません

いろー加減に
!!!



デビルーク星の
後継者とか…
お見合いとか…

どーでもいいんだよ
んな事…

別にララの事が
キライなわけじゃねー

それどころか
めちやくちや
カワイイし

結婚とか言われて
すげードキドキしたのは
確かだ…

でも
オレは…





普通の生活
させろよ!!

もうこれ以上
好きでもねーヤツと
結婚とか...

だから...もう
帰ってくれ!!!

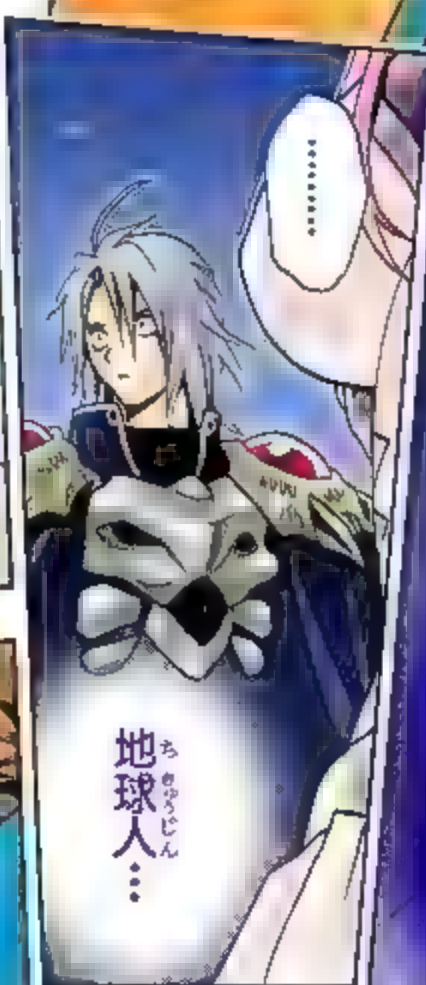


はあ

はあ



ちよつと...
キツく聞いすけど
かな



地球人...

.....



自由に
させろよ!!!!

オレを!!!





リトの言う通り
私は…

自分の好きなように
自由に生きたい

まだまだ
やりたい事
たくさんあるし…

結婚相手だって
自分で決めた…
そう思った



でも…やっと
わかった



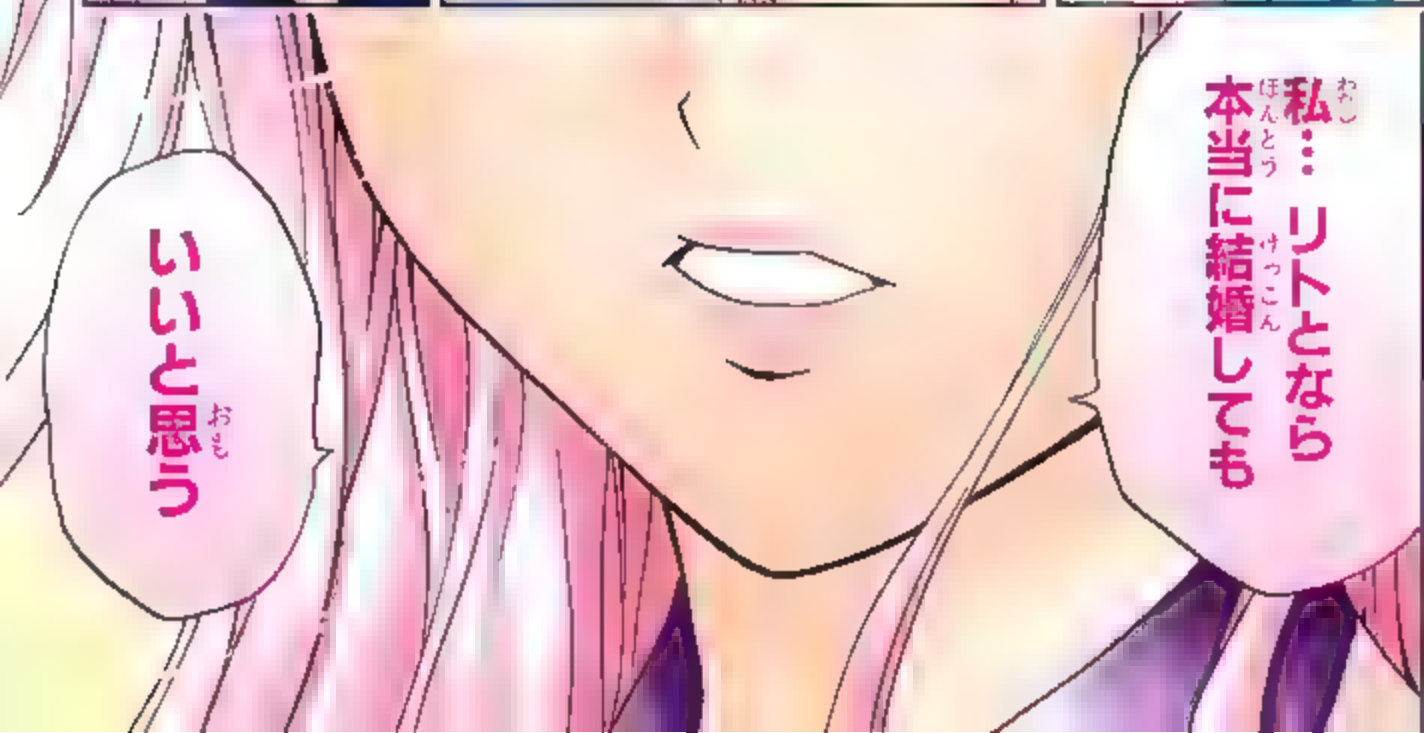
やっぱり…

私ホントはリトと
結婚するっていうのは
連れ戻されなかったための
口実のつもりだったの



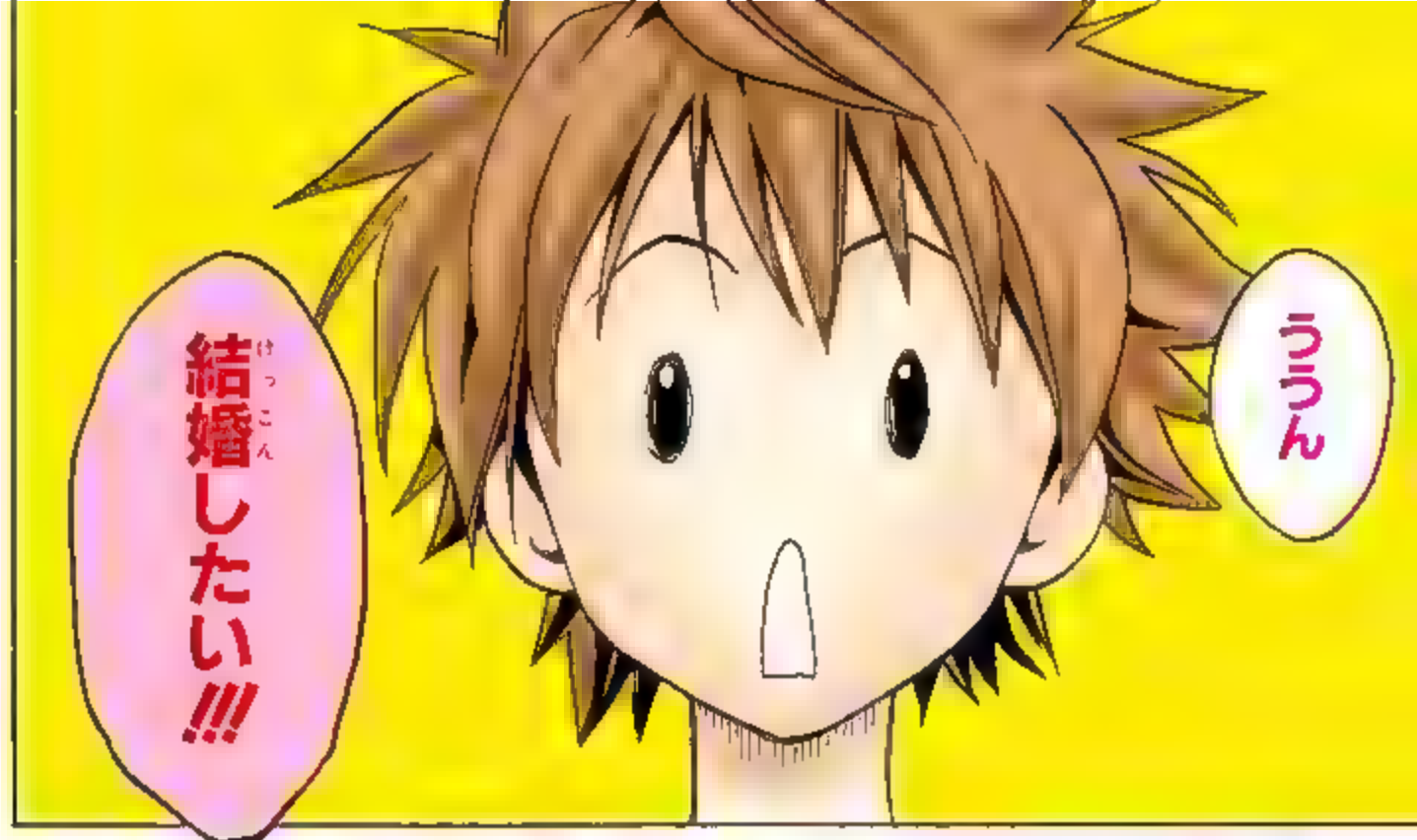
い…いや別に…

お前の事を
言っただけじゃ…



私…リトとなら
本当に結婚しても

いいと思う

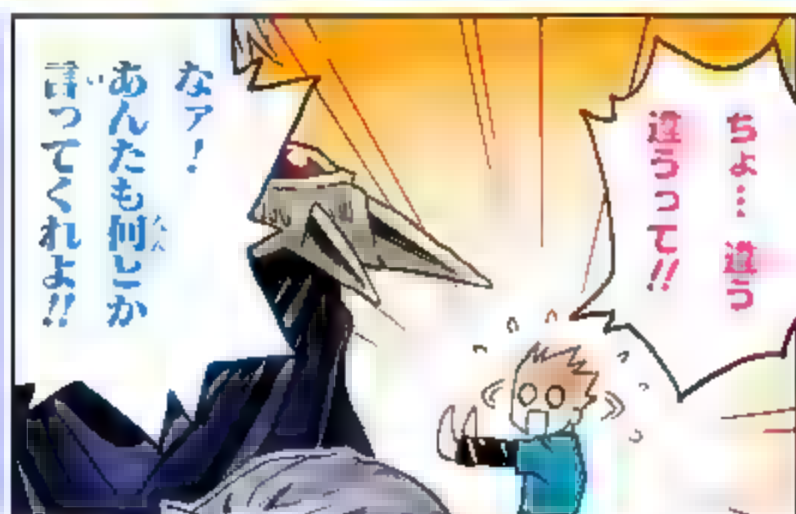


ううん

結婚けっこんしたい!!!



…負けたよ
地球人ちきゅうじん



ちよ…違う
違うって!!

なア!
あんたも何にか
言ってくれよ!!



それを指摘
されては…

私の負けだ



デビルーク王の命に
従うのが私の役目…

それゆえ私は
ララ様の気持ちも
知らず…いや

知りつつも
考えないように
してきたのだ

ううん



お前なら
任せられると!!



宇宙に数多くいる
ララ様の許嫁候補どもが
納得するかわからぬが

デビルーク王には
私から報告
しておこう



ララ様のお気持ちを
真に理解できる

お前なら...!!



さらに
ドツポに
はまっていく
リト

しかし彼の
苦難の日々は
ここから始まる
のであった!!

ちがう
さあ
さあ

西連寺春菜

さいれんじ

ハルナ



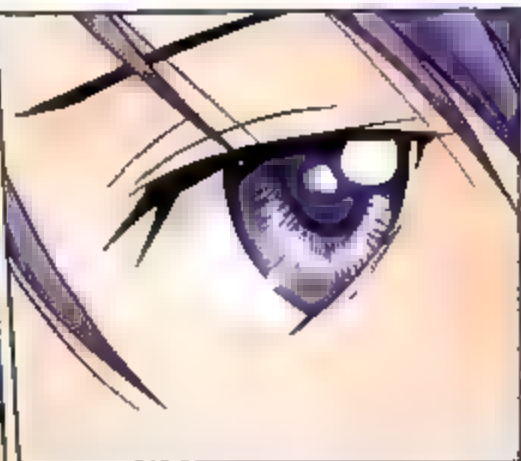
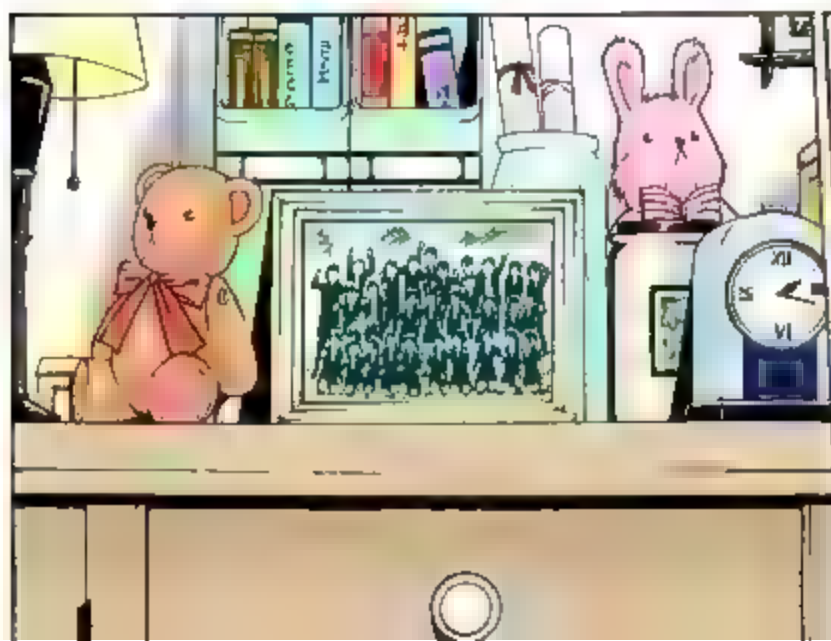
ドラブル4
放課後のメモリー
原夢野でめもりー

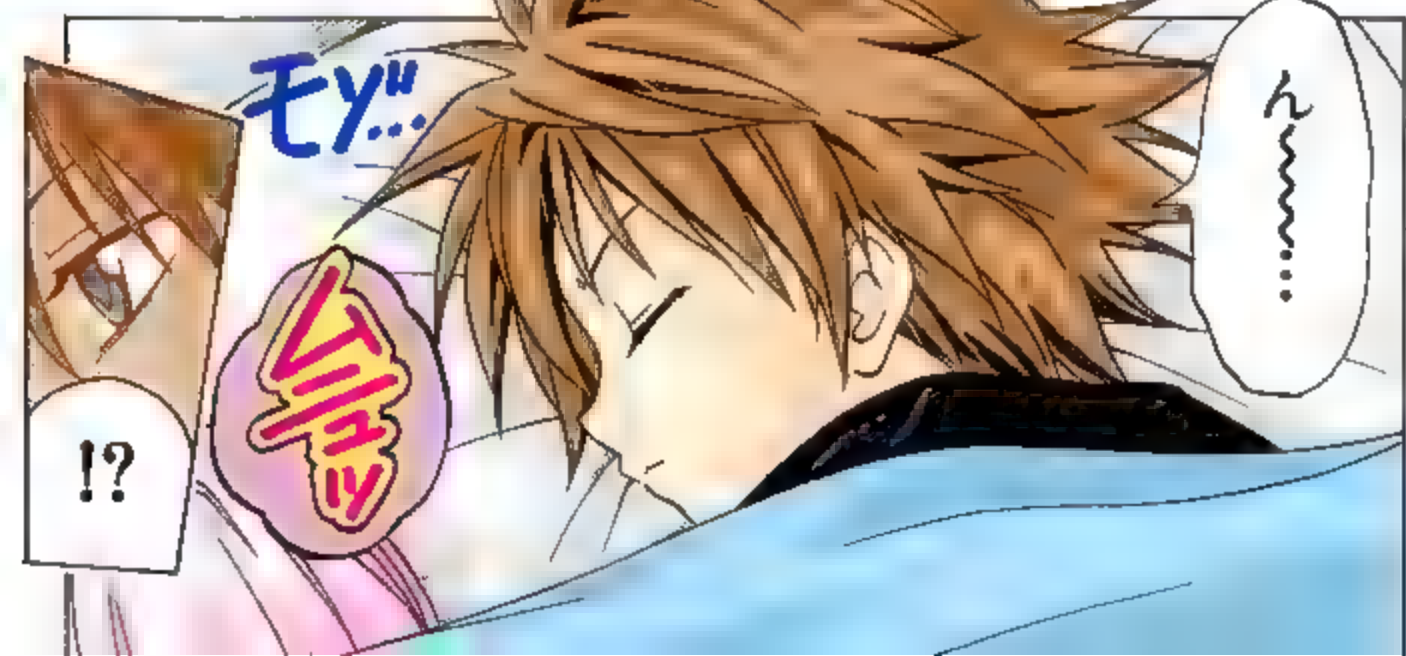
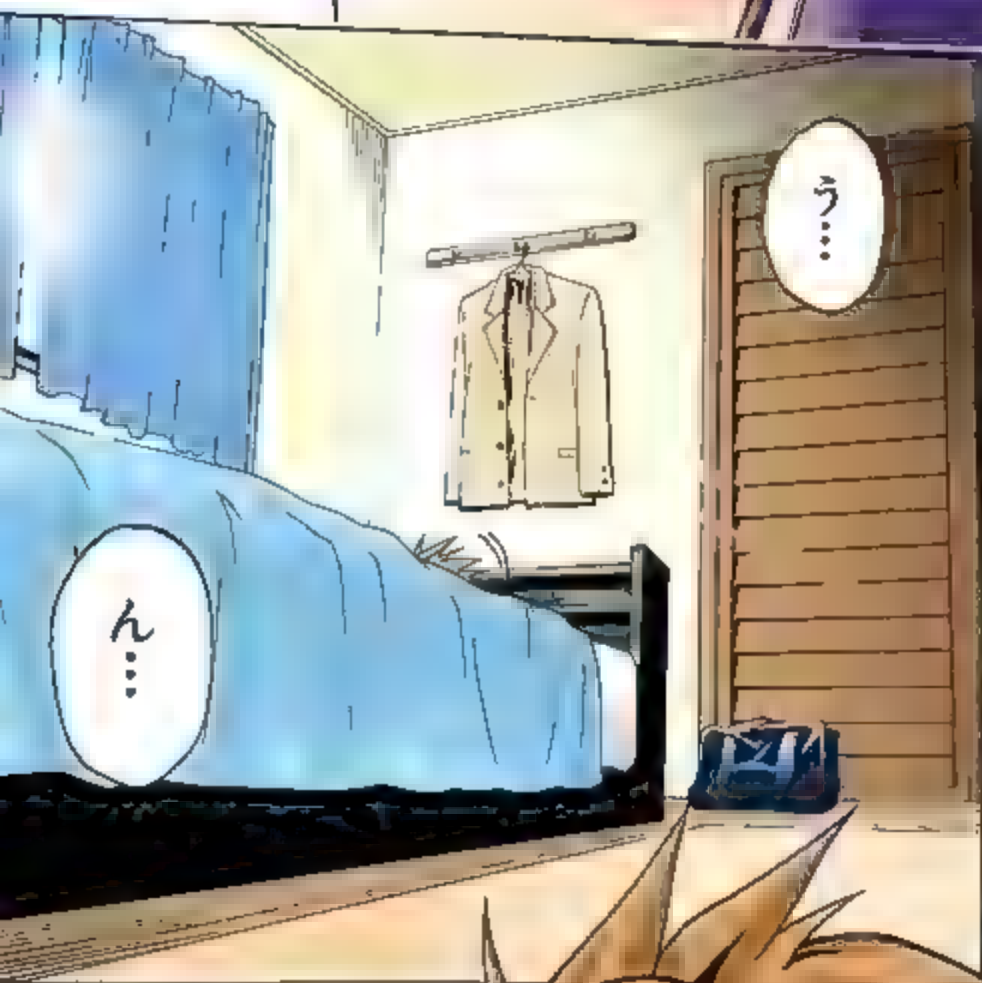
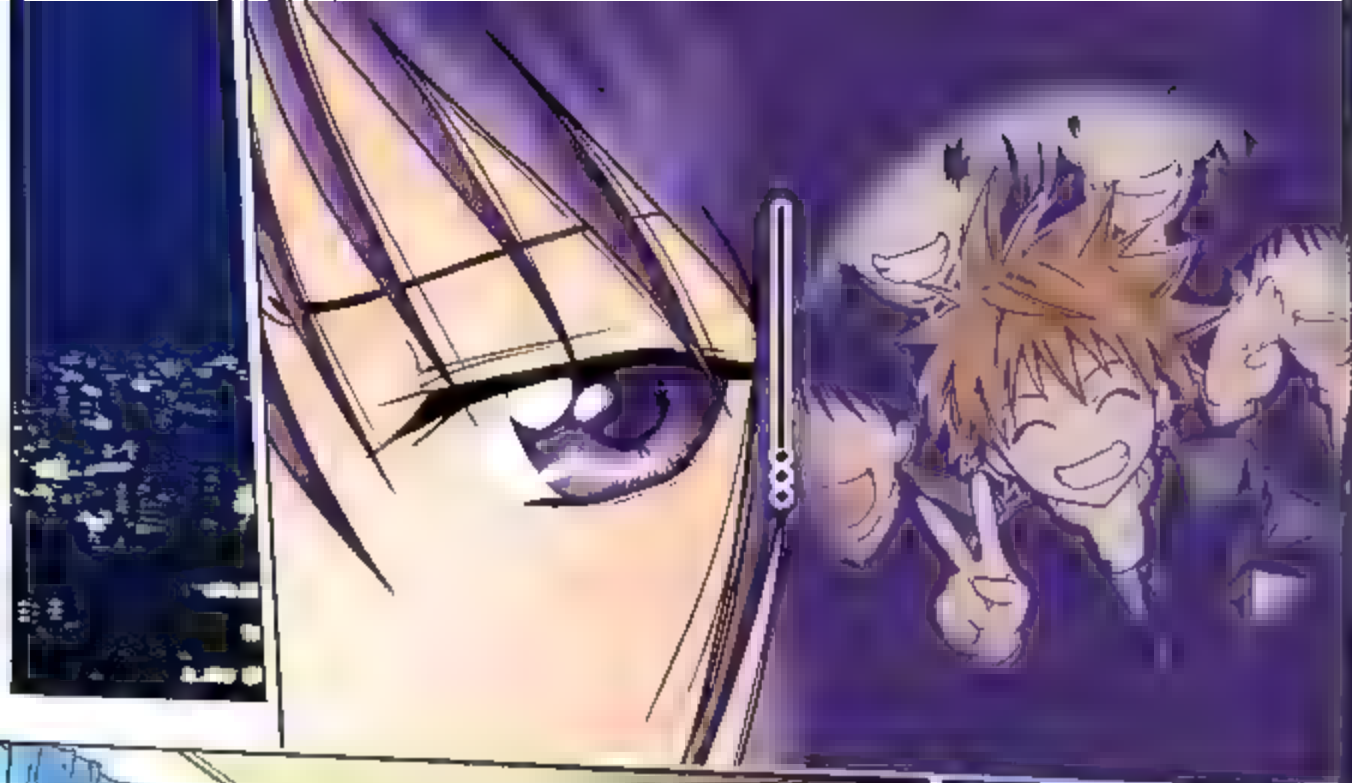


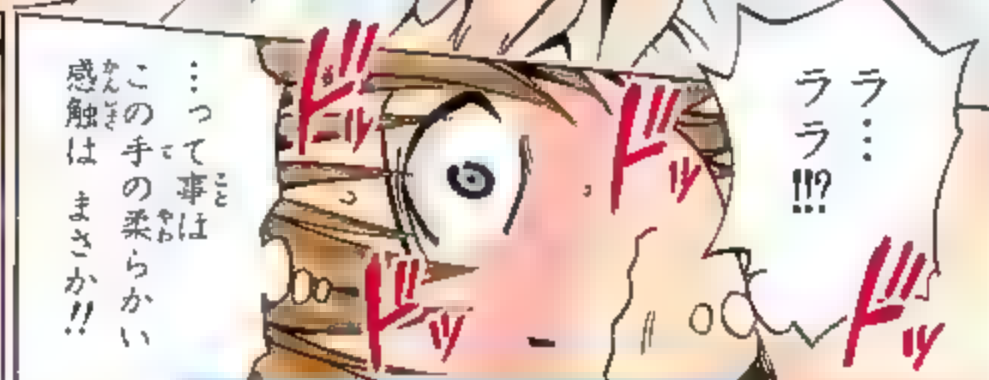
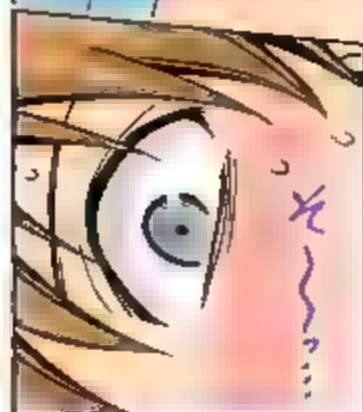


501

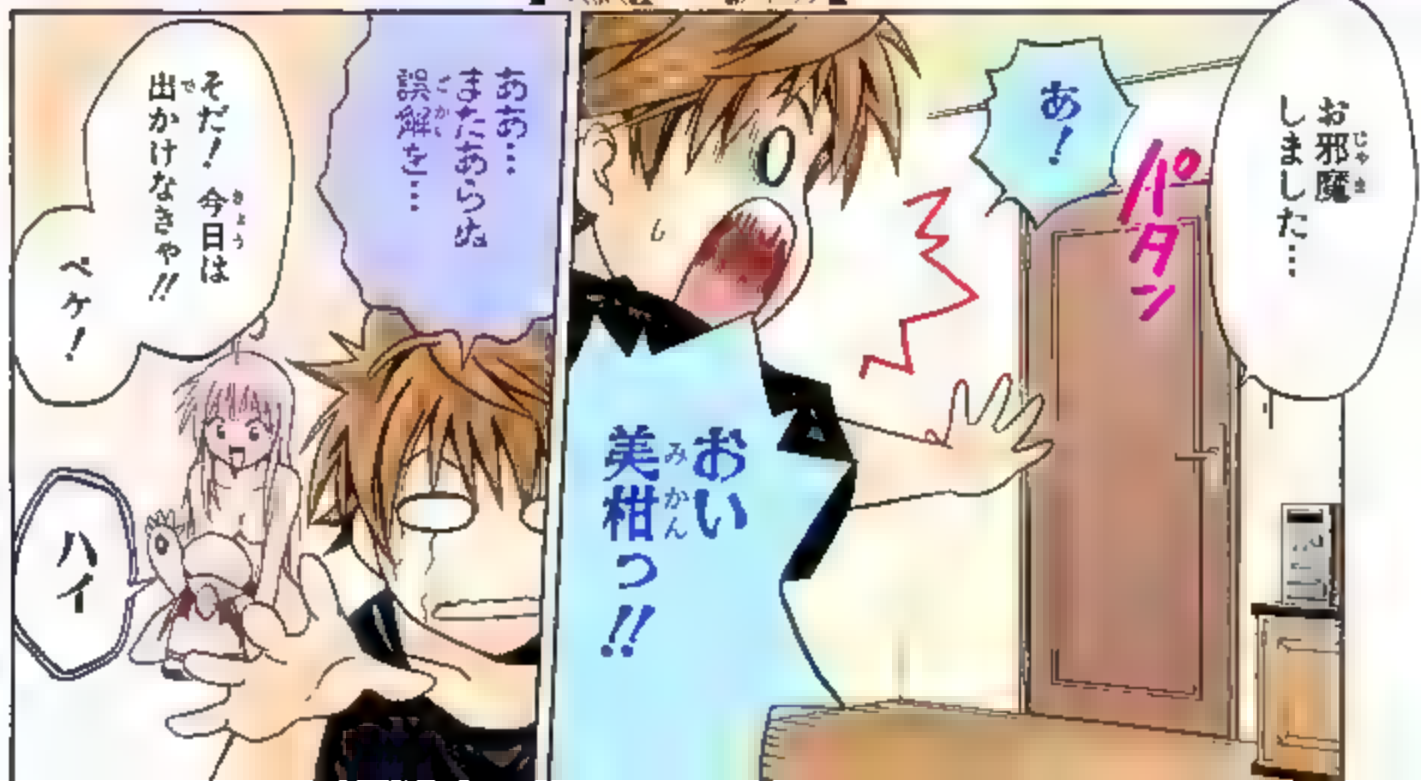
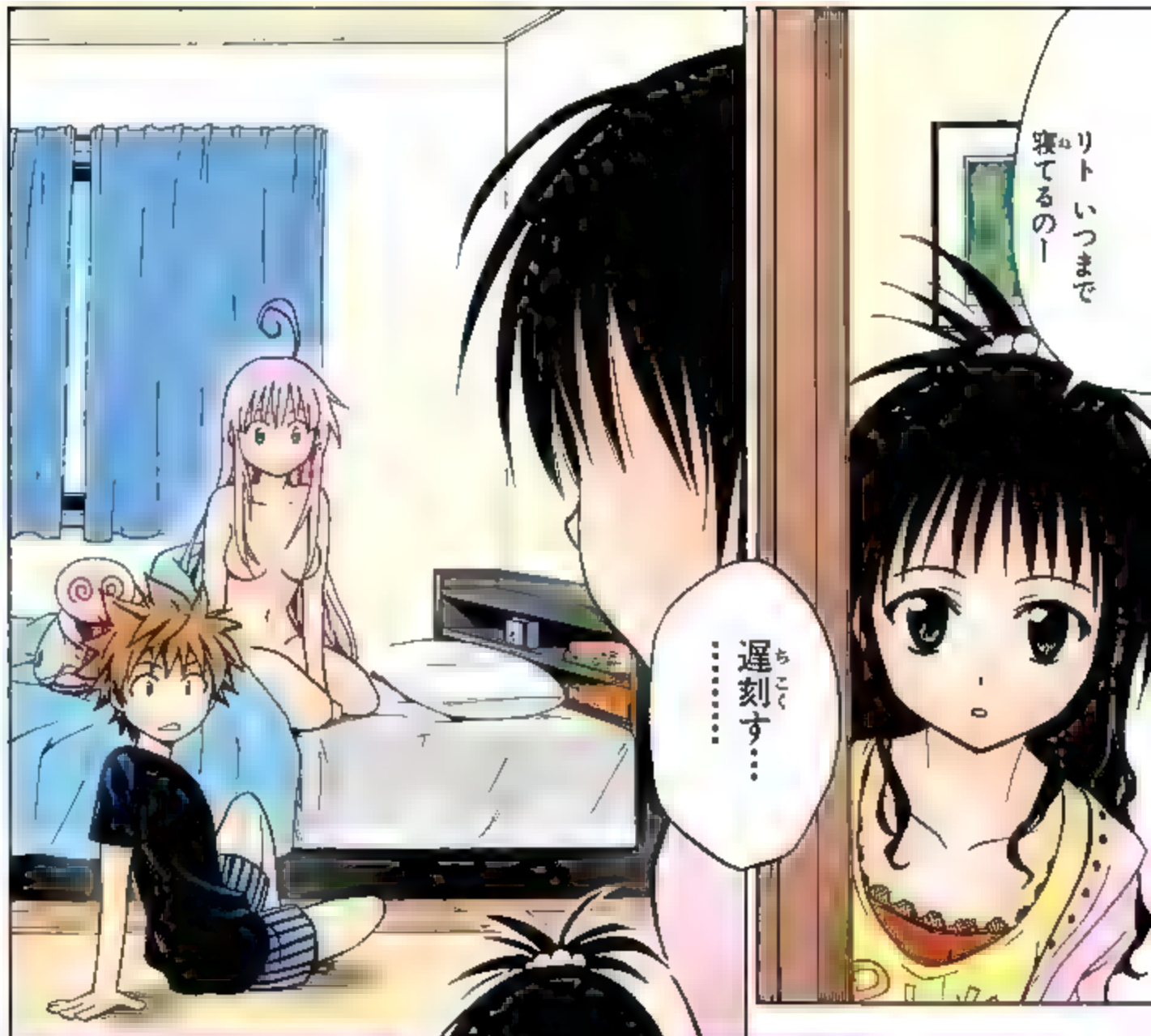
西連寺









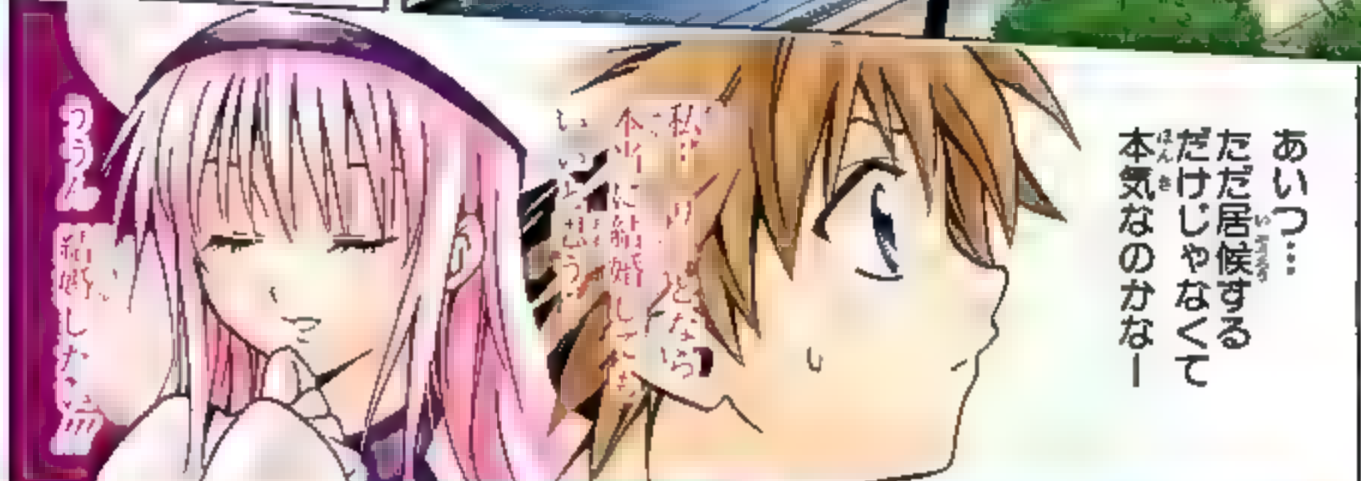


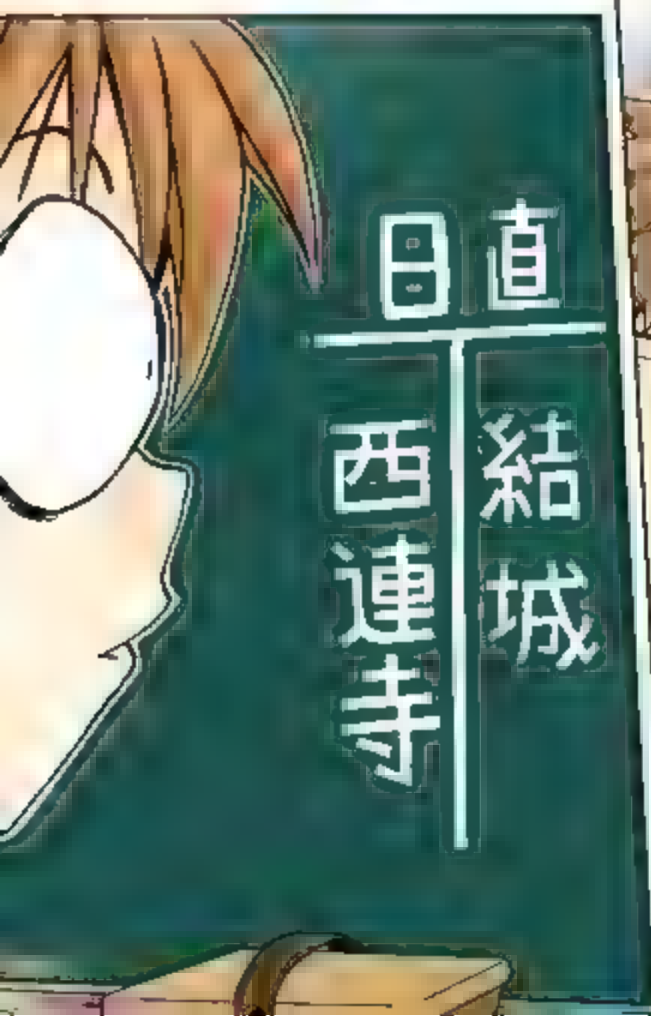
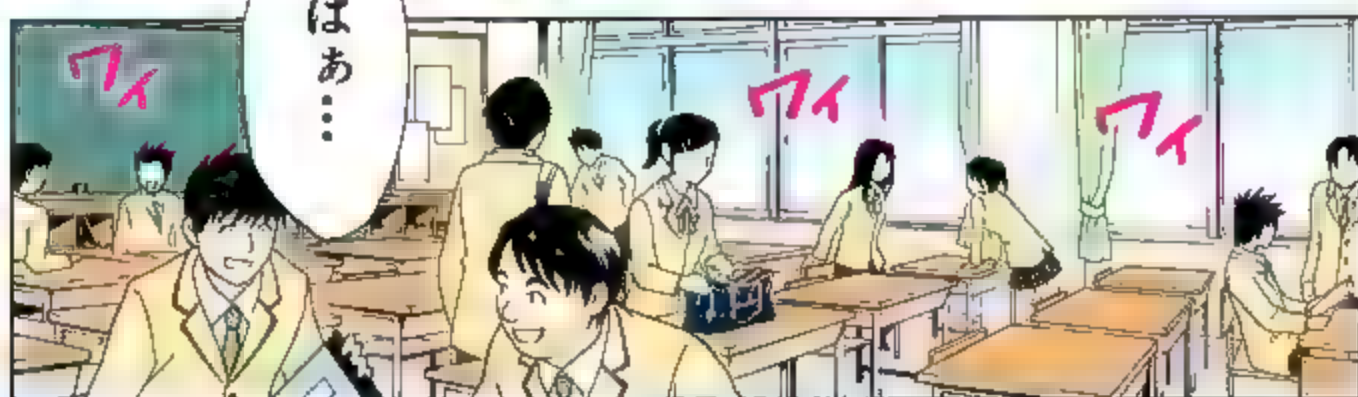
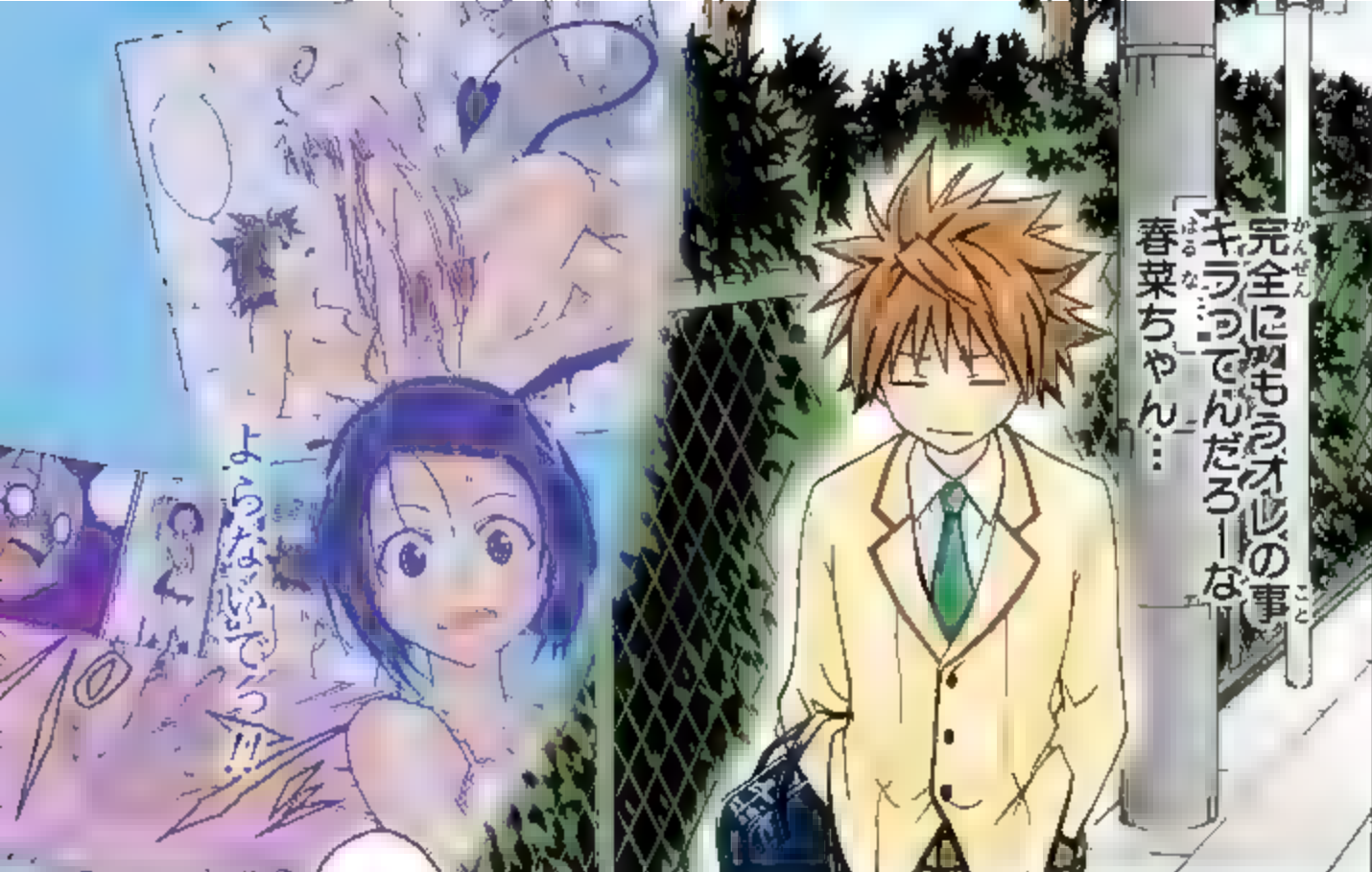


ドレス

フォーム!!

カ
ラ
ッ







何^{なに}イイイイ!!!?



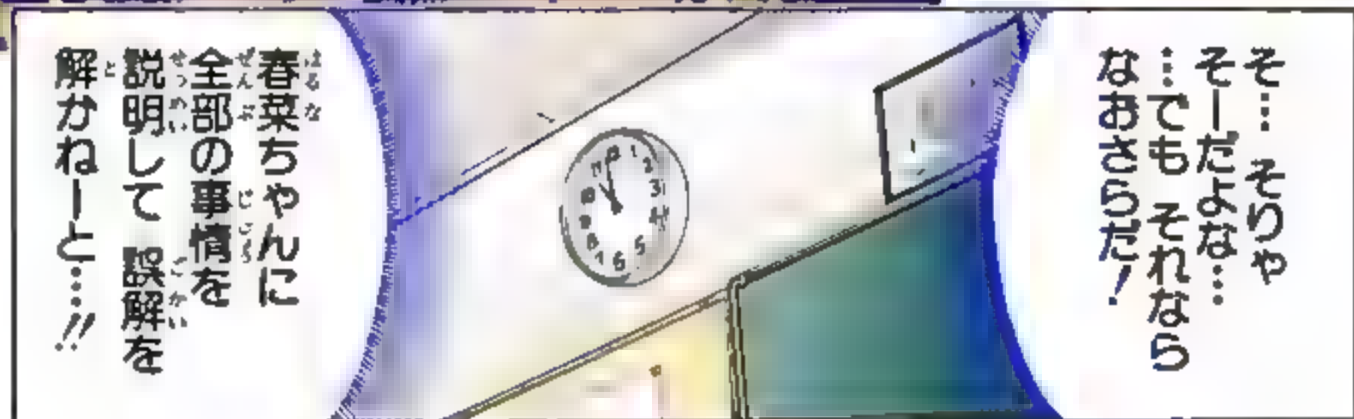
オレと春菜^{はるな}ちゃん
だと
!?

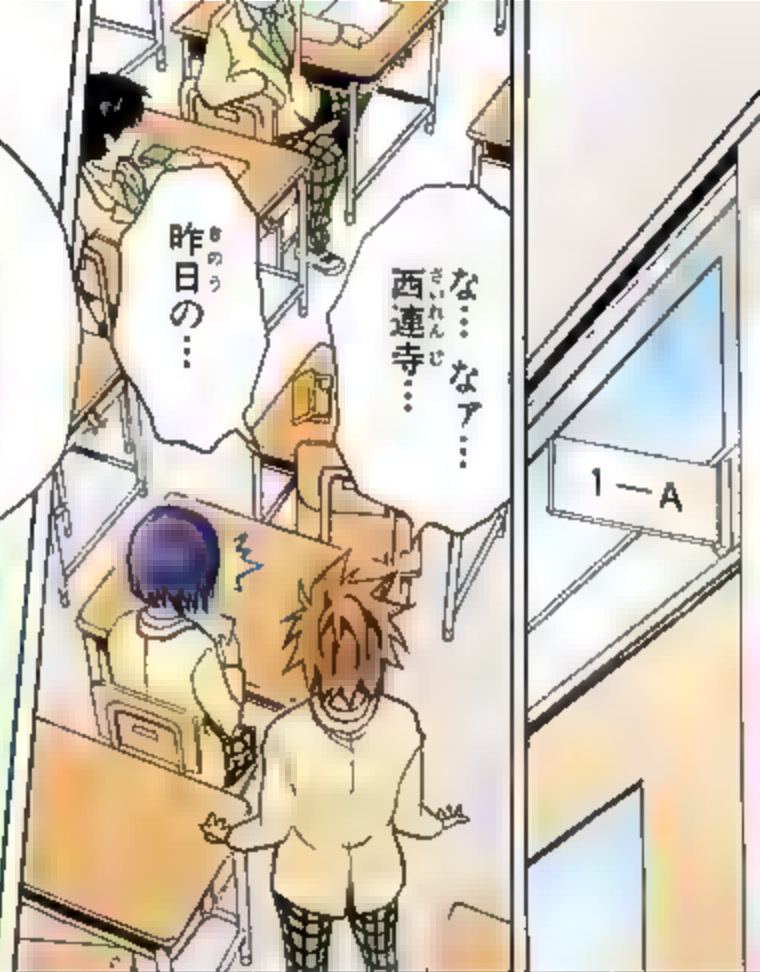


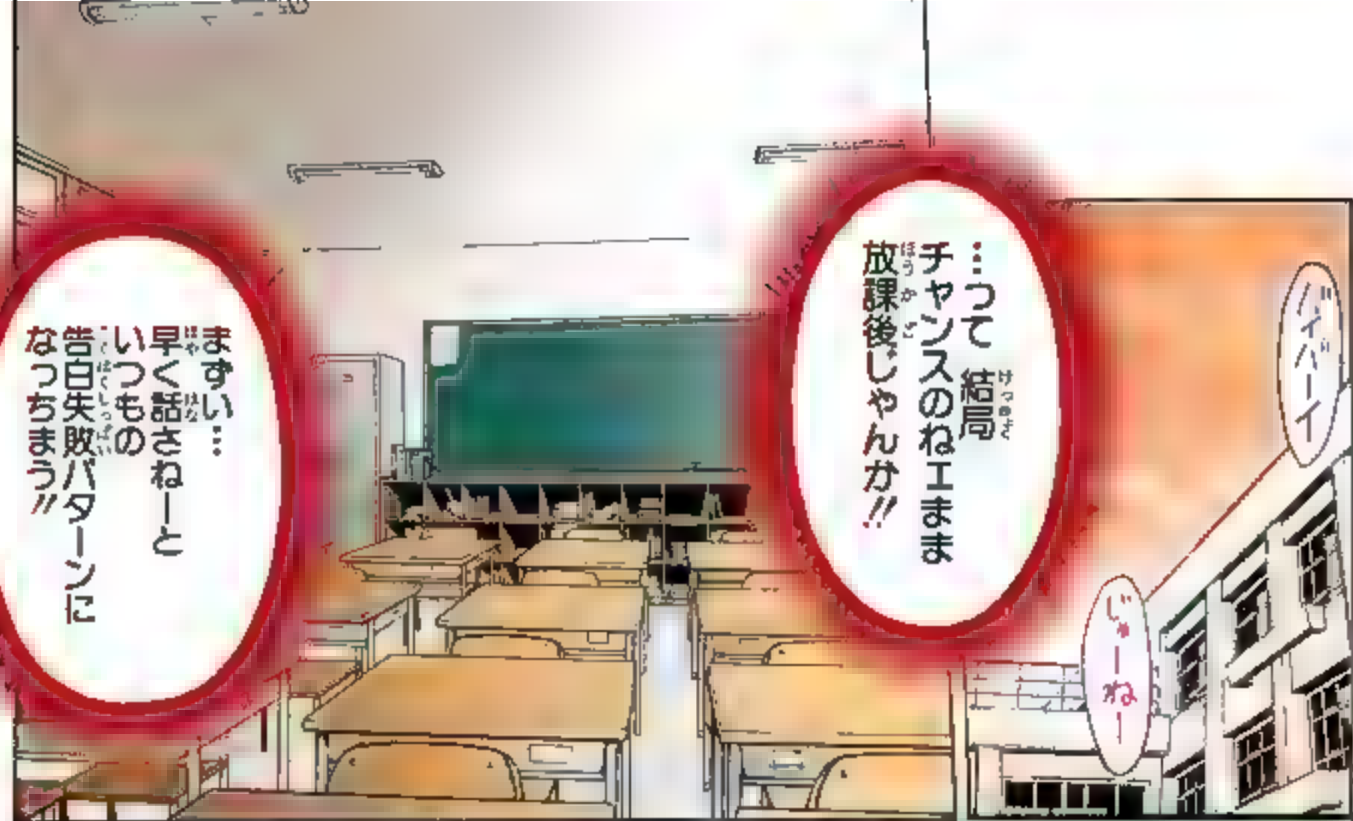
いつもなら
めちやくちや嬉しい
シチュエーションの
はすなのにな...

き...
気マズイ...









まずい…
早く話さねーと
いつもの
告白失敗パターンに
なっちゃう

…って結局
チャンスのねエまま
放課後じゃんか!!

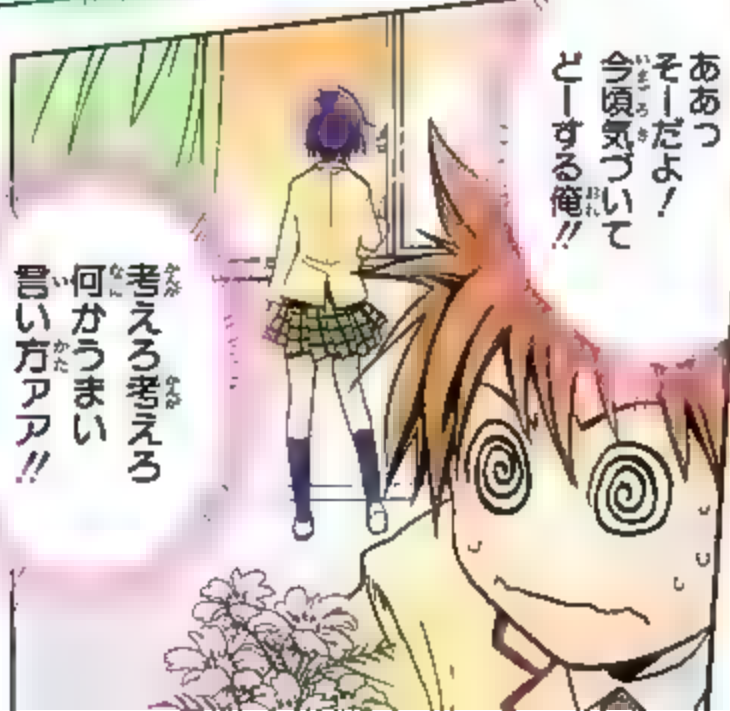


…でも
よく考えたら
ララの事はどう説明
すりゃいいんだ?

宇宙人だなんて
信じられねーだろうし
下手すりゃかえって
怒らせちゃうんじゃないや…



ああっ
そーだよ!
今頃気づいて
どーする俺!!



考える考える
何かうまい
言い方アア!!

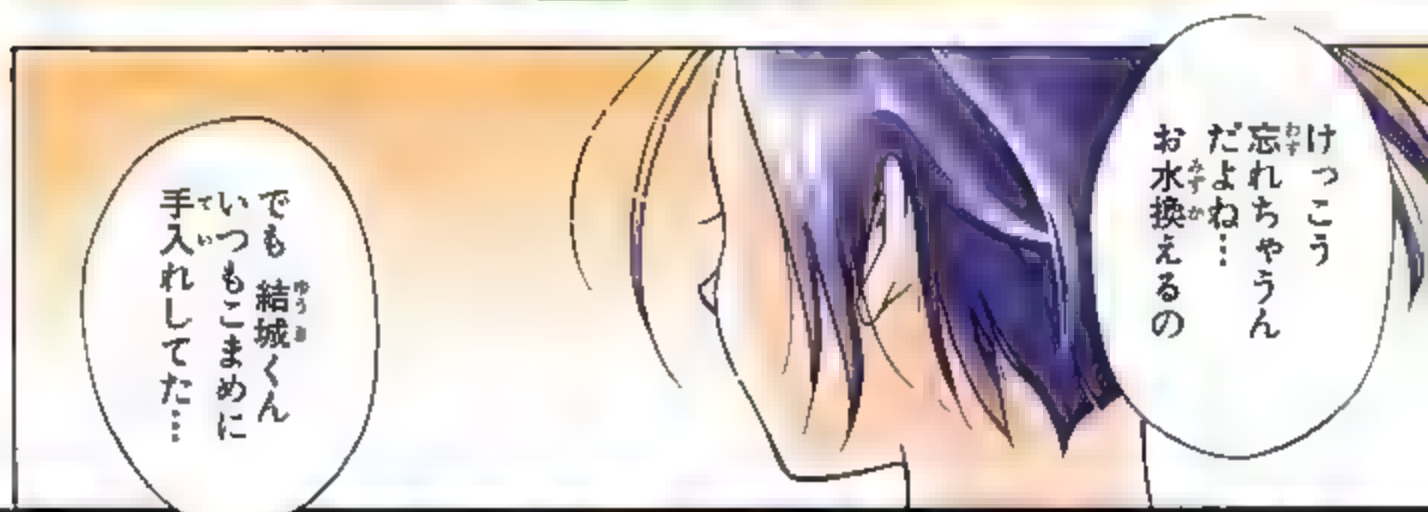


え？

中学の頃もよく
教室のお花の
手入れしてたよね

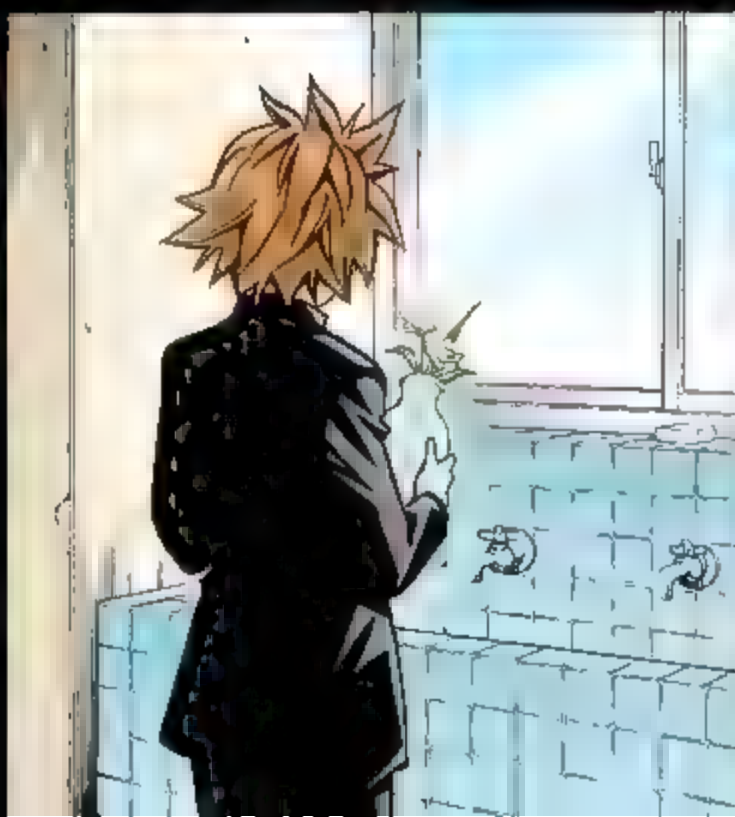
ハア...

結城くんって...



けっこう
忘れちゃうん
だよな...
お水換えるの

でも 結城くん
いつもこまめに
手入れしてた...



あ…ああ…

そんなの別に

うちにも花とか
けっこう植物が
あるんだけどさ…

オヤジは仕事が
忙しくてほとんど
家にいないし妹は
家事が忙しくて…

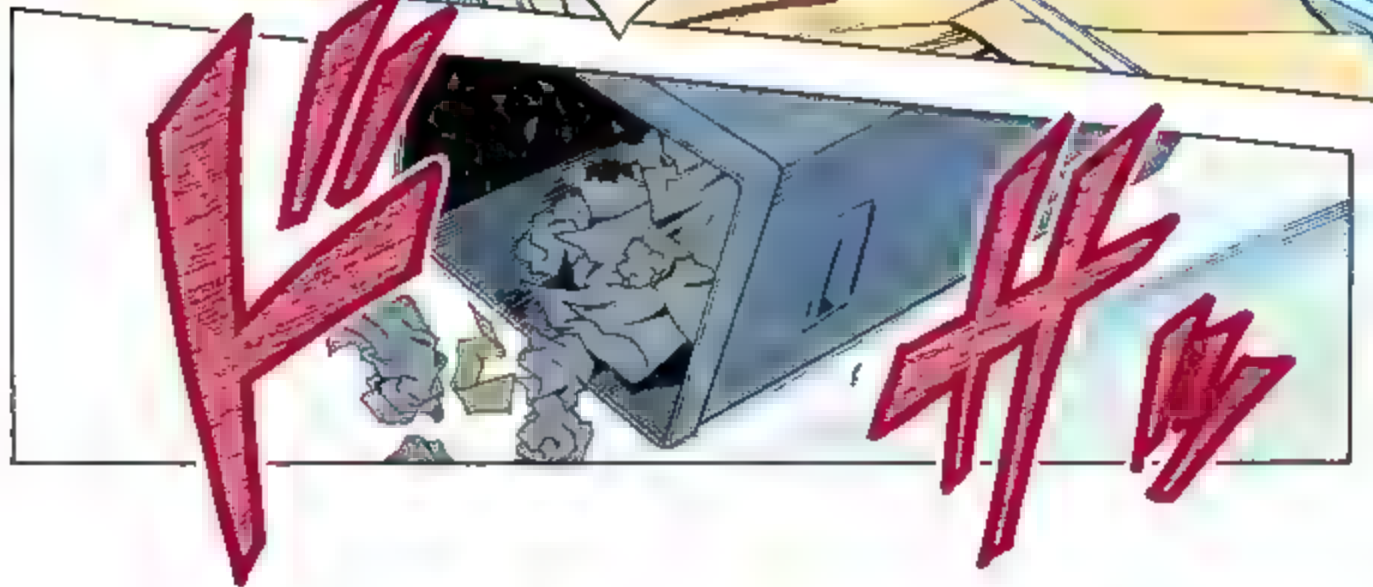
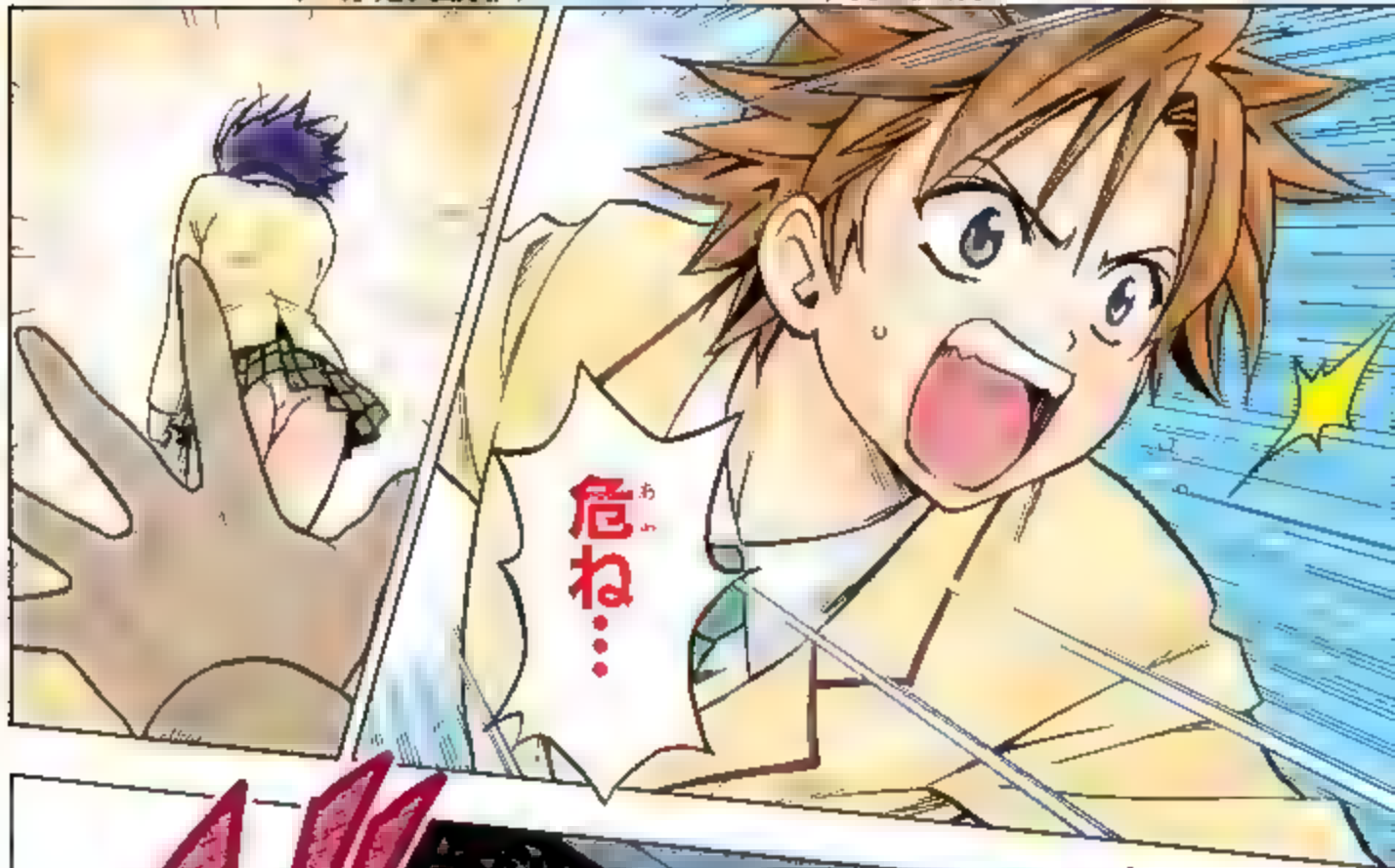
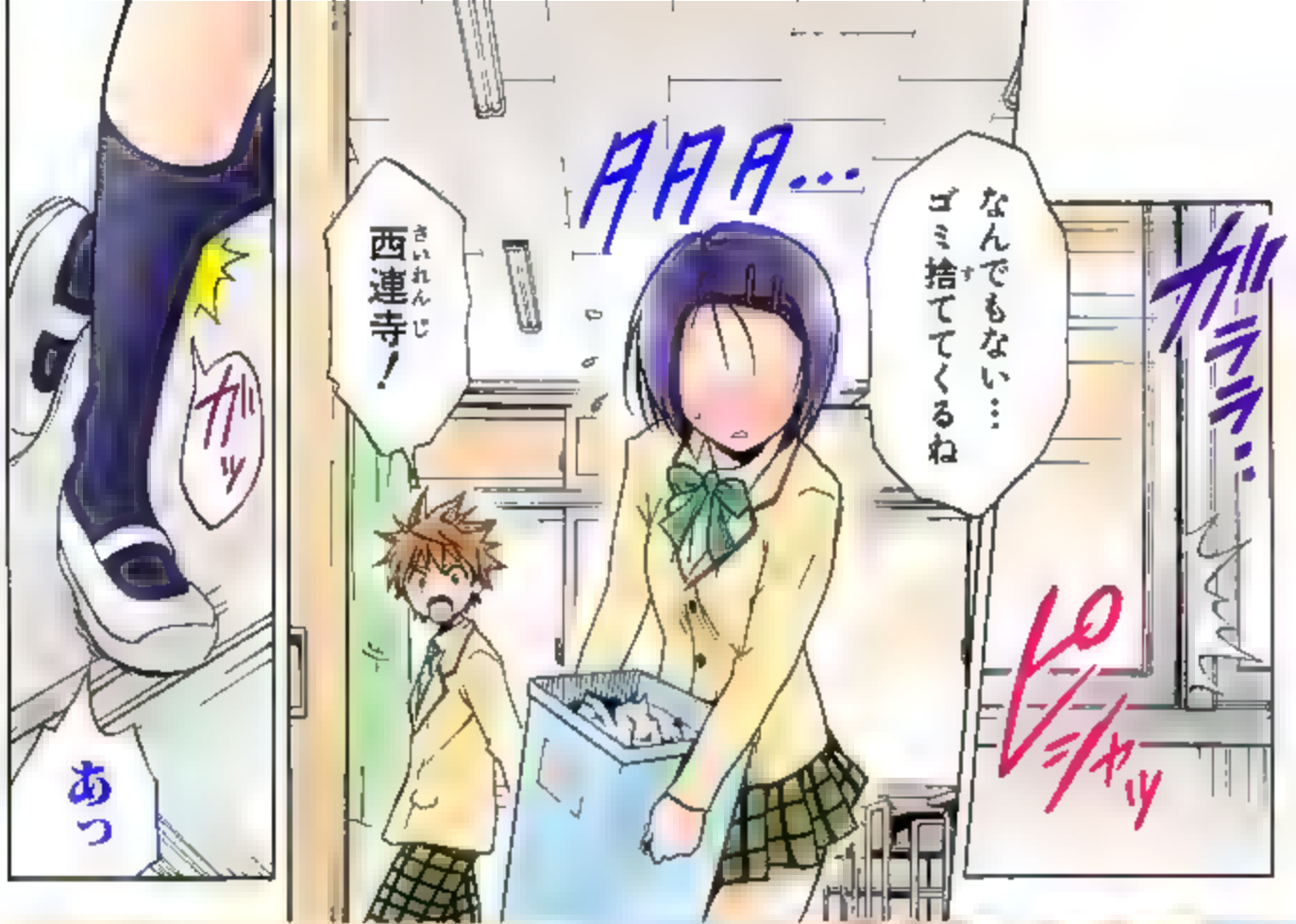
自然にそーゆー世話は
オレがやる事になってるから
習慣ついちゃったっつーか…

それはね…

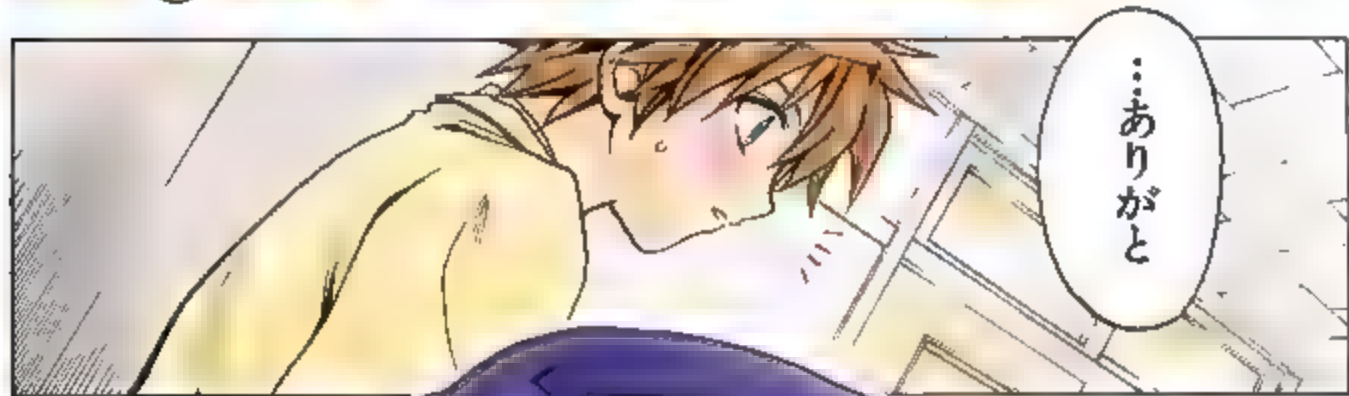
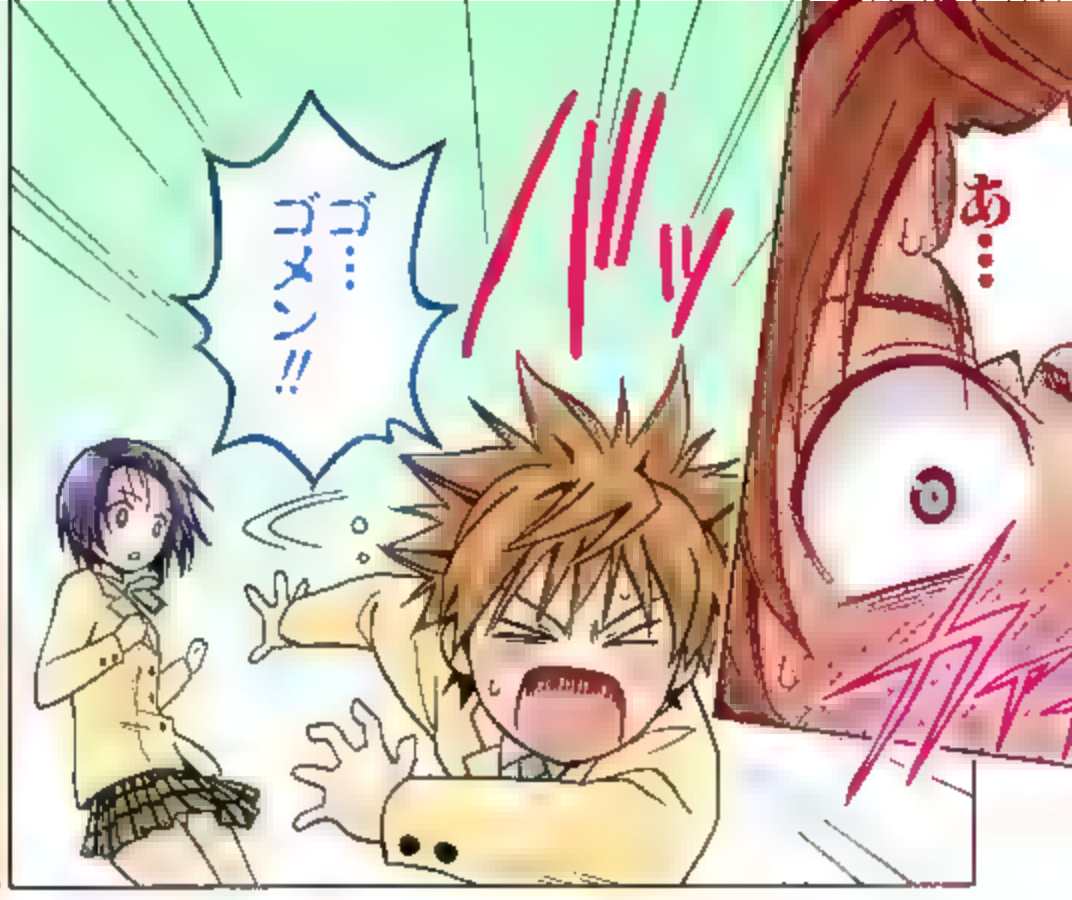
結城くんの優しさ
だと思っうよ…

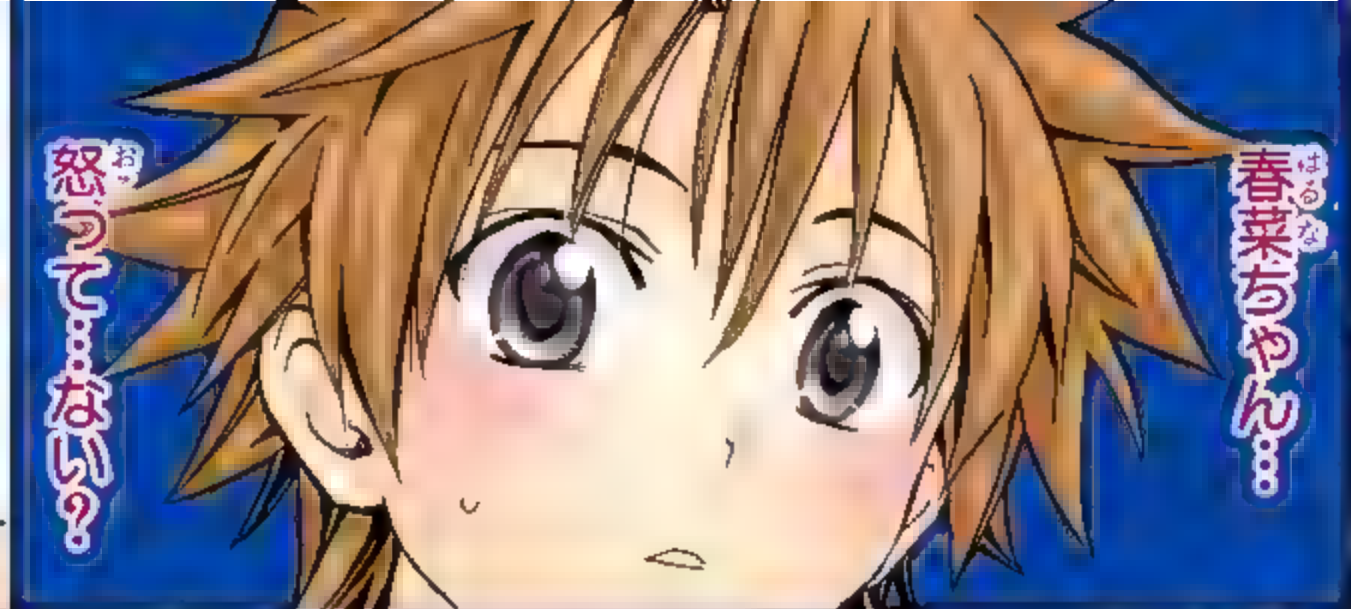
…西連寺…

それ…
どーいう…









はるな
春菜ちゃん…

おっ
怒って…ない？



ゆうき
結城くん…
ゴミ捨て
てつた
手伝ってくれる？

あ
ああ！



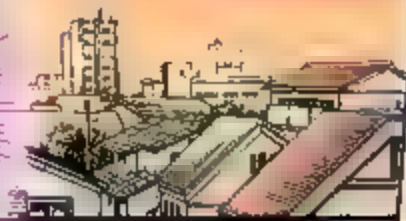
よ…よかった!!

はるな
春菜ちゃん
怒ってねーぞ!!

何でか
わかんねーけど

それどころか
「ありがと」だって!!
うおおおお
幸せ——♡♡

バンザイ!!
バンザイ!!



よくじつ
翌日一

それにしても意外だな
春菜ちゃんもが中学時代
オレを見ててくれた
なんて...

オレも春菜ちゃんを
見てたはずなのに
全然気づかなかつたぜ

もしかして
春菜ちゃんも
オレの事好きだったの
...?

なんてオレ
楽観的すぎ?

えー
突然ですが

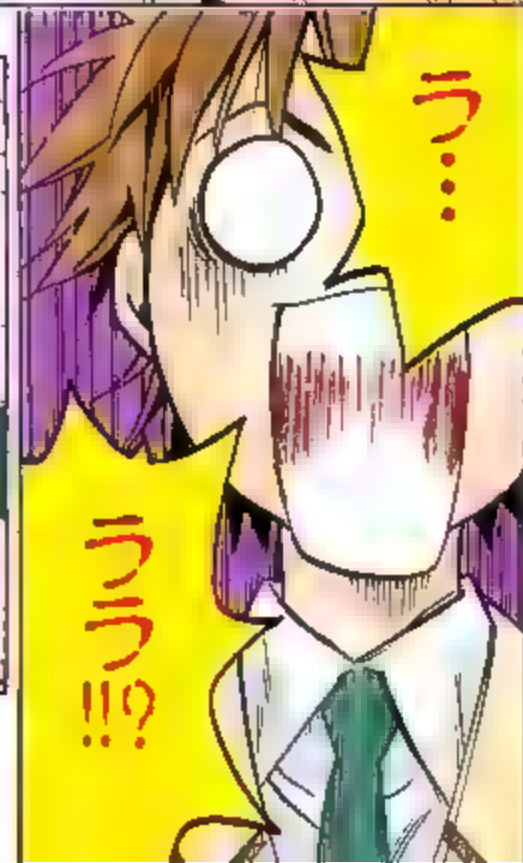
転校生を
紹介します

はい
入りなさい
君

ハイ!!

...この声は
...?

ん...?





ザステイン隊長！
たいしん

トラブル
続き

レーダーが識別不能の
宇宙船を探知！
うそせん

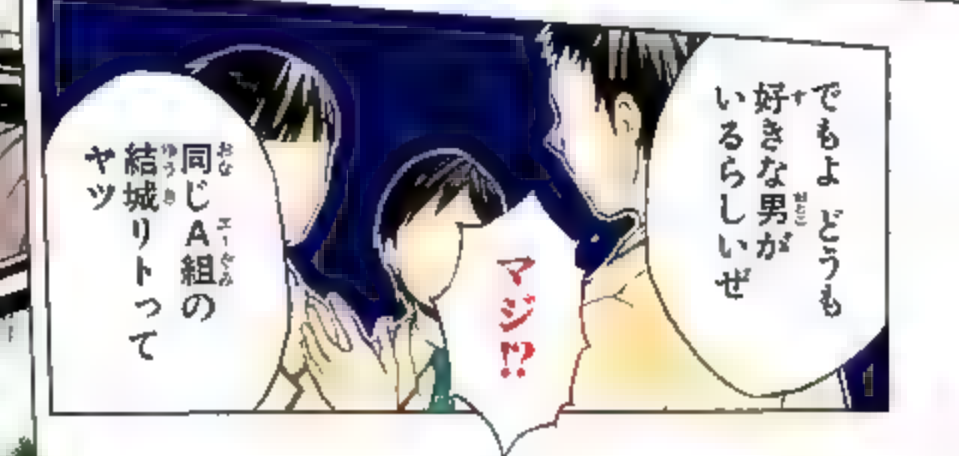
早くも
現れたか…
はや

まもなく
地球の大気圏に
突入します！！
ちきゅう

私は急いで
ララ様のもとへ
向かう
わたし

引き続き
監視を
おこなうな！
かんし

はっ！





トラブルラ
疾走
セッピル

何のつもりだよ
ララ!!

いきなり転校して
くるなんてっ!!

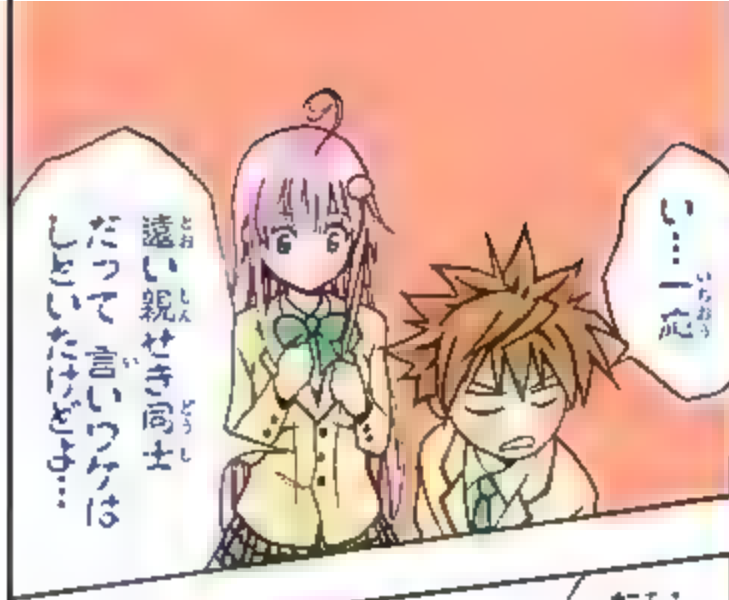
おかげでオレ達
学校中のウワサの的
じゃねーか!

おまけにオレン家に
いる事まで
バラしちゃって!!

えー
だって...

ポ

いつもリトのそばに
いたかったんだもん



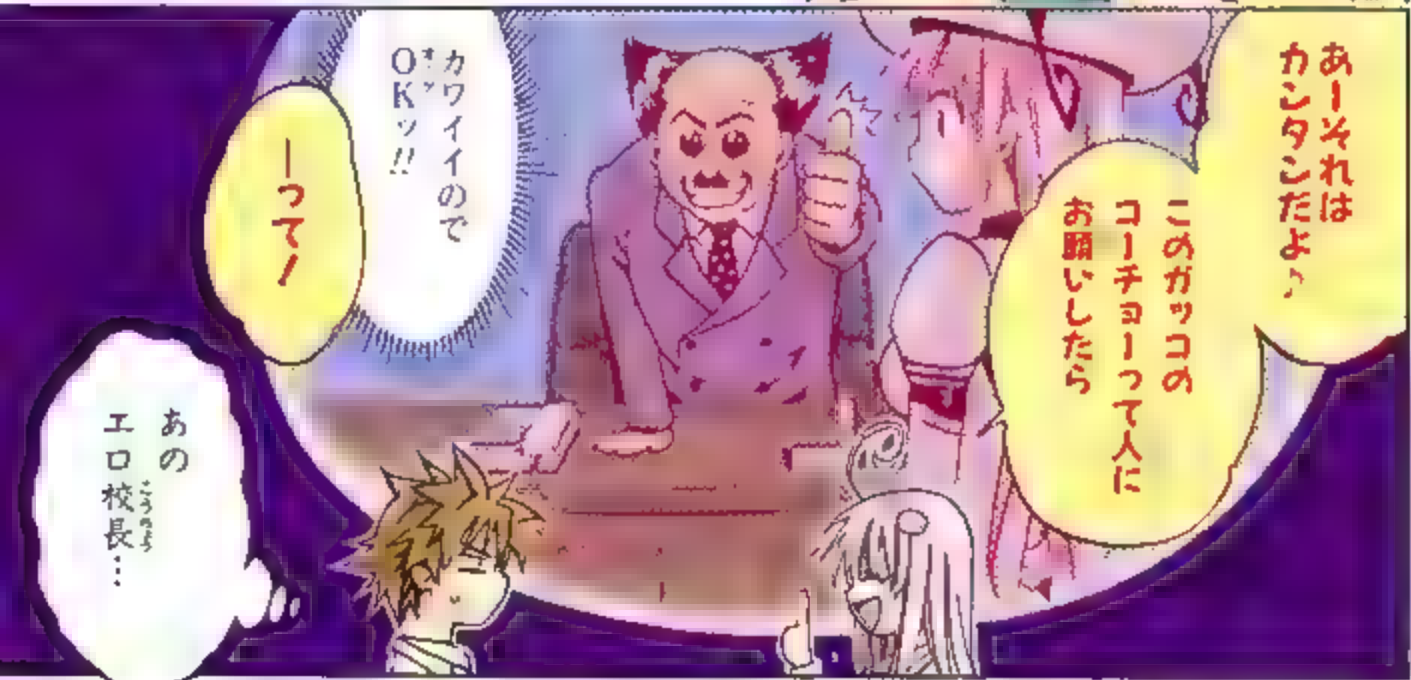
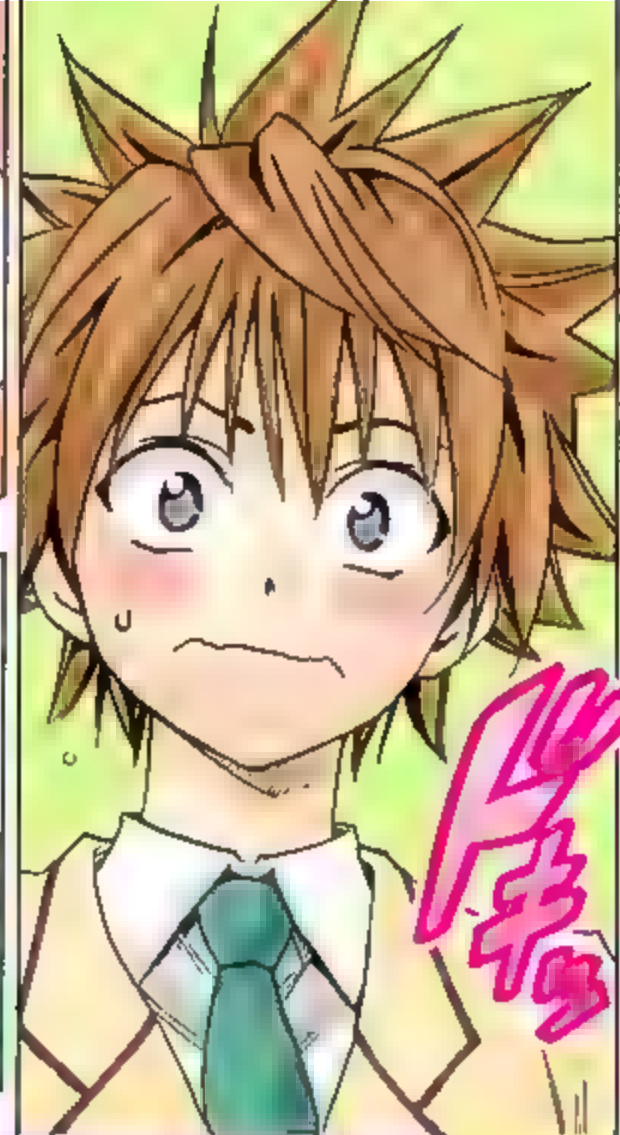
い...一応

遠い親せき同士
だって言いわけは
しといたけど...



でもどーやって
転入手続きしたんだ?

宇宙人なのに...



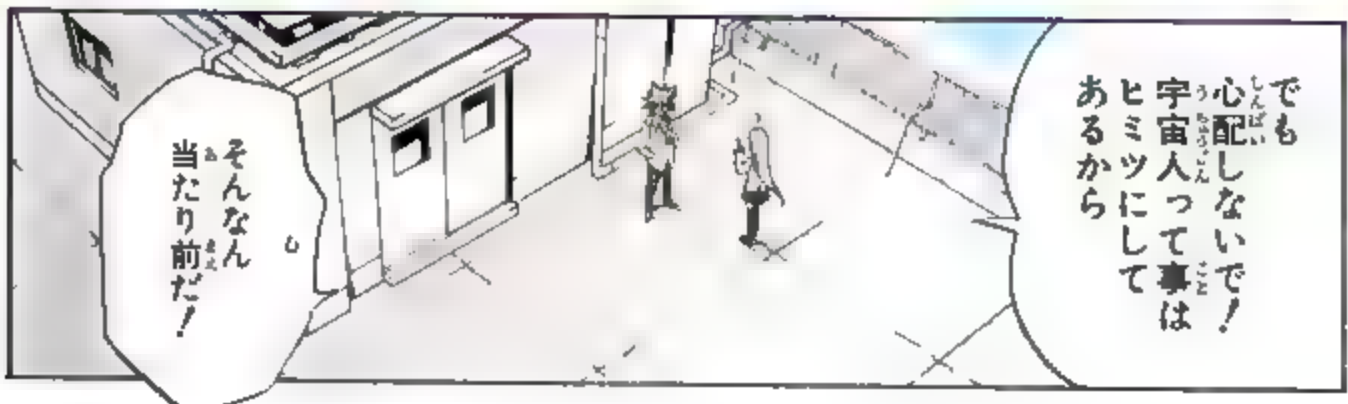
あーそれは
カシタんだよ

このガツコの
コーチョーって人に
お願いしたら

カワイイので
OKッ!!

ーってノ

あの
エロ校長...



でも
心配しないで!
宇宙人って事は
ヒミツにして
あるから

そんな
当たり前だ!

ただでさえ お前
注目されてんのに
宇宙人なんて知れたら
大騒ぎに…

そんな単純な
問題ではない!!

ララ様はデビルーク星の
プリンセス!
それが公になれば
命を狙われる可能性も
あるのです!!

ま리트殿が本当に
頼りになる男なら
そんな心配する必要は
ないのですがね…

カチン

何かトゲのある
言い方だな

ーってあれ?
ベケじゃん

もしかして
その制服って
……

そ、ベケが制服に
チェンジしてるの

大丈夫だよベケ!
리트はいざって時
頼りになるから!!

いや…そんな
アテにされても…



何い
!!!

なんでよりによって
春菜ちゃんとなら
なんだー!!?

ここは
化学部

へーっ

ララのヤツ…
余計なこと
言いませんよーに

この娘…
前に私と会った事
覚えてないのかな…

♪

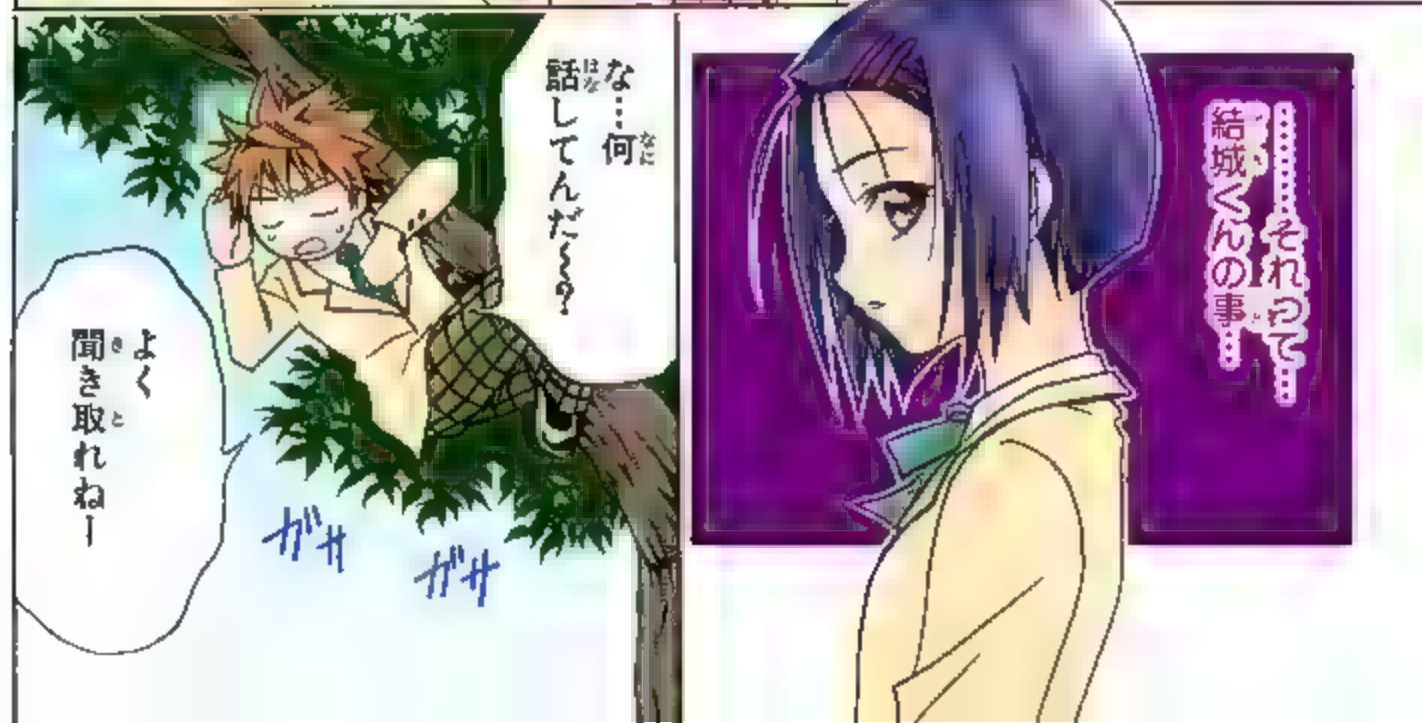
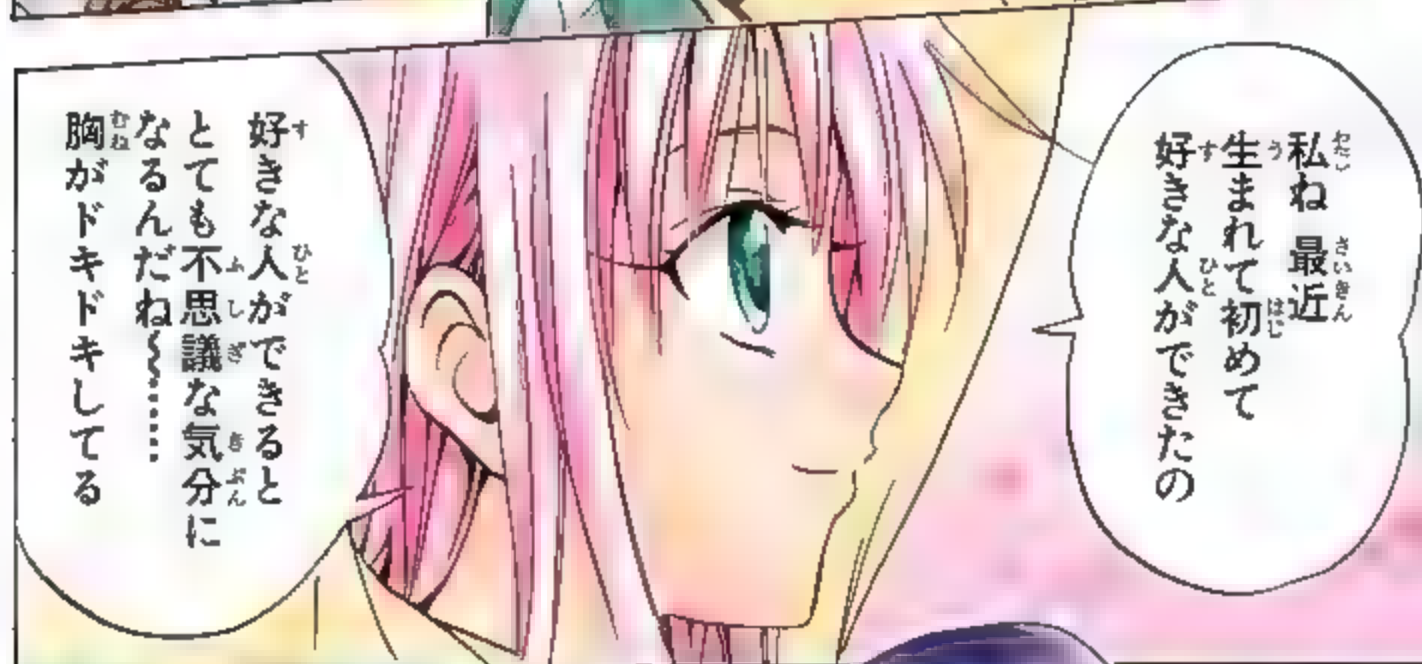
ねーねー
春菜

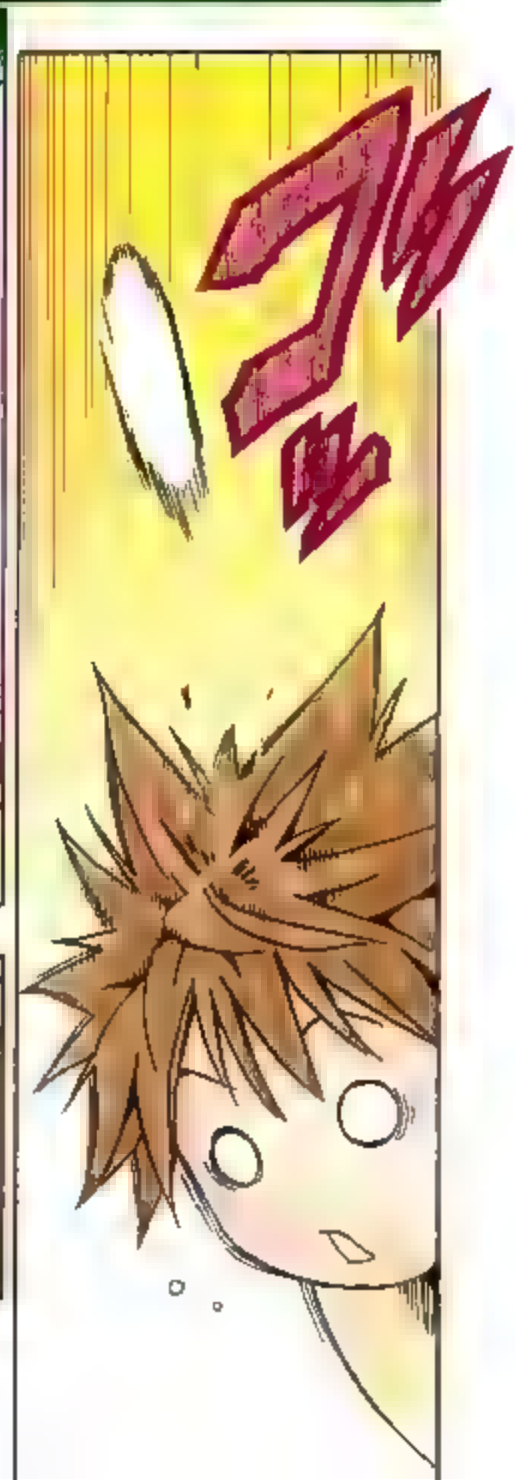
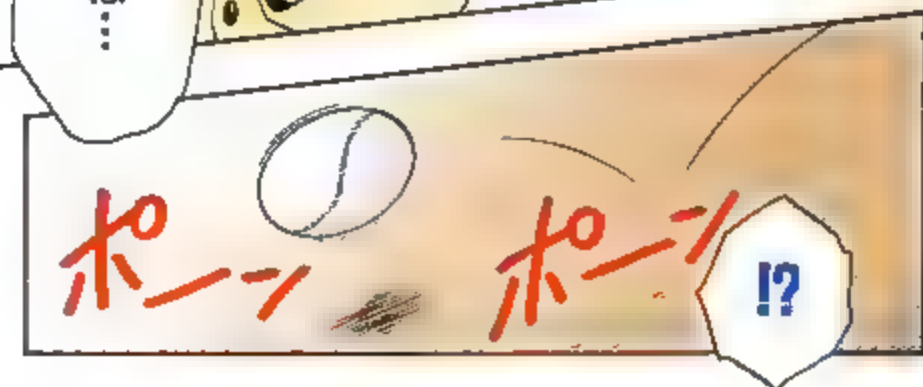
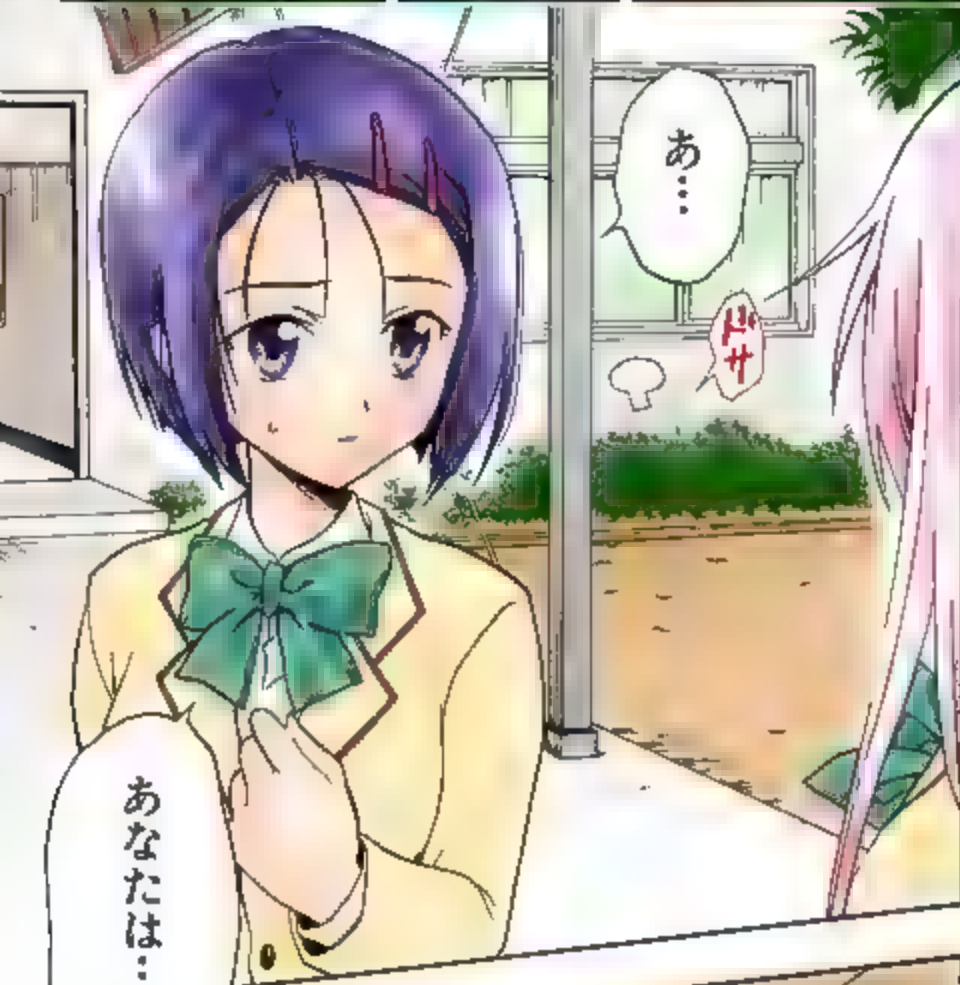
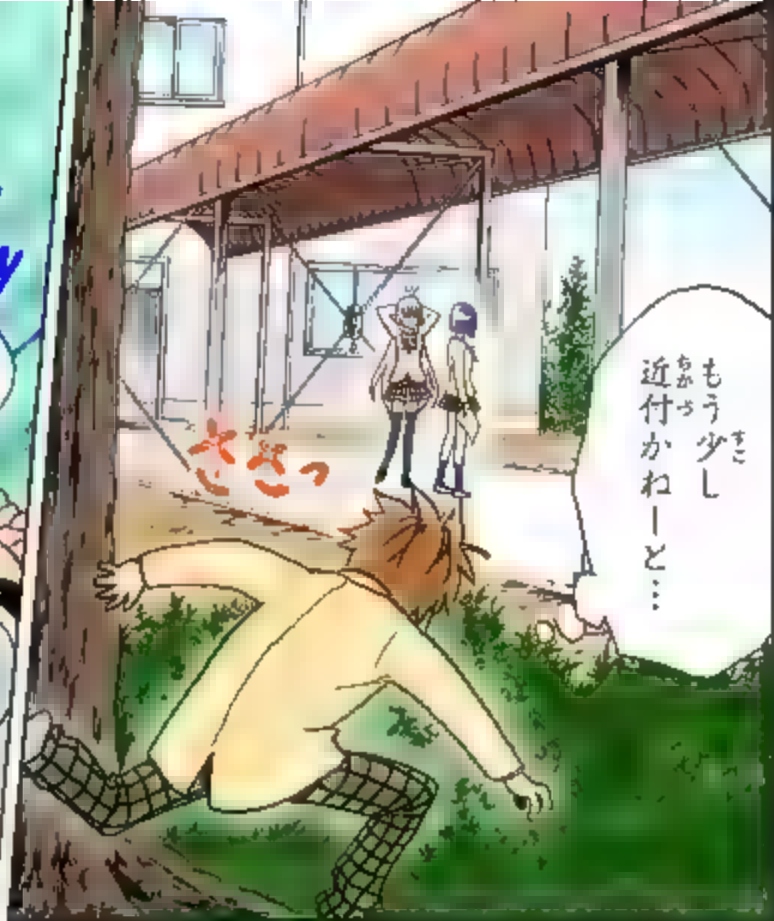
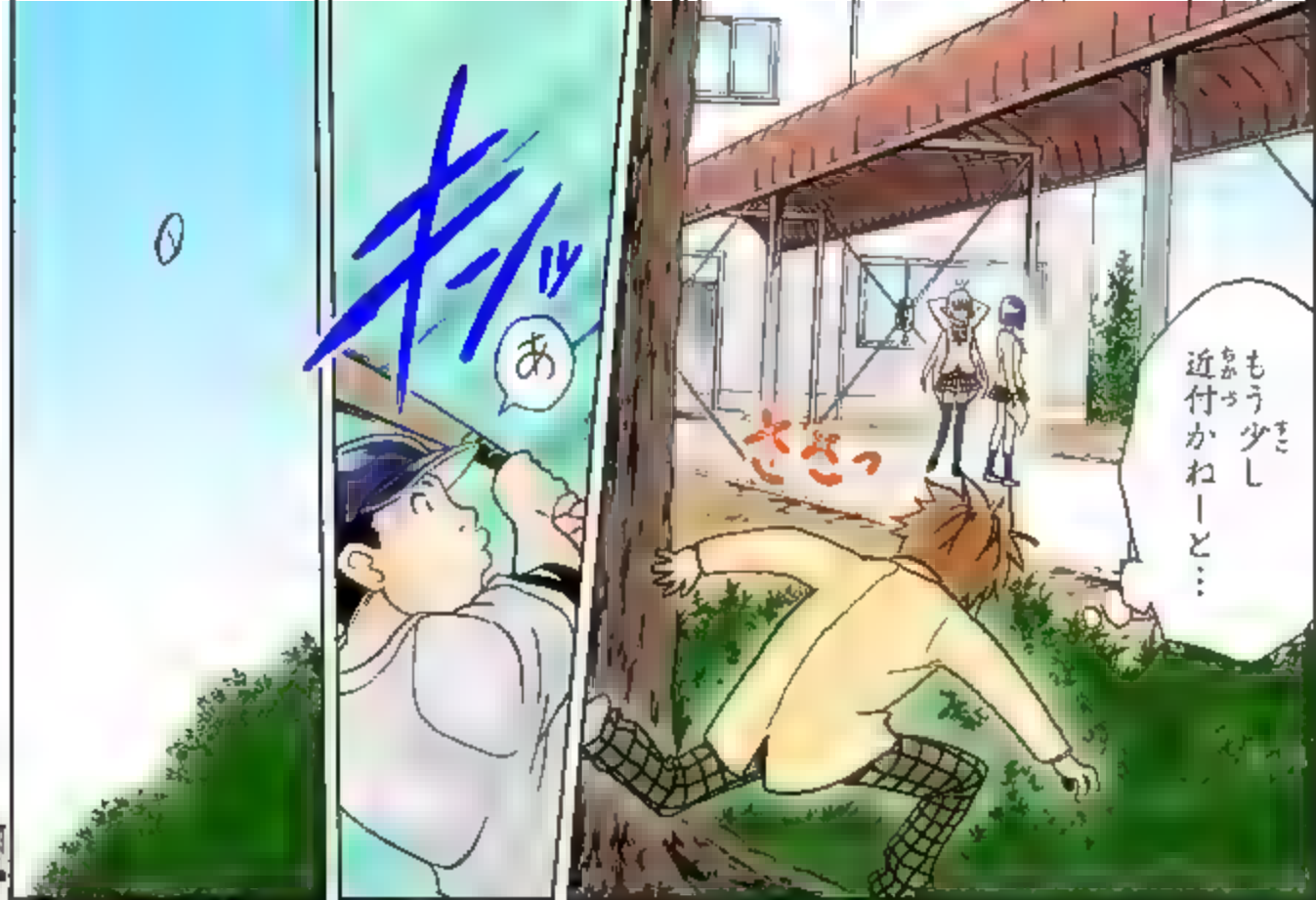
はい?

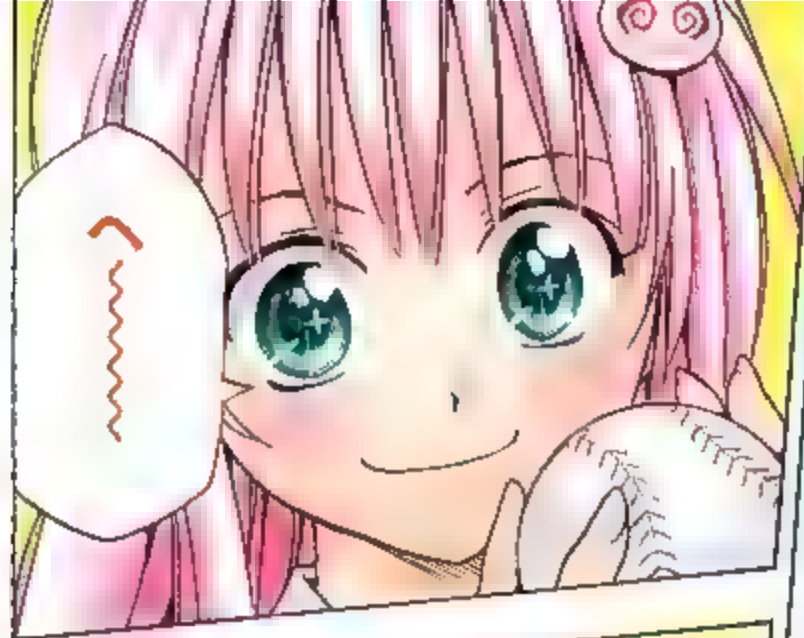
ほんもの
本物…なわけ
ないよね…

あのシツポは
アグセサリィ?…

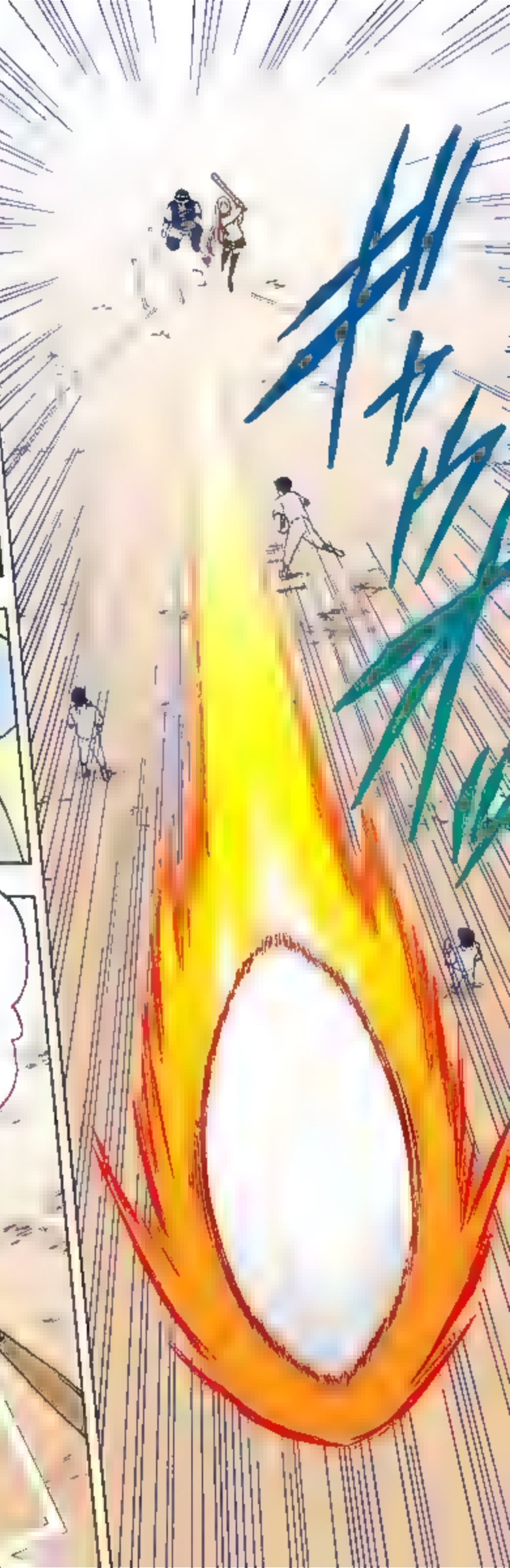














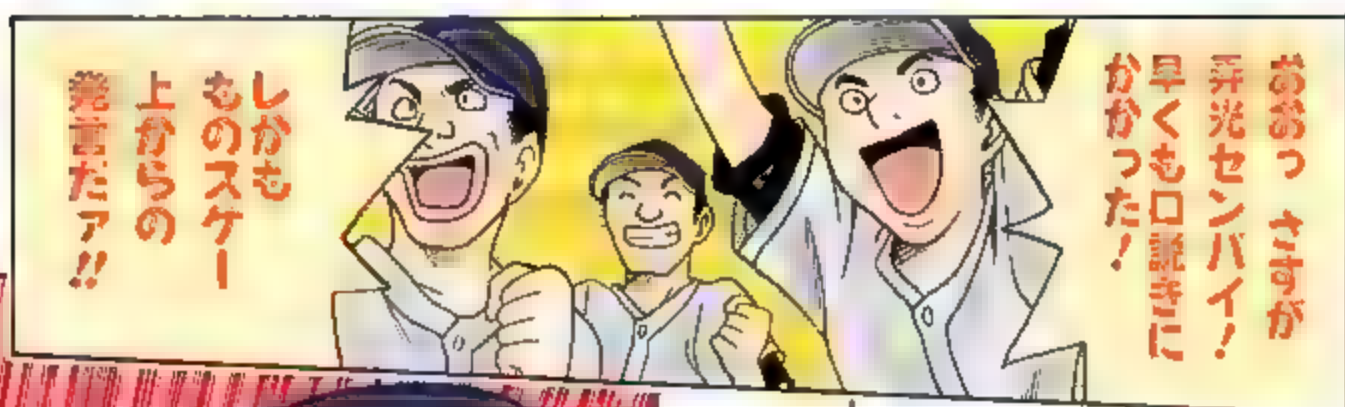
き
に
い
っ
た
ぜ

お前 オレの
彼女にしてやる!



フ...フ...フ...

カワイイだけじゃなく
なかなかやるじゃねーか



おおっ さすが
弄光センパイ!
早くも口説きに
かかった!

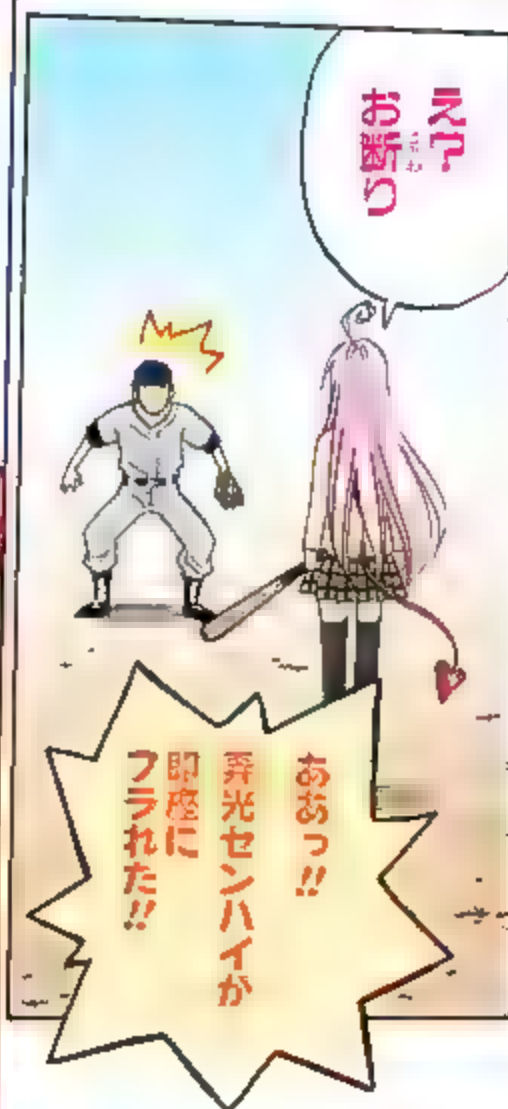
しかも
ものスケー
上からの
発言だア!!



な...なら
オレと勝負しろ!!

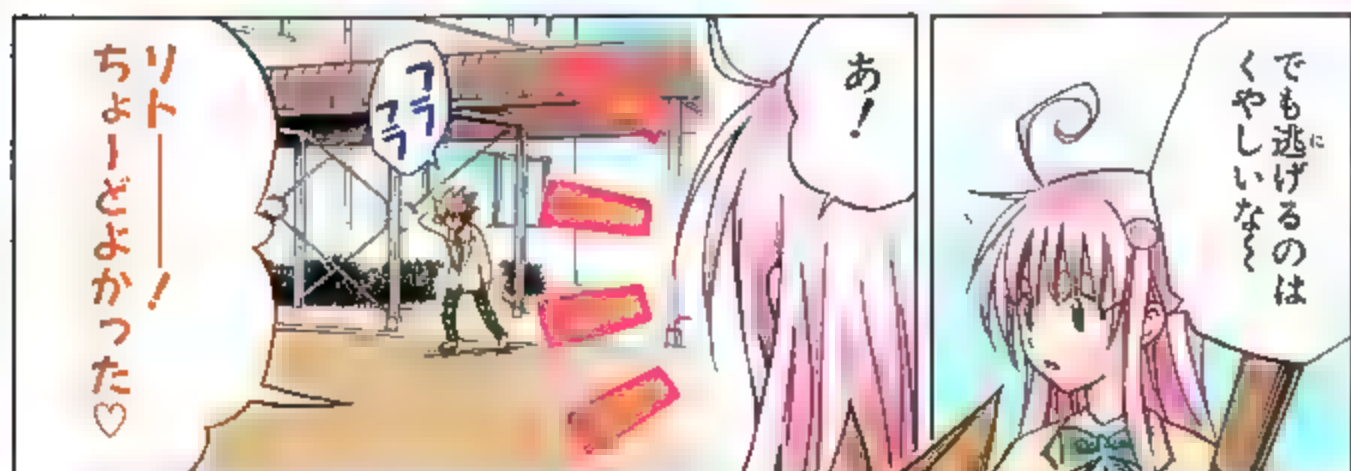
球勝負でオレの
本気球を打てなければ
彼女になってもらう!!!

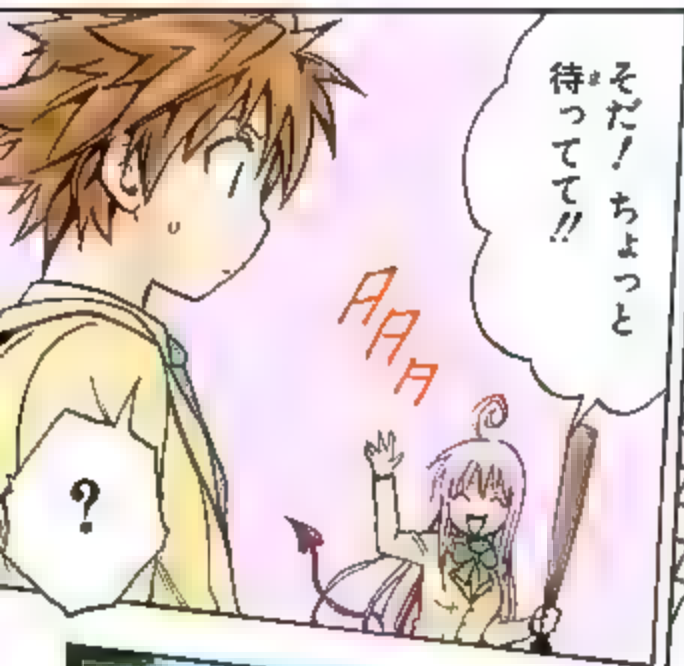
おおっ! さすが
弄光センパイ!!
なんて一方的な
条件だっ!!!



えア
お断り

おおっ!!
弄光センパイが
即座に
フラれた!!





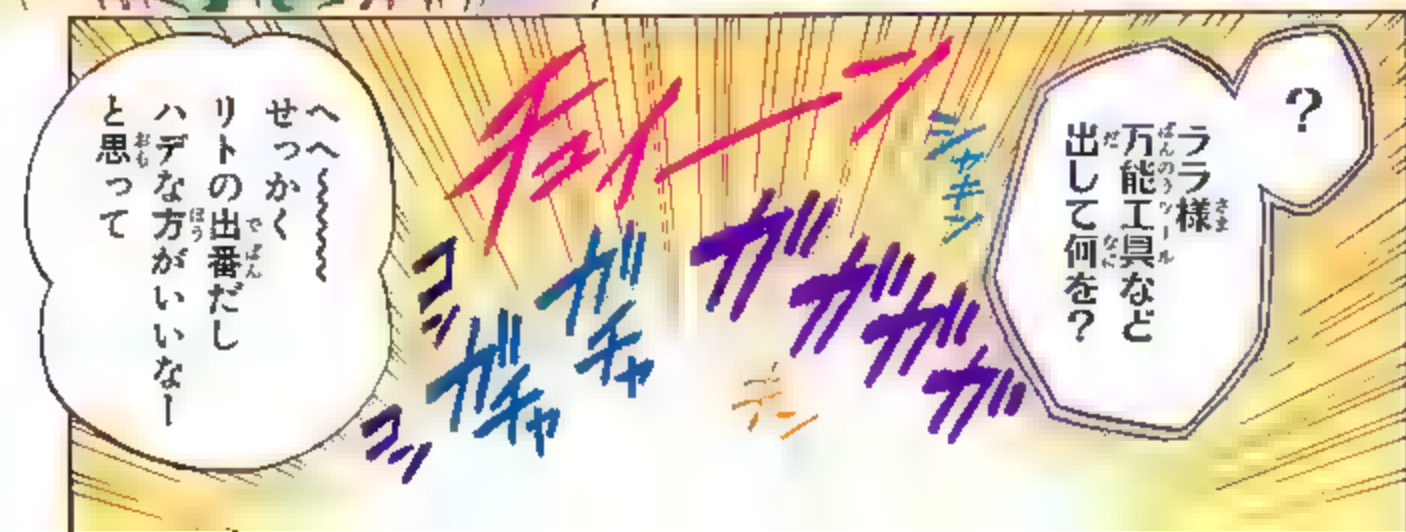
そだ！ちよつと
待ってて！！

AAA



オレが
代わりに！！

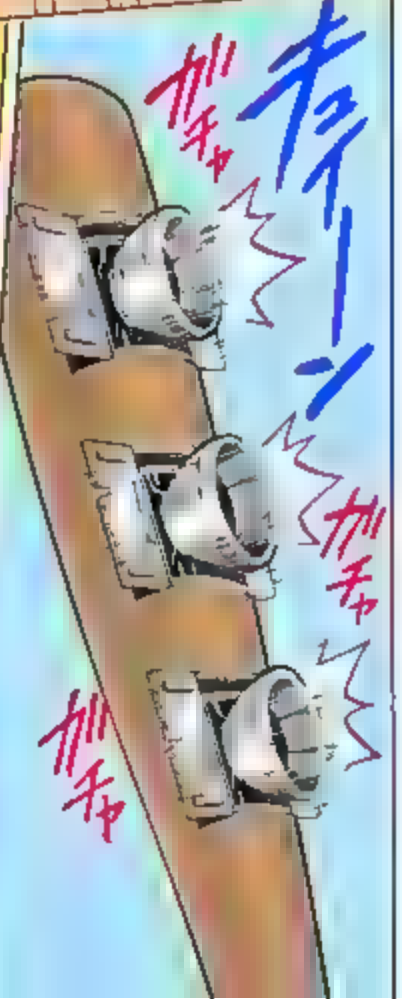
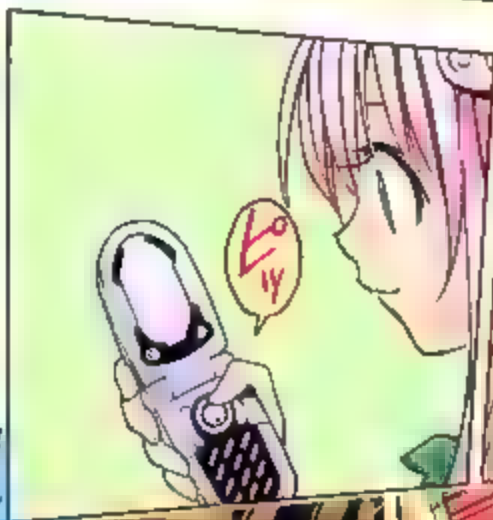
リトなら
大丈夫だよ
お願いね

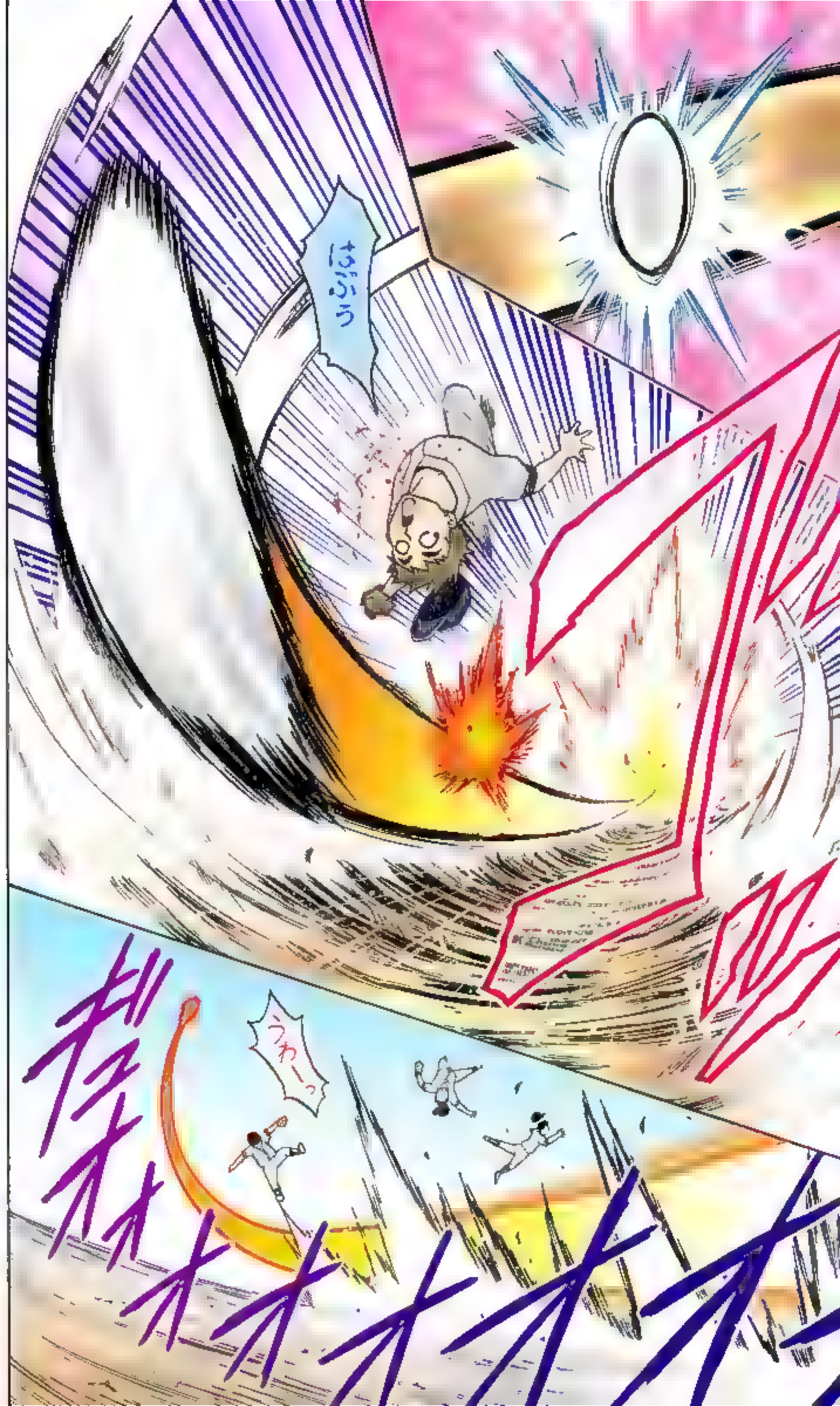


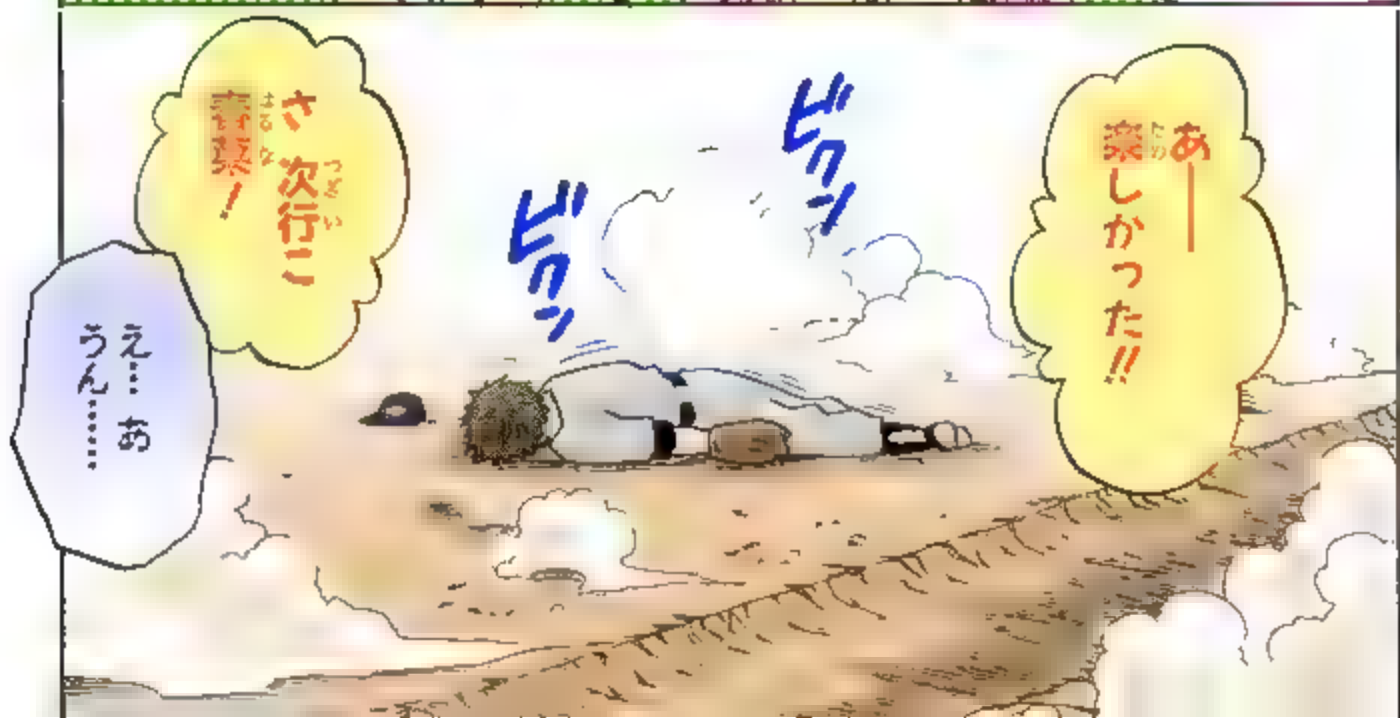
へへ~~~~
せっかく
リトの出番だし
ハデな方がいいなー
と思つて

？
ララ様
万能工具など
出して何を？





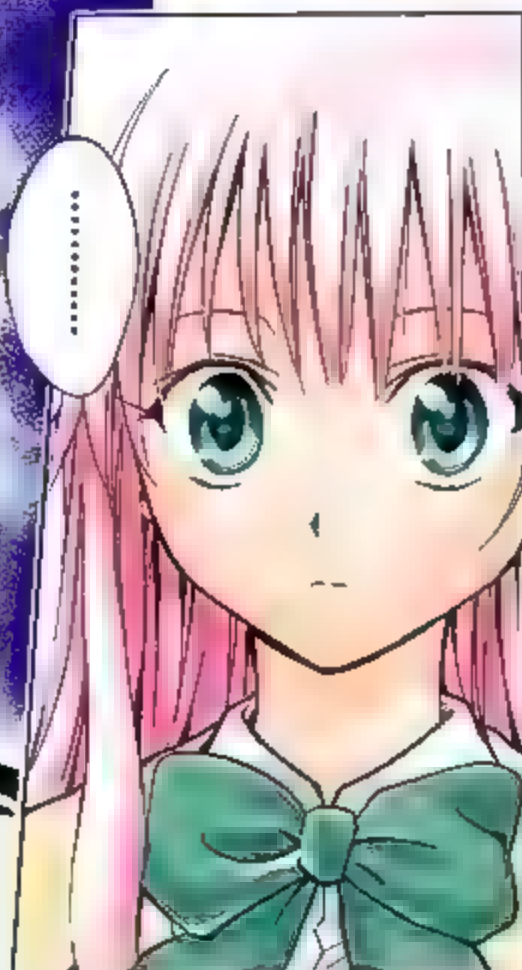
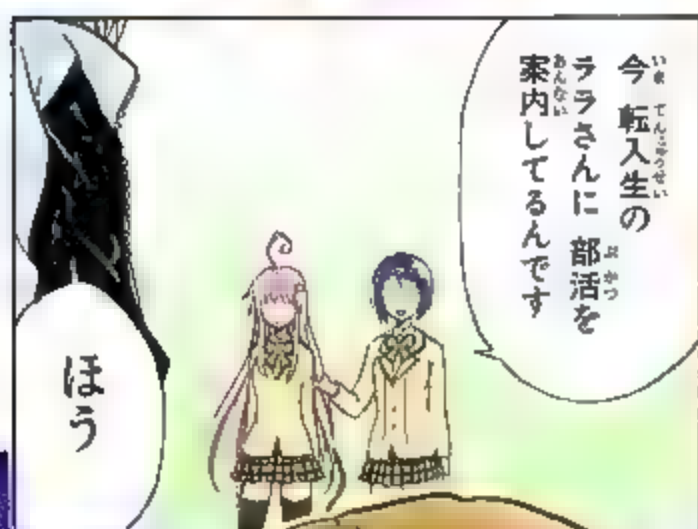
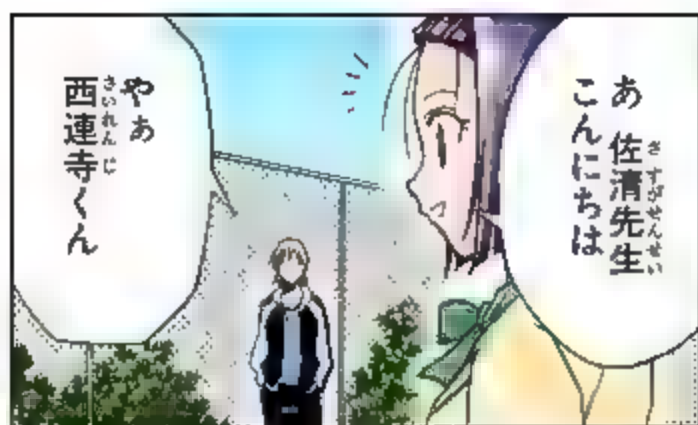




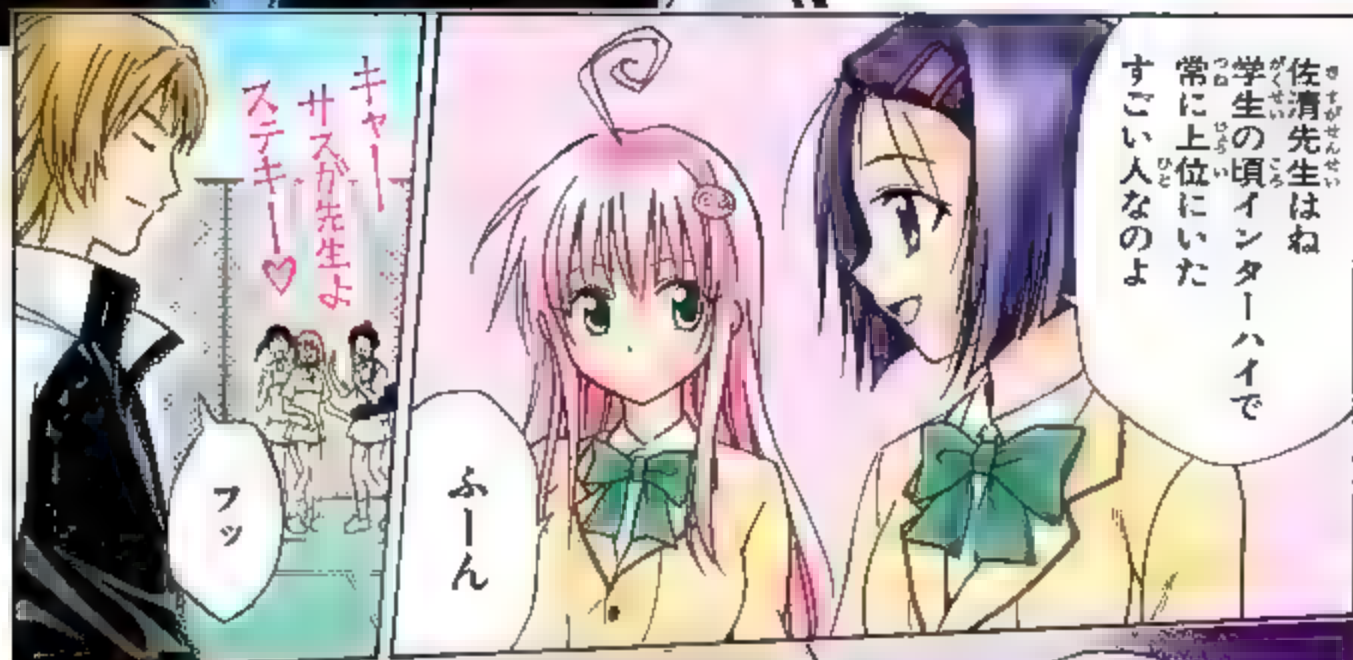


あの…道に
迷ってしまつて…



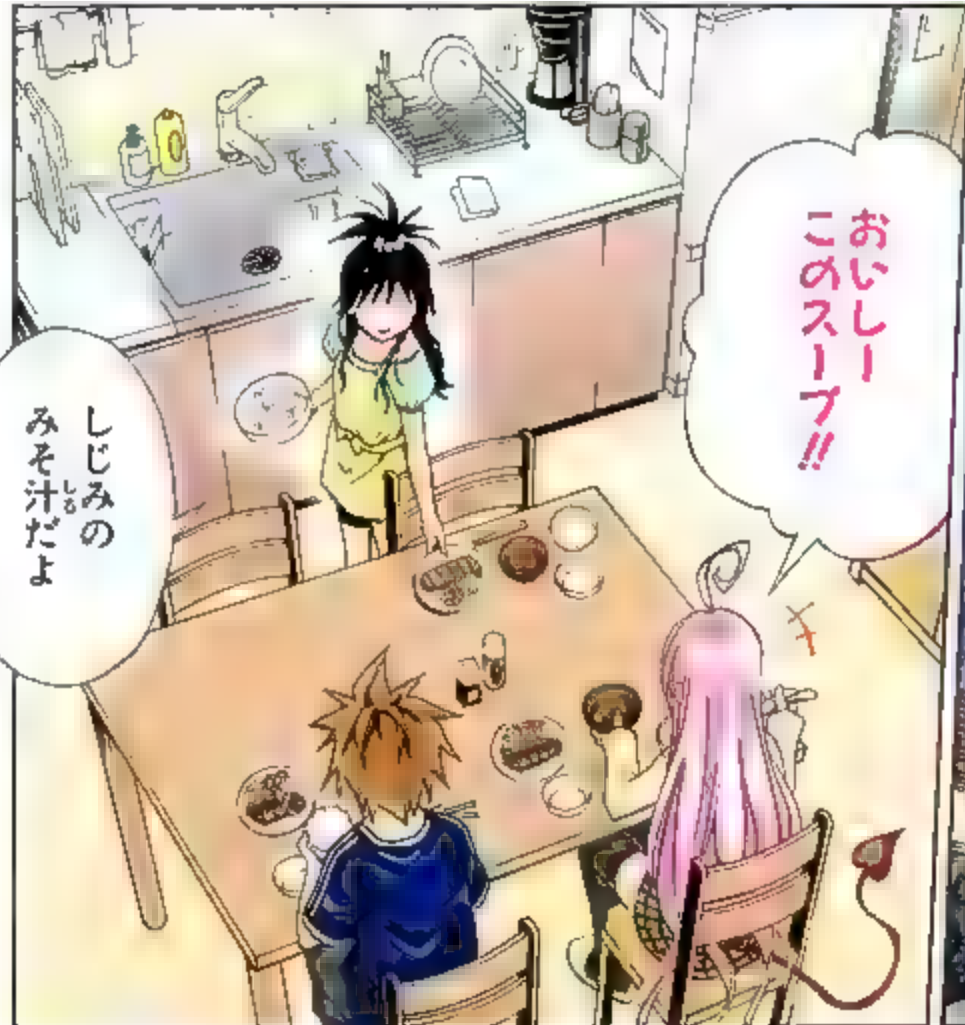








トラブル6
泪われた少女
ねらわれたしまじゅ



しじみの
みそ汁だよ

おいしー
このスープ!!



へー地球の食べ物って
おいしーんだね
美柑!

ちゅちゅちゅ
甘いよララさん

作る人の
ウデってヤツ?



なあ...

また厄介な事に
なっちゃった!



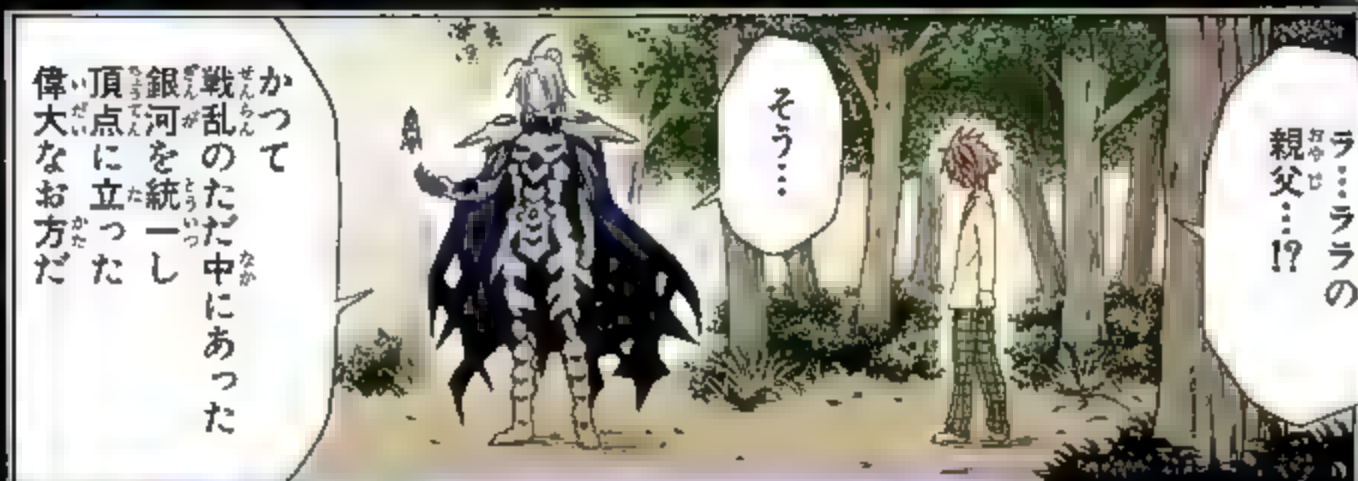


何の用だよ
ザステイン

リト

君にララ様のお父上
デビルーク王直々の
メッセージを持ってきた

!?



ラ：ララの
親父…!?

そう…

かつて
戦乱のただ中であつた
銀河を統一し
頂点に立った
偉大なお方だ



うわ…
怖そーな声



結城
リト

…よオ



では…

心して
聴くように

ザステインから
話は聞いてるぜ

てめエをララの
ファイアセ
婚約者の一人として
認めてやる

やっぱそーゆー
話か

地球人は貧弱
らしいがな

あのララか
初めて好意を
抱いた程の男だ

お前かどれほどの
器なのか
オレは期待している

ああとんだ
話がデカく
なっていく...

いいか

いすれ
オレが決める
「婚姻の儀」

その時までフフを
守り通してみろ

てめエの存在は
すでに銀河全体に
知れ渡っている

他の婚約者候補ともは
遅かれ早かれ
必ずお前のもとに
現れるだろう

てめエから
ララを
奪いとるためになー!!

そいつらからララを
守り通し無事
婚姻の儀を迎える
事ができたなら

てめエが
オレの後継者だ

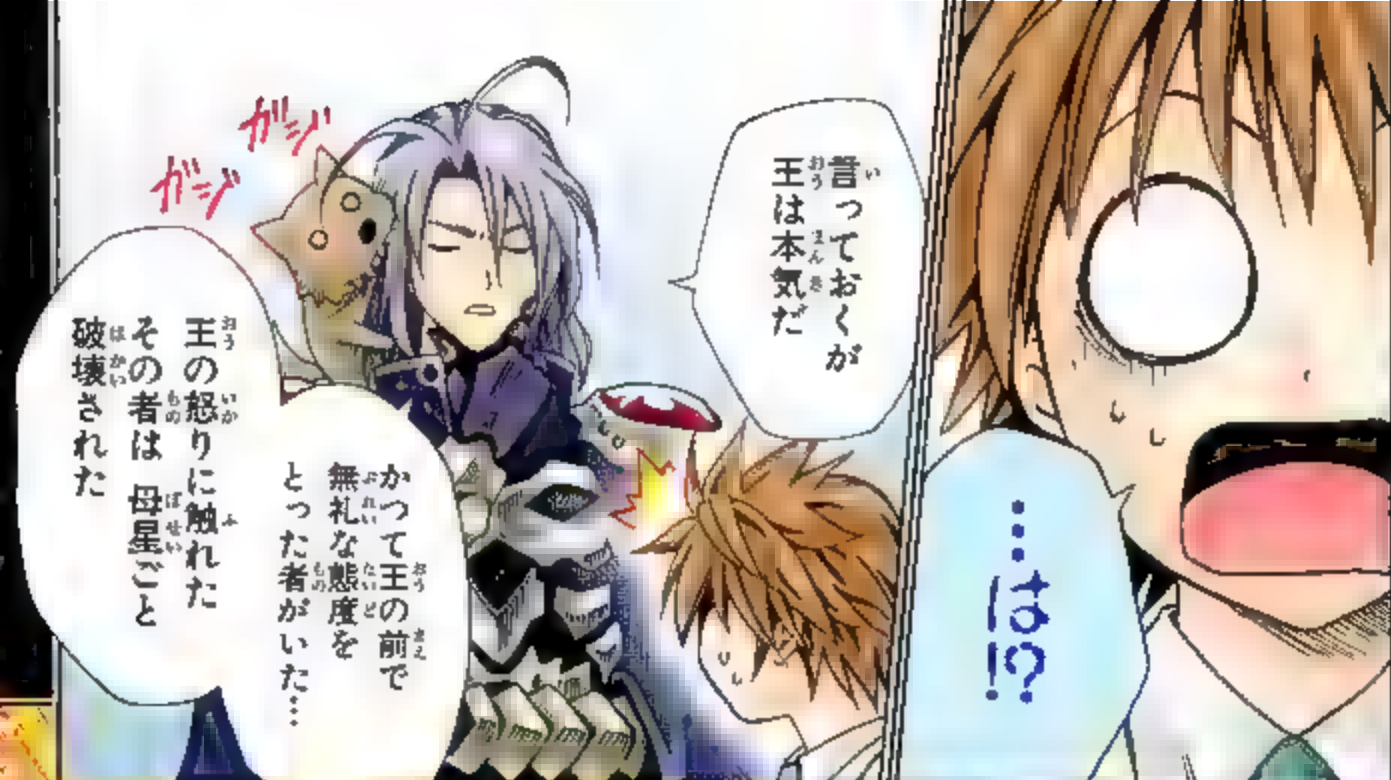
たかもし
ララを奪われ

てめエが
オレの期待を
裏切ったなら
……

その時は
てめエの命

ちっぽけな
その惑星ごと
ぶっ潰す!!

……覚えとけ

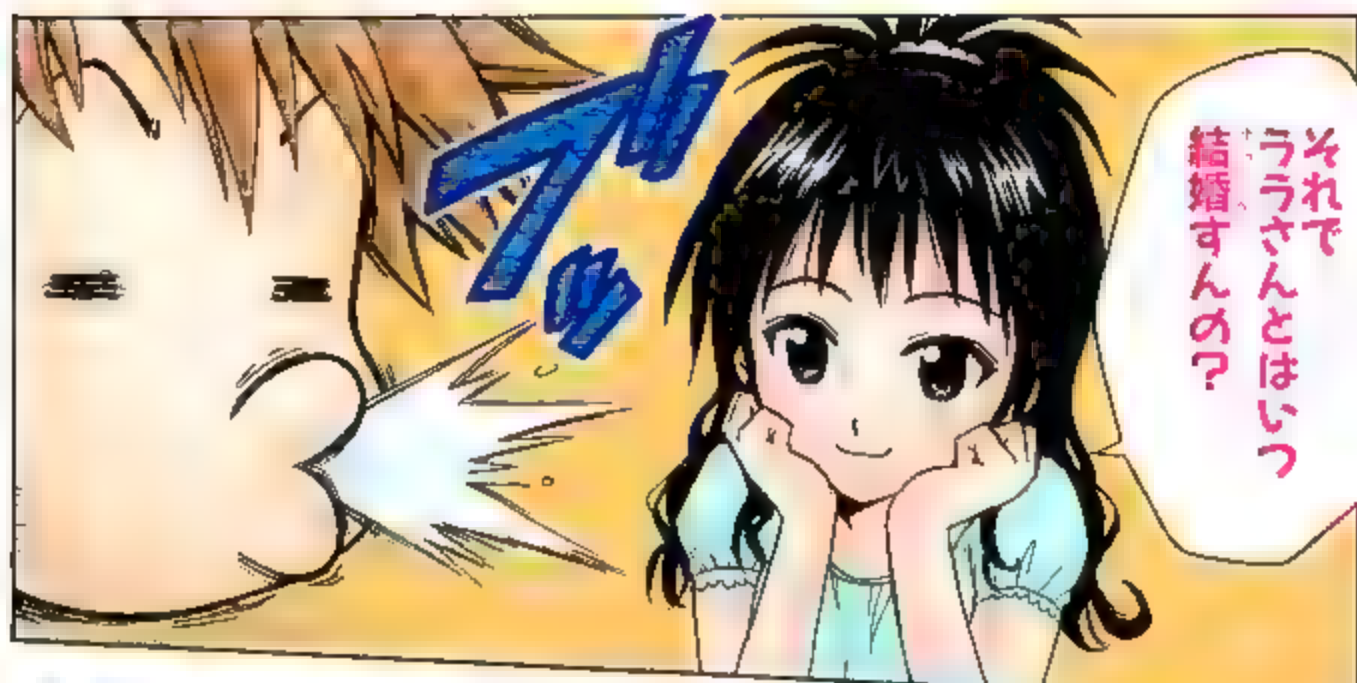




ただの高校生
なのに...



地球の運命
せお ちきう うんめい
背負っちゃった!!!



うーさんが来てから
家が明るくなって
うれしーよ
あたしは

オレの心は
真っ暗だよ…

けど…少しだけ
うーの気持ちか
わかった気が
するぜ

あんなにチヤクチヤな
親父じゃー
家出したくも
なるかもなア

リトー

トト

ご飯も食べた事だし
一緒におつね
入ろーよ!

は!?

おお
おつね!!?

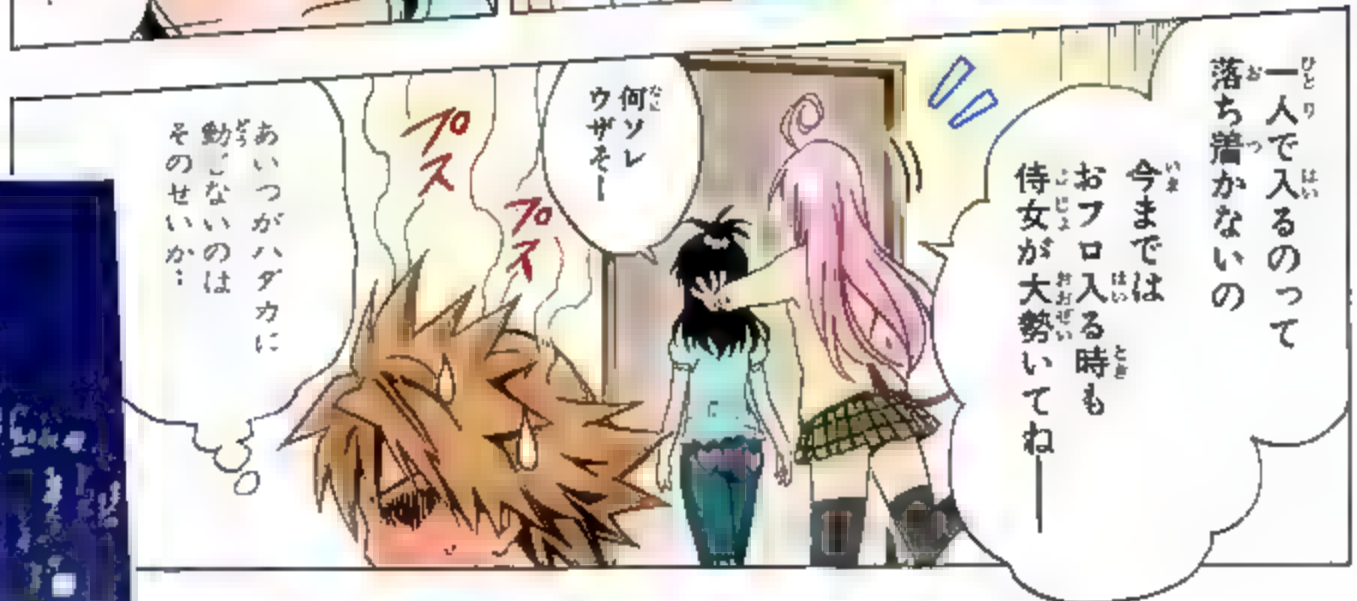
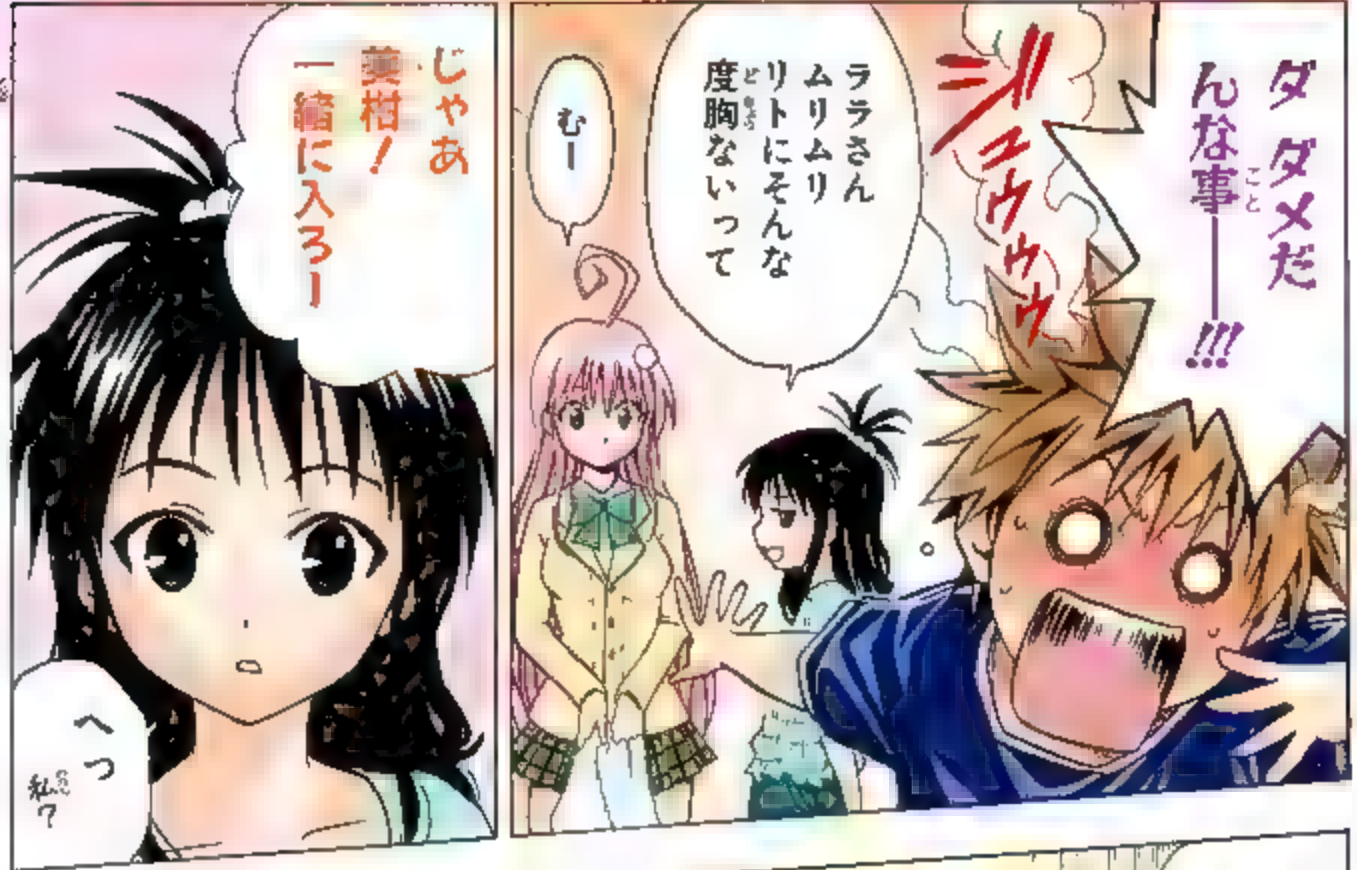
一緒!!!?

あん♡

くすぐりたいよ
リト〜

もっとしっかり
あッ
洗って♡





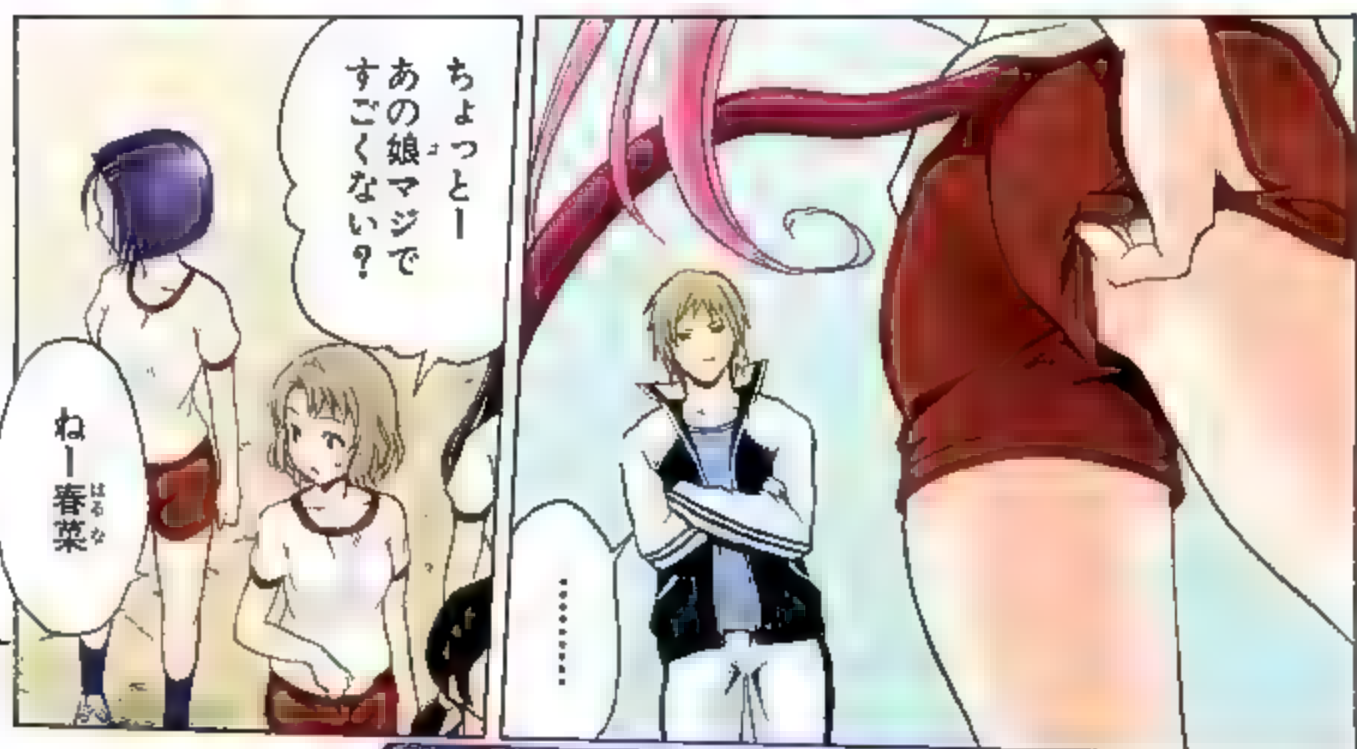
よいい

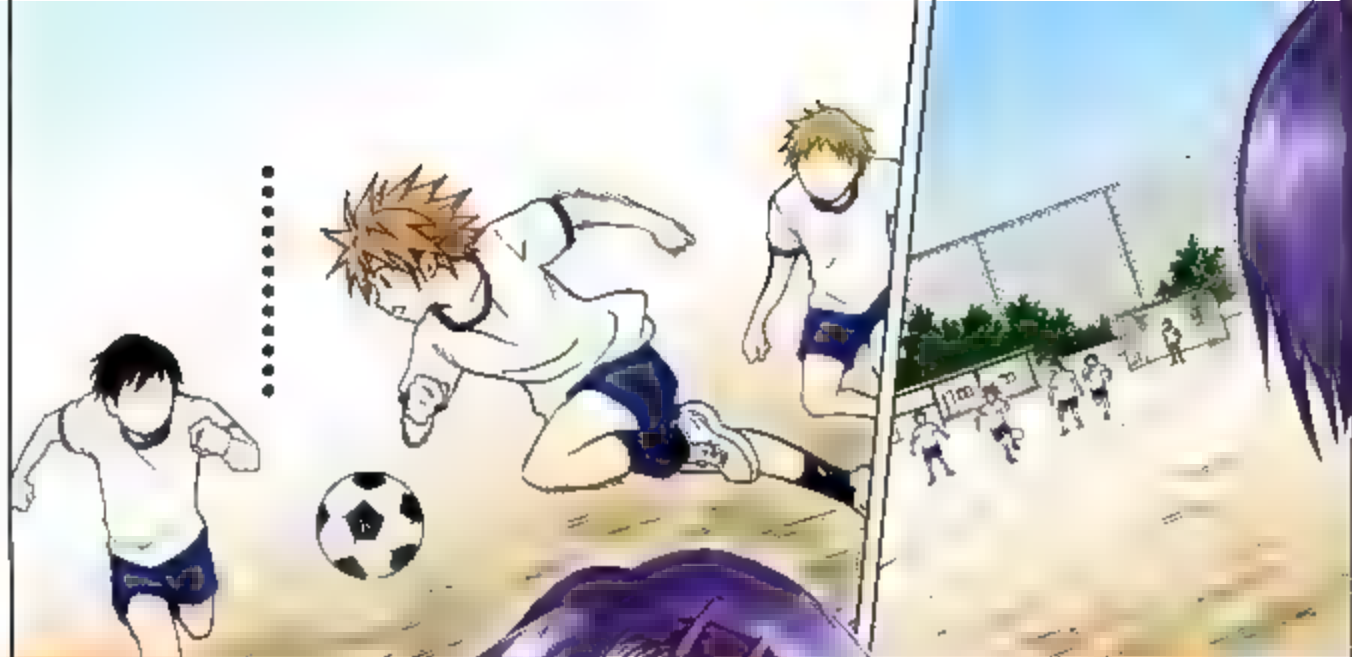
1/10-1

ほ！

10秒
びょう
9

ひや...100M...





もーっとうしたの
はるな
春菜っ!!

ま 今、
小ふいでカワイイこと!

んん

なーんか
さいきん
最近ボーッと
してる事多いよ
はるな
春菜~~~~!!

ムニョッ★

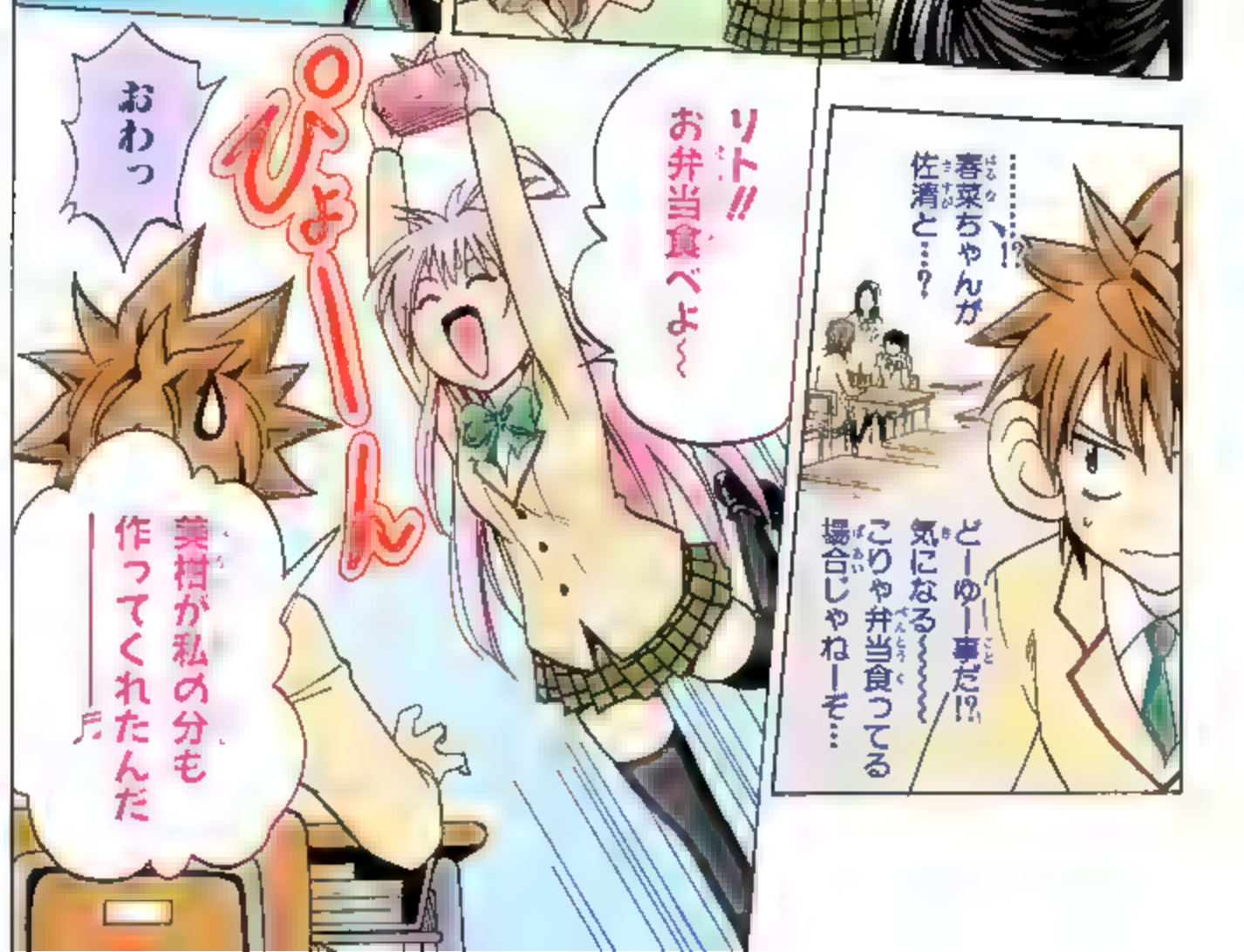
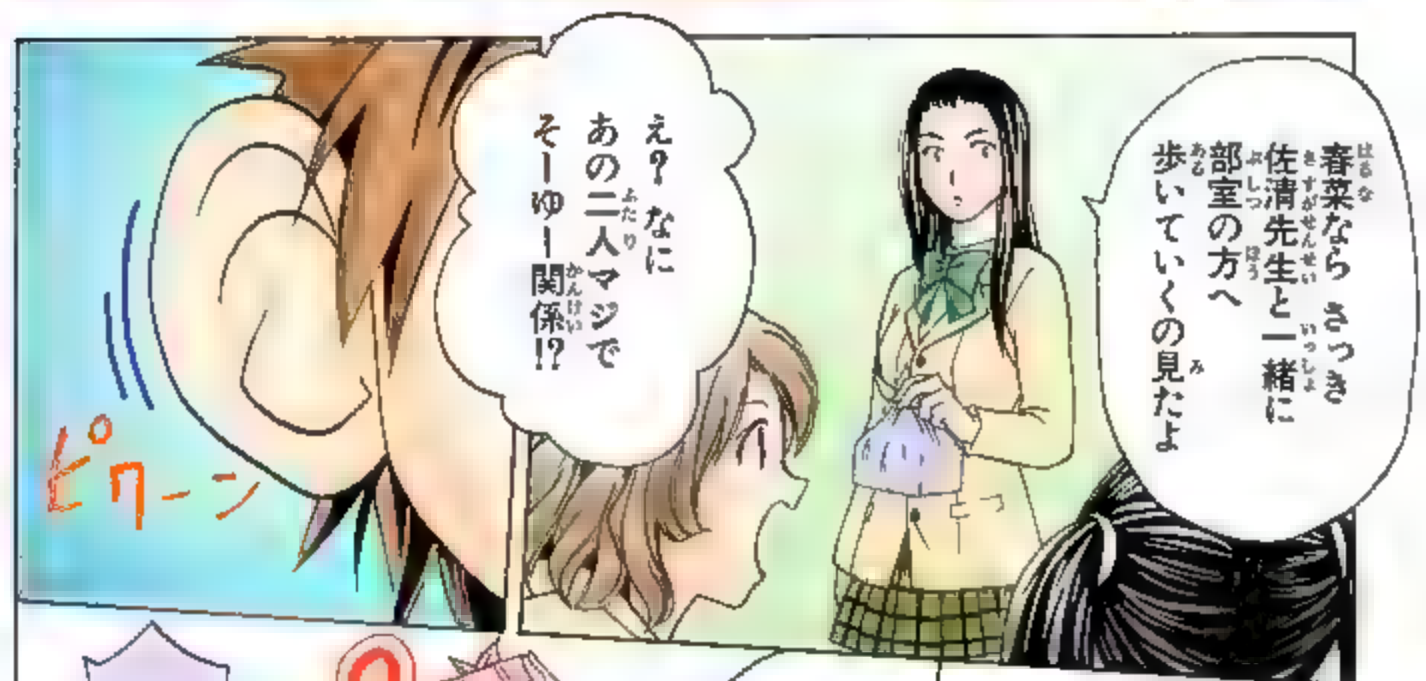
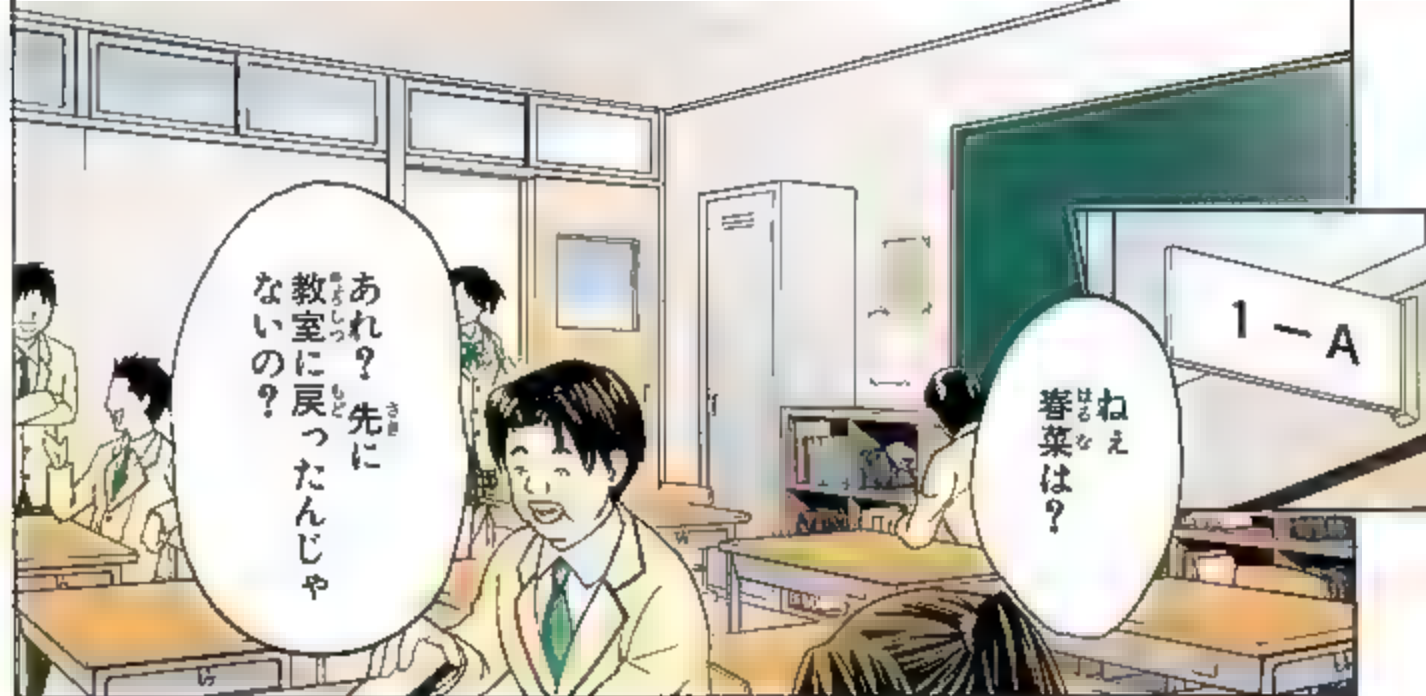
キーコーカーン

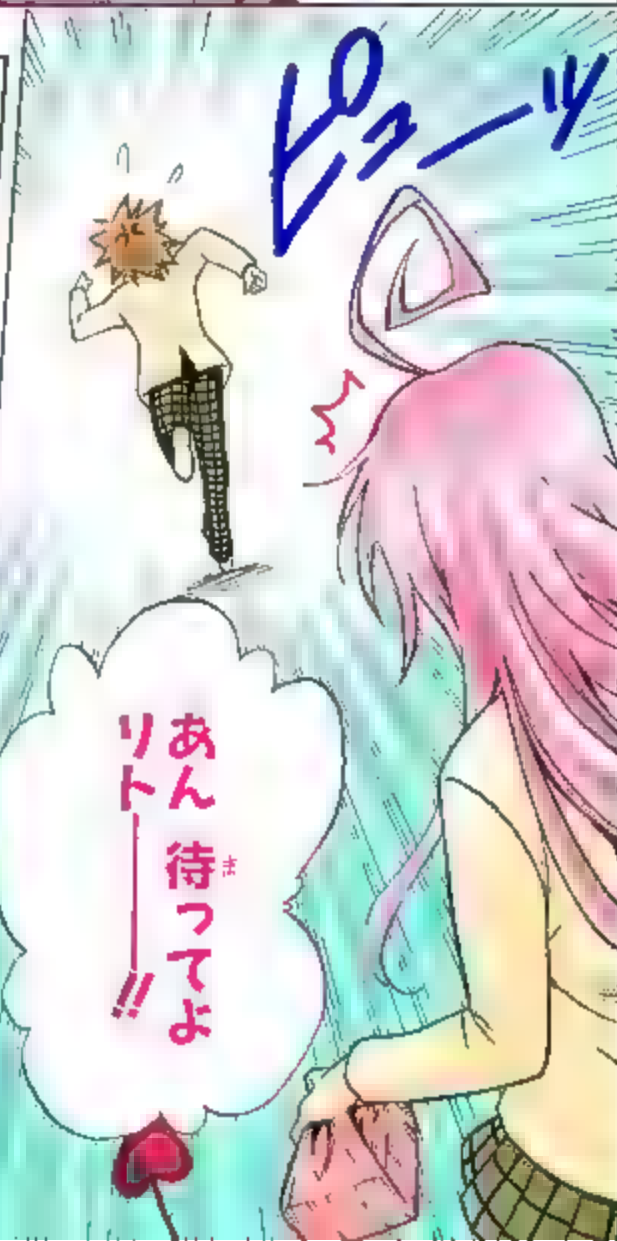
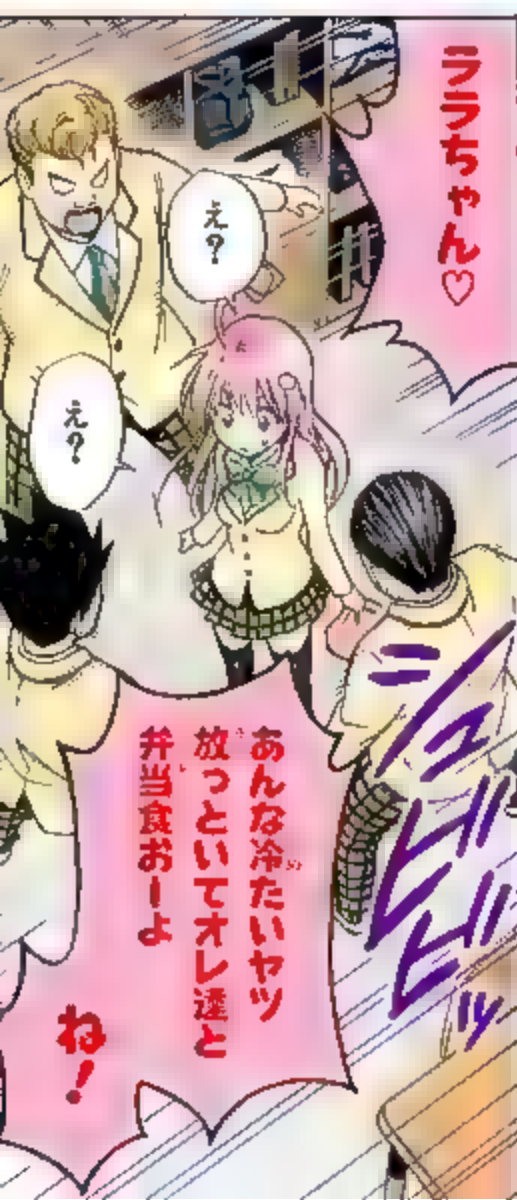
ちちがうよ
そんなんじや
ないって~

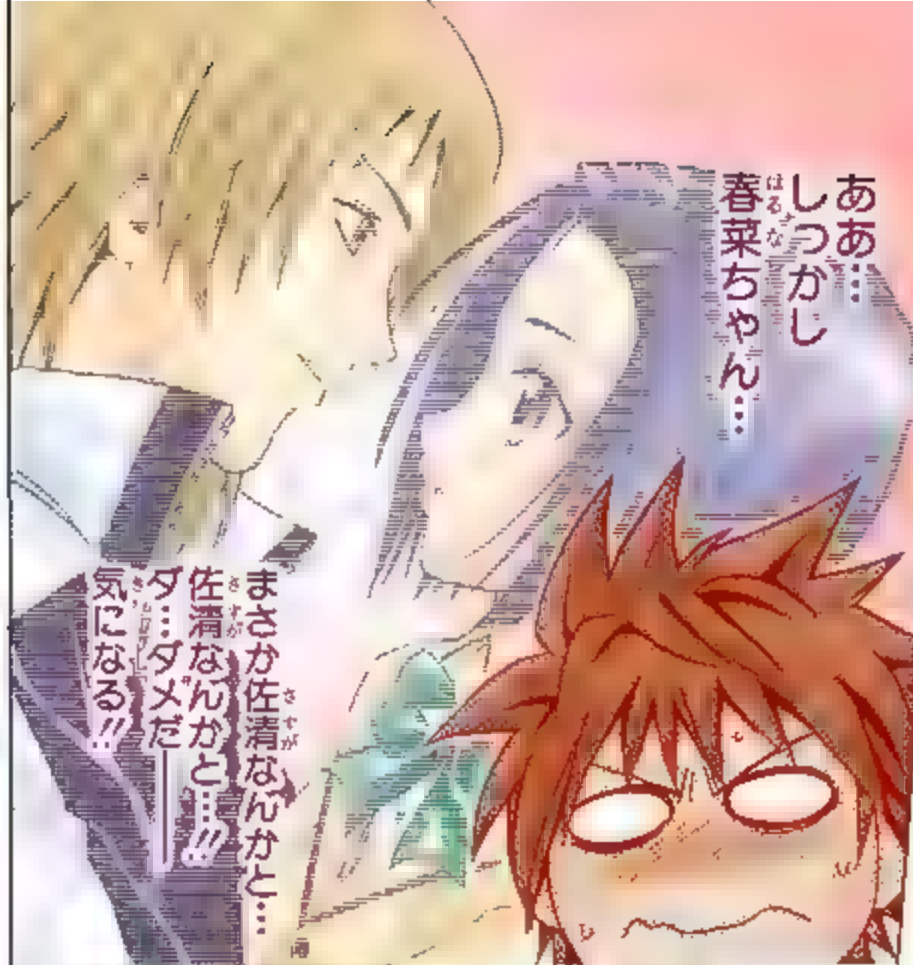
わかつた
さすのせんせい
佐清先生
でしょー!!
カッコイイもんね

さては好きな男でも
できたか?









ああ…
しつかし
はるな
春菜ちゃん…

まさか佐清なんかと…
佐清なんかと…!!
ダメだ
気になる!!



ふう…

ララのヤツ…
少しは人目とか
考えろよな…



!?

フルル



よし!
見に行こう

アッ



この声…
佐清!?

ララの事を
知ってる…



デビルーク星の
姫君の事で
話がある…

!!?

今すぐ
会えるかな…



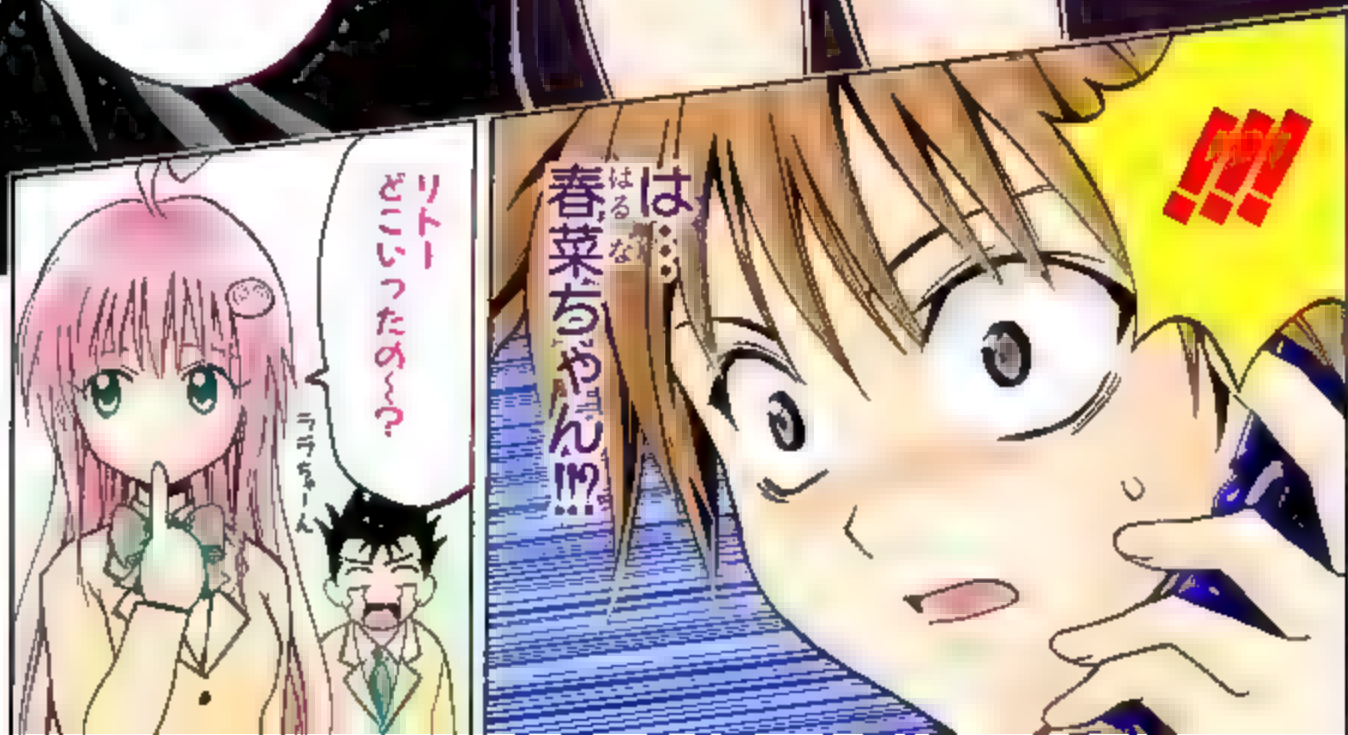
…やあ
結城リト君

?
だ…誰だよ



断るなら

おんな
同じクラスの女が
ひとり…大変な事にな
るかもねエ〜



は…
はるな
春菜ちゃん!!!

リトー
どこいったの〜?

!!!

第1話

「イマジンソードの威力を甘くみないでほしいものだ」
一瞬の閃光。ザスティンの振り払った剣は、デビルークの敵である組織に対し、激しく咆哮をあげ周囲の大地ごと切り裂く。

「お／おぼえてやがれ～／」

「そ、そうよ／こんなことしても、こ、こわくなんかないんだからね!!」

よくあるセリフだが実は誰も使わないセリフと、ちょっとツンなセリフを残し逃げていく敵組織。

「まったく…懲りない奴らだ…」

(もにゅもにゅ♪)

「ザスティン隊長／」

ザスティンの部下、金髪オールバック男ブワッツ、そして黒髪のオールバック男マウルが慌てて彼のもとへ駆け寄る。

「あわただしいな。また姫様が何かやらかしたのか？」

(もにゅもにゅ♪)

「はい、実はそのお…家出しました」

ぶっ／思わず吹き出してしまったザスティン。

「い、家出？」

「報告によりますと太陽系の惑星に向かったそうです」

「デビルーク王が、至急連れ戻せとのことです」

「わかった、すぐに地球へ向かおう／」

(もにゅもにゅ♪)

「あのお…隊長…実はそのお…」

「どうした？他にも何かあるのか？いつも言っているだろう／用があるならはっきり言えと／」

「いや、さっきから気になってるんですが、隊長の足元で、もにゅもにゅ言ってるタコのような生き物はなんですか？」

「もにゅもにゅ？おわっ／なんだこいつはあ／」

必死に足を左右に振り、タコタイプ生物を追い払おうとする。

「いつの間に／おわっ／離れろこいつ／おっ／あっ」

(っつか気付けよ…)

呆れ返る部下たちの前で、必死にタコ取りをするザスティン。

前途多難だがこうしてララを連れ戻す任務が始まった。

—宇宙船に乗り数時間後—

「何／まさかッ／」

「どうしました／隊長／」

「ここはどこだ？」

(え？道に迷った？大丈夫かこの人…)



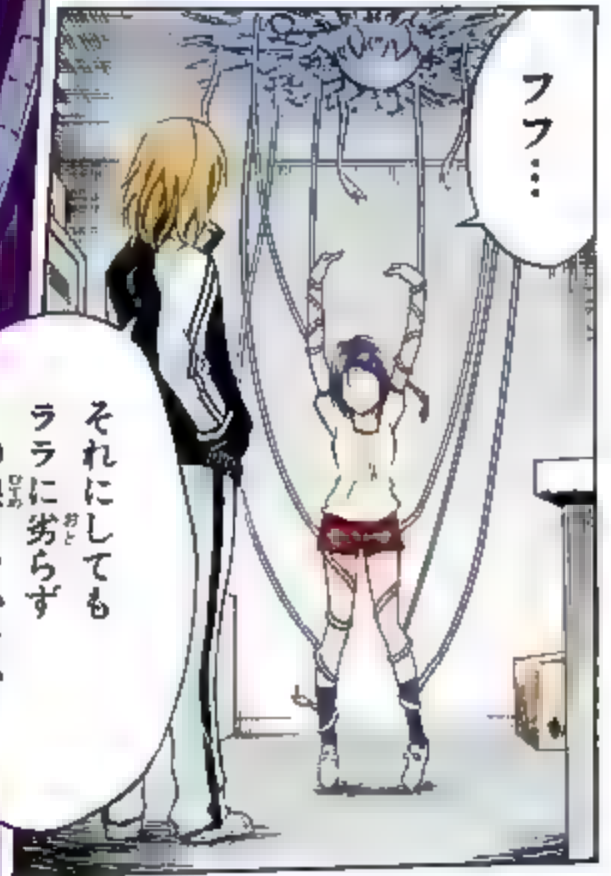
春菜ちゃん!!!

トラブル？
宇宙からの侵入者

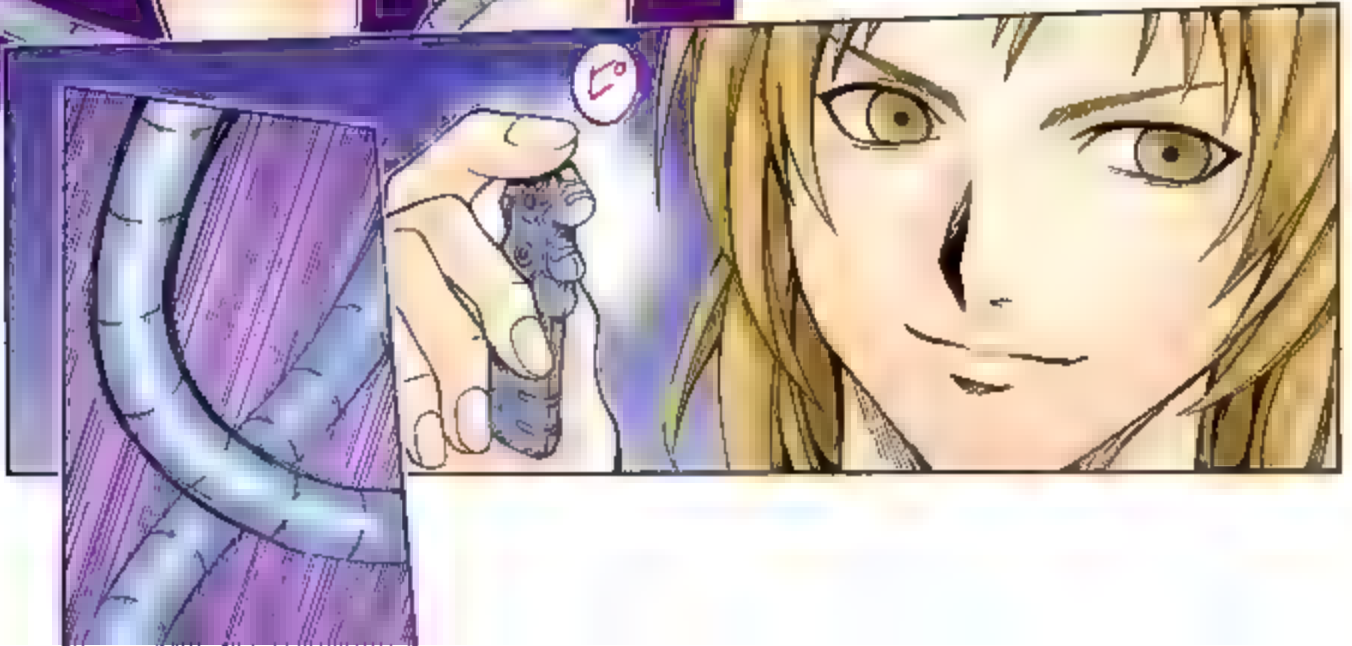
トラブル7
宇宙からの侵入者

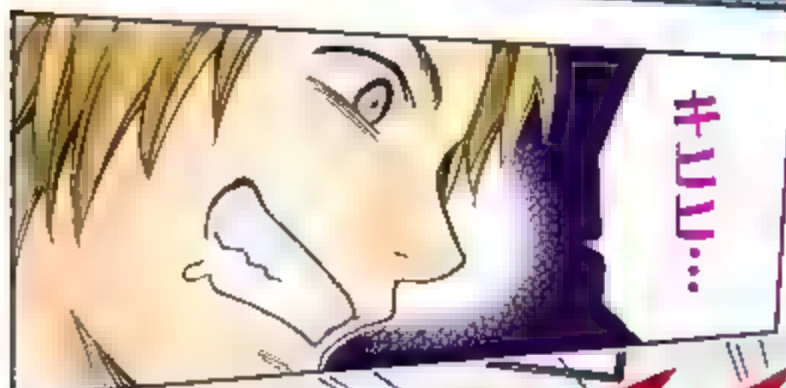
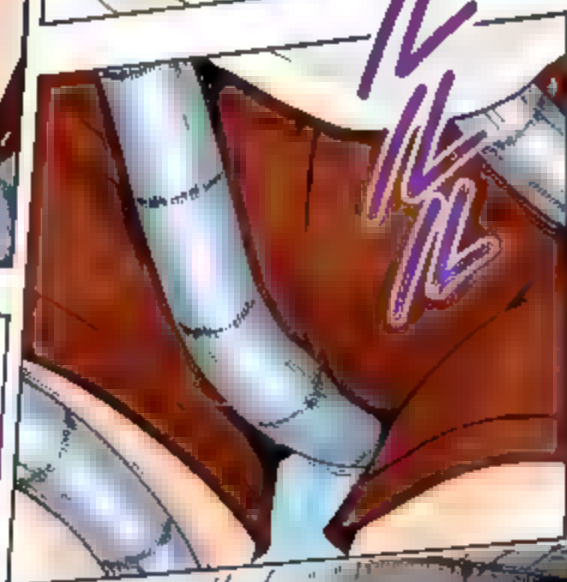
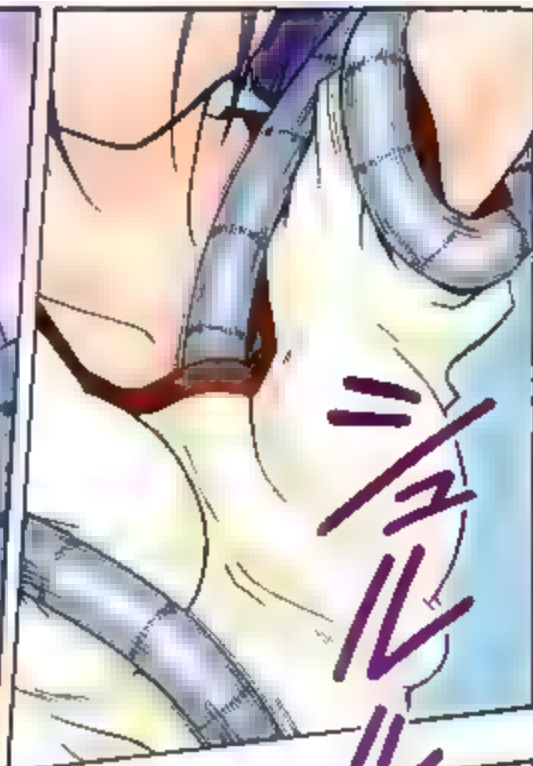
うちゅうからのしんにゅらじゅ



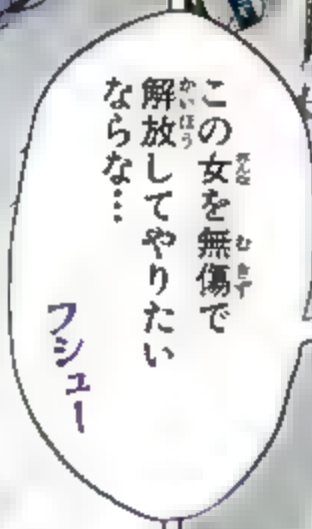
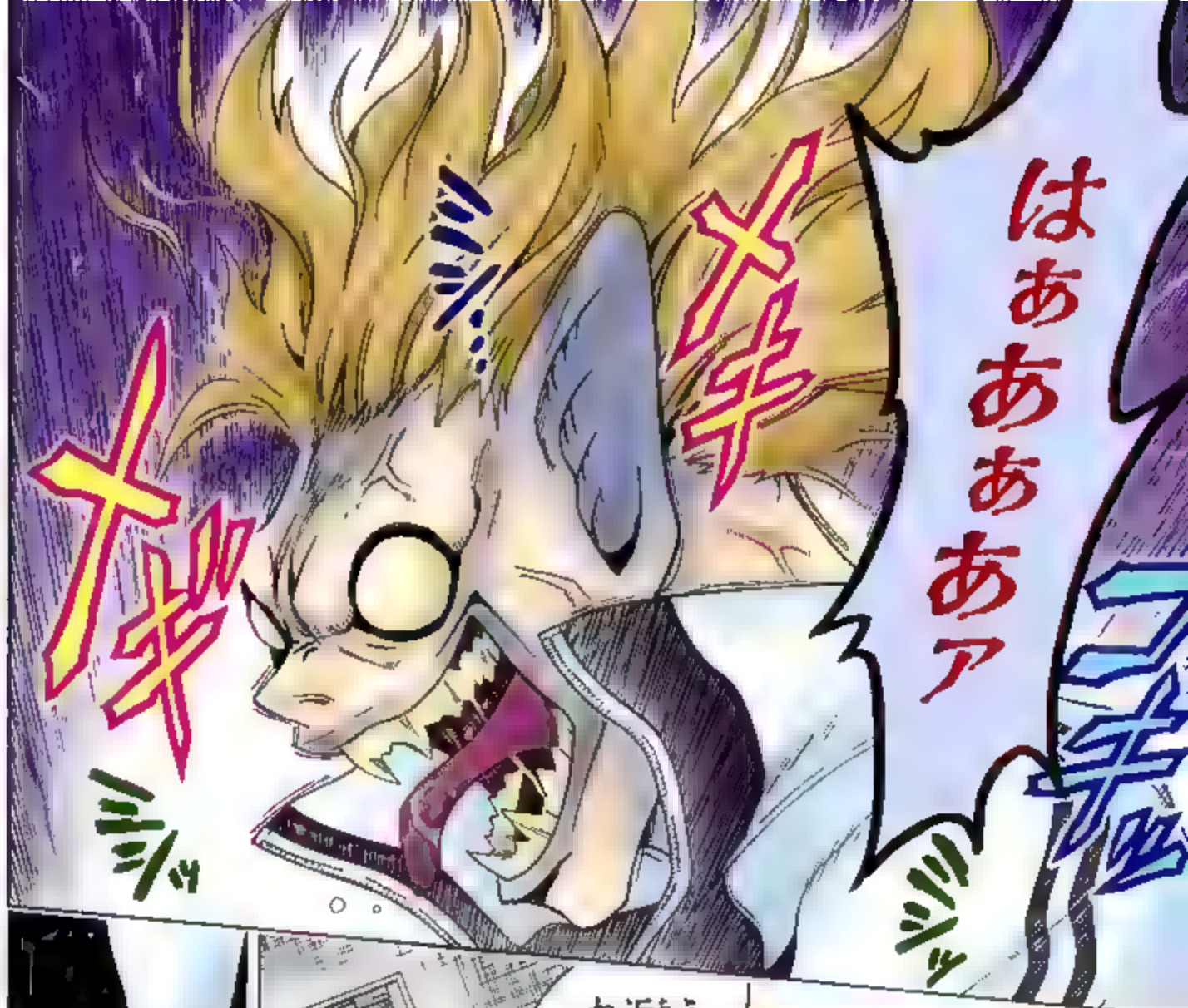


それにしても
ララに劣らず
この娘もなかなか...









地球人は
同族を大事に
するんだろオ?

キヒヒヒ

そう…佐清の姿を
借りてただけ…
…擬態ってヤツさ

全くヒト型に
化けるのは
神経使うぜ…

や…やつは
宇宙人…!!

キヒヒ

い!!!

オレの名^なは
ギ・ブリー

結城^{ゆうき}リト

ララから手^てを
引いてもらおう

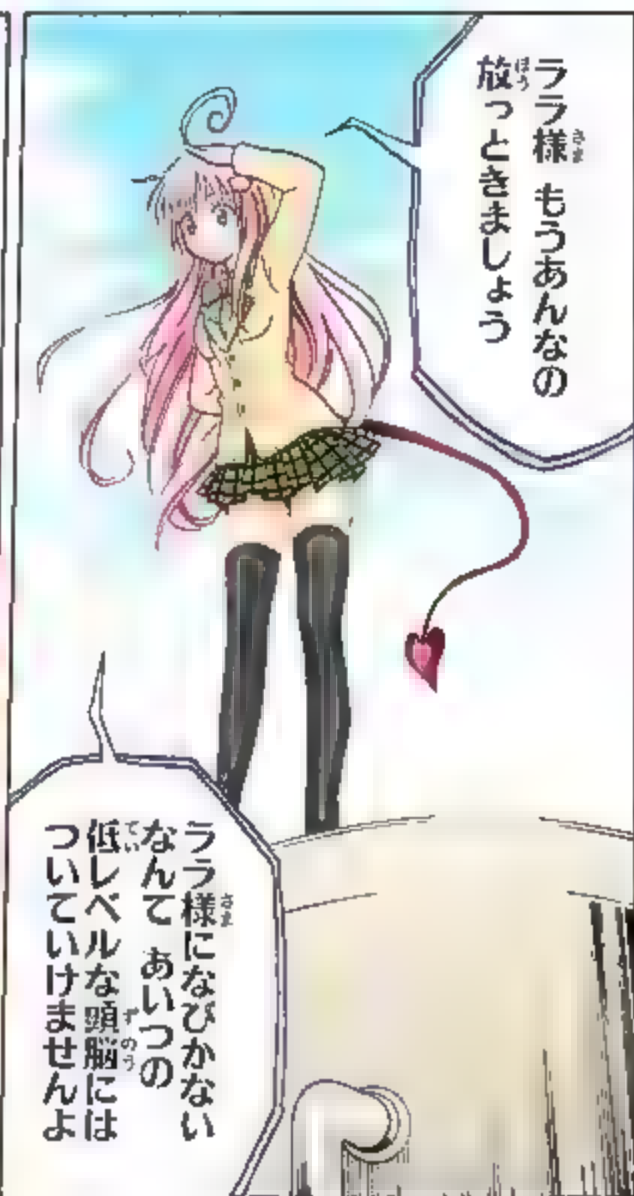
!

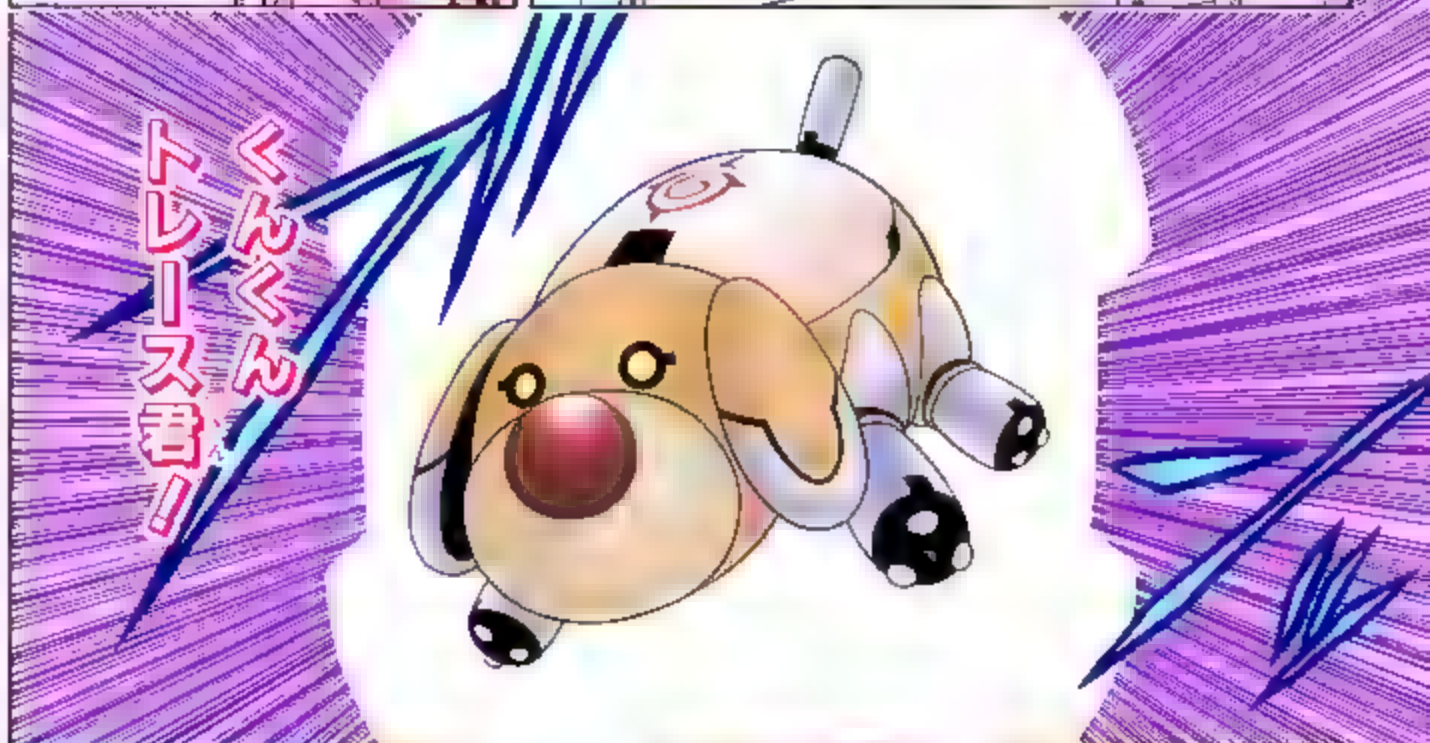
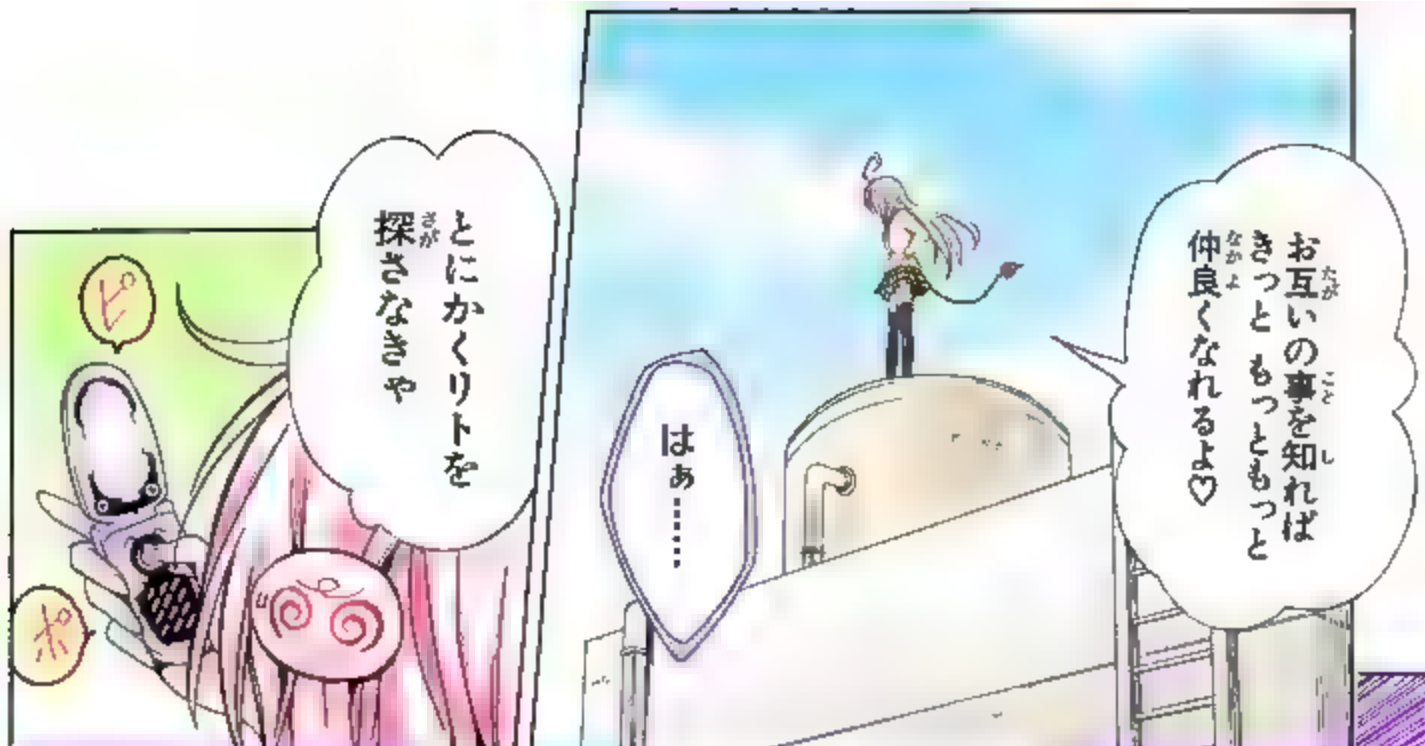
ララと結婚^{けっこん}し
デビルーク王^{おう}の
後継者^{こうけいしや}となるのは
このオレだ
フシュー

お前^{まえ}なんかじゃ
ねえんだよ

応^{おう}じなきや
この女^{めんな}は返^{かえ}さねーぜ?

ま...それもアリかも
しれねーがな
ククク...



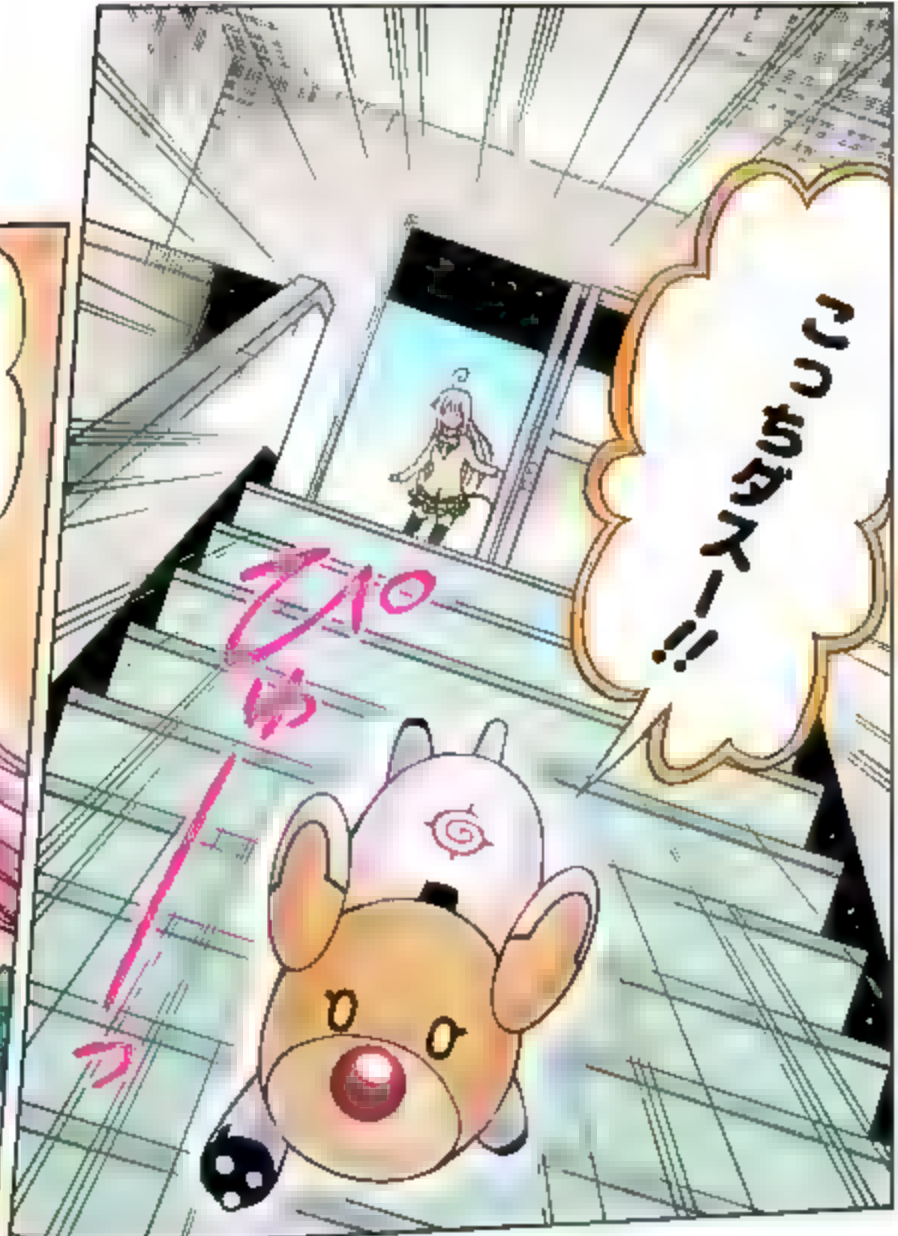




よし行くよ
ベケ!

そーいえば 王宮で
よくサステインが
逃げだした時も
コレで見つけて
ましたよね

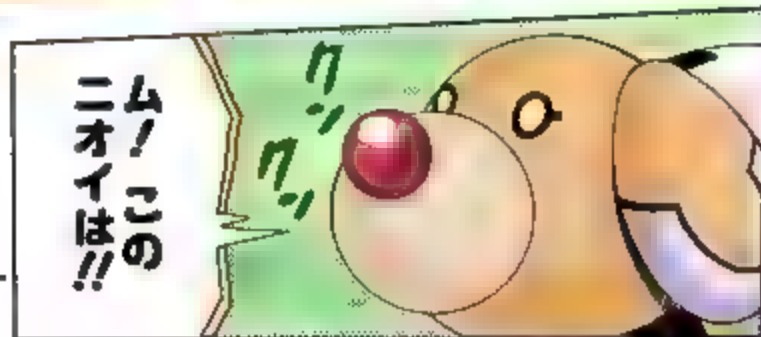
え?
そーだっけ



フンタンクー!!

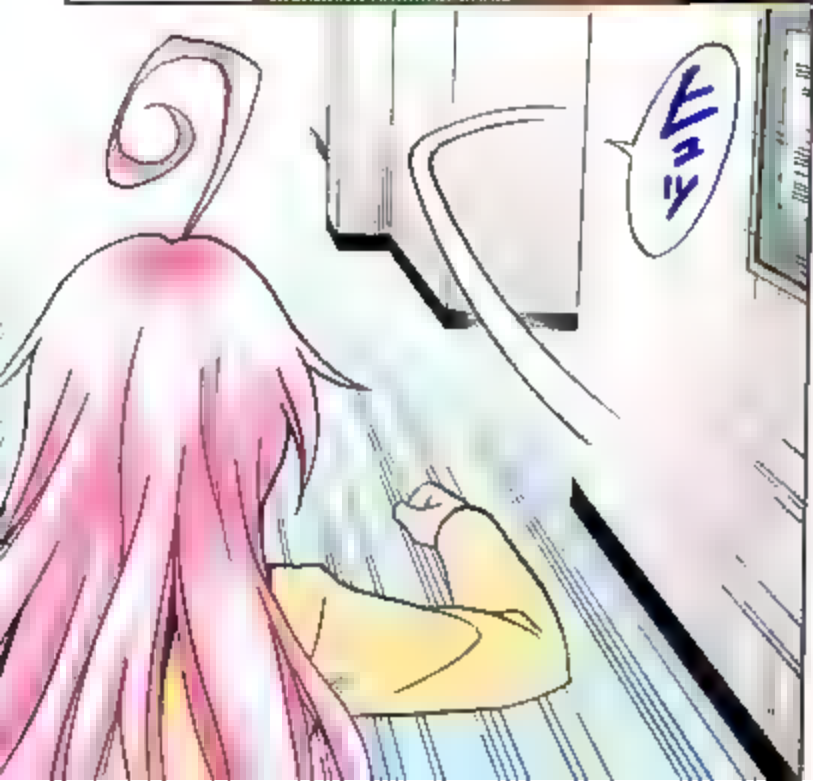
びゅ

っ

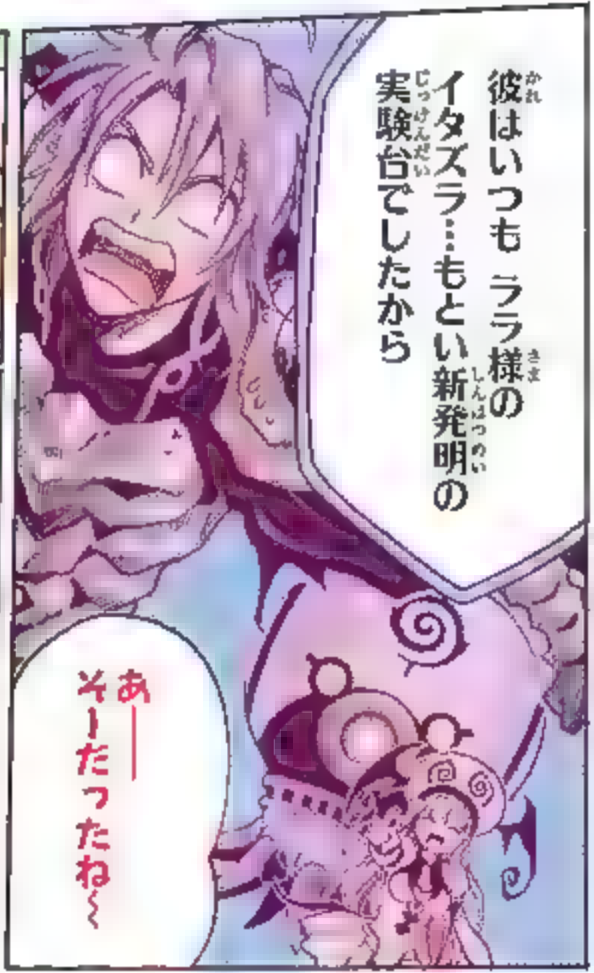


ム! この
ニオイは!!

グッ
グッ



ムッ



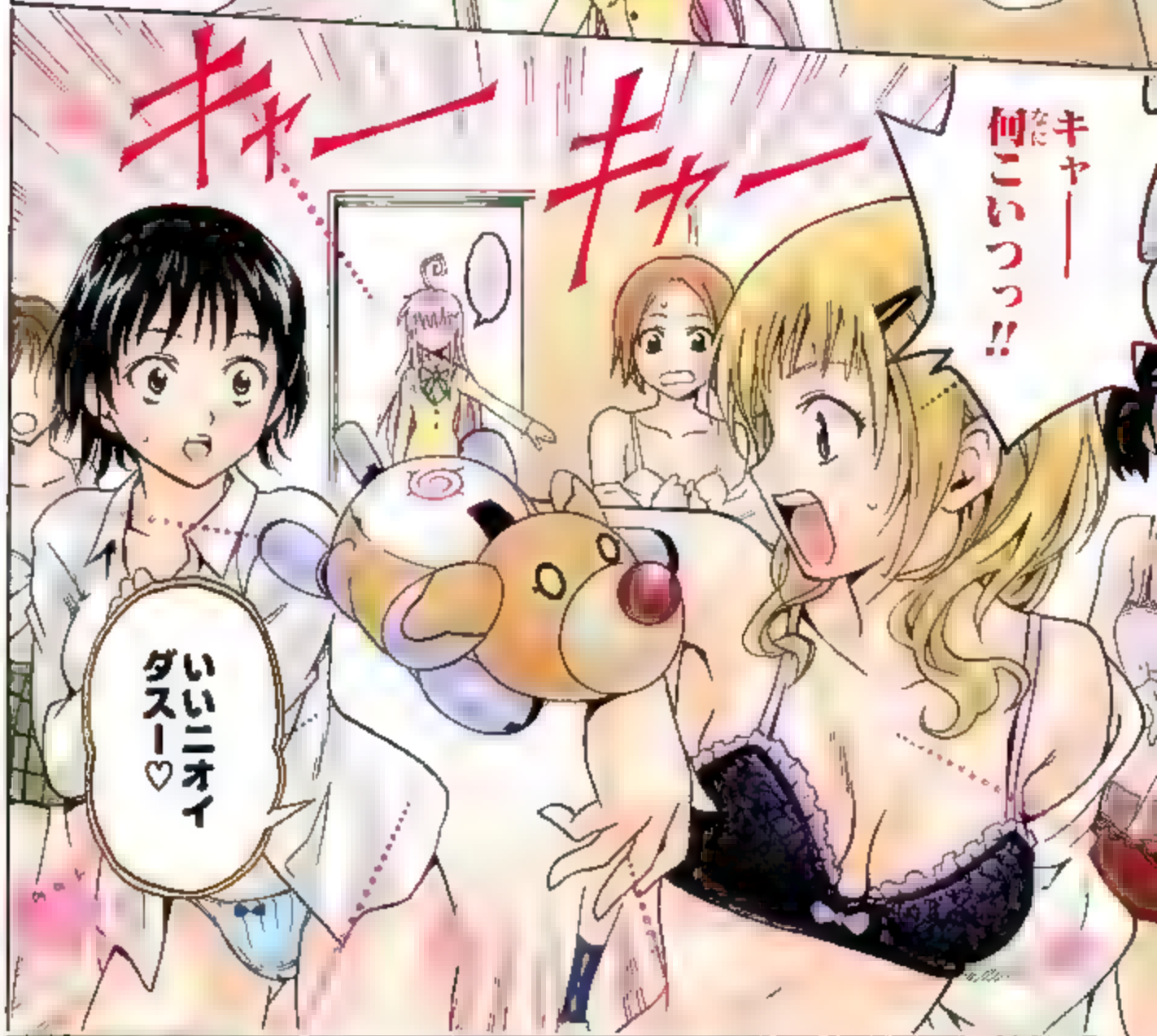
彼はいつも ララ様の
イタズラ...もとい新発明の
実験台でしたから

あー
そーだったね



リト
っ♡

ここにリトが
いるのね!!



キヤー

キヤー

キヤー
何こいつっ!!

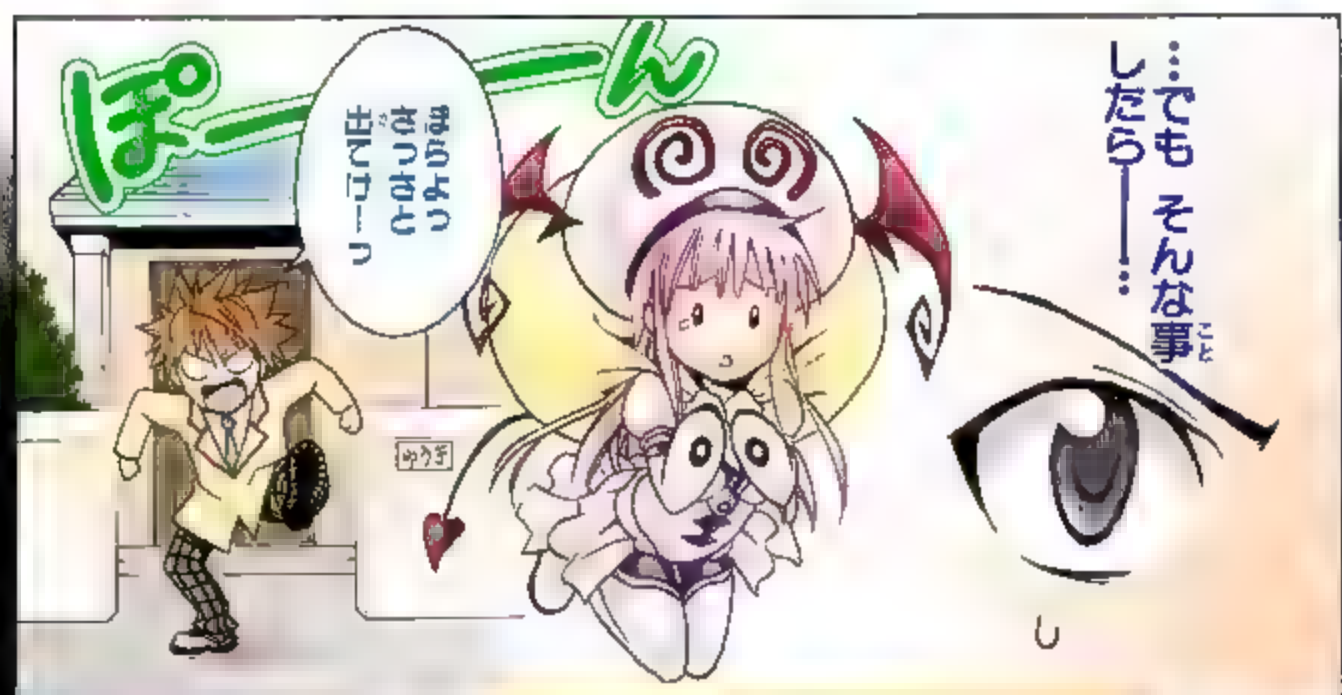
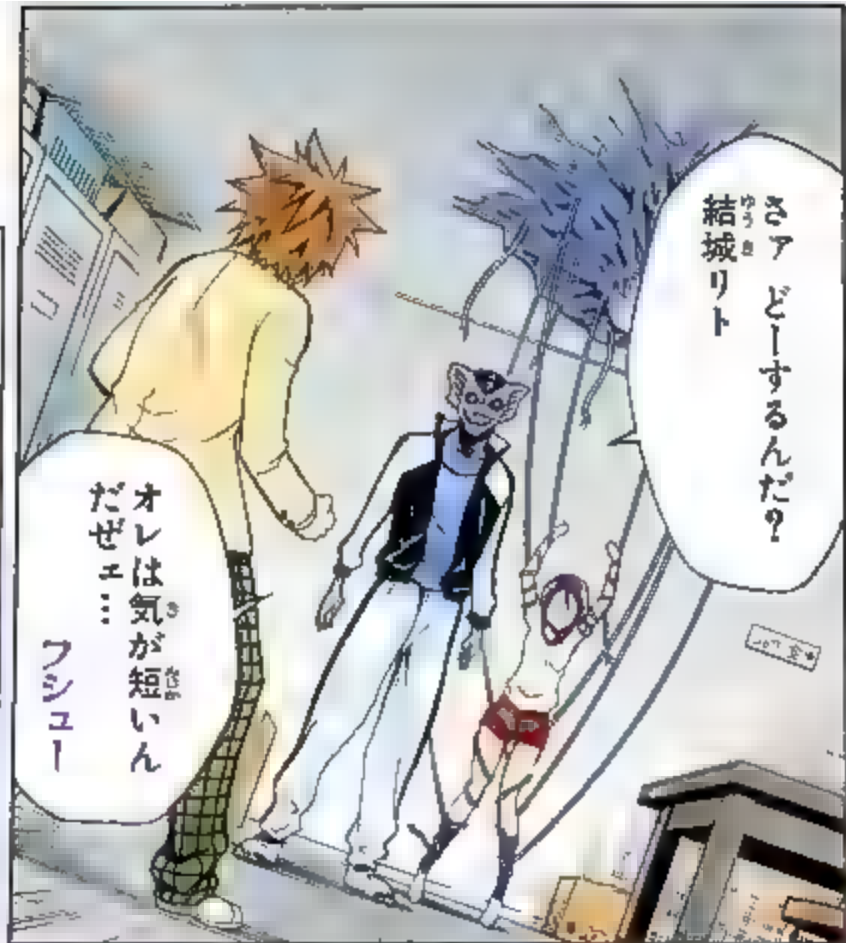
いいニオイ
ダスー♡



ゴ...ゴメンなさい
ダス...

女子更衣室

もっ
マジメに探
さーい!!





てめエー

よくもオレの期待を
裏切りやがったなアア!!!

ぎよえ〜
ううの親父っ!!!

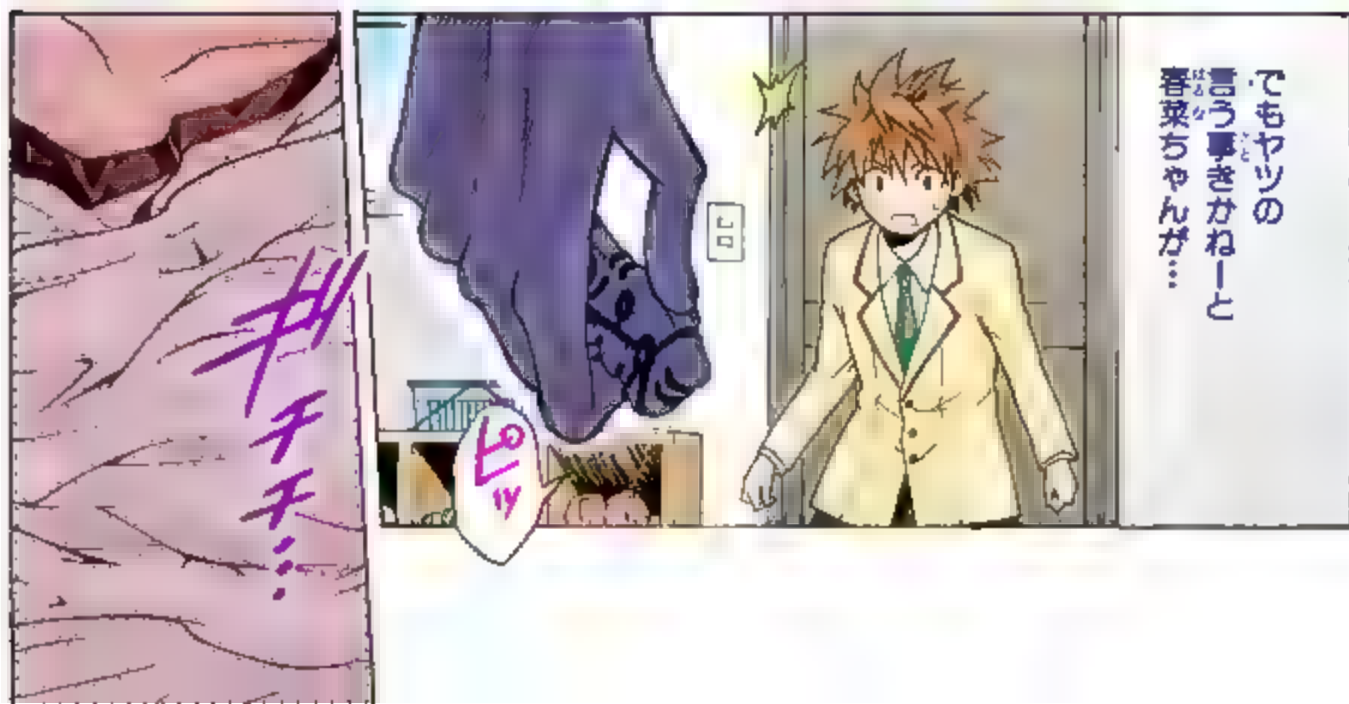
※リトのイメージ



滅殺!!!

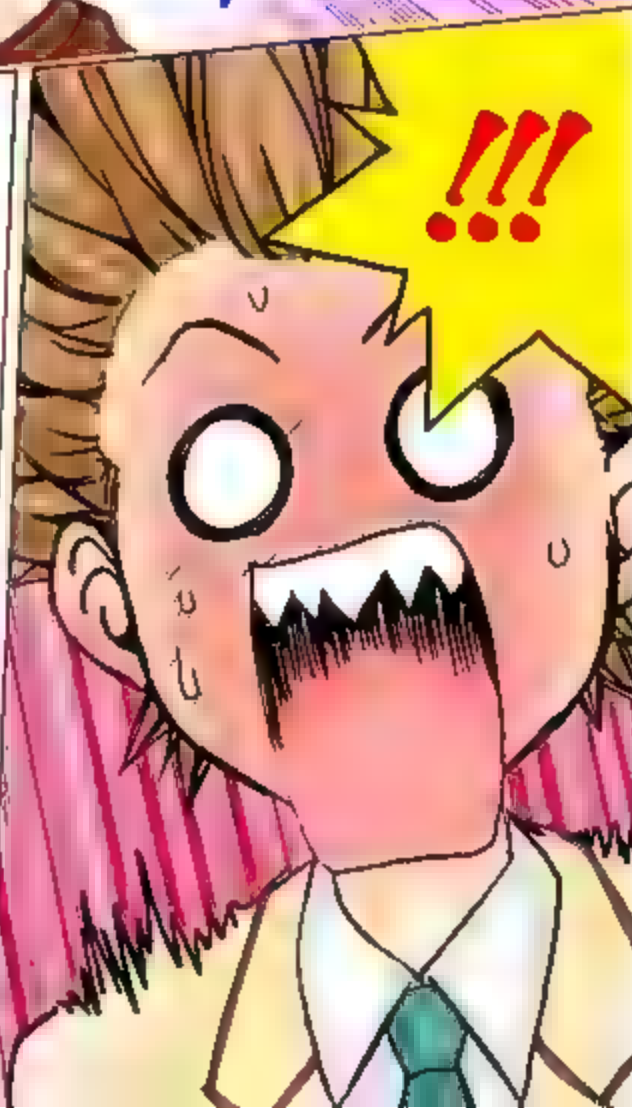
BAGOOON!!

事になんて
ツ...



でもヤツの
言う事きかねーと
香菜ちゃんが...

チチ...





さあ言え！
ララから
手を引くと！！



キビビ...

お次はもつと
大変な事にな
るぜエ

フシユー



カンケーない
女の子を人質に
取って

ひでー目に
あわせて
.....

フッ
フッ
フッ...

それでララが
ふりむくとも
思ってたのか



あ？



て...てめー

ヨロ...

そんな事してまで
ララと結婚したい
のかよ...



ララはオレと
結婚するんだよ

オレがそう
決めたんだ



キヒヒヒ

何かカン違いして
ねーか？ お前



ララは性格こそ
まだガキだが
最高にオレ好みの
ヒト型だ

その上、ララと
結婚すれば
デビルーク王の
支配する銀河は全て
このオレのものになる
と来た
こんなチャンス
見逃す手は
ねーだろ



てめーにとつちや
ララも春菜ちゃんも

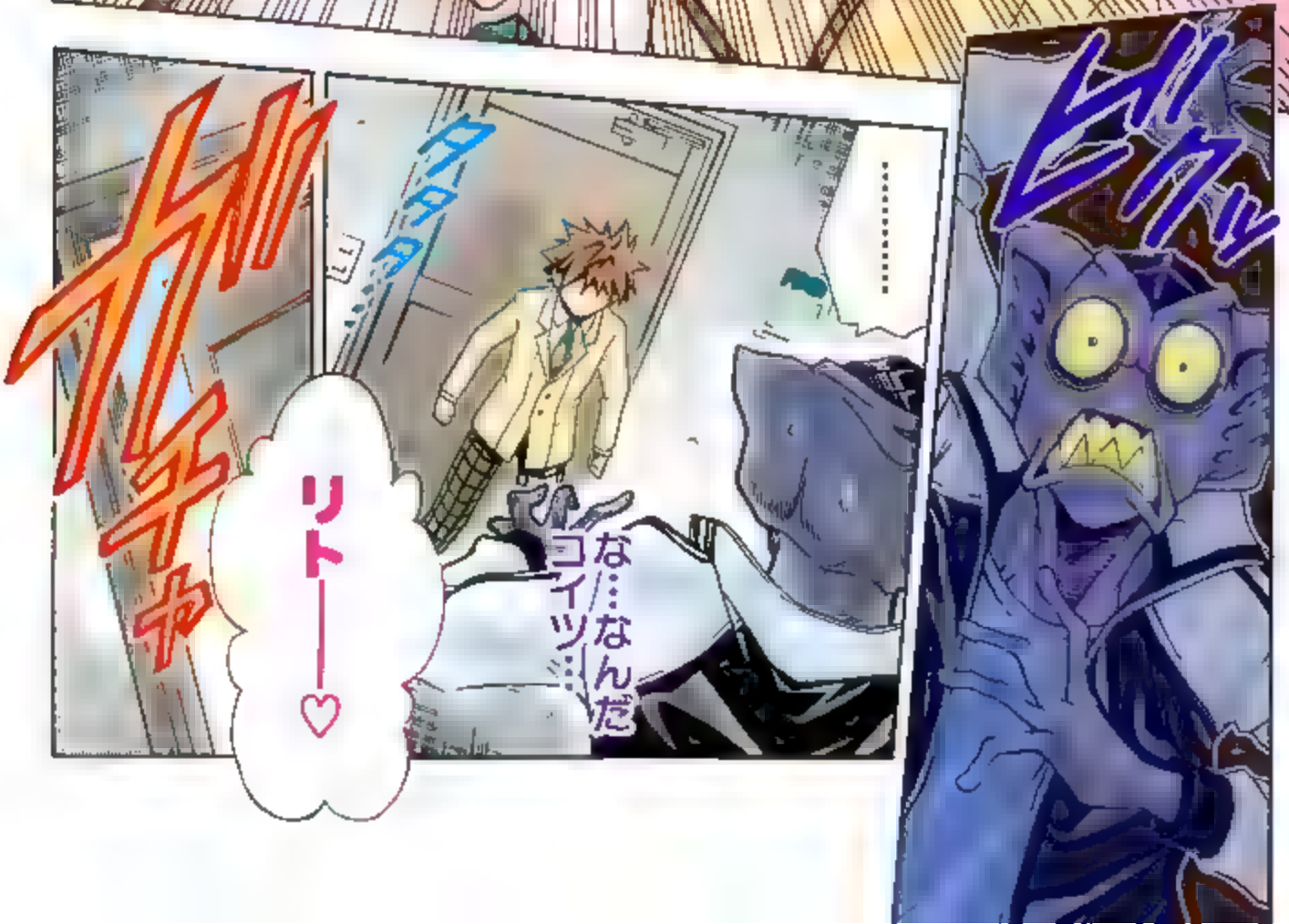
道具みたいなの
もんってワケか…

ハハ！
そんな言い方されたら
オレが悪人みてエじゃ
ねーか



まあ性格だって
教育してオレ好みに
すればいいしなア

ああ最悪だっ!!!
さいあく





こんな所ここに
かくれちゃっ
て
も——♡

やっと
み
見つけた——!!

はっ

げ



なん
何であいつが…

あれ?

え…あいつ
ギ・プリー!?

ララ!

!!



ララ...

お前は
オレのものだ



はるな
春菜!!

ギ・ブリー!
はるな
春菜に
何してやるのやつ!!



それより早く
春菜をはなして!

そのコは私の
大事なトモダチ
なんだから!!



.....



べーっだ

あなたなんか
キライって何度も
言ったでしょ!!!



な!
なんだア!?



だまれ…

ララ…



オレを拒むなら!!
ぜんいんじごく
全員地獄を見る
こと
事になるぞ!!!

このギブリー様の
真の姿でなアア!!



デジタルカラー版

To LOVE るーとらぶるー

I 巻

矢吹健太郎

© 矢吹健太郎 2006, 2012

長谷見沙貴

© 長谷見沙貴 2006, 2012

初版発行 2006 年

デジタル版発行 2012 年

発行所 集英社

<http://www.shueisha.co.jp>

この作品は、著者直筆のカラー原画に加え、著者の原画をもとに集英社でデジタル彩色を行った特別編集版です。

本作品の内容あるいはデータを、全部・一部にかかわらず、無断で複製、改竄、公衆送信（インターネット上への掲載を含む）することは、法律で禁じられています。また、個人的な使用を目的とする複製であっても、コピーガードなどの著作権保護技術を解除して行うことはできません。